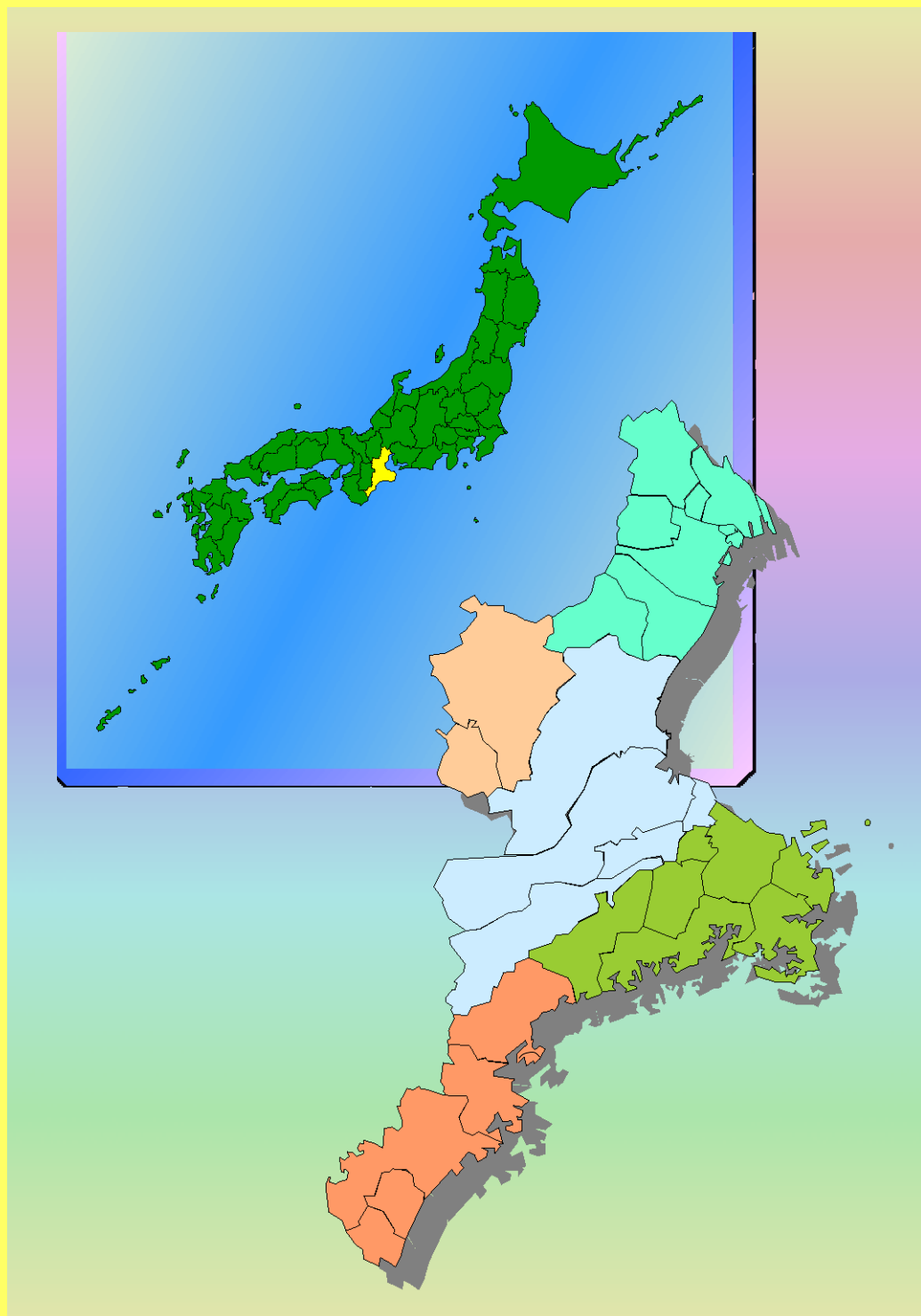


2022

統計でみる

三重のすがた



令和4年5月

三重県戦略企画部統計課

はじめに

「統計でみる三重のすがた」は、様々な統計情報をもとに三重県の状況を明らかにするため、都道府県別や市町別の統計データを分かり易くまとめたもので、県民の皆様に広くご活用いただくことを目的としているものです。

全国における三重県と併せ県内の各市町の状況を把握していただけるように、全国都道府県区分地図及び三重県市町区分地図の両方のグラフを併記して本書を作成しました。

本書が、皆様の日常業務や学習活動の参考資料として、幅広くご活用いただければ幸いです。

令和4年5月

三重県戦略企画部統計課長

ご利用にあたって

- 1 各種の統計資料は、可能な限り編集時における最新年次のを収録しました。
- 2 統計数値の算出方法及び出所等は、各項目の脚注に示しました。
- 3 統計表は主に公表されている統計資料を基に統計課が集計、指数化等の加工を施した2次統計となっています。
- 4 都道府県及び市町の順位は、数値を見やすくするため単純に指標値の大きい方から順位を目安として付したもので、それ以上の意味を持つものではありません。
- 5 記載した数値が同じであっても、四捨五入前の数字で順位付けをしています。（四捨五入後の公表数値しか得られない場合を除く。）また、元数値により地図の色区分をしています。
- 6 統計数値の末尾を四捨五入したもの、または、分類不詳等のため部分の合計値が全体の数値に一致しない場合があります。
- 7 年は暦年(1月～12月)、年度は会計年度(4月～翌年3月)を示します。
- 8 統計表中の記号の意味は次のとおりです。

「－」……ゼロまたは該当数字のないもの 「***」……データが得られないもの
「X」……秘匿（公表できない）数値 「△」……比較減のもの

本書のデータは三重県のホームページの「統計情報/みえDataBox」からダウンロードできます。

<URL> <https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

「統計情報/みえDataBox」には、このほか様々な統計情報が収録されていますので、是非ご利用ください。

なお、政府統計については、各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データの検索をはじめとした、さまざまな機能を備えたポータルサイト「e-stat」があります。こちらについても、是非ご活用ください。

<URL> <https://www.e-stat.go.jp/>

※統計情報の掲載について万全を期していますが、掲載データの利用による責任は負いかねますので、掲載データの利用は利用者の責任において行ってください。

本書についてのお問い合わせやお気づきの点は下記までご連絡ください。

三重県 戦略企画部 統計課 分析・情報班
電 話 059-224-3051
F A X 059-224-2046
E-mail tokei@pref.mie.lg.jp

目 次

		頁
【地図】	三重県の市町区分地図	
【人口・世帯】	01 総人口	1
	02 人口密度	2
	03 年少人口割合	3
	04 生産年齢人口割合	4
	05 老年人口割合	5
	06 従属人口指数	6
	07 人口増減率	7
	08 自然増減率	8
	09 社会増減率	9
	10 昼夜間人口比率	10
	11 在留外国人数（外国人住民数）	11
	12 世帯数	12
	13 一般世帯の1世帯当たり人員	13
	14 高齢者のみの世帯割合	14
	15 合計特殊出生率	15
	16 出生率	16
	17 死亡率	17
	18 婚姻率	18
	19 離婚率	19
	20 平均初婚年齢	20
	21 未婚率〔男〕	21
	22 未婚率〔女〕	22
【自然環境】	23 総面積	23
	24 可住地面積割合	24
	25 年平均気温（都道府県庁所在地）	25
【経済基盤】	26 県内総生産及び市町内総生産（名目）	26
	27 実質経済成長率	27
	28 1人当たり県民所得及び市町民所得	28
	29 農業産出額	29
	30 林業産出額	30
	31 海面漁業漁獲量	31
	32 海面養殖業収獲量	32
	33 事業所数	33
	34 従業者数	34
	35 製造品出荷額等（全業種）	35
	36 製造品出荷額等の産業別構成比	36
	37 工業用水（淡水）使用量	37
	38 工場立地件数及び面積	38
	39 卸売・小売業事業所数	39
	40 卸売・小売業年間商品販売額	40
	41 小売店数	41

【行政基盤】	42	財政力指数	42
	43	経常収支比率	43
	44	地方税及び地方交付税割合	44
	45	地方債現在高	45
	46	地方税徴収率	46
	47	都道府県及び市町の職員数	47
	【教育・文化・スポーツ】	48	幼稚園の教員1人当たり園児数
49		小学校の教員1人当たり児童数	49
50		中学校の教員1人当たり生徒数	50
51		高等学校の教員1人当たり生徒数	51
52		高等学校卒業者の進学率	52
53		高等学校卒業者に占める就職者の割合	53
54		不登校による長期欠席児童・生徒数	54
55		図書館数	55
56		博物館数	56
57		社会体育施設数	57
【労働】	58	就業率〔男〕	58
	59	就業率〔女〕	59
	60	第1次産業就業者比率	60
	61	第2次産業就業者比率	61
	62	第3次産業就業者比率	62
	63	完全失業率	63
	64	雇用者比率	64
	65	転職者比率	65
	66	きまって支給する現金給与額	66
【居住】	67	専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）	67
	68	持ち家率	68
	69	持ち家に住む一般世帯の割合	69
	70	民営賃貸住宅の平均家賃	70
	71	水道普及率	71
	72	空き家率	72
	73	住宅の太陽光発電設置率	73
	74	汚水処理人口普及率	74
	75	ごみ総排出量	75
	76	ごみのリサイクル率	76
	77	自家用乗用車保有台数	77
78	道路実延長	78	
79	都市公園面積	79	
【健康・医療】	80	平均寿命〔男〕	80
	81	平均寿命〔女〕	81
	82	一般病院数	82
	83	一般診療所数	83
	84	歯科診療所数	84
	85	病院の一般病床数	85

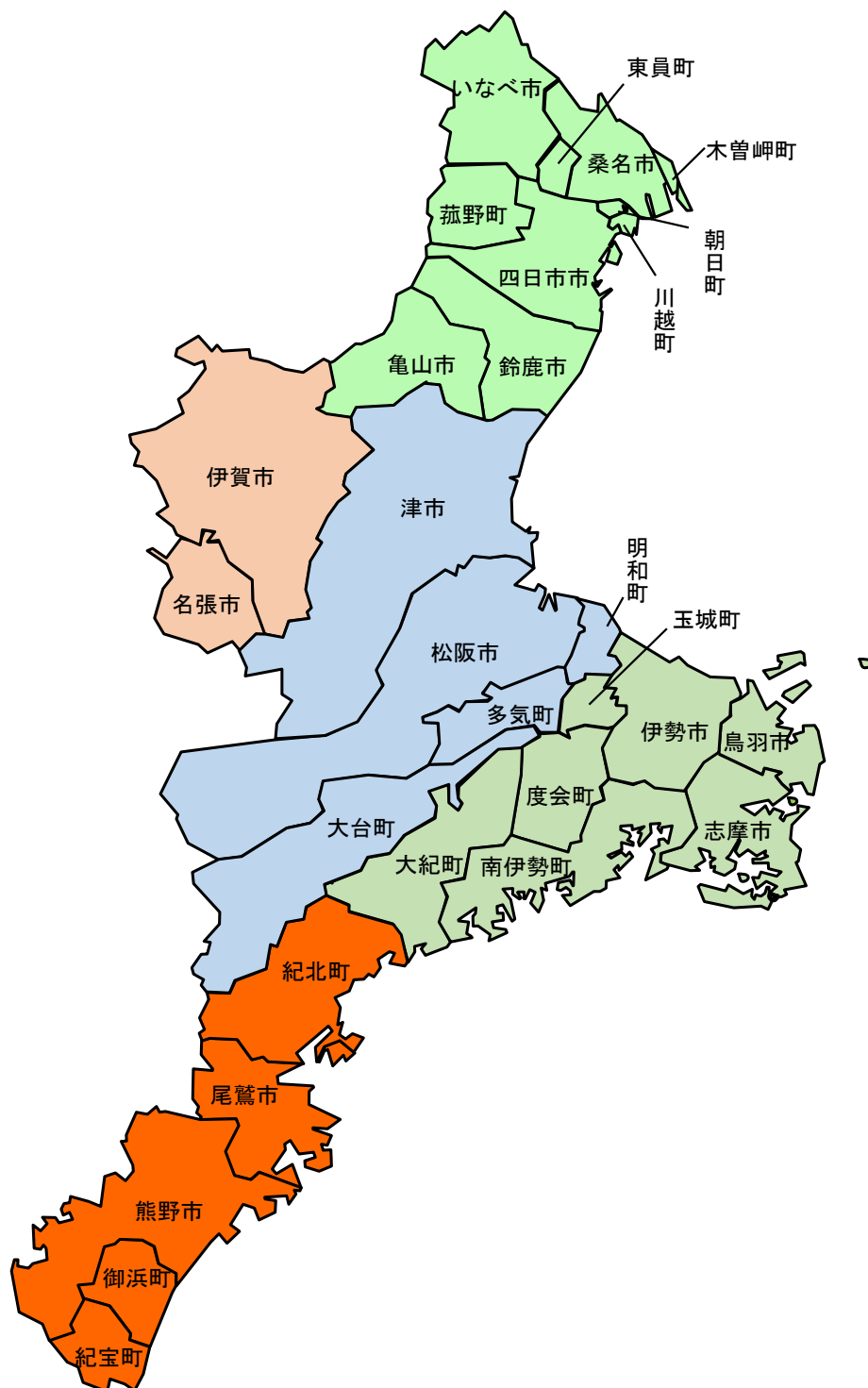
	86	病院の療養病床数	86
	87	悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率	87
	88	心疾患（高血圧性除く）の死亡率	88
	89	脳血管疾患の死亡率	89
	90	自殺の死亡率	90
【福祉・社会保障】	91	生活保護被保護実人員	91
	92	要介護（要支援）認定者数	92
	93	社会福祉施設等数	93
	94	老人ホーム等定員数	94
	95	老人福祉センター数	95
	96	介護保険施設定員（病床）数	96
	97	障害者支援施設等数	97
	98	保育所等定員数	98
	99	児童養護施設定員数	99
	100	児童館・児童遊園数	100
	101	民生委員・児童委員数	101
	102	訪問介護の事業所数及び利用者数	102
	103	後期高齢者医療費	103
	104	国民健康保険医療費	104
	105	全国健康保険協会管掌健康保険医療費	105
	106	雇用保険基本受給率	106
【安全】	107	出火件数	107
	108	刑法犯認知件数	108
	109	交通事故（人身事故）発生件数	109
	110	交通事故死者数	110
	111	警察官数	111
	112	公害苦情件数（典型7公害）	112
	113	民間生命保険の個人保険保有契約保険金額	113
【家計】	114	実収入及び可処分所得	114
	115	消費支出及び平均消費性向	115
	116	エンゲル係数及び住居費割合	116
	117	保健医療費及び教育関係費割合	117
	118	貯蓄及び負債	118
	119	消費者物価指数	119
【社会生活】	120	睡眠及び食事の平均時間	120
	121	仕事の平均時間（男女別）	121
	122	趣味・娯楽の行動者率及び平均時間	122
	123	スポーツの行動者率及び平均時間	123
	124	国内観光旅行及びボランティア活動の行動者率	124
【参考資料】		三重県の日本一	126

三重県の市町区分地図

●三重県の市町: 29市町(14市、15町)

※市町名の*印は南部地域活性化プログラムの対象市町(13市町)で、本文では「県南部地域」と記載。

コード	市町名
201	津市
202	四日市市
203	伊勢市*
204	松阪市
205	桑名市
207	鈴鹿市
208	名張市
209	尾鷲市*
210	亀山市
211	鳥羽市*
212	熊野市*
214	いなべ市
215	志摩市*
216	伊賀市
303	木曽岬町
324	東員町
341	菰野町
343	朝日町
344	川越町
441	多気町
442	明和町
443	大台町*
461	玉城町*
470	度会町*
471	大紀町*
472	南伊勢町*
543	紀北町*
561	御浜町*
562	紀宝町*

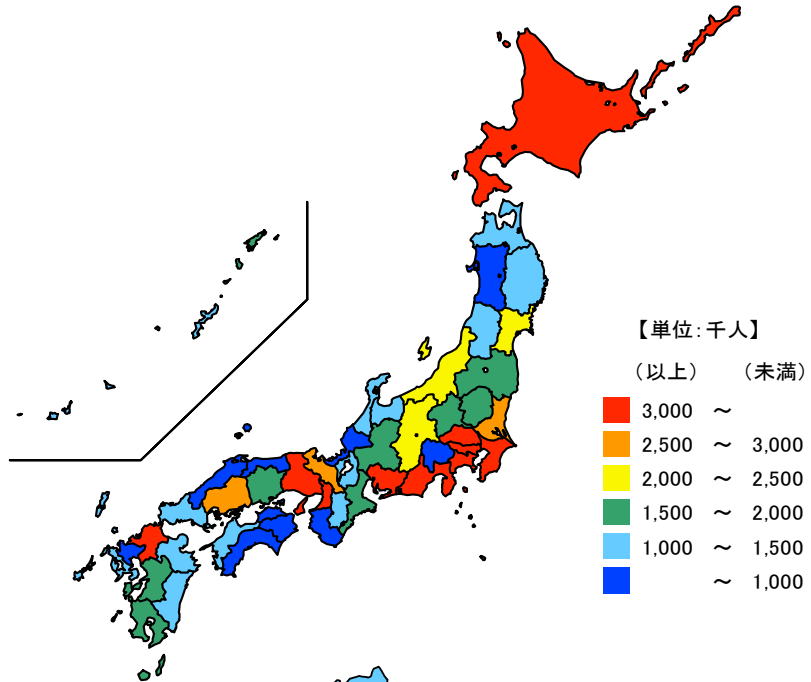


● 総人口

令和2年10月1日

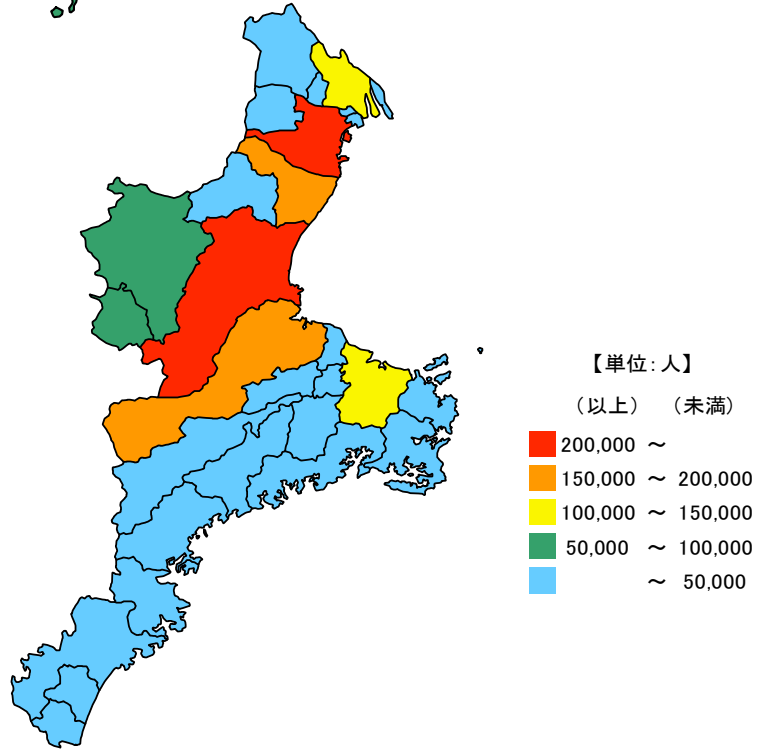
単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	126,146	
東京都	14,048	1
神奈川県	9,237	2
大阪府	8,838	3
愛知県	7,542	4
埼玉県	7,345	5
三重県	1,770	22
福井県	767	43
徳島県	720	44
高知県	692	45
島根県	671	46
鳥取県	553	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	305,424	1
津 市	274,537	2
鈴 鹿 市	195,670	3
松 阪 市	159,145	4
桑 名 市	138,613	5
伊 勢 市	122,765	6
伊 賀 市	88,766	7
名 張 市	76,387	8
亀 山 市	49,835	9
志 摩 市	46,057	10
いなべ市	44,973	11
菰 野 町	40,559	12
東 員 町	25,784	13
明 和 町	22,445	14
鳥 羽 市	17,525	15
尾 鷲 市	16,252	16
熊 野 市	15,965	17
川 越 町	15,123	18
玉 城 町	15,041	19
紀 北 町	14,604	20
多 気 町	14,021	21
朝 日 町	11,021	22
南伊勢町	10,989	23
紀 宝 町	10,321	24
大 台 町	8,668	25
御 浜 町	8,079	26
度 会 町	7,847	27
大 紀 町	7,815	28
木 曽 岬 町	6,023	29
三 重 県	1,770,254	



総務省「国勢調査」による令和2年10月1日現在の三重県の総人口は約177万人で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

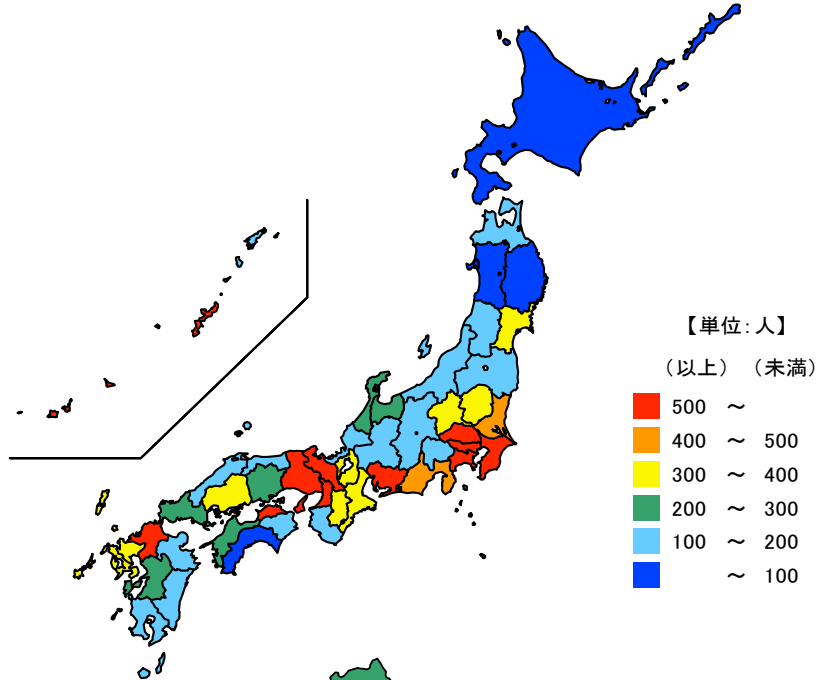
総務省統計局「国勢調査」

● 人口密度(面積1km²当たり)

令和2年10月1日

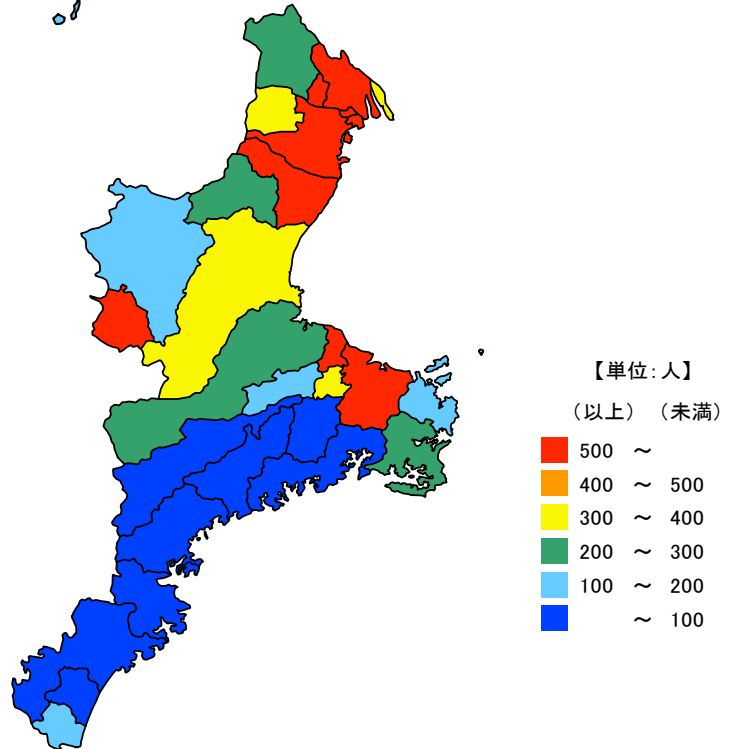
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	338.2	
東 京 都	6,402.6	1
大 阪 府	4,638.4	2
神 奈 川 県	3,823.2	3
埼 玉 県	1,934.0	4
愛 知 県	1,458.0	5
三 重 県	306.6	20
島 根 県	100.1	43
高 知 県	97.3	44
秋 田 県	82.4	45
岩 手 県	79.2	46
北 海 道	66.6	47



単位：人

市 町	値	順位
朝 日 町	1,839.9	1
川 越 町	1,732.3	2
四 日 市 市	1,478.9	3
東 員 町	1,136.9	4
桑 名 市	1,014.1	5
鈴 鹿 市	1,006.2	6
伊 勢 市	589.2	7
名 張 市	588.6	8
明 和 町	546.9	9
津 市	386.0	10
木 曾 岬 町	382.7	11
菰 野 町	379.0	12
玉 城 町	367.7	13
亀 山 市	260.9	14
志 摩 市	257.4	15
松 阪 市	255.2	16
いなべ市	204.6	17
鳥 羽 市	163.3	18
伊 賀 市	159.0	19
多 気 町	136.0	20
紀 宝 町	129.6	21
御 浜 町	91.7	22
尾 鷲 市	84.3	23
度 会 町	58.1	24
紀 北 町	56.9	25
南 伊 勢 町	45.4	26
熊 野 市	42.8	27
大 紀 町	33.5	28
大 台 町	23.9	29



令和2年10月1日現在の三重県の人口密度は306.6人で、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

03

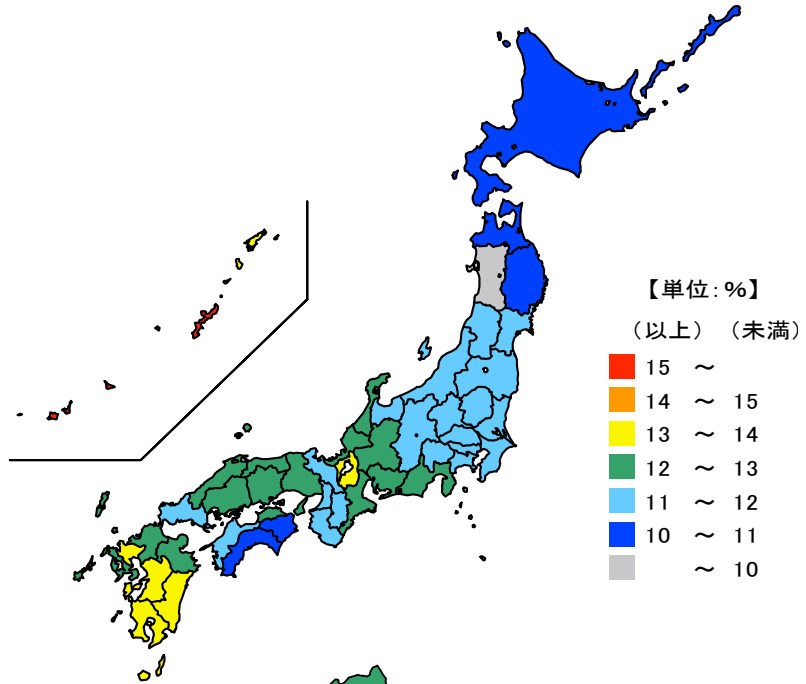
年少人口割合

● 年少人口(15歳未満人口)割合

令和2年10月1日

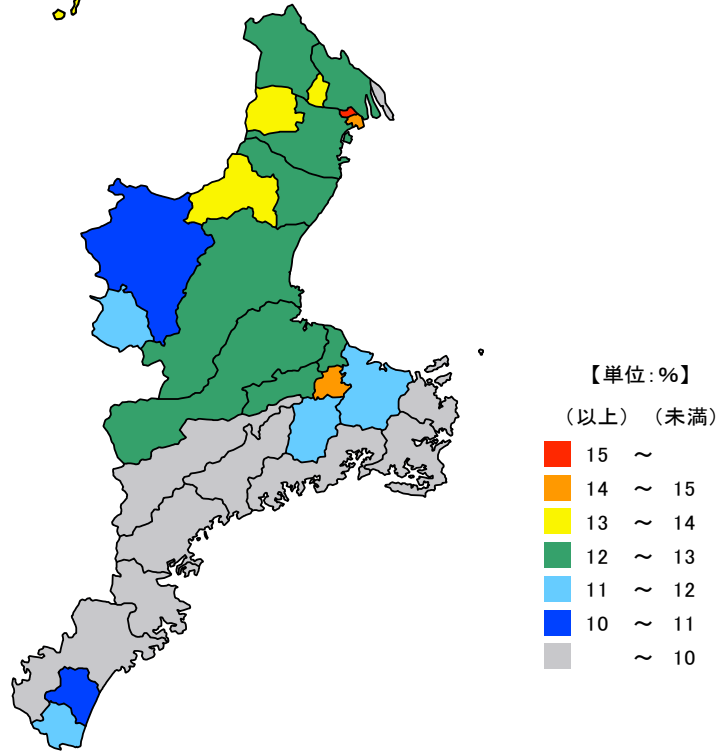
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	11.9	
沖 縄 県	16.6	1
滋 賀 県	13.6	2
佐 賀 県	13.5	3
熊 本 県	13.2	4
宮 崎 県	13.1	5
三 重 県	12.1	21
徳 島 県	10.9	43
高 知 県	10.9	44
北 海 道	10.7	45
青 森 県	10.5	46
秋 田 県	9.7	47



単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	18.8	1
川 越 町	14.4	2
玉 城 町	14.0	3
菰 野 町	13.8	4
東 員 町	13.7	5
亀 山 市	13.6	6
明 和 町	12.9	7
桑 名 市	12.9	8
多 気 町	12.5	9
鈴 鹿 市	12.4	10
松 阪 市	12.4	11
四 日 市 市	12.3	12
い な べ 市	12.2	13
津 市	12.1	14
名 張 市	12.0	15
伊 勢 市	11.6	16
紀 宝 町	11.3	17
度 会 町	11.2	18
伊 賀 市	10.9	19
御 浜 町	10.6	20
熊 野 市	9.6	21
木 曽 岬 町	9.5	22
大 台 町	9.3	23
鳥 羽 市	9.1	24
志 摩 市	8.7	25
尾 鷲 市	8.7	26
紀 北 町	8.0	27
大 紀 町	7.2	28
南 伊 勢 町	5.9	29



令和2年10月1日現在の三重県の年少人口割合は12.1%で、全国順位は21位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【備考】

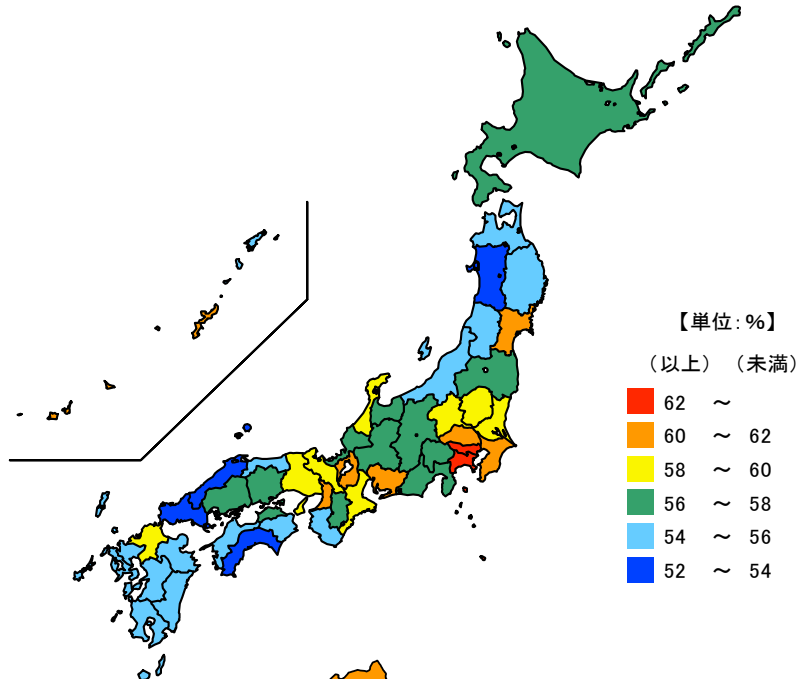
集計結果(原数値)に含まれる「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」による。

● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

令和2年10月1日

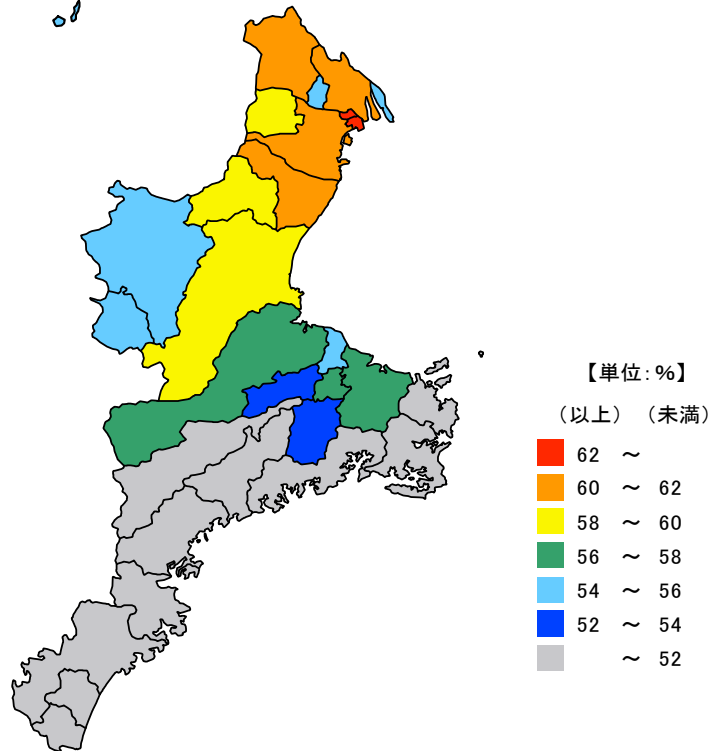
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	59.5	
東 京 都	66.1	1
神 奈 川 県	62.7	2
愛 知 県	61.7	3
埼 玉 県	61.1	4
沖 縄 県	60.8	5
三 重 県	58.0	17
宮 崎 県	54.3	43
山 口 県	53.9	44
高 知 県	53.6	45
島 根 県	53.6	46
秋 田 県	52.8	47



単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	66.8	1
朝 日 町	62.0	2
四 日 市 市	61.7	3
鈴 鹿 市	61.6	4
い な べ 市	60.4	5
桑 名 市	60.0	6
菰 野 町	59.7	7
亀 山 市	59.4	8
津 市 市	58.3	9
玉 城 町	57.6	10
松 阪 市 市	57.4	11
伊 勢 市 市	56.3	12
明 和 町	55.8	13
木 曾 岬 町	55.8	14
伊 賀 市 市	55.7	15
名 張 市 市	55.4	16
東 員 町	55.3	17
多 気 町	52.8	18
度 会 町	52.7	19
鳥 羽 市 市	51.3	20
紀 宝 町	51.2	21
志 摩 市 市	50.1	22
御 浜 町	48.5	23
大 台 町	47.3	24
尾 鷲 市 市	46.4	25
紀 北 町	46.0	26
熊 野 市 市	45.8	27
大 紀 町	42.4	28
南 伊 勢 町	40.5	29



令和2年10月1日現在の三重県の実年齢人口割合は58.0%で、全国順位は17位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【備考】

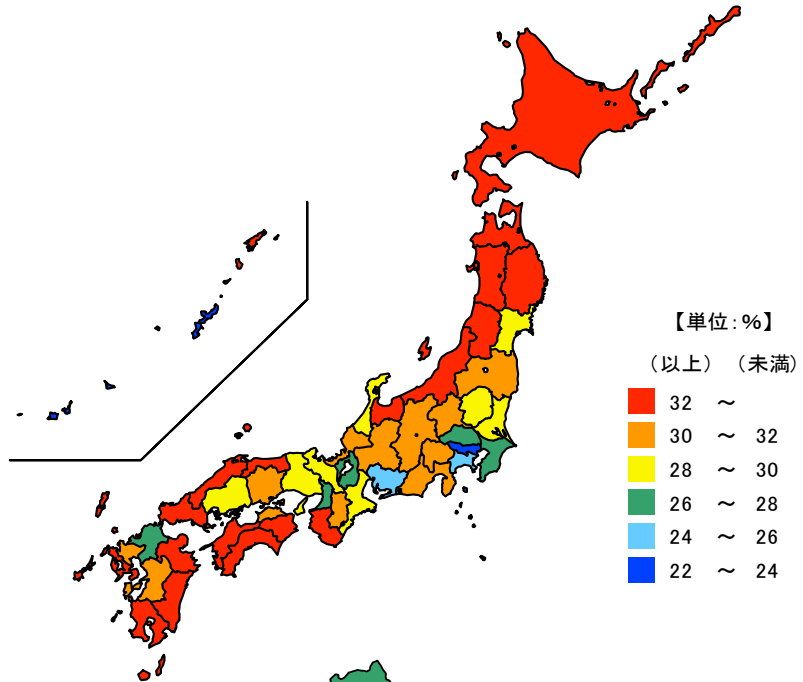
集計結果(原数値)に含まれる「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」による。

● 老年人口(65歳以上人口)割合

令和2年10月1日

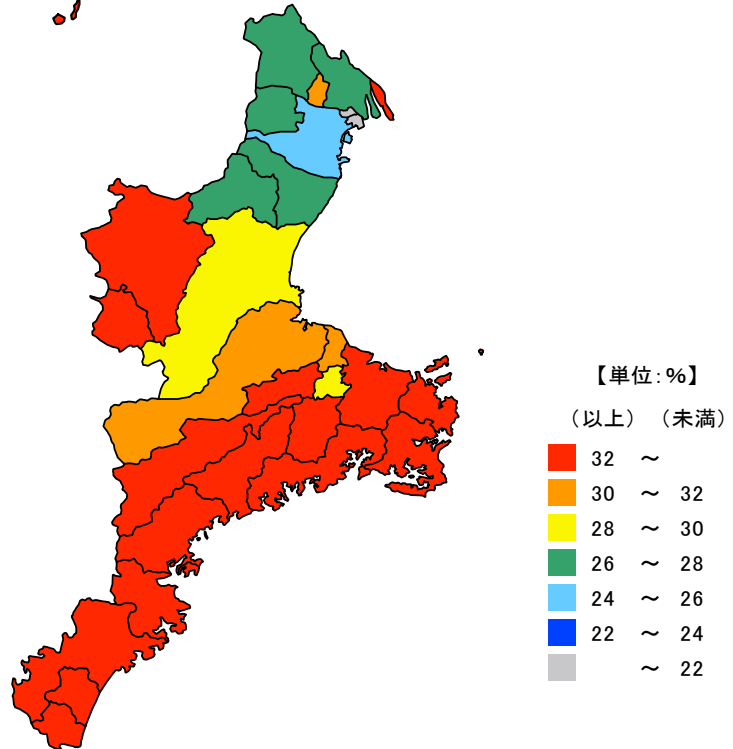
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	28.6	
秋 田 県	37.5	1
高 知 県	35.5	2
山 口 県	34.6	3
島 根 県	34.2	4
徳 島 県	34.2	5
三 重 県	29.9	31
滋 賀 県	26.3	43
神 奈 川 県	25.6	44
愛 知 県	25.3	45
東 京 都	22.7	46
沖 縄 県	22.6	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	53.6	1
大紀町	50.4	2
紀北町	46.0	3
尾鷲市	44.9	4
熊野市	44.7	5
大台町	43.4	6
志摩市	41.2	7
御浜町	40.9	8
鳥羽市	39.5	9
紀宝町	37.5	10
度会町	36.2	11
木曾岬町	34.7	12
多気町	34.7	13
伊賀市	33.4	14
名張市	32.6	15
伊勢市	32.1	16
明和町	31.3	17
東員町	31.1	18
松阪市	30.2	19
津市	29.6	20
玉城町	28.4	21
いなべ市	27.4	22
桑名市	27.1	23
亀山市	27.0	24
菟野町	26.4	25
鈴鹿市	26.0	26
四日市市	26.0	27
朝日町	19.2	28
川越町	18.9	29



令和2年10月1日現在の三重県の老年人口割合は29.9%で、
全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の8市町は40%以上となっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【備考】

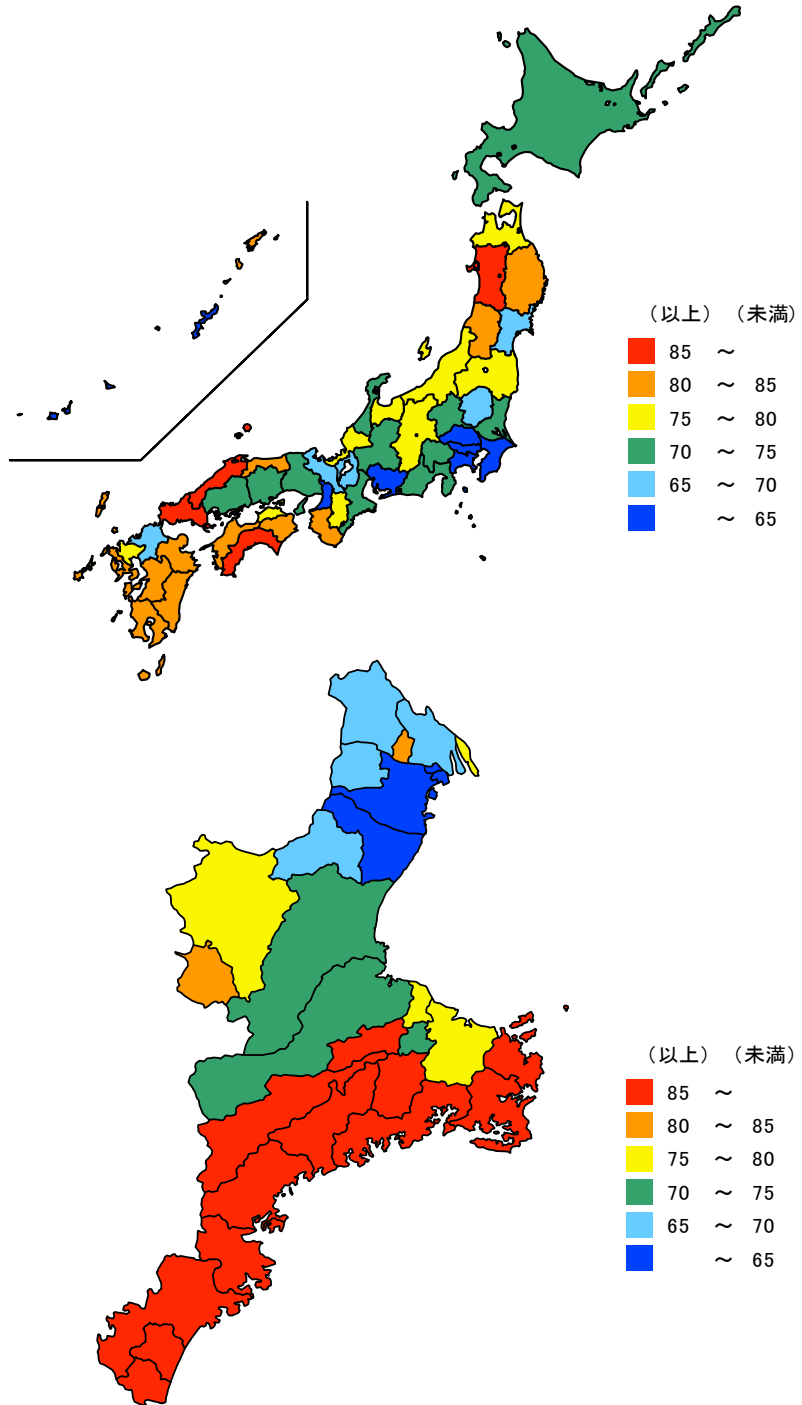
集計結果(原数値)に含まれる「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」による。

● 従属人口指数

令和2年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	68.0	
秋 田 県	89.3	1
島 根 県	86.6	2
高 知 県	86.4	3
山 口 県	85.5	4
宮 崎 県	84.3	5
三 重 県	72.3	31
沖 縄 県	64.5	43
埼 玉 県	63.6	44
愛 知 県	62.0	45
神 奈 川 県	59.5	46
東 京 都	51.3	47

市 町	値	順位
南伊勢町	146.8	1
大紀町	135.9	2
熊野市	118.5	3
紀北町	117.2	4
尾鷲市	115.5	5
大台町	111.5	6
御浜町	106.3	7
志摩市	99.7	8
紀宝町	95.3	9
鳥羽市	94.8	10
度会町	89.9	11
多気町	89.3	12
東員町	80.9	13
名張市	80.5	14
伊賀市	79.5	15
木曾岬町	79.3	16
明和町	79.3	17
伊勢市	77.6	18
松阪市	74.2	19
玉城町	73.7	20
津 市	71.7	21
亀山市	68.3	22
菰野町	67.4	23
桑名市	66.6	24
いなべ市	65.7	25
鈴鹿市	62.3	26
四日市市	62.0	27
朝日町	61.2	28
川越町	49.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の従属人口指数は72.3で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市など、7市町が100を超えており、そのあとも県南部地域の市町が続いています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【備考】

従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標。計算方法は以下のとおり。

(「15歳未満人口」+「65歳以上人口」)÷「15～64歳人口」×100

集計結果に含まれる「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」による。

● 人口増減率

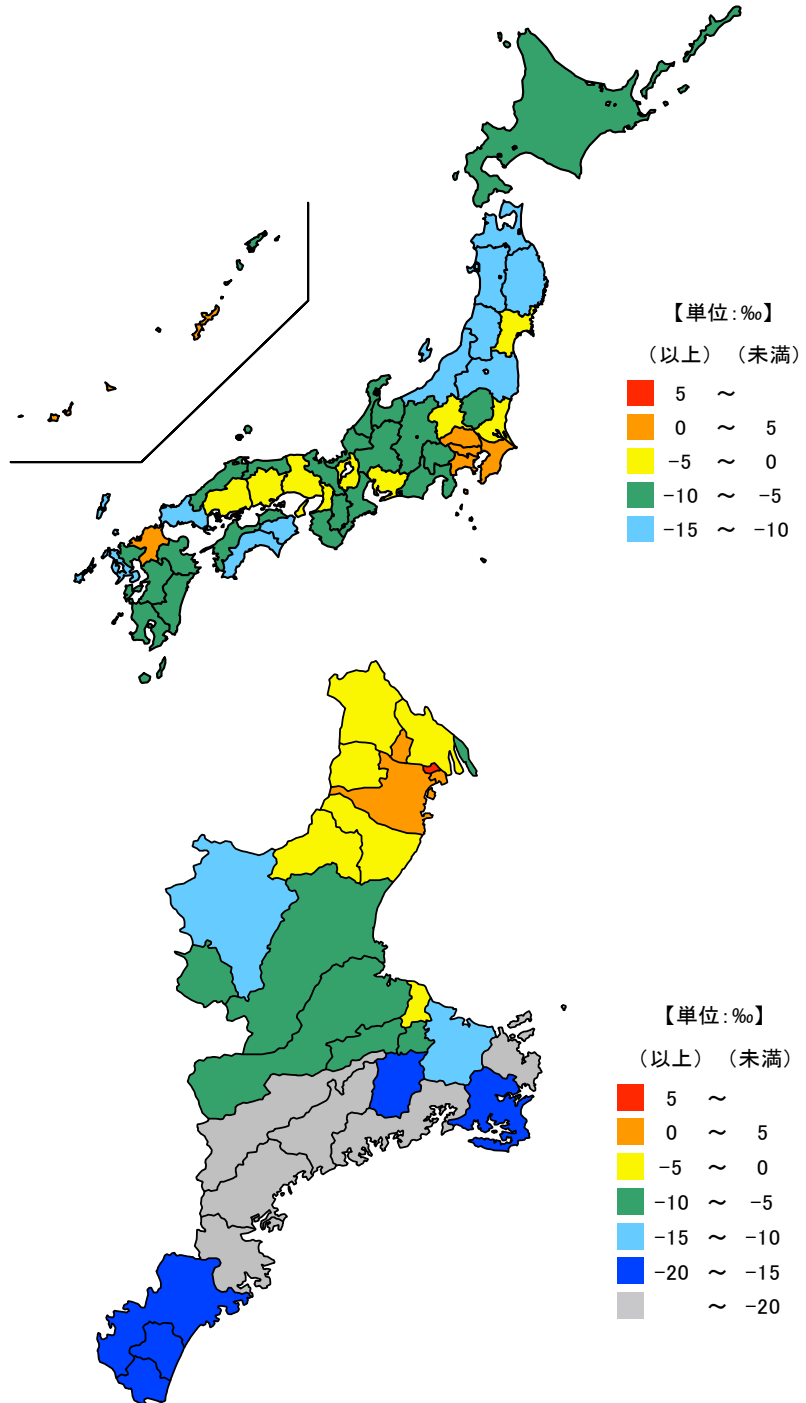
令和元年10月～令和2年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 3.2	
沖 縄 県	4.1	1
東 京 都	2.9	2
神 奈 川 県	1.4	3
埼 玉 県	0.4	4
千 葉 県	0.3	5
三 重 県	△ 6.9	27
高 知 県	△ 11.1	42
長 崎 県	△ 11.1	42
徳 島 県	△ 11.3	44
青 森 県	△ 11.6	45
岩 手 県	△ 12.3	46
秋 田 県	△ 13.0	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	8.7	1
東 員 町	2.7	2
四 日 市 市	0.8	3
川 越 町	0.4	4
菰 野 町	△ 2.6	5
明 和 町	△ 3.0	6
亀 山 市	△ 3.0	7
鈴 鹿 市	△ 3.2	8
いなべ市	△ 4.8	9
桑 名 市	△ 5.0	10
玉 城 町	△ 5.7	11
津 市	△ 7.3	12
松 阪 市	△ 8.8	13
多 気 町	△ 9.4	14
名 張 市	△ 9.8	15
木 曾 岬 町	△ 9.9	16
伊 勢 市	△ 10.0	17
伊 賀 市	△ 14.4	18
度 会 町	△ 15.5	19
紀 宝 町	△ 15.5	20
熊 野 市	△ 16.8	21
御 浜 町	△ 18.5	22
志 摩 市	△ 19.3	23
大 台 町	△ 23.4	24
尾 鷲 市	△ 24.1	25
大 紀 町	△ 27.2	26
南 伊 勢 町	△ 29.6	27
鳥 羽 市	△ 30.3	28
紀 北 町	△ 32.7	29



令和元年10月から令和2年9月の三重県の人口増減率は6.9‰の減少で、増減率の全国順位は27位となっています。県内では、朝日町の増加率が最も大きく、ほかに3市町が増加しています。一方、25市町では減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」（補間補正人口）

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

人口増減（前年10月～当年9月）÷前年10月1日現在総人口×1,000

【備考】‰は千分率

● 自然増減率

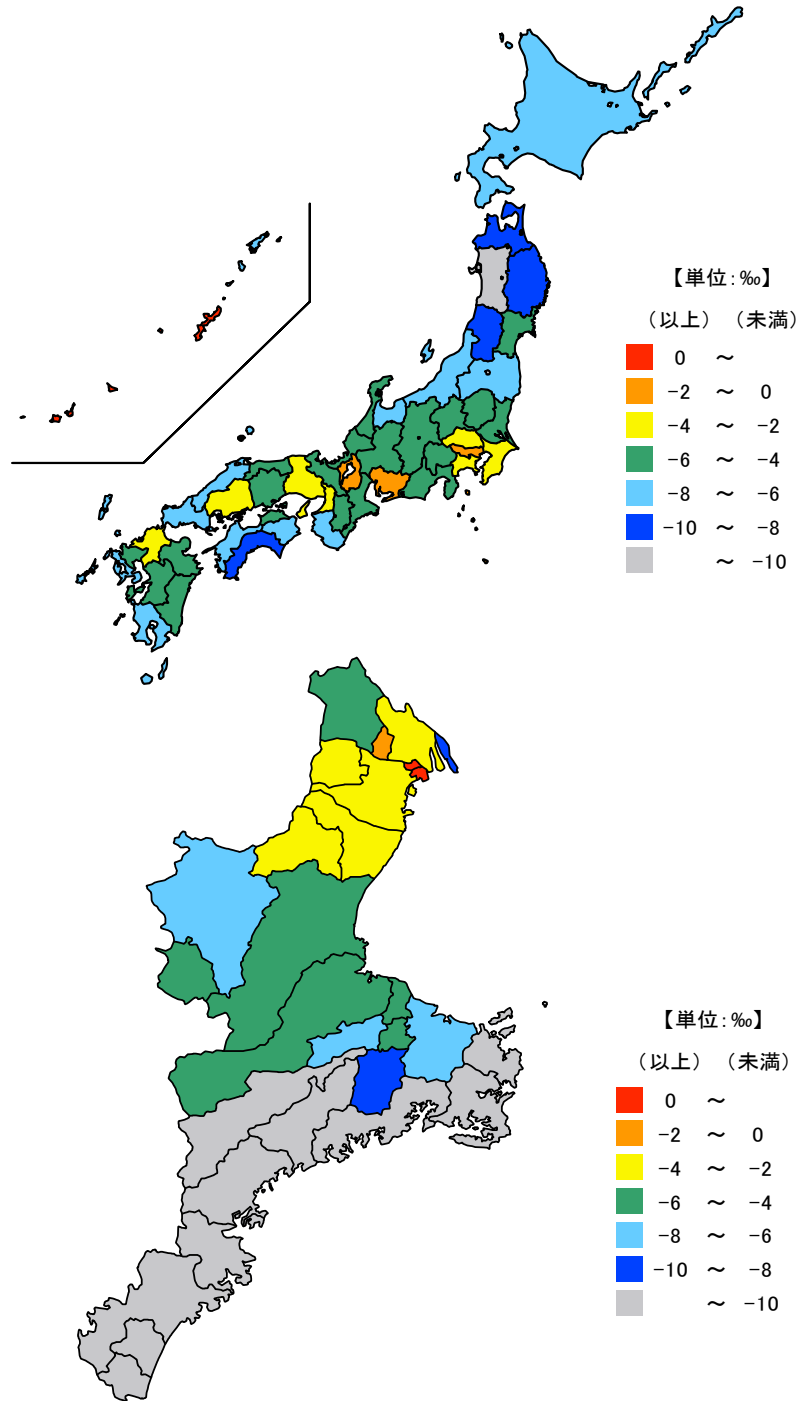
令和元年10月～令和2年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 4.0	
沖 縄 県	1.9	1
東 京 都	△ 1.2	2
愛 知 県	△ 1.6	3
滋 賀 県	△ 1.6	3
神 奈 川 県	△ 2.2	5
三 重 県	△ 5.0	20
山 形 県	△ 8.2	43
岩 手 県	△ 8.5	44
高 知 県	△ 8.5	44
青 森 県	△ 8.7	46
秋 田 県	△ 11.3	47

単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	2.3	1
朝 日 町	2.2	2
東 員 町	△ 1.0	3
鈴 鹿 市	△ 2.1	4
菰 野 町	△ 2.6	5
四 日 市 市	△ 2.7	6
桑 名 市	△ 3.1	7
亀 山 市	△ 3.9	8
いなべ市	△ 4.6	9
明 和 町	△ 4.8	10
名 張 市	△ 4.9	11
津 市 市	△ 5.0	12
松 阪 市	△ 5.1	13
玉 城 町	△ 5.7	14
伊 勢 市	△ 6.0	15
多 気 町	△ 7.0	16
伊 賀 市	△ 7.8	17
木 曽 岬 町	△ 8.5	18
度 会 町	△ 8.6	19
紀 宝 町	△ 10.3	20
熊 野 市	△ 12.1	21
鳥 羽 市	△ 12.8	22
志 摩 市	△ 13.6	23
大 台 町	△ 13.9	24
尾 鷲 市	△ 14.2	25
御 浜 町	△ 14.5	26
南 伊 勢 町	△ 18.6	27
大 紀 町	△ 19.5	28
紀 北 町	△ 19.5	29



令和元年10月から令和2年9月の三重県の自然増減率は5.0‰の減少で、増減率の全国順位は20位となっています。県内では、川越町、朝日町の2町が増加しましたが、27市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」(補間補正人口)

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減=出生数-死亡者数

【備考】 ‰は千分率

● 社会増減率

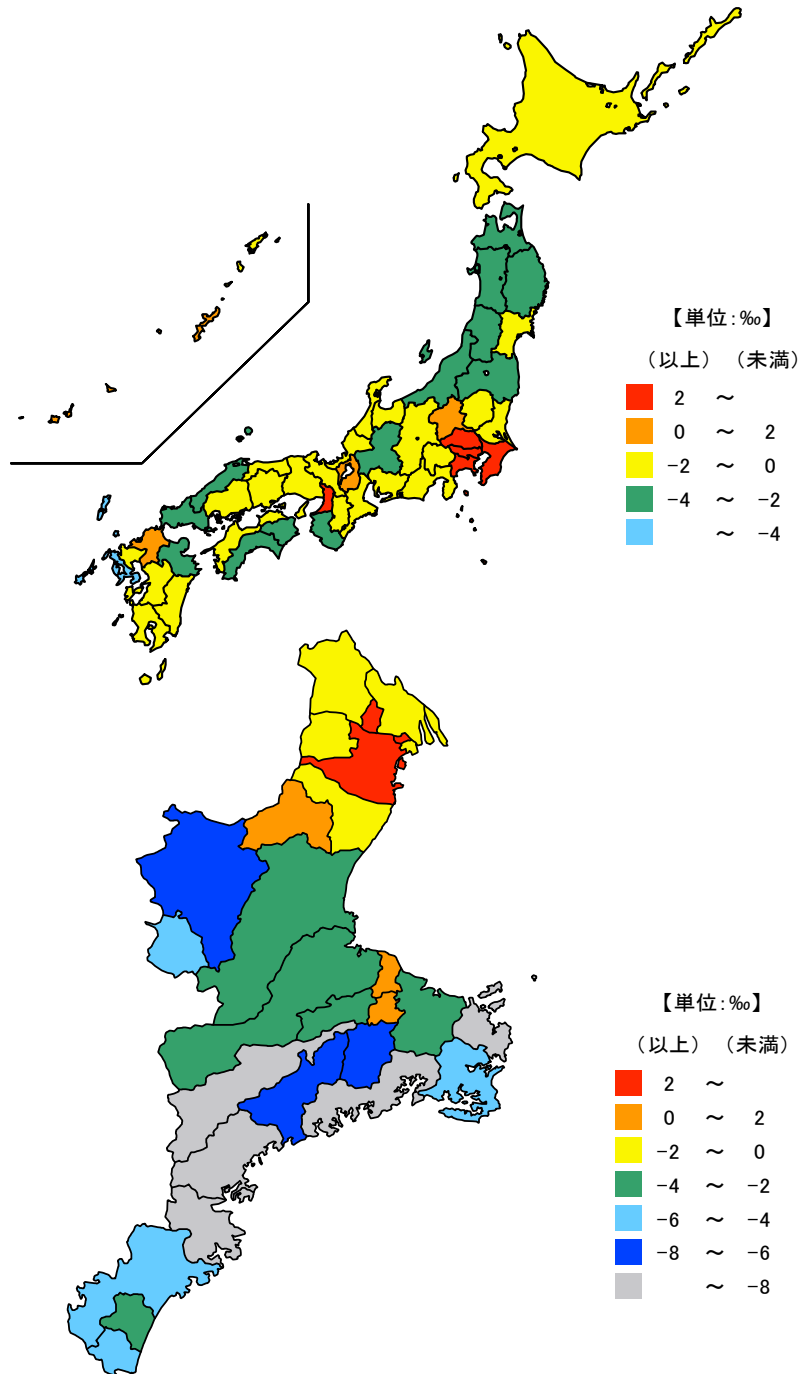
令和元年10月～令和2年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	0.3	
埼 玉 県	3.8	1
神 奈 川 県	3.3	2
千 葉 県	3.0	3
東 京 都	2.8	4
大 阪 府	2.2	5
三 重 県	△ 1.8	29
岩 手 県	△ 3.3	43
福 島 県	△ 3.4	44
和 歌 山 県	△ 3.4	44
青 森 県	△ 3.8	46
長 崎 県	△ 4.6	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	6.6	1
東 員 町	3.7	2
四 日 市 市	3.5	3
明 和 町	1.9	4
亀 山 市	0.9	5
玉 城 町	0.1	6
菰 野 町	0.0	7
いなべ市	△ 0.2	8
鈴 鹿 市	△ 1.1	9
木 曽 岬 町	△ 1.5	10
川 越 町	△ 1.9	11
桑 名 市	△ 1.9	12
津 市	△ 2.2	13
多 気 町	△ 2.4	14
松 阪 市	△ 3.7	15
御 浜 町	△ 3.9	16
伊 勢 市	△ 4.0	17
熊 野 市	△ 4.7	18
名 張 市	△ 4.9	19
紀 宝 町	△ 5.2	20
志 摩 市	△ 5.8	21
伊 賀 市	△ 6.6	22
度 会 町	△ 6.8	23
大 紀 町	△ 7.7	24
大 台 町	△ 9.4	25
尾 鷲 市	△ 9.9	26
南 伊 勢 町	△ 11.0	27
紀 北 町	△ 13.2	28
鳥 羽 市	△ 17.5	29



令和元年10月から令和2年9月の三重県の社会増減率は1.8‰の減少で、増減率の全国順位は29位となっています。県内では、朝日町、東員町、四日市市等6市町が増加しましたが、23市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」(補間補正人口)
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝全国・都道府県：都道府県間転入超過数＋都道府県別入国超過数

三重県市町：H27年国勢調査を基礎として、住民基本台帳における転出入等の結果から算出

【備考】 ‰は千分率

● 昼夜間人口比率

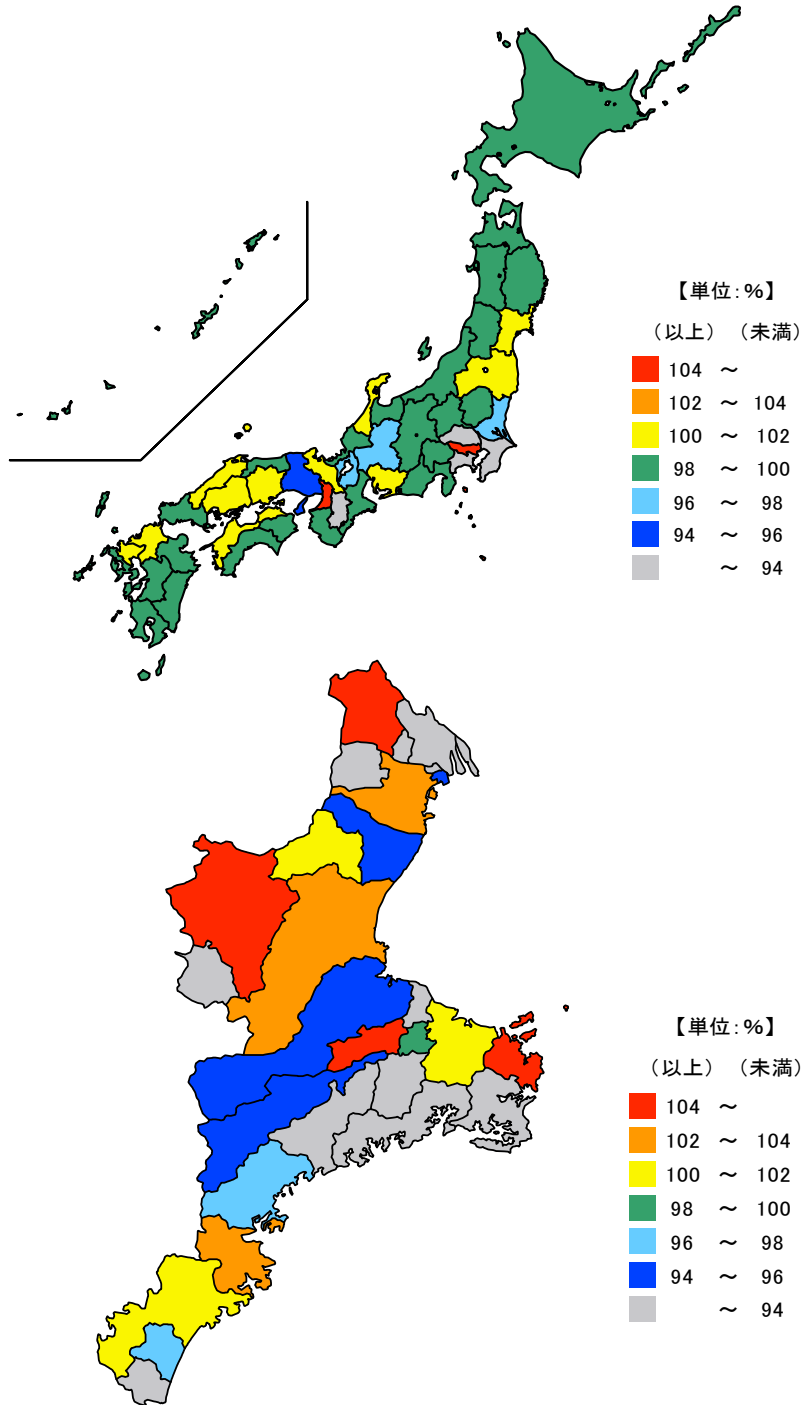
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	117.8	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	101.8	3
愛 知 県	101.4	4
宮 城 県	100.3	5
三 重 県	98.3	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	90.0	45
千 葉 県	89.7	46
埼 玉 県	88.9	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	108.5	1
鳥羽市	106.1	2
多気町	106.0	3
伊賀市	105.3	4
四日市市	103.6	5
尾鷲市	103.4	6
津市	103.2	7
熊野市	102.0	8
亀山市	101.1	9
伊勢市	100.1	10
玉城町	99.8	11
紀北町	96.4	12
御浜町	96.3	13
大台町	95.5	14
川越町	95.3	15
松阪市	95.2	16
鈴鹿市	94.7	17
志摩市	92.8	18
木曾岬町	92.6	19
桑名市	92.5	20
南伊勢町	92.3	21
大紀町	90.8	22
朝日町	88.6	23
名張市	87.4	24
東員町	86.9	25
明和町	86.9	26
紀宝町	85.8	27
菟野町	85.2	28
度会町	77.8	29



平成27年の三重県の昼夜間人口比率は98.3%で全国順位は38位となっています。

県内ではいなべ市、鳥羽市、多気町の順に高く、10市町が100%を上回っています。一方、度会町、菟野町、紀宝町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

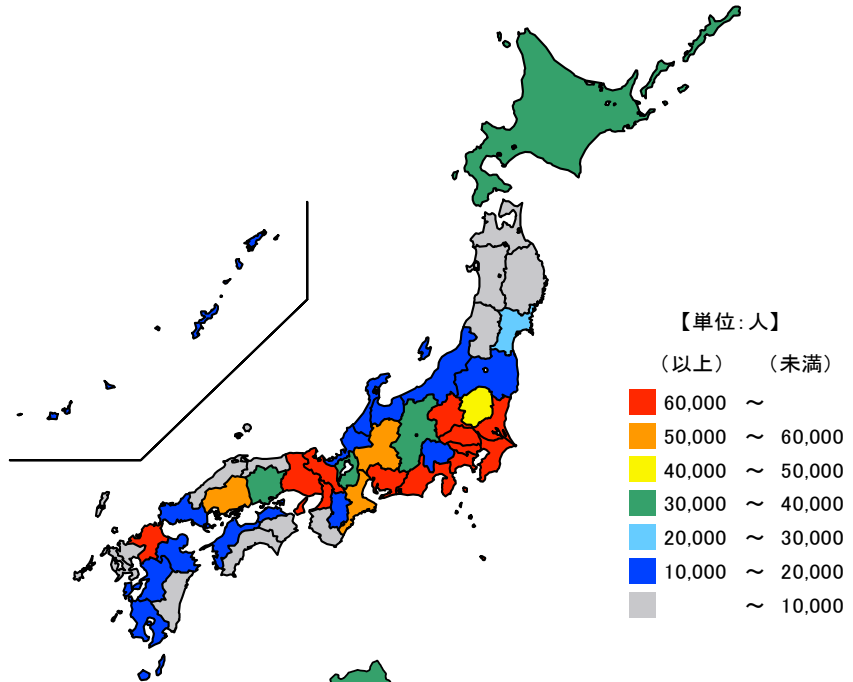
昼間人口÷夜間(常住)人口×100

● 在留外国人数(外国人住民数)

令和2年12月31日

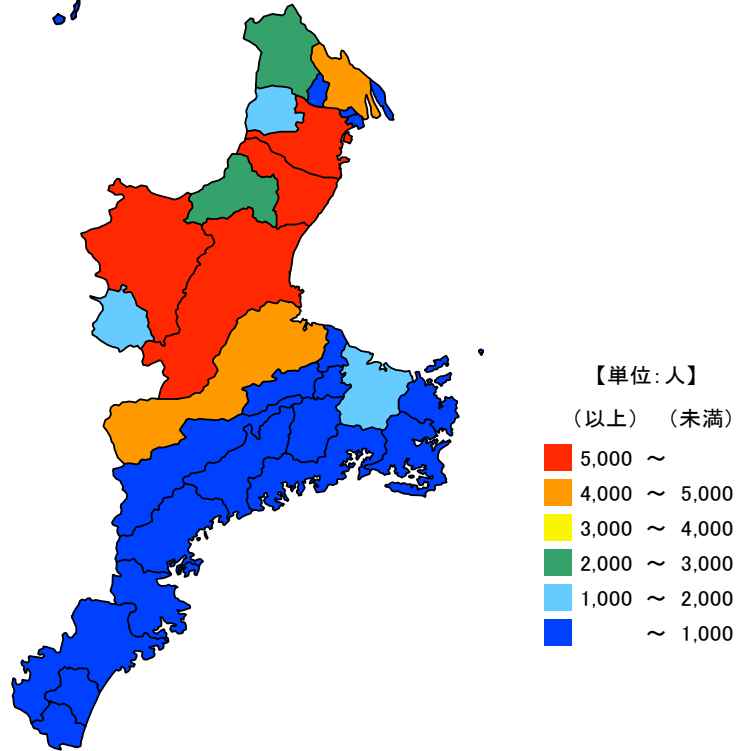
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2,887,116	
東京都	560,180	1
愛知県	273,784	2
大阪府	253,814	3
神奈川県	232,321	4
埼玉県	198,235	5
三重県	55,982	14
徳島県	6,627	43
青森県	6,165	44
鳥取県	4,949	45
高知県	4,832	46
秋田県	4,220	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	10,618	1
津 市	8,894	2
鈴 鹿 市	8,764	3
伊 賀 市	5,575	4
桑 名 市	4,699	5
松 阪 市	4,556	6
いなべ市	2,130	7
亀 山 市	2,031	8
伊 勢 市	1,155	9
名 張 市	1,046	10
菰 野 町	1,013	11
東 員 町	674	12
川 越 町	620	13
木曾岬町	525	14
志 摩 市	435	15
紀 北 町	340	16
鳥 羽 市	268	17
尾 鷲 市	217	18
明 和 町	216	19
朝 日 町	170	20
玉 城 町	170	20
多 気 町	150	22
熊 野 市	108	23
大 台 町	99	24
紀 宝 町	97	25
大 紀 町	95	26
南伊勢町	89	27
御 浜 町	52	28
度 会 町	48	29
三 重 県	54,854	



法務省「在留外国人統計」による令和2年12月31日の三重県の在留外国人は約5万6千人で、全国順位は14位となっています。県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が8千人を超え、続いて伊賀市、桑名市、松阪市が続き、10市1町が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、対象者の把握方法の違いにより、値に乖離が生じています。

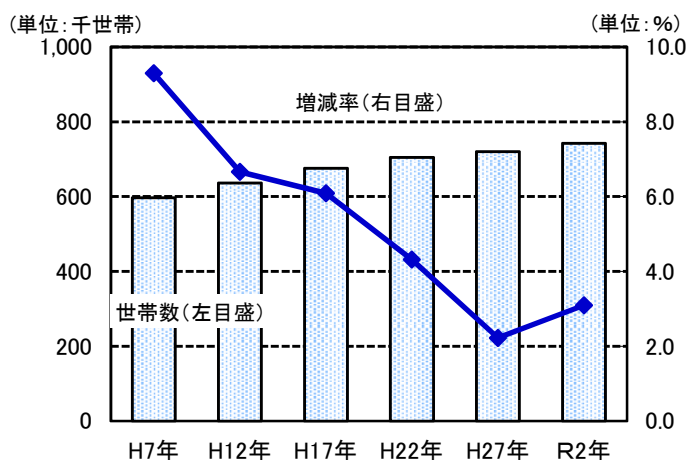
在留外国人統計：在留管理制度に基づく在留外国人（中長期在留者及び特別永住者）数

外国人住民国籍・地域別人口調査：各市町の住民基本台帳に基づく外国人住民数

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2
R2年	742,598	3.1

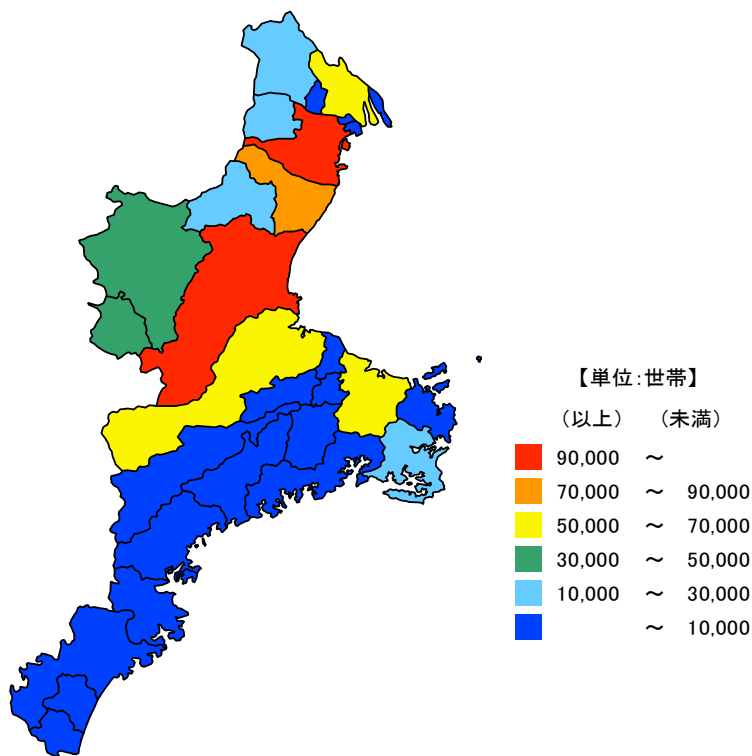


単位：世帯

市 町	値	順位
四日市市	133,331	1
津市	117,663	2
鈴鹿市	82,158	3
松阪市	65,481	4
桑名市	56,362	5
伊勢市	51,580	6
伊賀市	36,615	7
名張市	31,466	8
亀山市	20,617	9
志摩市	19,568	10
いなべ市	18,075	11
菟野町	15,382	12
東員町	9,539	13
尾鷲市	8,153	14
明和町	8,067	15
熊野市	7,751	16
鳥羽市	7,382	17
紀北町	6,814	18
川越町	6,602	19
玉城町	5,404	20
多気町	5,124	21
南伊勢町	4,977	22
紀宝町	4,724	23
朝日町	4,112	24
御浜町	3,711	25
大台町	3,639	26
大紀町	3,404	27
度会町	2,689	28
木曽岬町	2,208	29
三重県	742,598	

● 世帯数

令和2年10月1日



国勢調査による令和2年の三重県の世帯数は742,598世帯で、平成27年から3.1%増加しています。
 県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

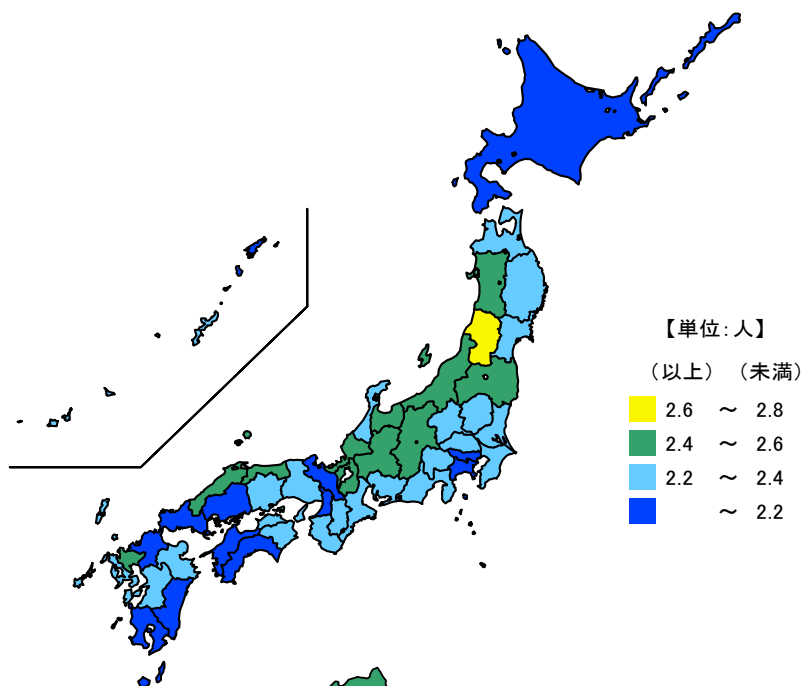
【資料出所】
 総務省統計局「国勢調査」

● 一般世帯の1世帯あたり人員

令和2年10月1日

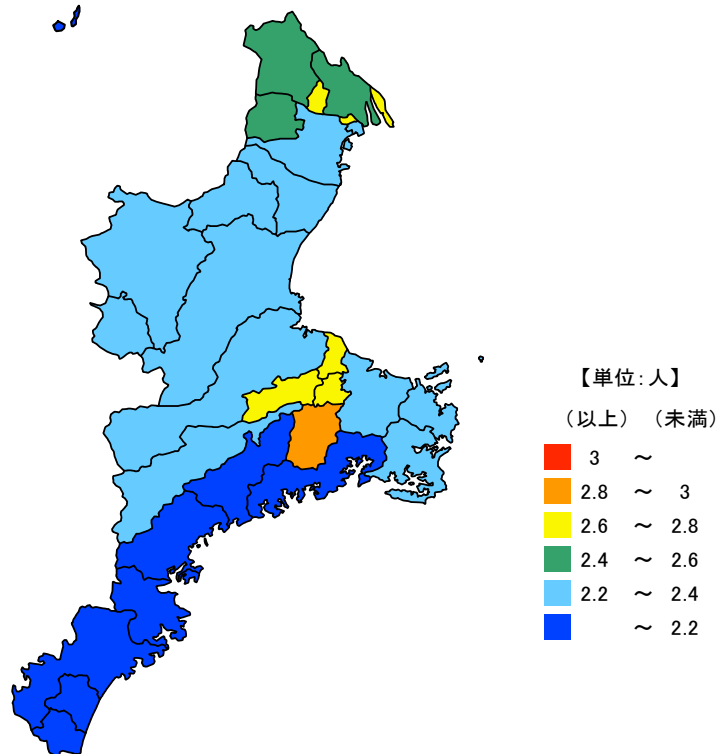
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.21	
山 形 県	2.61	1
福 井 県	2.57	2
佐 賀 県	2.51	3
富 山 県	2.50	4
岐 阜 県	2.49	5
三 重 県	2.33	24
高 知 県	2.11	43
鹿 児 島 県	2.11	44
大 阪 府	2.10	45
北 海 道	2.04	46
東 京 都	1.92	47



単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	2.82	1
玉 城 町	2.71	2
明 和 町	2.70	3
木 曾 岬 町	2.67	4
多 気 町	2.65	5
朝 日 町	2.65	6
東 員 町	2.63	7
菰 野 町	2.58	8
いなべ市	2.44	9
桑 名 市	2.42	10
亀 山 市	2.38	11
名 張 市	2.38	12
松 阪 市	2.37	13
伊 賀 市	2.36	14
鈴 鹿 市	2.34	15
伊 勢 市	2.32	16
志 摩 市	2.29	17
鳥 羽 市	2.28	18
大 台 町	2.28	19
川 越 町	2.27	20
津 市	2.26	21
四 日 市 市	2.26	22
大 紀 町	2.17	23
紀 宝 町	2.14	24
南 伊 勢 町	2.14	25
御 浜 町	2.10	26
紀 北 町	2.03	27
熊 野 市	1.97	28
尾 鷲 市	1.94	29



令和2年の三重県の一般世帯の1世帯あたり人員は2.33人で、全国順位は24位となっています。

県内では度会町、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

【備考】

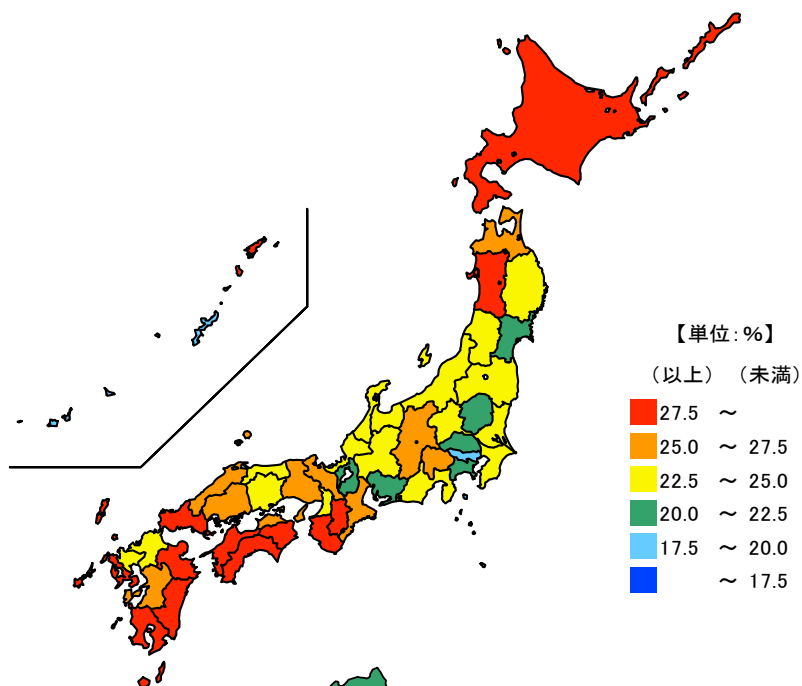
一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

● 高齢者のみの世帯割合

令和2年10月1日

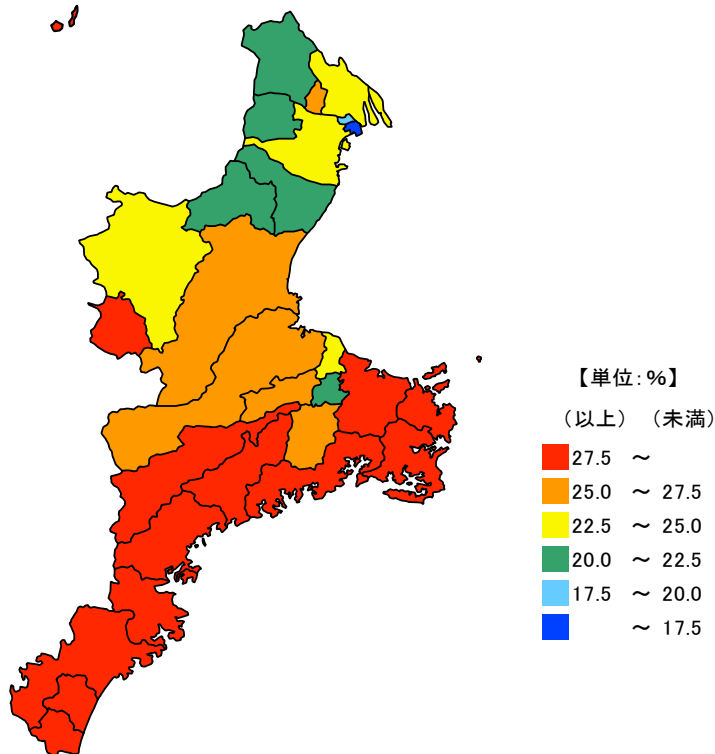
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.8	
和歌山県	31.4	1
高知県	31.4	2
鹿児島県	31.3	3
山口県	31.3	4
宮崎県	29.9	5
三重県	25.8	20
滋賀県	21.7	43
愛知県	20.9	44
宮城県	20.4	45
沖縄県	19.4	46
東京都	19.1	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	48.9	1
大紀町	47.1	2
熊野市	45.8	3
紀北町	43.1	4
尾鷲市	42.6	5
御浜町	42.5	6
大台町	41.3	7
紀宝町	38.7	8
志摩市	35.0	9
鳥羽市	33.7	10
名張市	29.7	11
伊勢市	28.8	12
東員町	27.3	13
多気町	27.3	14
度会町	26.7	15
松阪市	26.5	16
津市	26.2	17
伊賀市	24.8	18
明和町	24.6	19
木曾岬町	23.9	20
桑名市	23.7	21
四日市市	22.6	22
玉城町	22.4	23
菰野町	22.2	24
亀山市	20.7	25
鈴鹿市	20.2	26
いなべ市	20.2	27
朝日町	18.5	28
川越町	14.8	29



令和2年の三重県の高齢者のみの世帯割合は25.8%で、全国順位は20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、大紀町、熊野市で45%を超えるなど、10市町で30%を超えています。一方、川越町、朝日町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

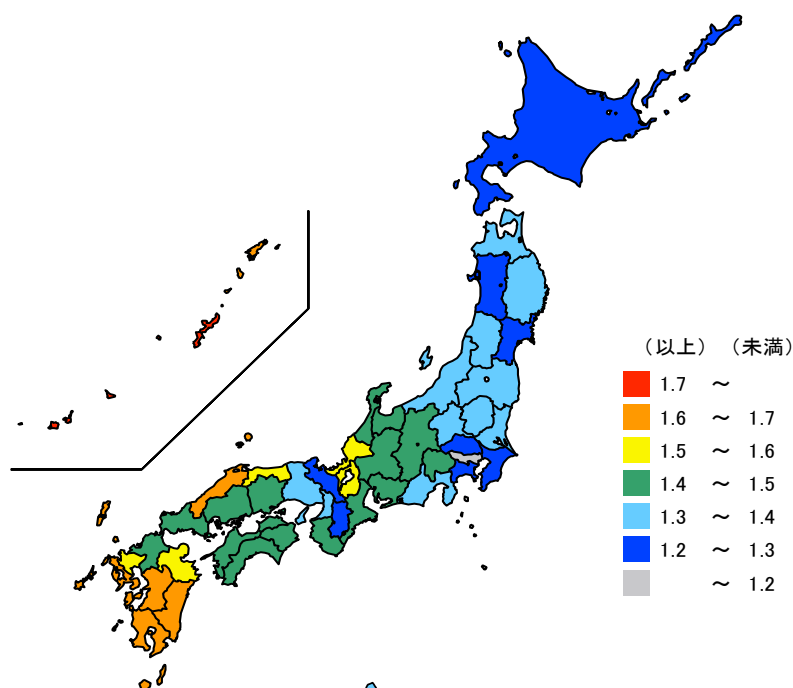
【算出方法】

$$(65歳以上の高齢単身者世帯 + 夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯) \div \text{一般世帯}$$

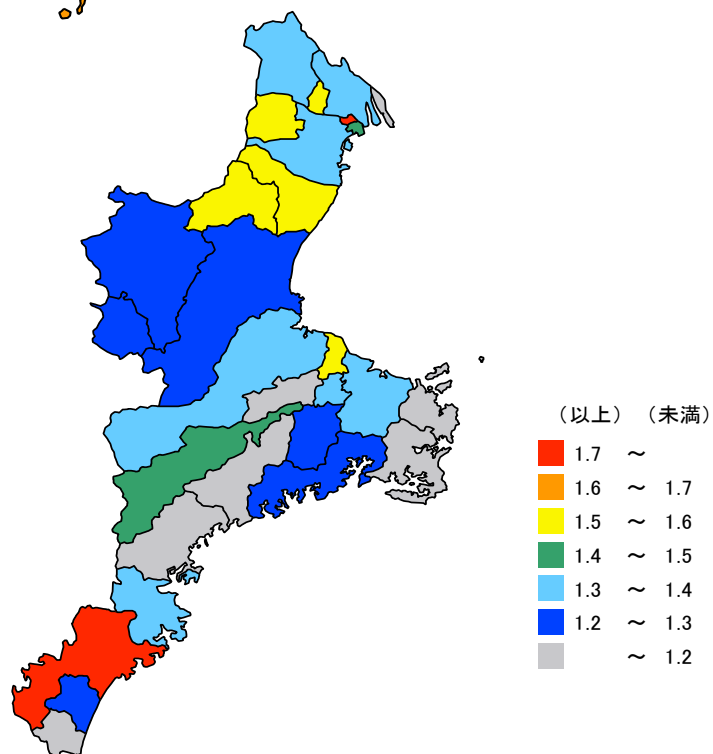
● 合計特殊出生率

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	1.33	
沖 縄 県	1.83	1
宮 崎 県	1.65	2
長 崎 県	1.61	3
鹿 児 島 県	1.61	4
熊 本 県	1.60	5
三 重 県	1.42	25
神 奈 川 県	1.26	43
秋 田 県	1.24	44
北 海 道	1.21	45
宮 城 県	1.20	46
東 京 都	1.12	47



市 町	値	順位
熊 野 市	1.75	1
朝 日 町	1.74	2
菰 野 町	1.58	3
亀 山 市	1.55	4
明 和 町	1.53	5
鈴 鹿 市	1.53	6
東 員 町	1.52	7
川 越 町	1.49	8
大 台 町	1.44	9
松 阪 市	1.39	10
玉 城 町	1.39	11
伊 勢 市	1.38	12
四 日 市 市	1.35	13
い な べ 市	1.34	14
尾 鷲 市	1.34	15
桑 名 市	1.32	16
津 市	1.29	17
伊 賀 市	1.29	18
南 伊 勢 町	1.28	19
名 張 市	1.24	20
御 浜 町	1.21	21
度 会 町	1.21	22
志 摩 市	1.19	23
紀 宝 町	1.18	24
大 紀 町	1.12	25
多 気 町	1.11	26
鳥 羽 市	1.07	27
紀 北 町	0.96	28
木 曽 岬 町	0.85	29



令和2年の三重県の合計特殊出生率は1.42で、全国順位は25位となっています。

県内では、熊野市、朝日町等で高くなっています。一方、木曽岬町、紀北町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 三重県市町：(15歳から49歳までの女性の5歳階級年齢別各出生数÷同5歳階級別各人口×5)の合計

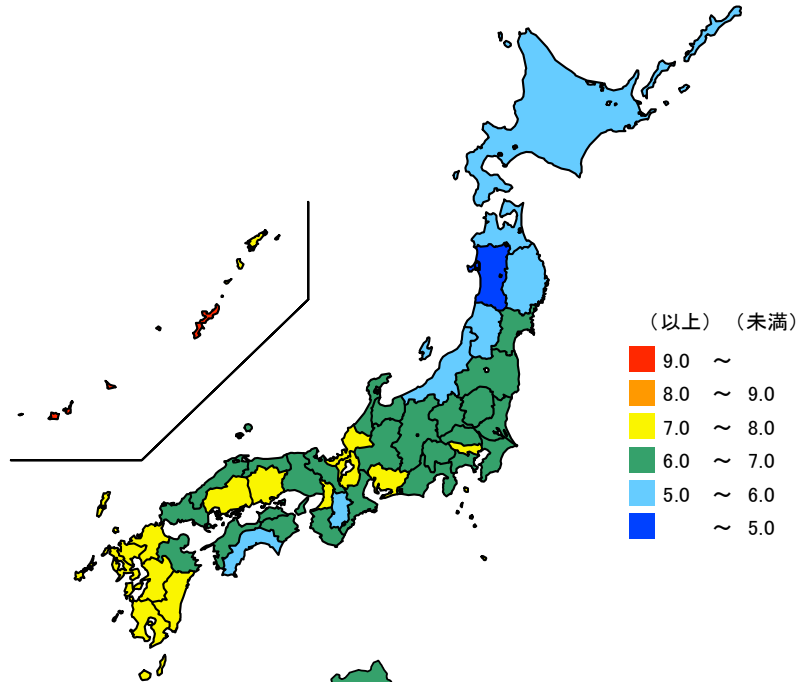
【備考】

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

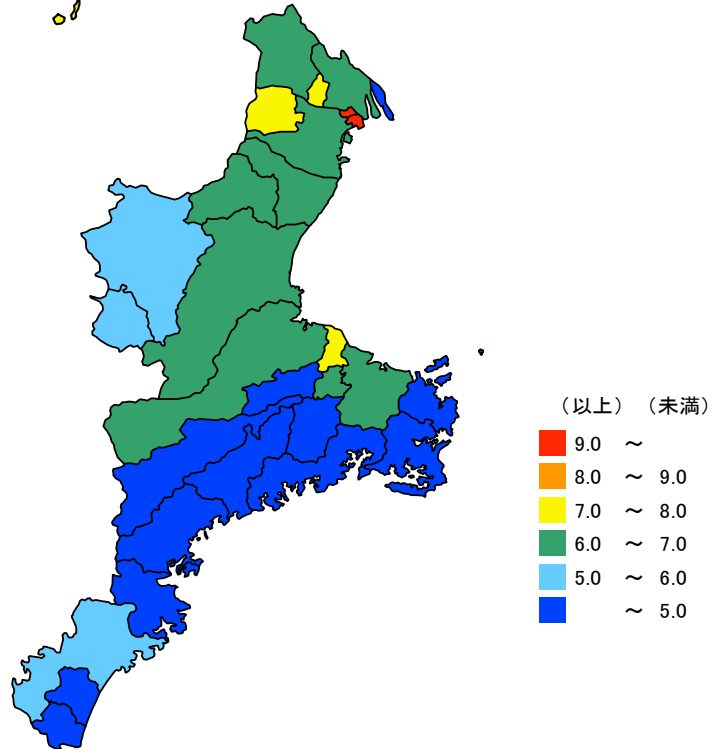
● 出生率(人口千人当たり)

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	6.8	
沖 縄 県	10.3	1
福 岡 県	7.7	2
愛 知 県	7.6	3
滋 賀 県	7.6	4
熊 本 県	7.6	5
三 重 県	6.5	26
山 形 県	5.9	43
北 海 道	5.7	44
岩 手 県	5.6	45
青 森 県	5.5	46
秋 田 県	4.7	47



市 町	値	順位
川 越 町	9.5	1
朝 日 町	9.2	2
菰 野 町	7.7	3
東 員 町	7.3	4
明 和 町	7.3	5
四 日 市 市	6.9	6
鈴 鹿 市	6.9	7
亀 山 市	6.8	8
松 阪 市	6.7	9
桑 名 市	6.5	10
玉 城 町	6.4	11
い な べ 市	6.3	12
伊 勢 市	6.2	13
津 市	6.2	14
伊 賀 市	5.6	15
名 張 市	5.5	16
熊 野 市	5.3	17
紀 宝 町	4.7	18
度 会 町	4.6	19
大 台 町	4.5	20
多 気 町	4.5	21
尾 鷲 市	3.9	22
鳥 羽 市	3.9	23
志 摩 市	3.9	24
御 浜 町	3.5	25
木 曾 岬 町	3.2	26
南 伊 勢 町	2.9	27
紀 北 町	2.7	28
大 紀 町	2.6	29



令和2年の三重県の出生率(人口千人当たり)は6.5で、全国順位は26位となっています。

県内では川越町、朝日町、菰野町の順に高くなっています。一方、大紀町、紀北町、南伊勢町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町の総人口:総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

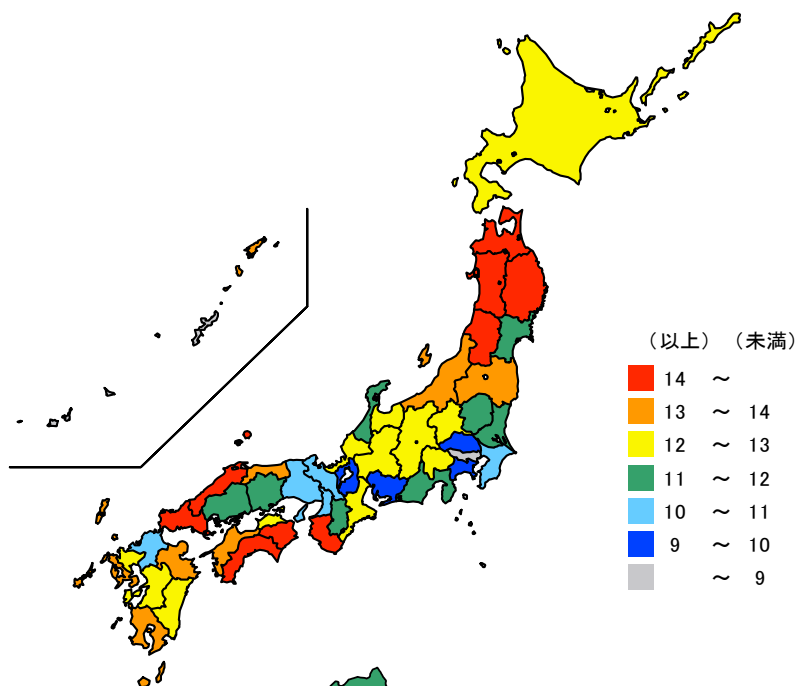
全国・都道府県:出生数÷日本人人口×1,000

三重県市町:出生数÷総人口×1,000

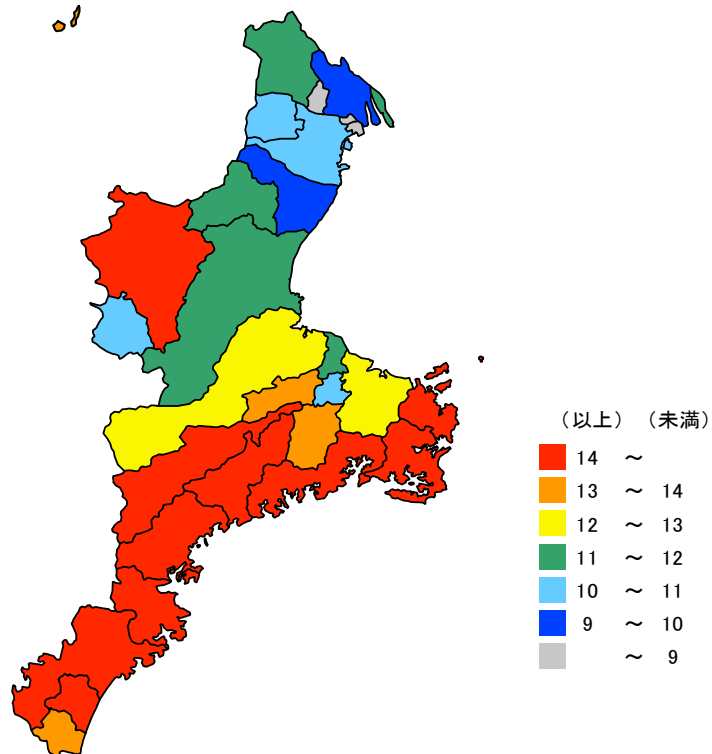
● 死亡率(人口千人当たり)

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	11.2	
秋 田 県	16.5	1
高 知 県	15.0	2
青 森 県	15.0	3
山 形 県	14.8	4
岩 手 県	14.8	5
三 重 県	12.1	28
愛 知 県	9.6	43
滋 賀 県	9.6	44
神 奈 川 県	9.3	45
東 京 都	9.0	46
沖 縄 県	8.6	47



市 町	値	順位
大 紀 町	24.8	1
南伊勢町	24.0	2
紀 北 町	23.5	3
大 台 町	21.0	4
尾 鷲 市	18.9	5
御 浜 町	17.9	6
熊 野 市	17.9	7
志 摩 市	17.3	8
鳥 羽 市	16.9	9
伊 賀 市	14.2	10
紀 宝 町	14.0	11
多 気 町	13.6	12
度 会 町	13.5	13
伊 勢 市	12.3	14
松 阪 市	12.1	15
津 市	11.8	16
明 和 町	11.6	17
木 曽 岬 町	11.3	18
亀 山 市	11.1	19
いなべ市	11.1	20
名 張 市	10.6	21
四 日 市 市	10.3	22
菰 野 町	10.3	23
玉 城 町	10.0	24
桑 名 市	9.8	25
鈴 鹿 市	9.3	26
東 員 町	8.7	27
朝 日 町	8.5	28
川 越 町	8.0	29



令和2年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は12.1で、全国順位は28位となっています。

県内では、大紀町、南伊勢町等4町で20.0を上回っています。一方、川越町、朝日町等5市町では10.0未満となっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」
 三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」
 三重県市町の総人口:総務省統計局「国勢調査」

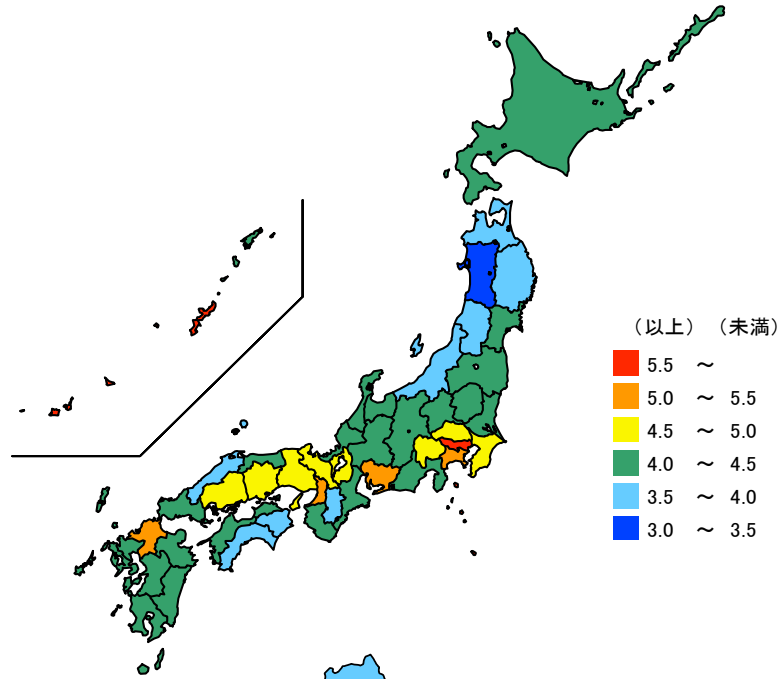
【算出方法】

全国・都道府県:死亡数÷日本人人口×1,000
 三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

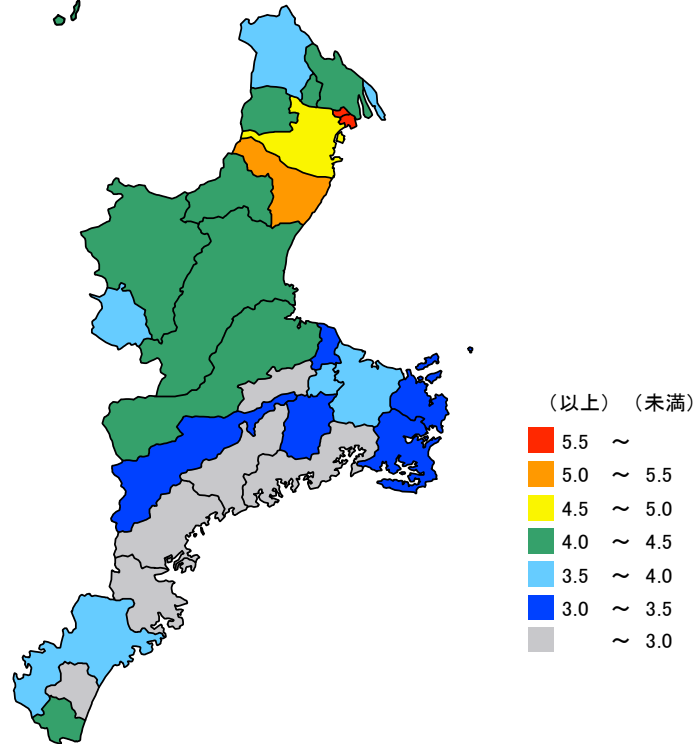
● 婚姻率(人口千人当たり)

平成31/令和元年

都道府県	値	順位
全 国	4.8	
東京都	6.4	1
沖縄県	5.6	2
愛知県	5.5	3
大阪府	5.4	4
福岡県	5.1	5
三重県	4.5	18
高知県	3.8	43
山形県	3.8	44
青森県	3.7	45
岩手県	3.7	46
秋田県	3.3	47



市 町	値	順位
川越町	8.4	1
朝日町	5.8	2
鈴鹿市	5.3	3
四日市市	5.0	4
松阪市	4.4	5
津市	4.3	6
亀山市	4.3	7
桑名市	4.2	8
東員町	4.2	9
伊賀市	4.2	10
紀宝町	4.1	11
菰野町	4.0	12
名張市	4.0	13
伊勢市	4.0	14
玉城町	3.9	15
木曽岬町	3.7	16
いなべ市	3.6	17
熊野市	3.6	18
大台町	3.5	19
明和町	3.3	20
度会町	3.2	21
志摩市	3.0	22
鳥羽市	3.0	23
紀北町	3.0	24
尾鷲市	2.9	25
多気町	2.6	26
南伊勢町	2.4	27
御浜町	2.2	28
大紀町	1.9	29



平成31/令和元年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.5で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、朝日町、鈴鹿市の順に高く、一方、大紀町、御浜町、南伊勢町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

【算出方法】

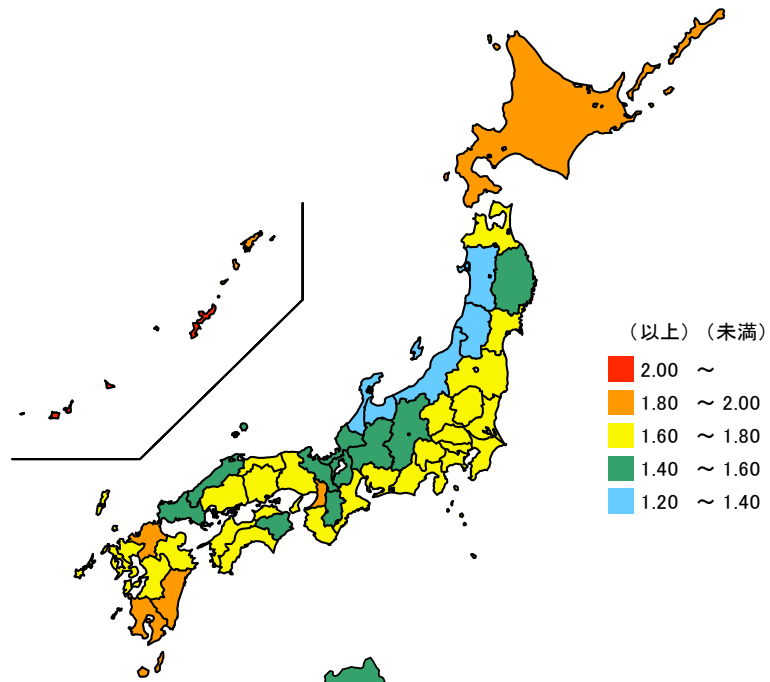
全国・都道府県：婚姻件数÷日本人人口×1,000

三重県市町：婚姻件数÷総人口×1,000

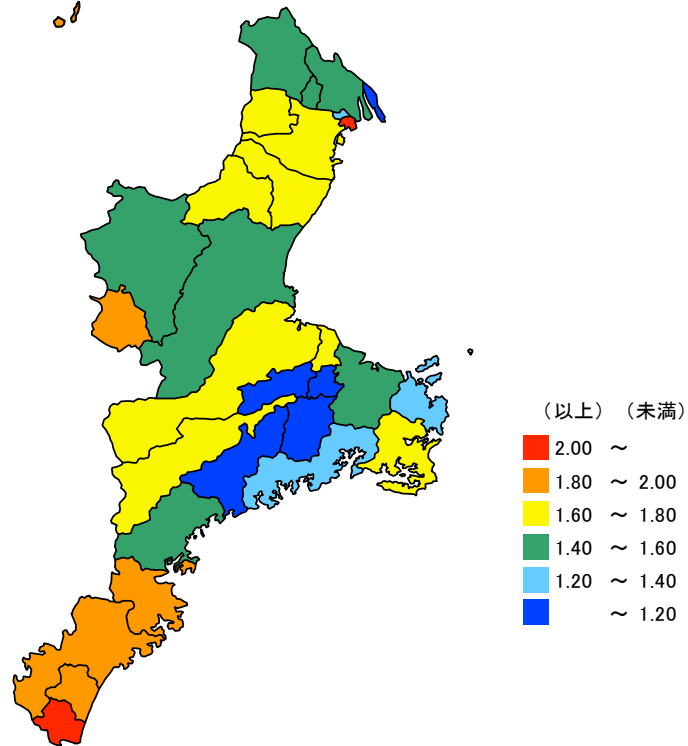
● 離婚率(人口千人当たり)

平成31/令和元年

都道府県	値	順位
全 国	1.69	
沖縄県	2.52	1
福岡県	1.94	2
宮崎県	1.92	3
大阪府	1.89	4
北海道	1.89	5
三重県	1.65	22
石川県	1.36	43
山形県	1.34	44
秋田県	1.33	45
富山県	1.29	46
新潟県	1.28	47



市 町	値	順位
川越町	3.12	1
紀宝町	2.37	2
御浜町	1.97	3
尾鷲市	1.95	4
熊野市	1.93	5
名張市	1.89	6
明和町	1.77	7
亀山市	1.76	8
菰野町	1.76	9
鈴鹿市	1.69	10
大台町	1.69	11
松阪市	1.66	12
四日市市	1.65	13
志摩市	1.65	14
伊賀市	1.55	15
桑名市	1.51	16
津市	1.50	17
紀北町	1.48	18
伊勢市	1.46	19
東員町	1.45	20
いなべ市	1.43	21
鳥羽市	1.34	22
南伊勢町	1.34	23
朝日町	1.28	24
多気町	1.19	25
木曾岬町	1.14	26
玉城町	0.92	27
大紀町	0.88	28
度会町	0.76	29



平成31/令和元年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.65で、全国順位は22位となっています。
県内では、川越町、紀宝町、御浜町の順に高く、一方、度会町、大紀町、玉城町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国・都道府県:離婚件数÷日本人人口×1,000

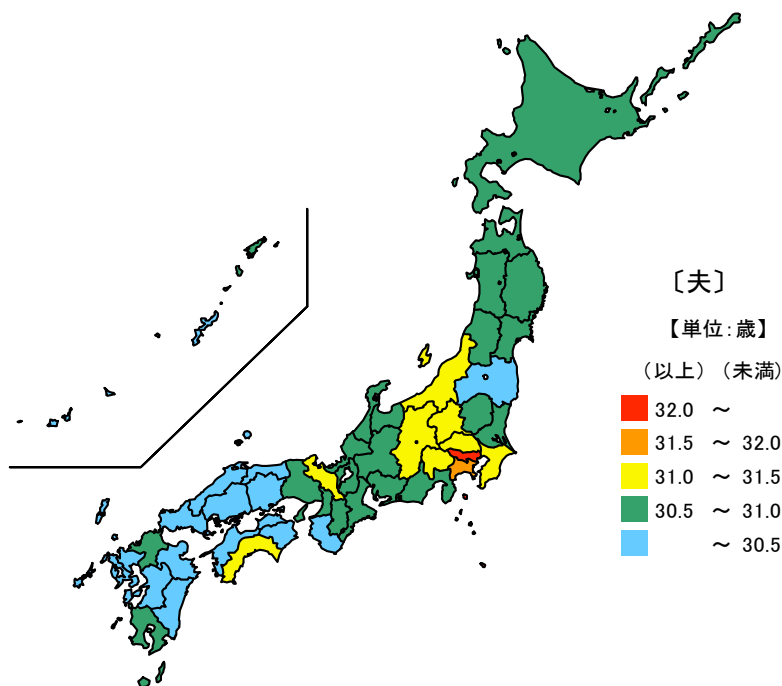
三重県市町:離婚件数÷総人口×1,000

● 平均初婚年齢

令和2年

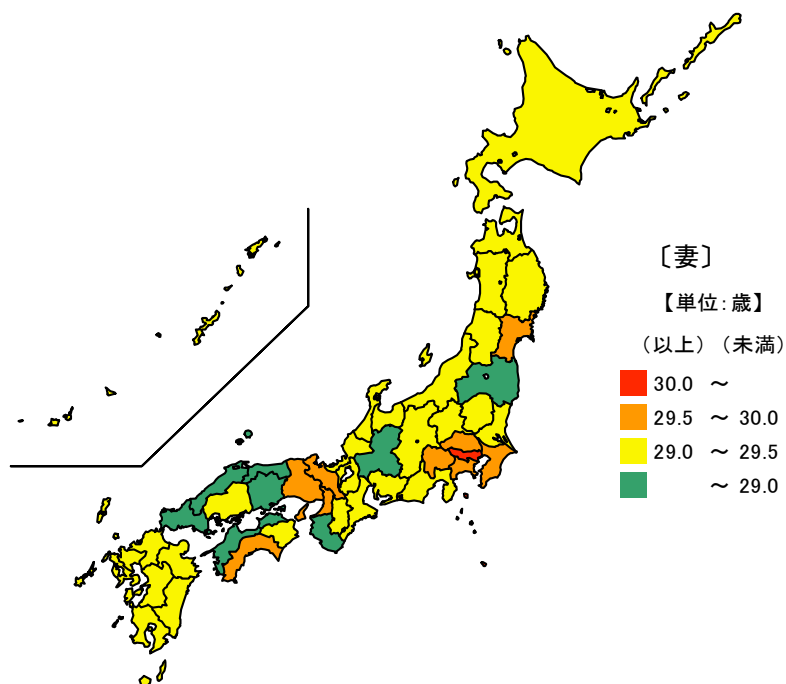
夫 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	31.0	
東 京 都	32.1	1
神 奈 川 県	31.7	2
埼 玉 県	31.4	3
山 梨 県	31.4	3
千 葉 県	31.3	5
三 重 県	30.6	23
和 歌 山 県	30.1	43
岡 山 県	30.1	43
愛 媛 県	30.1	43
山 口 県	30.0	46
沖 縄 県	30.0	46



妻 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	29.4	
東 京 都	30.4	1
神 奈 川 県	29.9	2
京 都 府	29.7	3
宮 城 県	29.6	4
埼 玉 県	29.6	4
千 葉 県	29.6	4
高 知 県	29.6	4
三 重 県	29.0	32
福 島 県	28.8	42
和 歌 山 県	28.8	42
愛 媛 県	28.8	42
鳥 取 県	28.7	45
岡 山 県	28.7	45
山 口 県	28.7	45



令和2年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.6歳、妻が29.0歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が23位、妻が32位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

【備考】

結婚式をあげたときまたは同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

● 未婚率(25歳～39歳)[男]

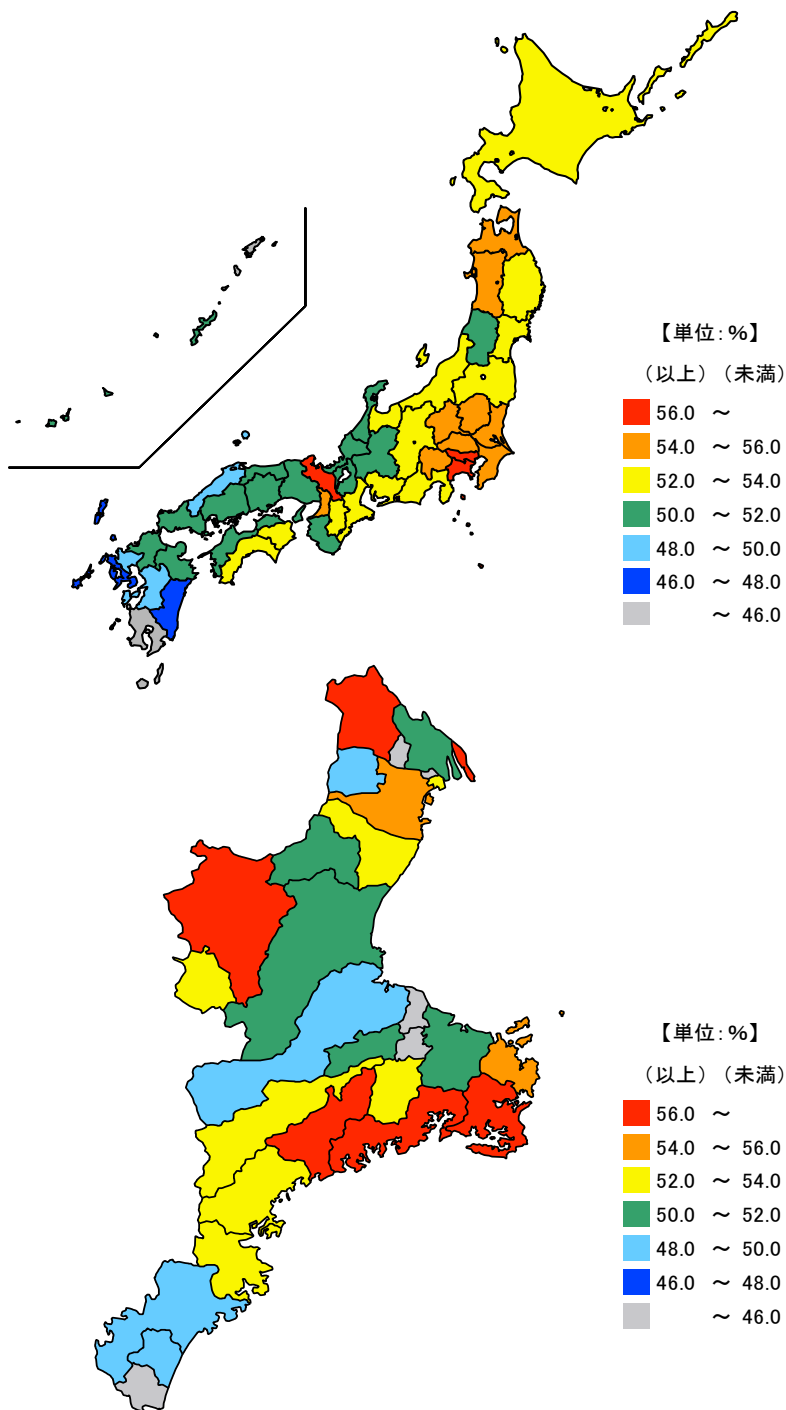
令和2年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	54.6	
東京都	61.7	1
神奈川県	57.4	2
京都府	57.4	3
千葉県	55.8	4
埼玉県	55.4	5
三重県	52.7	24
佐賀県	48.4	43
熊本県	48.2	44
長崎県	47.3	45
宮崎県	47.0	46
鹿児島県	45.9	47

単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	64.2	1
南伊勢町	63.6	2
いなべ市	58.5	3
大紀町	56.9	4
志摩市	56.8	5
伊賀市	56.7	6
鳥羽市	55.9	7
四日市市	55.7	8
度会町	53.9	9
紀北町	53.8	10
川越町	53.7	11
尾鷲市	53.4	12
大台町	53.1	13
鈴鹿市	52.8	14
名張市	52.2	15
桑名市	51.6	16
伊勢市	51.6	17
津市	51.5	18
多気町	51.0	19
亀山市	50.4	20
松阪市	49.9	21
御浜町	49.4	22
菟野町	48.6	23
熊野市	48.2	24
玉城町	45.5	25
東員町	44.5	26
紀宝町	43.8	27
明和町	43.0	28
朝日町	39.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は52.7%で、全国順位は24位となっています。

県内では、最も低いのは朝日町で、39.8%となっています。一方、木曾岬町、南伊勢町、いなべ市等20市町が50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】

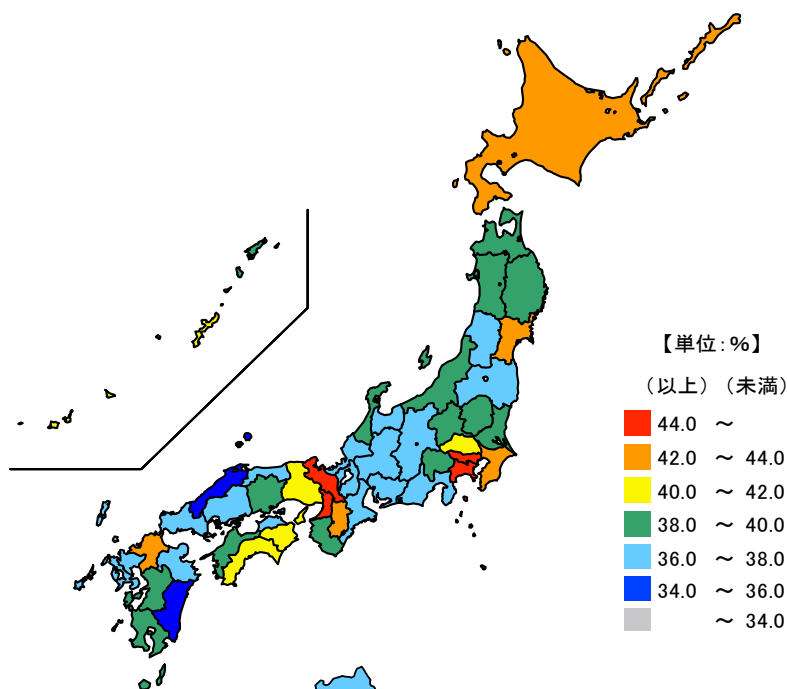
未婚人口(25～39歳)[男]÷人口(25～39歳)[男]×100

● 未婚率(25歳～39歳)〔女〕

令和2年10月1日

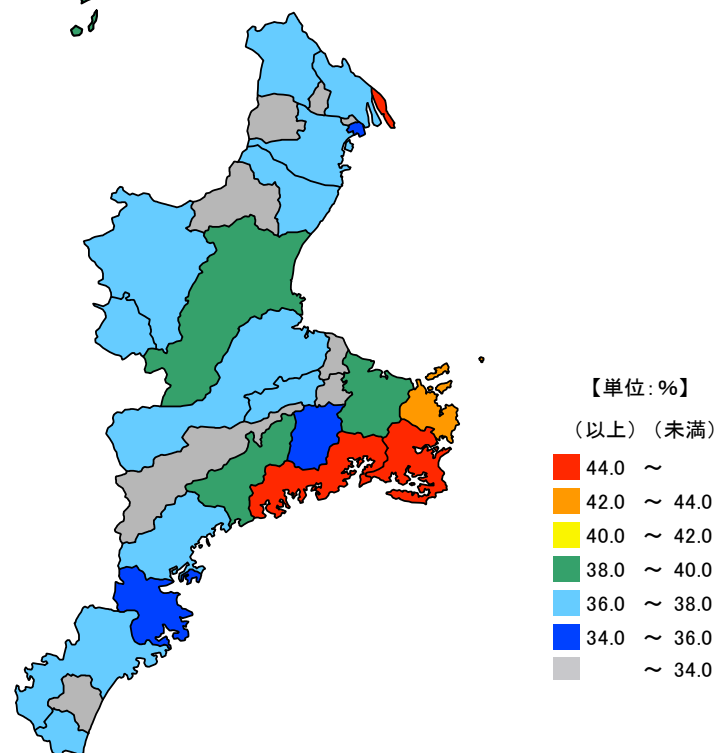
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	42.4	
東 京 都	52.2	1
京 都 府	47.5	2
大 阪 府	46.1	3
神 奈 川 県	44.0	4
福 岡 県	43.6	5
三 重 県	37.0	39
岐 阜 県	36.4	43
山 形 県	36.3	44
福 井 県	36.3	45
宮 崎 県	36.0	46
島 根 県	35.6	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	49.0	1
志摩市	44.3	2
南伊勢町	44.3	3
鳥羽市	43.0	4
大紀町	39.9	5
津市	38.6	6
伊勢市	38.4	7
伊賀市	37.9	8
いなべ市	37.8	9
桑名市	37.5	10
四日市市	37.3	11
鈴鹿市	37.1	12
紀北町	36.8	13
多気町	36.8	14
名張市	36.4	15
松阪市	36.4	16
紀宝町	36.3	17
熊野市	36.3	18
川越町	34.9	19
度会町	34.9	20
尾鷲市	34.5	21
大台町	33.6	22
明和町	32.6	23
龜山市	32.3	24
菟野町	31.9	25
東員町	30.0	26
御浜町	29.5	27
玉城町	28.5	28
朝日町	25.7	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は37.0%で、全国順位は39位となっています。

県内では、4市町が全国平均を上回っています。一方、最も低いのは朝日町で、25.7%となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】

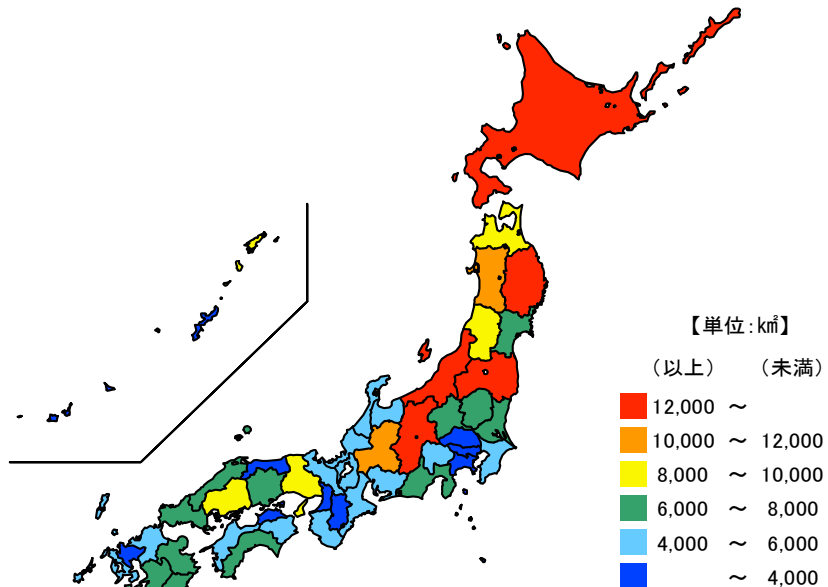
未婚人口(25～39歳)〔女〕÷人口(25～39歳)〔女〕×100

● 総面積

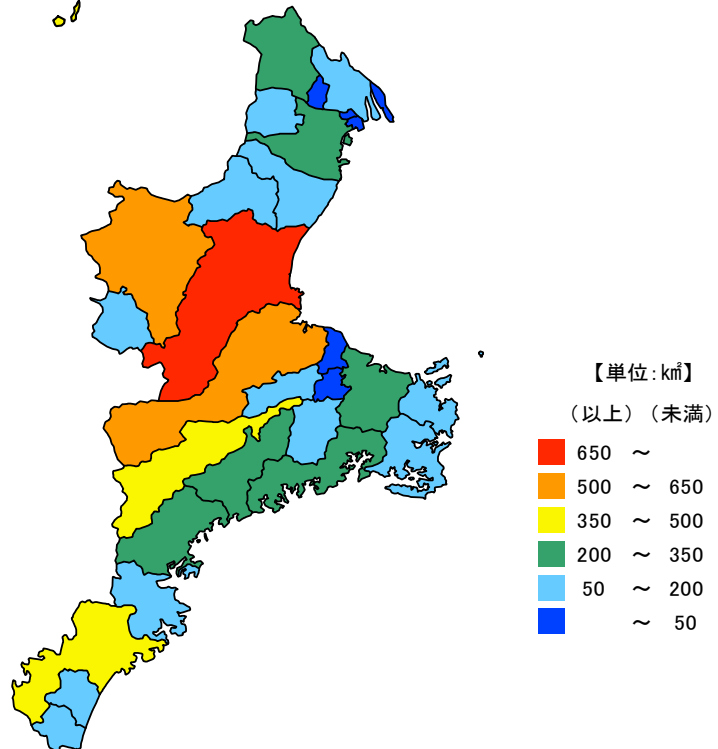
令和3年10月1日

単位：km²

都道府県	値	順位
全 国	377,974.63	
北海道	83,424.41	1
岩手県	15,275.01	2
福島県	13,784.14	3
長野県	13,561.56	4
新潟県	12,583.95	5
三重県	5,774.47	25
神奈川県	2,416.11	43
沖縄県	2,282.15	44
東京都	2,194.05	45
大阪府	1,905.34	46
香川県	1,876.92	47

単位：km²

市 町	値	順位
津 市	711.18	1
松 阪 市	623.58	2
伊 賀 市	558.23	3
熊 野 市	373.35	4
大 台 町	362.86	5
紀 北 町	256.54	6
南伊勢町	241.89	7
大 紀 町	233.32	8
いなべ市	219.83	9
伊 勢 市	208.37	10
四日市市	206.50	11
鈴 鹿 市	194.46	12
尾 鷲 市	192.71	13
亀 山 市	191.04	14
志 摩 市	178.94	15
桑 名 市	136.65	16
度 会 町	134.98	17
名 張 市	129.77	18
鳥 羽 市	107.34	19
菰 野 町	107.01	20
多 気 町	103.06	21
御 浜 町	88.13	22
紀 宝 町	79.62	23
明 和 町	41.06	24
玉 城 町	40.91	25
東 員 町	22.68	26
木 曾 岬 町	15.74	27
川 越 町	8.72	28
朝 日 町	5.99	29



令和3年10月1日時点の三重県の総面積は5,774.47km²で、全国順位は25位となっています。

県内では、津市、松阪市、伊賀市の順に広く、上位の5市町で県全体の約46%を占めています。

【資料出所】

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

【備考】

都道府県にまたがる境界未定地域がある場合の都道府県の面積、及び県内で境界未定の市町の面積は、参考値である。

● 可住地面積割合

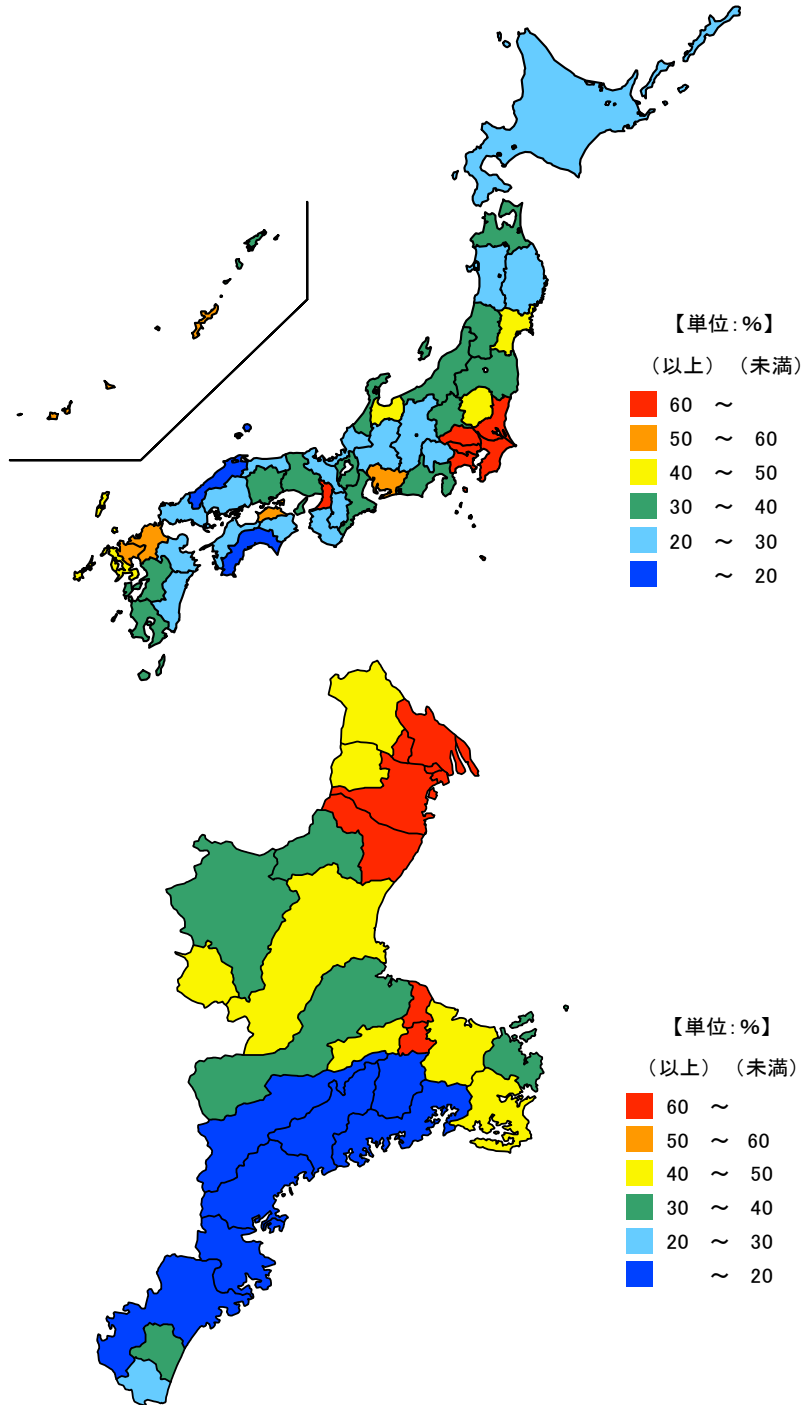
平成31/令和元年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	32.9	
大 阪 府	69.8	1
千 葉 県	68.9	2
埼 玉 県	68.1	3
茨 城 県	65.2	4
東 京 都	64.8	5
三 重 県	35.7	20
奈 良 県	23.2	43
山 梨 県	21.4	44
岐 阜 県	20.8	45
島 根 県	19.4	46
高 知 県	16.4	47

単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	92.4	3
東員町	92.2	4
朝日町	86.5	5
四日市市	86.1	6
鈴鹿市	81.6	7
桑名市	77.2	8
玉城町	69.1	9
菰野町	49.8	10
志摩市	49.1	11
伊勢市	47.4	12
名張市	47.0	13
多気町	42.6	14
いなべ市	41.6	15
津市	41.6	16
伊賀市	39.1	17
亀山市	36.9	18
御浜町	35.3	19
松阪市	31.6	20
鳥羽市	30.2	21
紀宝町	23.8	22
度会町	15.5	23
南伊勢町	14.9	24
熊野市	12.2	25
紀北町	12.0	26
大紀町	9.6	27
尾鷲市	8.9	28
大台町	7.6	29



平成31/令和元年の三重県の可住地面積割合は35.7%で、全国順位は20位となっています。

県内では、7市町が80%以上となっており、特に、木曾岬町、川越町は100%となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%未満と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

【算出方法】

可住地面積 ÷ 総面積 × 100

【備考】

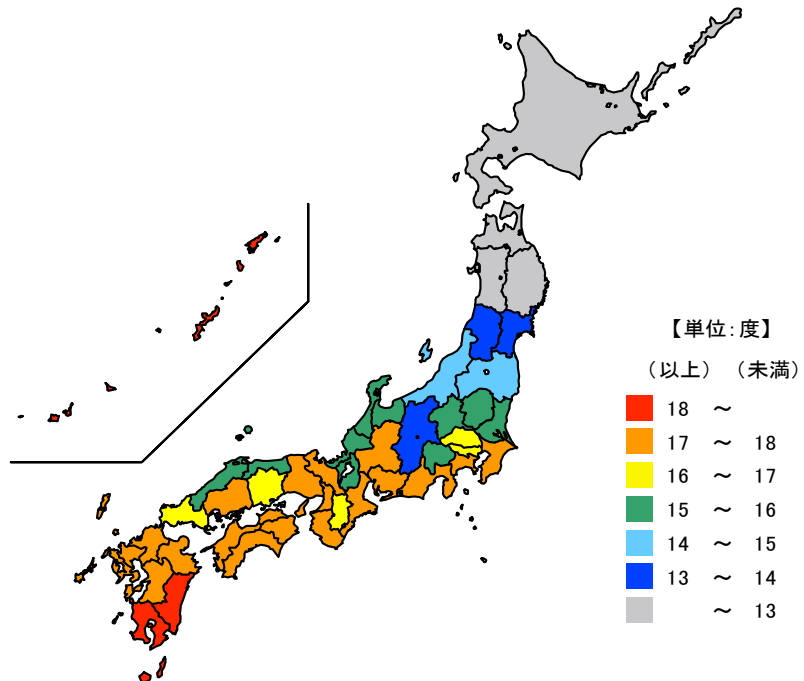
可住地面積は、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いたもの。

● 年平均気温（都道府県庁所在地）

令和2年

単位：度

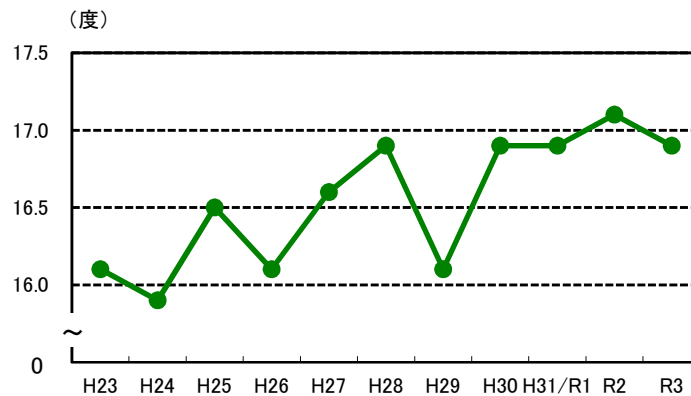
都道府県	値	順位
沖縄県	23.8	1
鹿児島県	19.2	2
宮崎県	18.3	3
福岡県	17.9	4
静岡県	17.8	5
高知県	17.8	5
三重県	17.1	17
山形県	13.0	43
秋田県	12.8	44
青森県	11.6	45
岩手県	11.4	46
北海道	10.0	47



● 津市の年平均気温の推移

単位：度

	津市
H23	16.1
H24	15.9
H25	16.5
H26	16.1
H27	16.6
H28	16.9
H29	16.1
H30	16.9
H31/R1	16.9
R2	17.1
R3	16.9



令和2年時点の三重県（津市）の年平均気温は17.1度で、全国順位は17位でした。
 なお、津市の令和3年の平均気温は16.9度で、令和2年と比べ、0.2度低くなっています。

【資料出所】

各都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

津市の推移：気象庁「気象観測データ」

【備考】

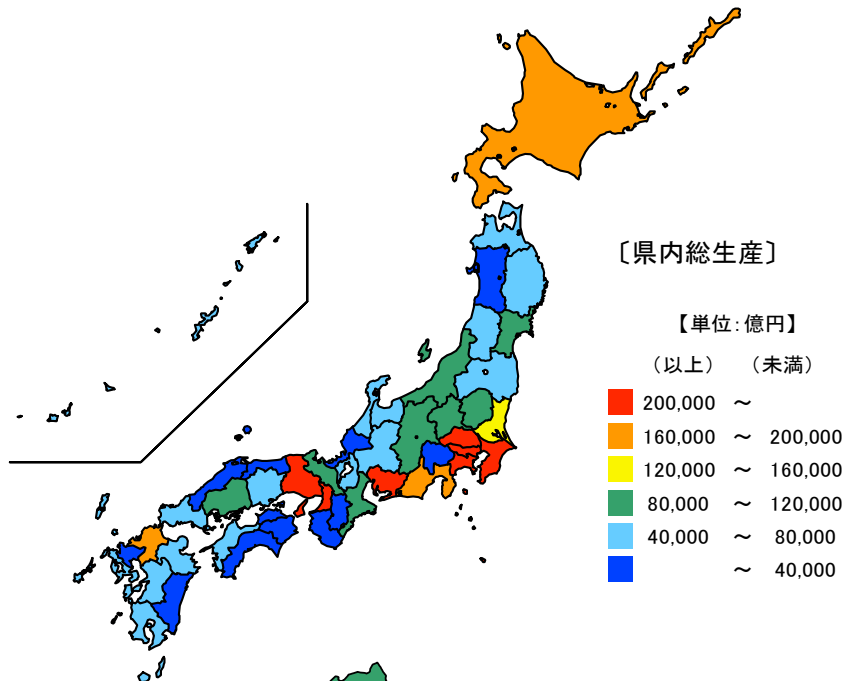
各都道府県の年平均気温は、各都道府県庁所在地の気象台・測候所等における所定の観測地点のもの。ただし、東京都は千代田区、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市における気象台の観測値。

● 県内総生産及び市町内総生産（名目）

平成30年度

単位：億円

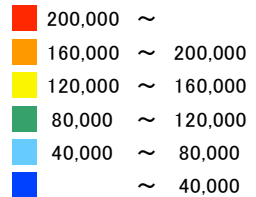
都道府県	値	順位
全 国	5,483,670	
東京都	1,070,418	1
愛知県	409,372	2
大阪府	401,956	3
神奈川県	357,171	4
埼玉県	232,541	5
三重県	84,114	19
徳島県	31,733	43
佐賀県	31,184	44
島根県	25,318	45
高知県	24,190	46
鳥取県	19,080	47



〔県内総生産〕

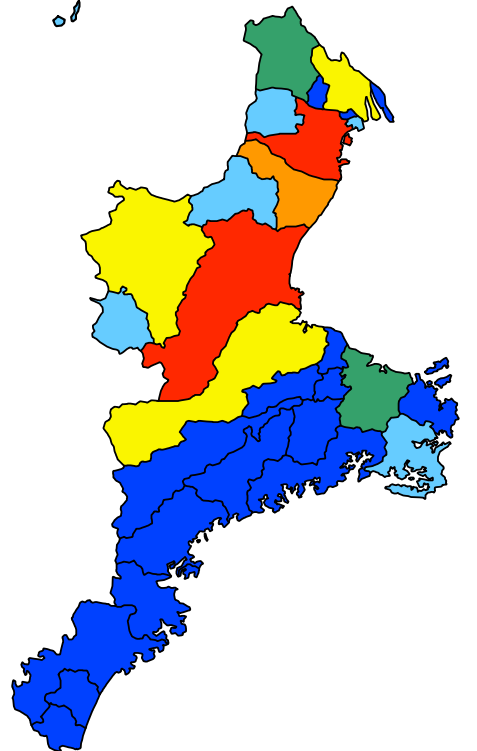
【単位：億円】

(以上) (未満)



単位：億円

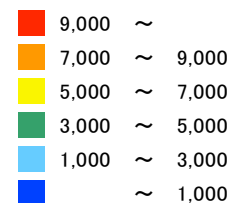
市町	値	順位
四日市市	22,012	1
津市	12,665	2
鈴鹿市	7,673	3
松阪市	5,517	4
伊賀市	5,147	5
桑名市	5,111	6
いなべ市	4,632	7
伊勢市	4,449	8
亀山市	2,649	9
名張市	2,642	10
菰野町	1,640	11
川越町	1,111	12
志摩市	1,056	13
東員町	999	14
多気町	910	15
玉城町	778	16
鳥羽市	740	17
明和町	590	18
尾鷲市	575	19
朝日町	531	20
熊野市	469	21
紀北町	438	22
木曾岬町	384	23
南伊勢町	327	24
紀宝町	280	25
大台町	257	26
御浜町	232	27
大紀町	175	28
度会町	127	29



〔市町内総生産〕

【単位：億円】

(以上) (未満)



平成30年度の三重県の県内総生産（名目）は8兆4,114億円で、全国順位は19位となっています。

県内市町の市町内総生産（名目）は、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約50%を占めています。

【資料出所】

全国：内閣府「2018(平成30)年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「平成30年度県民経済計算」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「平成30年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

全国値は国民経済計算の国内総生産を掲載、各県が算出した県内総生産の合計とは一致しない。

最新年度分を公表すると、過去の年度値も全て遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

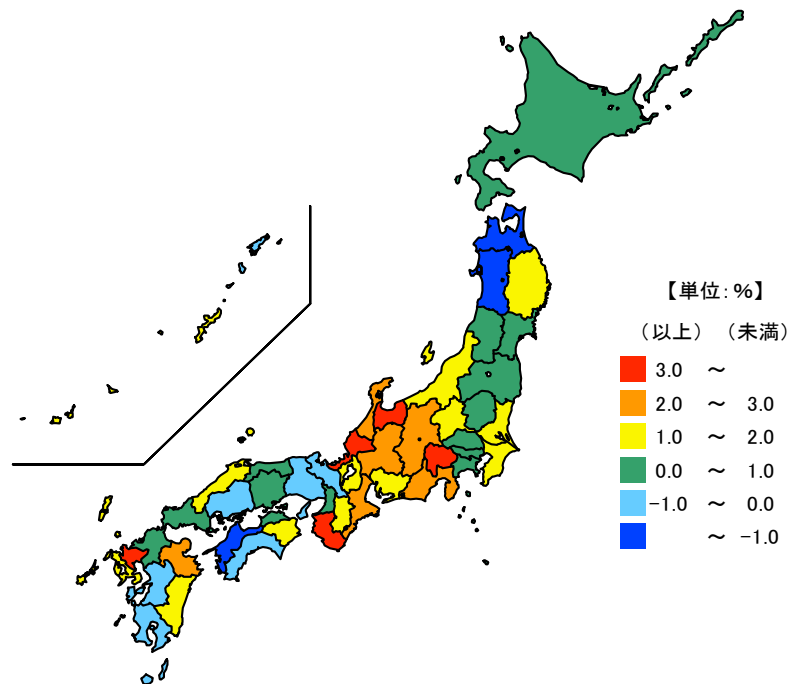
● 実質経済成長率

平成30年度版報告書

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	0.3	
佐 賀 県	6.3	1
富 山 県	4.2	2
山 梨 県	3.6	3
和 歌 山 県	3.5	4
福 井 県	3.5	5
三 重 県	2.8	6
京 都 府	△ 0.6	43
広 島 県	△ 0.7	44
秋 田 県	△ 1.3	45
青 森 県	△ 1.5	46
愛 媛 県	△ 1.9	47

※現時点で全都道府県を対比できるのは、H30年度版が最新となっています。

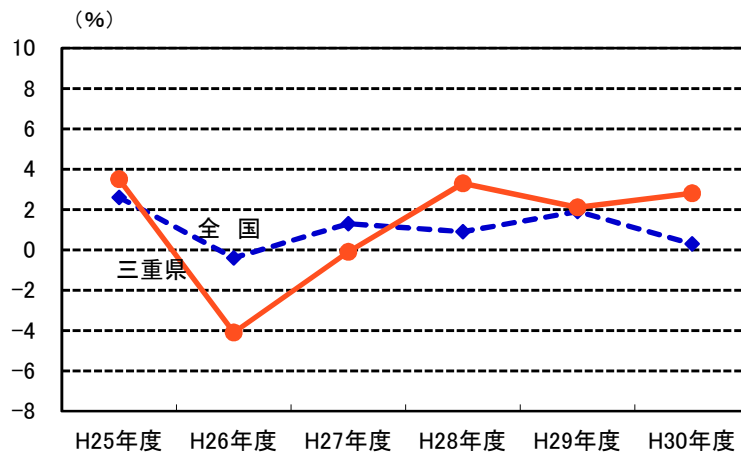


● 実質経済成長率の推移

平成30年度版報告書

単位：％

	全 国	三重県
H25年度	2.6	3.5
H26年度	△0.4	△4.1
H27年度	1.3	△0.1
H28年度	0.9	3.3
H29年度	1.9	2.1
H30年度	0.3	2.8



平成30年度の三重県の実質経済成長率は2.8%で、全国順位は6位となっています。年次別の推移をみると、三重県は平成26年度、27年度はマイナス成長となり、平成28年度以降はプラス成長となっています。

【資料出所】

全国：内閣府「2018(平成30)年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「平成30年度県民経済計算」

実質経済成長率の推移：三重県戦略企画部統計課「平成30年度三重県民経済計算結果」

【備考】

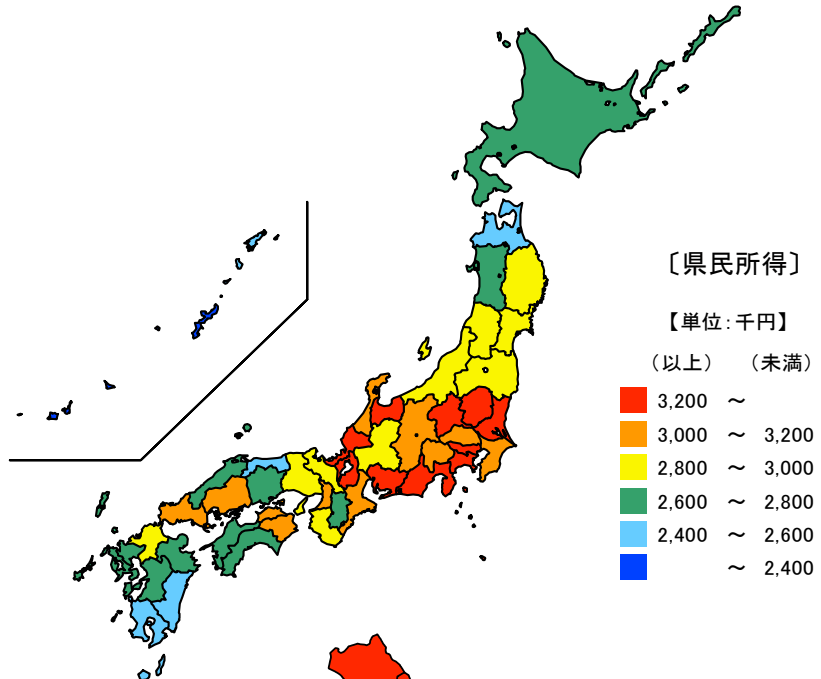
最新年度分を公表すると、過去の年度値もすべて遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

● 1人当たり県民所得及び市町民所得

平成30年度

単位：千円

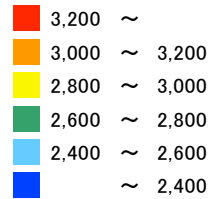
都道府県	値	順位
全 国	3,198	
東京都	5,415	1
愛知県	3,728	2
栃木県	3,479	3
静岡県	3,432	4
富山県	3,398	5
三重県	3,121	14
鳥取県	2,515	43
鹿児島県	2,509	44
青森県	2,507	45
宮崎県	2,468	46
沖縄県	2,391	47



〔県民所得〕

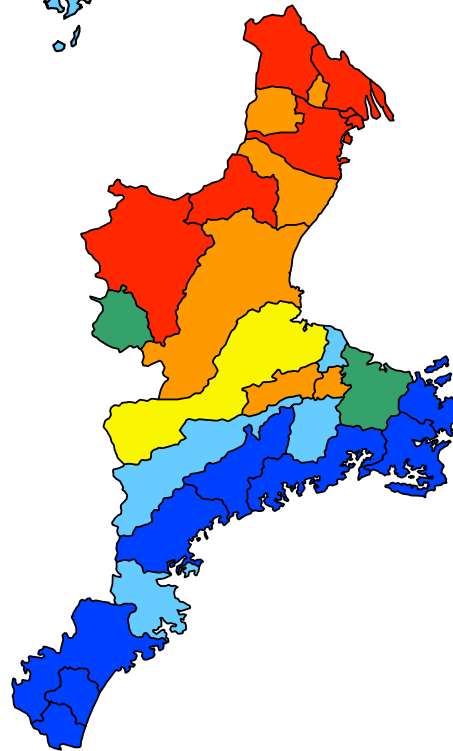
【単位：千円】

(以上) (未満)



単位：千円

市 町	値	順位
いなべ市	4,162	1
四日市市	3,737	2
川越町	3,645	3
朝日町	3,535	4
伊賀市	3,293	5
桑名市	3,222	6
木曽岬町	3,209	7
亀山市	3,202	8
菟野町	3,183	9
津市	3,135	10
鈴鹿市	3,115	11
多気町	3,075	12
玉城町	3,042	13
東員町	3,010	14
松阪市	2,809	15
伊勢市	2,768	16
名張市	2,737	17
明和町	2,554	18
尾鷲市	2,478	19
度会町	2,430	20
大台町	2,406	21
鳥羽市	2,381	22
御浜町	2,289	23
志摩市	2,225	24
紀北町	2,210	25
紀宝町	2,175	26
大紀町	2,173	27
熊野市	2,136	28
南伊勢町	2,105	29



〔市町民所得〕

【単位：千円】

(以上) (未満)



平成30年度の三重県の1人当たり県民所得は312万1千円で、全国順位は14位となっています。

県内市町の1人当たり市町民所得は、いなべ市、四日市市、川越町等14市町が300万円を超えています。一方、南伊勢町、熊野市、大紀町等は低くなっています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成30年度国民経済計算確報」 都道府県：内閣府「平成30年度県民経済計算」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「平成30年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

県民所得及び市町民所得は、雇用者報酬、財産所得、企業所得の合計であり、個人の所得水準を表わすものではありません。全国値は国民経済計算の一人当たり国民所得値を掲載。

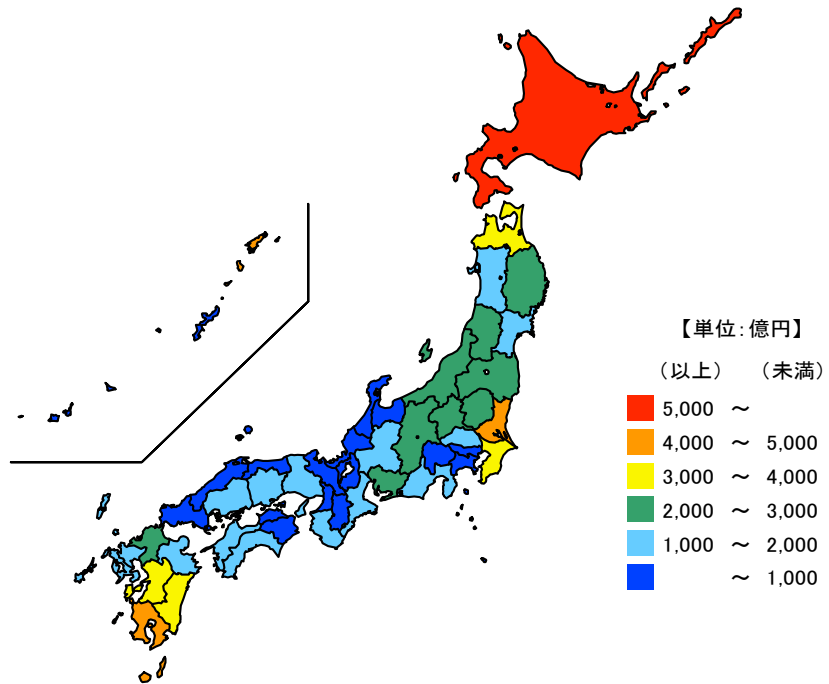
最新年度分を公表すると、過去の年度値も全て遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

● 農業産出額

令和元年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	89,387	
北 海 道	12,558	1
鹿 児 島 県	4,890	2
茨 城 県	4,302	3
千 葉 県	3,859	4
宮 崎 県	3,396	5
三 重 県	1,106	30
石 川 県	551	43
福 井 県	468	44
奈 良 県	403	45
大 阪 府	320	46
東 京 都	234	47

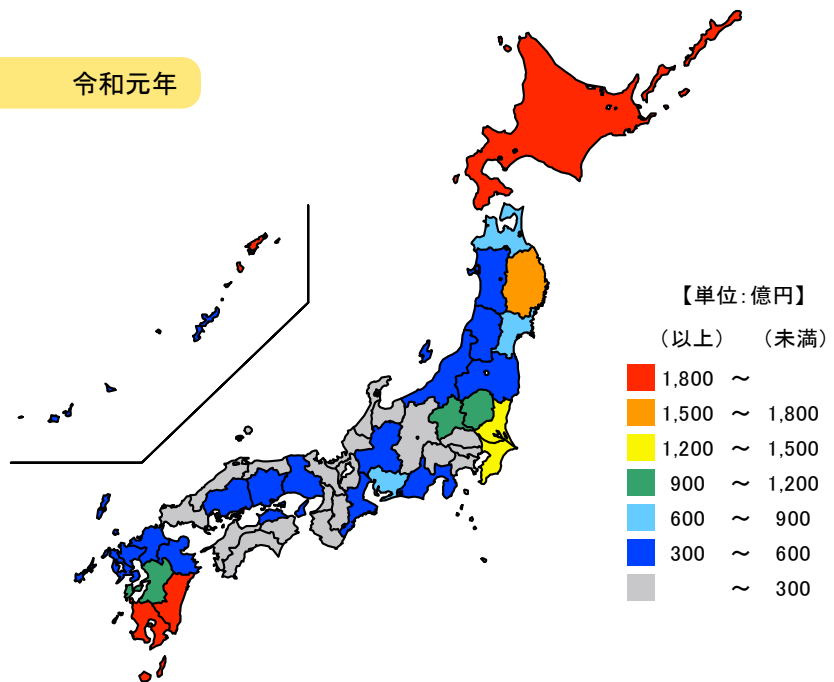


● 畜産産出額

令和元年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	32,344	
北 海 道	7,350	1
鹿 児 島 県	3,227	2
宮 崎 県	2,209	3
岩 手 県	1,569	4
千 葉 県	1,248	5
三 重 県	442	21
奈 良 県	56	43
和 歌 山 県	49	44
福 井 県	44	45
東 京 都	19	46
大 阪 府	19	47



令和元年の三重県の農業産出額は1,106億円で、全国順位は30位となっています。そのうち畜産産出額については、三重県は442億円で、全国順位は21位となっています。

【資料出所】

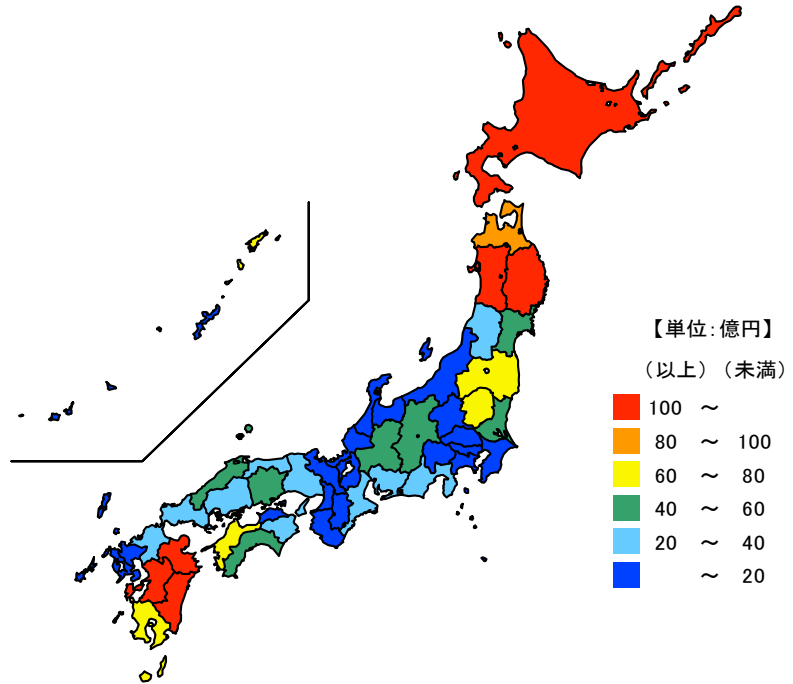
農林水産省「生産農業所得統計」

● 木材生産

令和元年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,294.0	
北 海 道	357.5	1
宮 崎 県	231.5	2
岩 手 県	149.3	3
大 分 県	138.7	4
熊 本 県	132.2	5
三 重 県	36.7	20
東 京 都	2.3	43
神 奈 川 県	1.5	44
香 川 県	0.7	45
大 阪 府	0.4	46
沖 縄 県	0.2	47

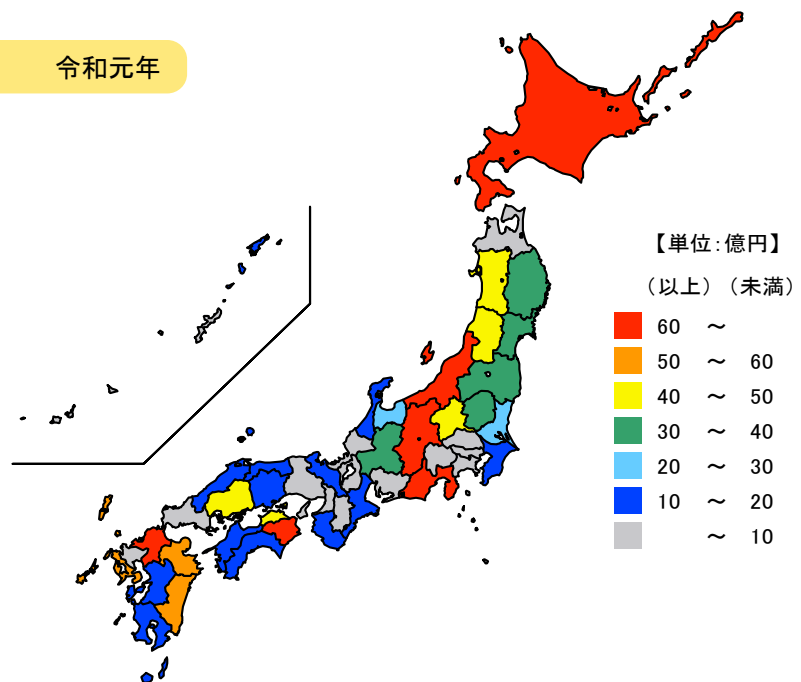


● 栽培きのご類生産

令和元年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,170.2	
長 野 県	509.4	1
新 潟 県	455.5	2
福 岡 県	116.2	3
北 海 道	97.7	4
静 岡 県	79.9	5
三 重 県	12.4	29
山 梨 県	2.9	43
大 阪 府	2.7	44
神 奈 川 県	2.1	45
東 京 都	1.8	46
佐 賀 県	1.4	47



令和元年の三重県の木材生産の産出額は36.7億円で、全国順位20位、栽培きのご類生産の産出額は12.4億円で、全国順位は29位となっています。

【資料出所】

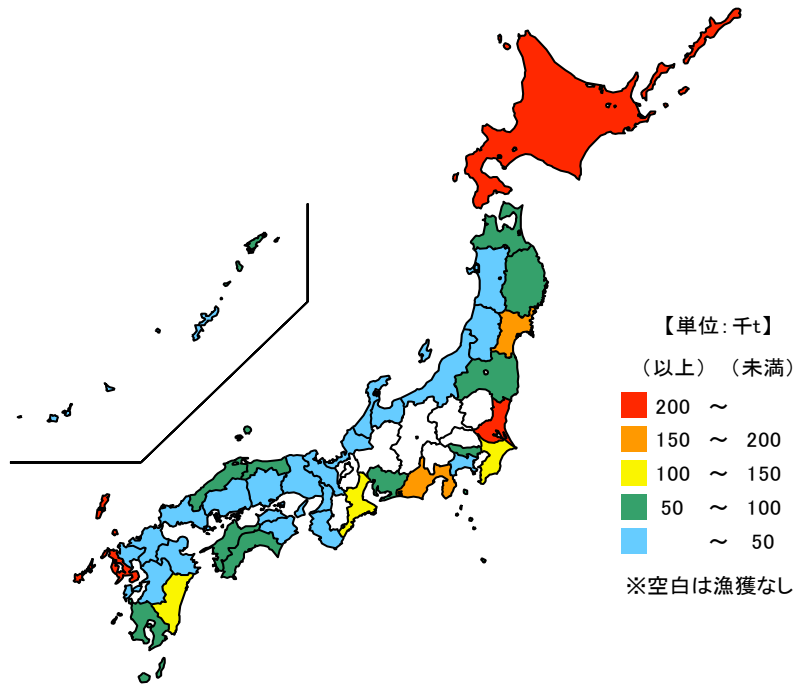
農林水産省「林業産出額」

● 海面漁業漁獲量

令和元年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	3,228.6	
北 海 道	882.5	1
茨 城 県	290.8	2
長 崎 県	250.8	3
宮 城 県	195.5	4
静 岡 県	173.4	5
三 重 県	131.0	6
徳 島 県	9.7	35
京 都 府	8.6	36
秋 田 県	5.7	37
山 形 県	3.7	38
岡 山 県	3.2	39



令和元年の三重県の海面漁業漁獲量は約13万トンで、全国順位は6位となっています。

【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」
 令和元年から市町村別集計廃止

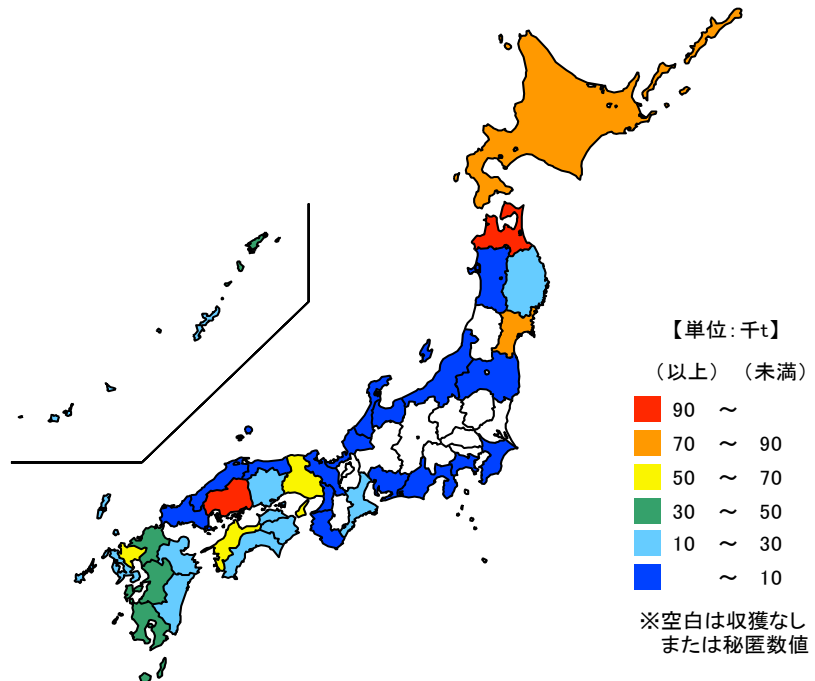
● 海面養殖業収穫量

令和元年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	915.2	
広 島 県	102.0	1
青 森 県	99.1	2
北 海 道	75.3	3
宮 城 県	75.3	4
佐 賀 県	66.9	5
三 重 県	20.3	14
島 根 県	0.4	32
福 井 県	0.3	33
秋 田 県	0.2	34
福 島 県	0.1	35
富 山 県	0.0	36
茨 城 県	x	-
東 京 都	x	-
山 形 県	-	-

※順位は秘匿数値の都県を除く。



令和元年の三重県の海面養殖業収穫量は約2万トンで、全国順位は14位となっています。

【資料出所】

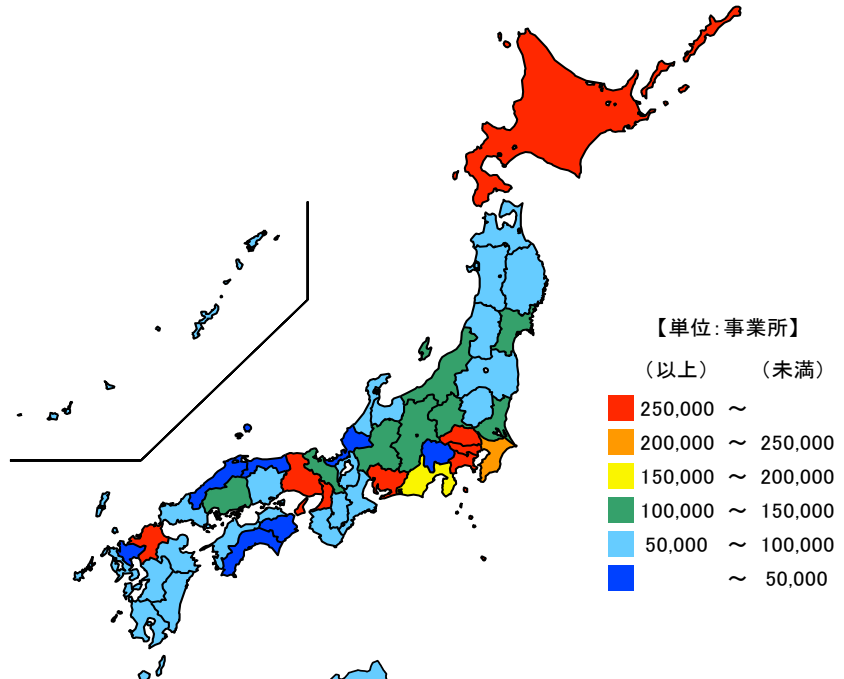
農林水産省「漁業・養殖業生産統計」
令和元年から市町村別集計廃止

● 事業所数

令和元年

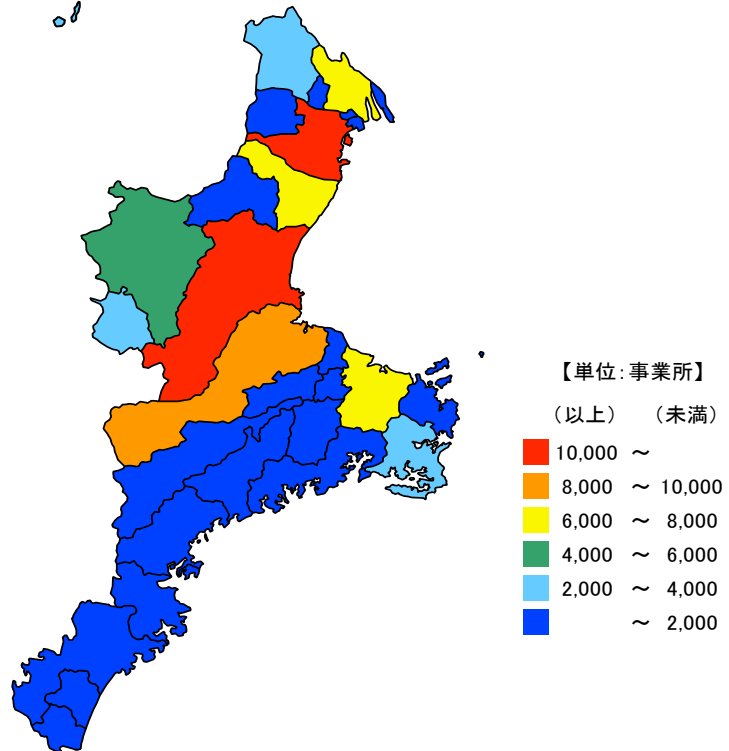
単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	6,398,912	
東京都	913,912	1
大阪府	513,797	2
神奈川県	369,446	3
愛知県	363,784	4
埼玉県	284,566	5
三重県	84,623	23
徳島県	40,356	43
佐賀県	40,291	44
高知県	38,441	45
島根県	36,909	46
鳥取県	27,736	47



単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	14,615	1
津 市	12,367	2
松阪市	8,278	3
鈴鹿市	7,583	4
伊勢市	7,226	5
桑名市	6,474	6
伊賀市	4,443	7
名張市	3,142	8
志摩市	2,822	9
いなべ市	2,077	10
菰野町	1,800	11
亀山市	1,679	12
鳥羽市	1,322	13
尾鷲市	1,272	14
熊野市	1,109	15
東員町	981	16
紀北町	966	17
明和町	837	18
川越町	724	19
南伊勢町	704	20
多気町	646	21
大台町	571	22
玉城町	507	23
大紀町	497	24
紀宝町	487	25
御浜町	480	26
度会町	396	27
朝日町	317	28
木曾岬町	301	29



令和元年経済センサス-基礎調査結果による三重県の事業所数は84,623事業所で、全国順位は23位となっています。

県内では、四日市市、津市、松阪市の順に多く、上位5市で県全体の約59%を占めています。

【資料出所】

総務省「令和元年経済センサス-基礎調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所、国及び地方公共団体の事業所を除く。

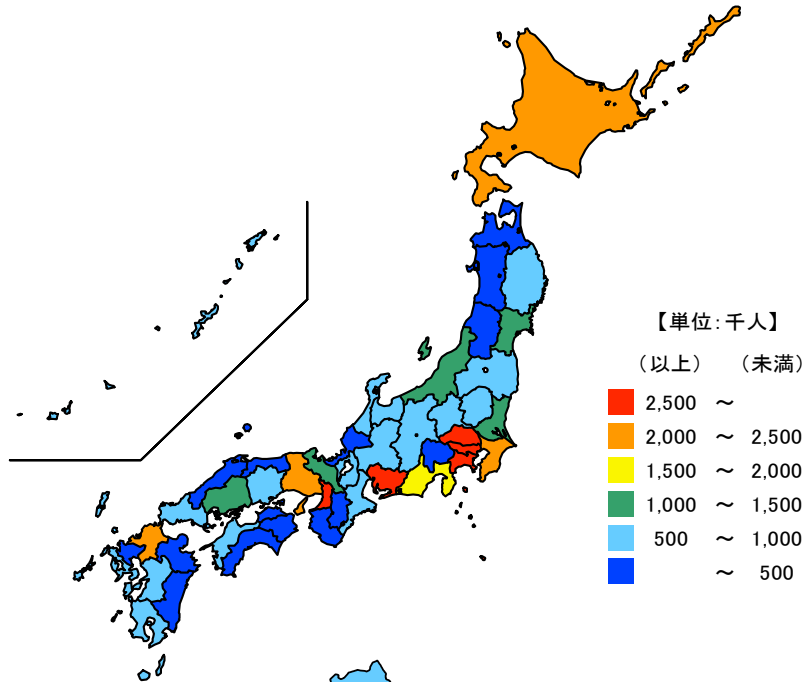
当該結果は令和元年6月1日から令和2年3月31日までの期間で実施された調査の結果である。

● 従業員数

平成28年6月1日

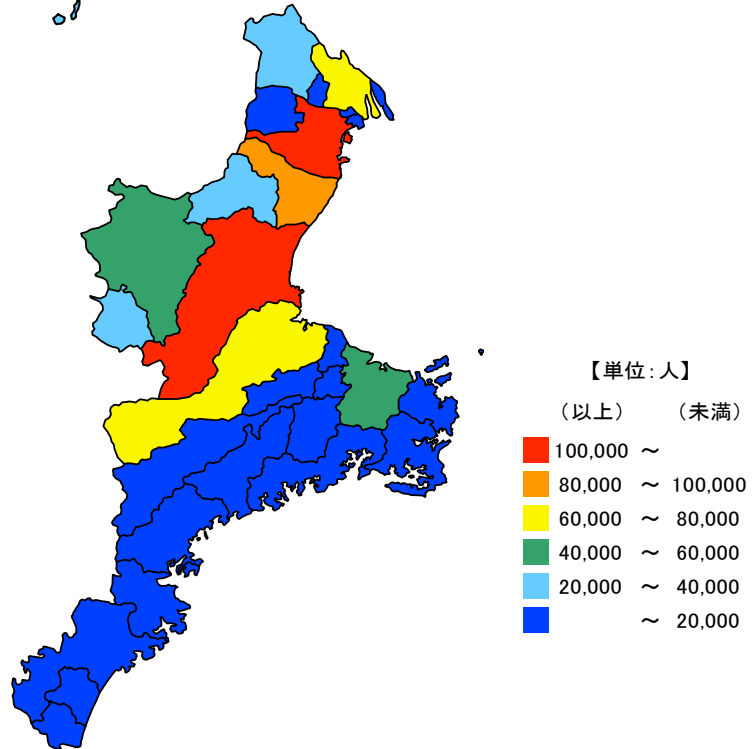
単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	56,873	
東 京 都	9,006	1
大 阪 府	4,393	2
愛 知 県	3,750	3
神 奈 川 県	3,464	4
埼 玉 県	2,576	5
三 重 県	801	22
佐 賀 県	355	43
徳 島 県	302	44
島 根 県	291	45
高 知 県	279	46
鳥 取 県	231	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	157,729	1
津 市	124,808	2
鈴 鹿 市	83,756	3
松 阪 市	69,711	4
桑 名 市	60,072	5
伊 勢 市	53,975	6
伊 賀 市	47,086	7
いなべ市	28,960	8
名 張 市	26,408	9
亀 山 市	22,574	10
志 摩 市	17,561	11
菰 野 町	14,454	12
東 員 町	10,255	13
鳥 羽 市	9,997	14
川 越 町	7,916	15
明 和 町	7,834	16
多 気 町	7,561	17
玉 城 町	7,264	18
尾 鷲 市	6,992	19
熊 野 市	6,281	20
紀 北 町	5,578	21
朝 日 町	3,845	22
南伊勢町	3,575	23
大 台 町	3,387	24
木曾岬町	3,099	25
大 紀 町	3,082	26
紀 宝 町	3,000	27
御 浜 町	2,497	28
度 会 町	1,873	29



平成28年6月1日現在の三重県の従業員数は約80万1千人で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位5市で県全体の約62%を占めています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

【備考】

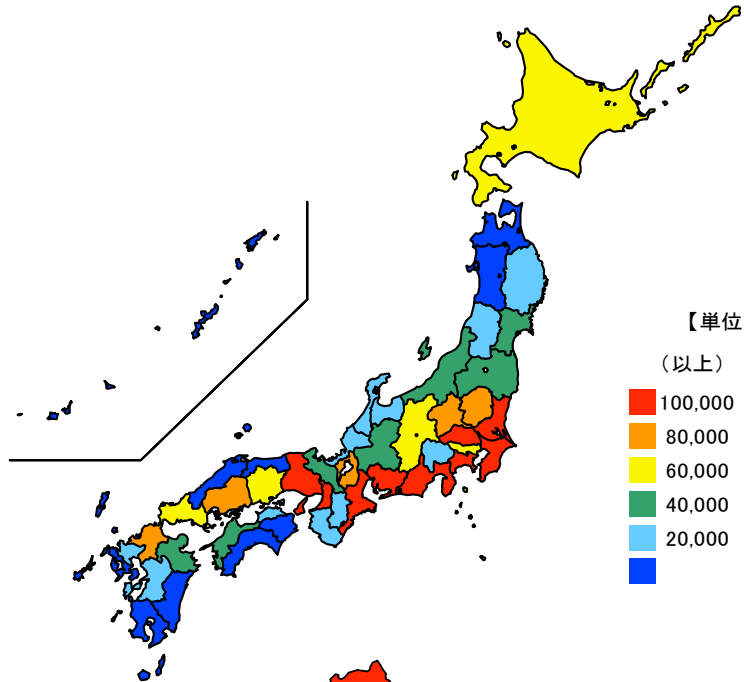
農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所、国及び地方公共団体の事務所を除く。

● 製造品出荷額等（全業種）

平成31/令和元年

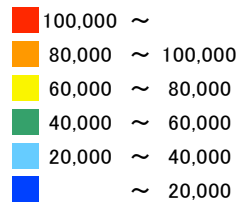
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	3,225,334	
愛 知 県	479,244	1
神 奈 川 県	177,461	2
静 岡 県 府	171,540	3
大 阪 府	169,384	4
兵 庫 県	162,633	5
三 重 県	107,173	9
秋 田 県	12,862	43
島 根 県	12,372	44
鳥 取 県	7,816	45
高 知 県	5,855	46
沖 縄 県	4,859	47



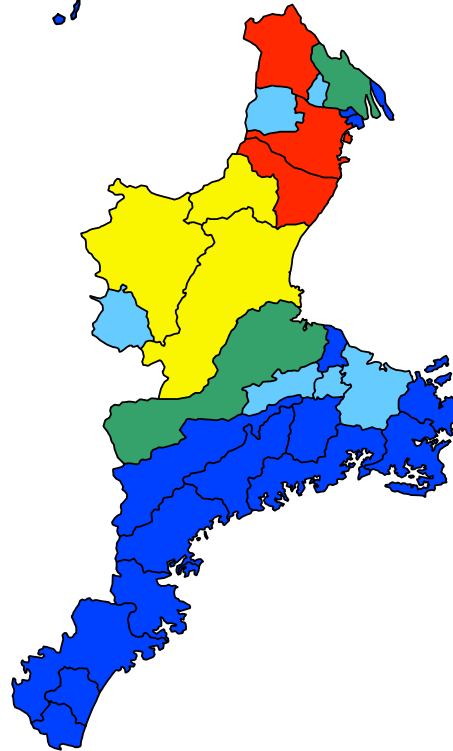
【単位：億円】

(以上) (未満)



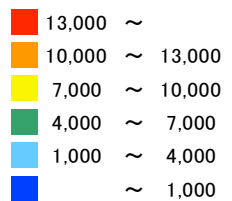
単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	27,570	1
いなべ市	17,227	2
鈴 鹿 市	13,430	3
亀 山 市	9,573	4
津 市	8,236	5
伊 賀 市	7,925	6
松 阪 市	4,061	7
桑 名 市	4,060	8
名 張 市	2,886	9
伊 勢 市	2,518	10
菰 野 町	1,723	11
東 員 町	1,712	12
多 気 町	1,398	13
玉 城 町	1,298	14
川 越 町	712	15
朝 日 町	653	16
木 曾 岬 町	458	17
紀 宝 町	434	18
尾 鷲 市	270	19
明 和 町	243	20
紀 北 町	178	21
志 摩 市	150	22
鳥 羽 市	107	23
大 紀 町	106	24
大 台 町	66	25
熊 野 市	60	26
御 浜 町	59	27
度 会 町	41	28
南 伊 勢 町	17	29



【単位：億円】

(以上) (未満)



平成31/令和元年の三重県の製造品出荷額等（全業種）は10兆7,173億円で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、いなべ市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約54%を占めています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

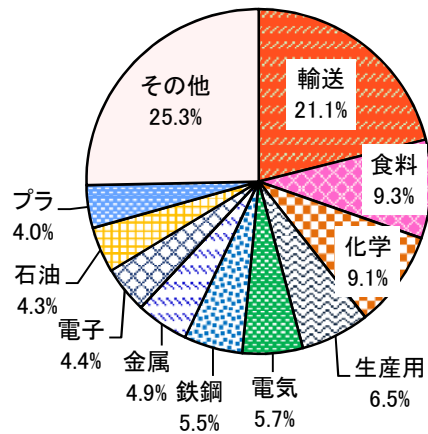
【備考】

製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

● 製造品出荷額等の産業別構成比 平成31/令和元年

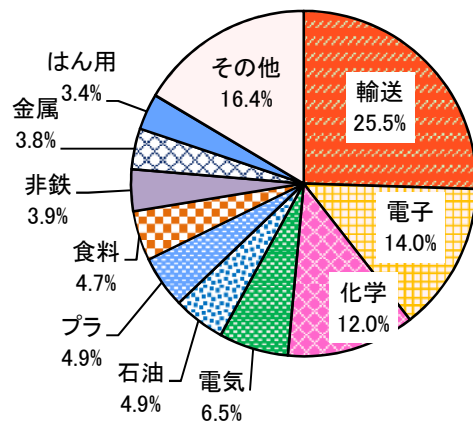
全国	単位: %
産業中分類	構成比
輸送用機械器具製造業	21.1
食料品製造業	9.3
化学工業	9.1
生産用機械器具製造業	6.5
電気機械器具製造業	5.7
鉄鋼業	5.5
金属製品製造業	4.9
電子部品・デバイス・電子回路製造業	4.4
石油製品・石炭製品製造業	4.3
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	4.0
上記以外に分類される産業	25.3

〔全国〕



三重県	単位: %	出荷額等の 全国順位
産業中分類	構成比	
輸送用機械器具製造業	25.5	7
電子部品・デバイス・電子回路製造業	14.0	1
化学工業	12.0	10
電気機械器具製造業	6.5	10
石油製品・石炭製品製造業	4.9	12
プラスチック製品製造業（別掲を除く）	4.9	11
食料品製造業	4.7	21
非鉄金属製造業	3.9	9
金属製品製造業	3.8	16
はん用機械器具製造業	3.4	11
上記以外に分類される産業	16.4	

〔三重県〕



平成31/令和元年の三重県の製造品出荷額等の産業別構成比は、輸送用機械器具製造業が25.5%で最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業の順になっており、これら上位3業種で県全体の約51%を占めています。

電子部品・デバイス・電子回路製造業では、三重県の製造品出荷額等の全国順位が1位となっています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

【備考】

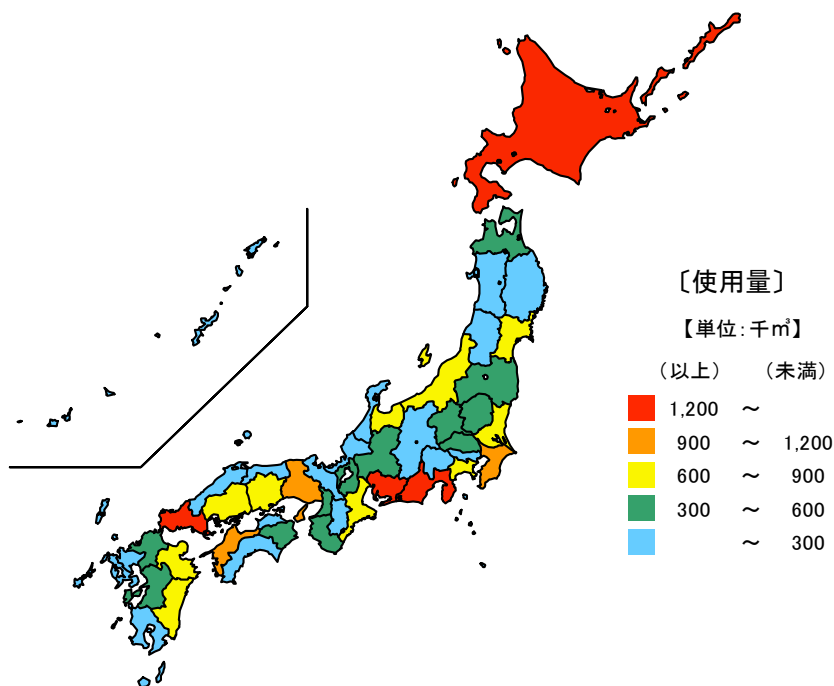
製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

プラスチック製品製造業の「別掲を除く」とは、家具・装備品等で、工業統計調査商品分類表による。

● 工業用水（淡水）使用量（1日当たり） 平成31/令和元年

使用量 単位：千 m^3

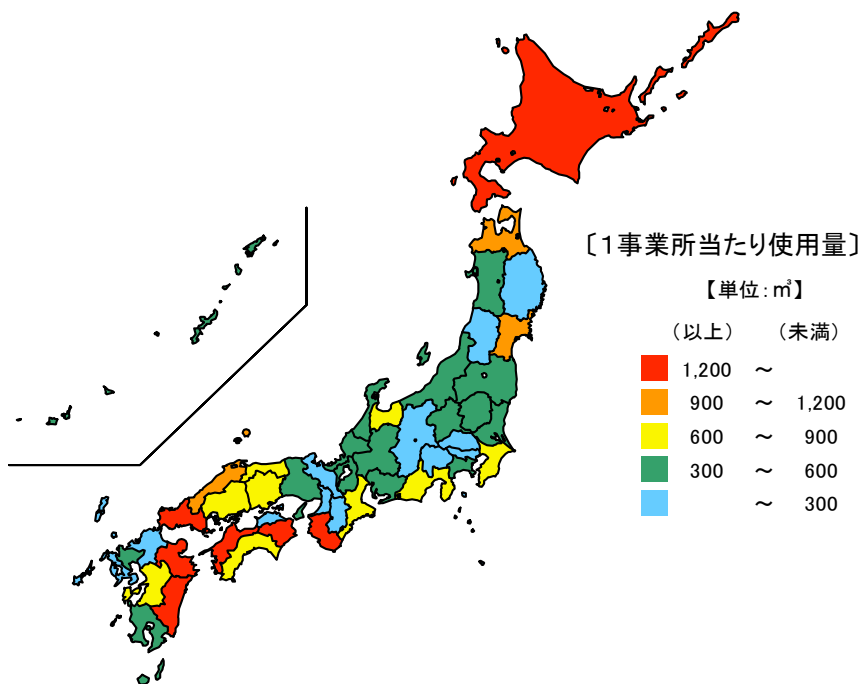
都道府県	値	順位
全 国	25,316	
北 海 道	2,193	1
静 岡 県	1,774	2
愛 知 県	1,476	3
山 口 県	1,466	4
千 葉 県	1,078	5
三 重 県	707	12
香 川 県	95	43
山 梨 県	91	44
沖 縄 県	64	45
長 崎 県	51	46
奈 良 県	35	47



1 事業所当たり使用量

単位： m^3

都道府県	値	順位
全 国	555	
山 口 県	2,716	1
愛 媛 県	1,954	2
北 海 道	1,789	3
宮 崎 県	1,705	4
大 分 県	1,675	5
三 重 県	705	17
長 崎 県	160	43
大 阪 府	156	44
埼 玉 県	155	45
奈 良 県	83	46
東 京 都	76	47



平成31/令和元年の三重県の従業者30人以上の事業所における1日当たり工業用水（淡水）使用量は70万7千 m^3 で、全国順位は12位となっています。また、1事業所当たりでは705 m^3 で、全国順位は17位となっています。

【資料出所】

経済産業省「工業統計調査」

【備考】

製造事業所における工業用水（淡水）の1日当たり使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。

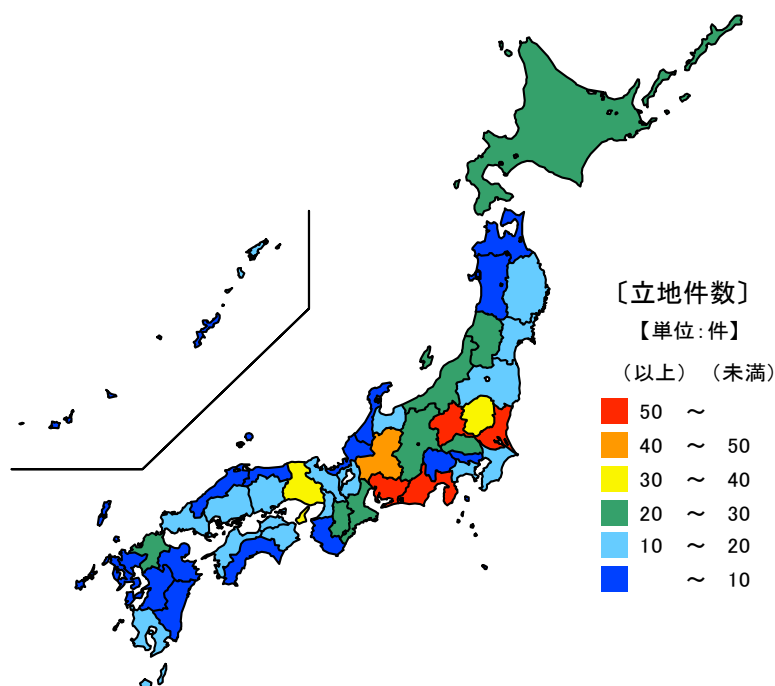
● 工場立地件数及び面積

令和2年

立地件数 単位：件

都道府県	値	順位
全 国	831	
茨 城 県	65	1
愛 知 県	60	2
静 岡 県	54	3
群 馬 県	52	4
岐 阜 県	46	5
三 重 県	28	8
鳥 取 県	2	43
大 分 県	2	43
東 京 都	1	45
島 根 県	1	45
長 崎 県	1	45

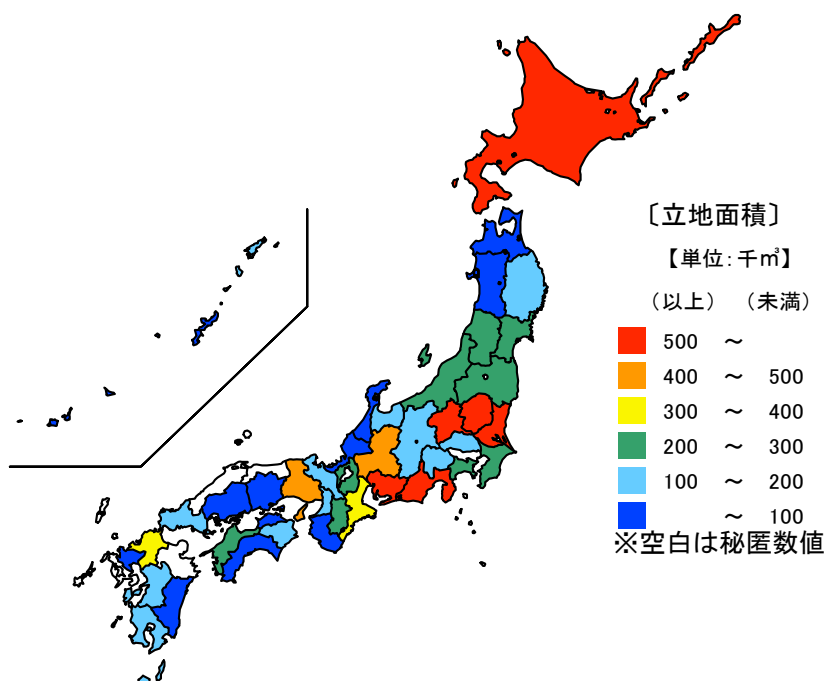
※順位は工場立地動向調査による。



立地面積 単位：千㎡

都道府県	値	順位
全 国	11,549	
北 海 道	1,587	1
茨 城 県	953	2
栃 木 県	920	3
愛 知 県	824	4
静 岡 県	635	5
三 重 県	367	10
宮 崎 県	17	41
沖 縄 県	12	42
鳥 取 県	X	44
大 分 県	X	45
長 崎 県	X	46
東 京 都	X	X
島 根 県	X	X

※順位は工場立地動向調査による。



令和2年の三重県の工場立地件数は28件、面積は約37万㎡で、全国順位は件数が8位、面積が10位となっています。

立地件数、立地面積とも大都市周辺の県等が上位を占めています。

【資料出所】

経済産業省「工場立地動向調査」

【備考】

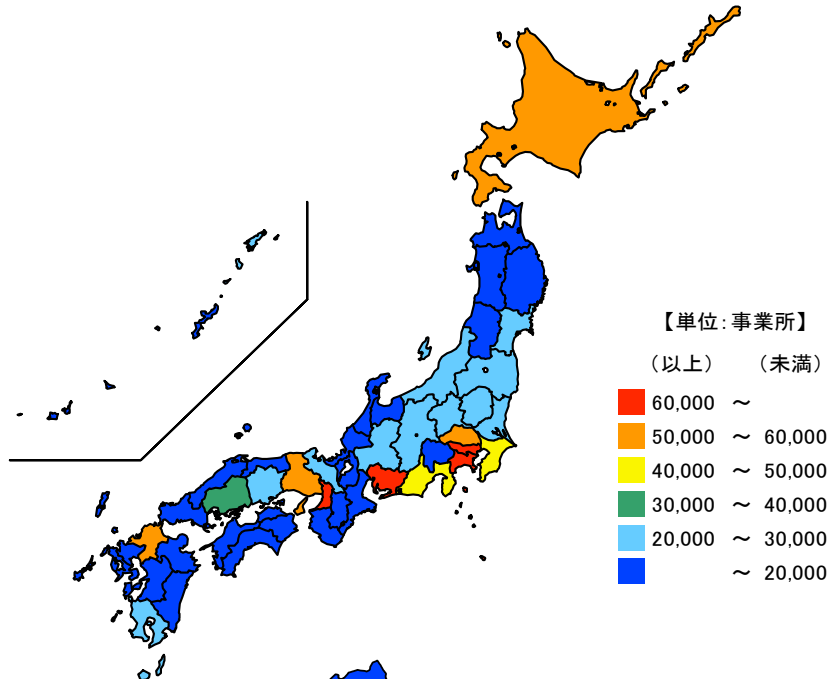
個別情報が判明する可能性がある数値(順位を含む)については、秘匿処理が行われている。

● 卸売・小売業事業所数

平成28年6月1日

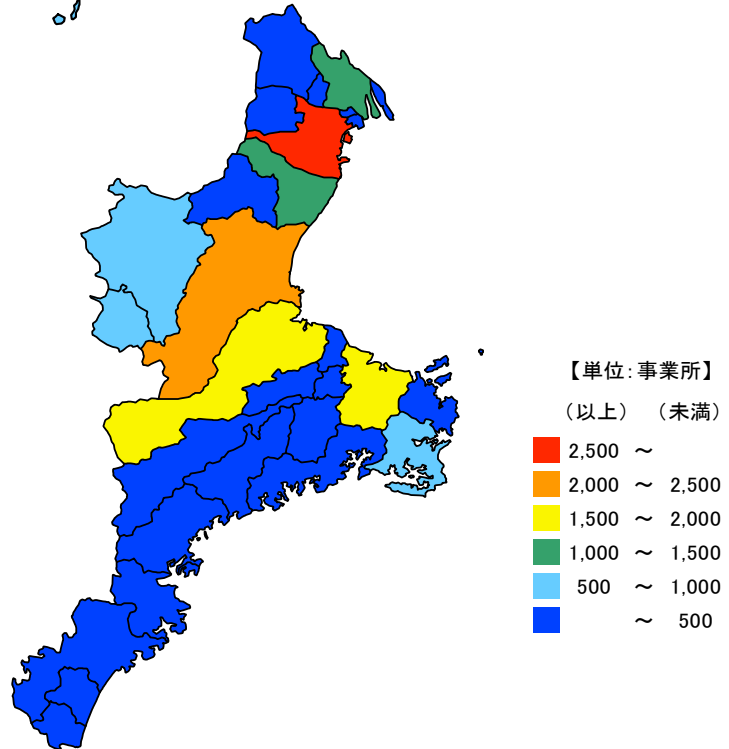
単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	1,355,060	
東京都	150,728	1
大阪府	99,597	2
愛知県	77,110	3
神奈川県	66,274	4
福岡県	59,520	5
三重県	19,577	24
山梨県	9,999	43
高知県	9,926	44
徳島県	9,451	45
島根県	9,349	46
鳥取県	6,938	47



単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	2,652	1
津 市	2,183	2
伊 勢 市	1,570	3
松 阪 市	1,513	4
鈴 鹿 市	1,461	5
桑 名 市	1,356	6
伊 賀 市	820	7
志 摩 市	600	8
名 張 市	564	9
いなべ市	330	10
亀 山 市	328	11
尾 鷲 市	327	12
熊 野 市	276	13
鳥 羽 市	272	14
菰 野 町	248	15
紀 北 町	222	16
東 員 町	210	17
明 和 町	160	18
南伊勢町	159	19
多 気 町	134	20
御 浜 町	129	21
大 台 町	125	22
大 紀 町	121	23
川 越 町	113	24
玉 城 町	105	25
紀 宝 町	88	26
度 会 町	67	27
朝 日 町	49	28
木 曽 岬 町	42	29



平成28年6月1日現在の三重県の卸売・小売業事業所数は19,577事業所で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、伊勢市、松阪市の順に多くなっており、市部に多く、町は少なくなっています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

【備考】 全国・都道府県の事業所数は、産業大分類「I - 卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計しているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

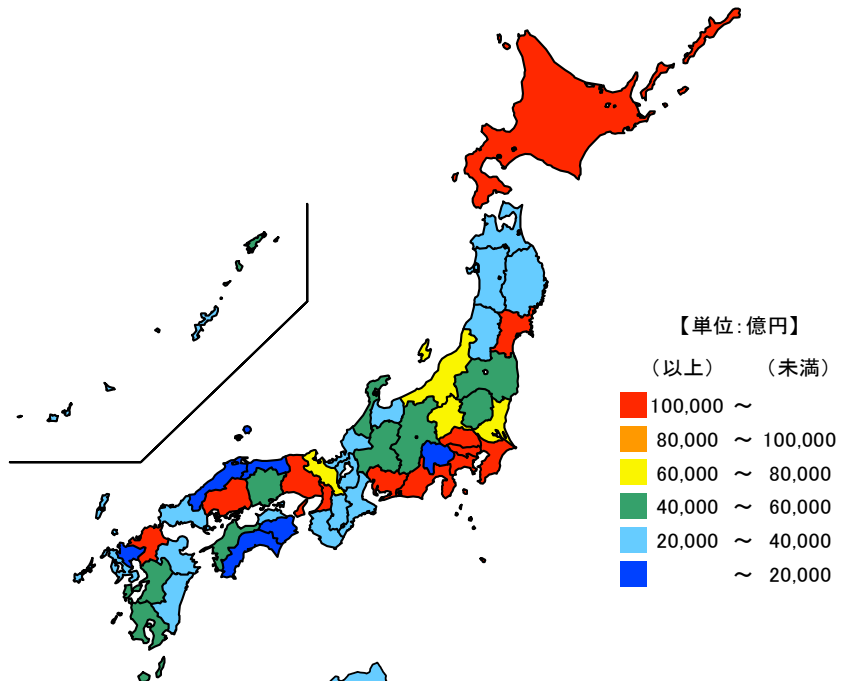
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。
- ・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額も無い事業所。

● 卸売・小売業年間商品販売額

平成27年

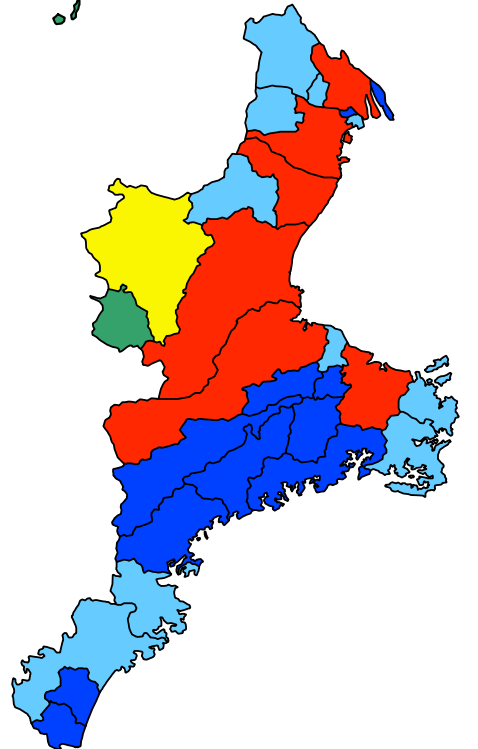
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,816,263	
東京都	1,996,868	1
大阪府	600,334	2
愛知県	437,258	3
福岡県	228,347	4
神奈川県	225,440	5
三重県	39,935	26
佐賀県	17,565	43
徳島県	16,616	44
高知県	16,276	45
島根県	15,768	46
鳥取県	13,333	47



単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	9,930	1
津 市	7,165	2
鈴 鹿 市	3,408	3
松 阪 市	3,314	4
伊 勢 市	2,928	5
桑 名 市	2,770	6
伊 賀 市	1,509	7
名 張 市	857	8
菰 野 町	637	9
尾 鷲 市	584	10
志 摩 市	576	11
亀 山 市	576	12
いなべ市	447	13
川 越 町	430	14
明 和 町	421	15
東 員 町	373	16
熊 野 市	254	17
鳥 羽 市	248	18
玉 城 町	192	19
南伊勢町	192	20
木曾岬町	174	21
紀 北 町	173	22
多 気 町	169	23
御 浜 町	145	24
朝 日 町	109	25
大 台 町	91	26
大 紀 町	65	27
紀 宝 町	50	28
度 会 町	49	29



平成27年の三重県の卸売・小売業の年間商品販売額は3兆9,935億円で、全国順位は26位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市、松阪市の順に多く、上位の7市で約82%を占めています。

【資料出所】

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

【備考】

年間商品販売額は、平成27年1月1日から同年12月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいう。全国・都道府県の集計では、産業大分類「I-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計対象としているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

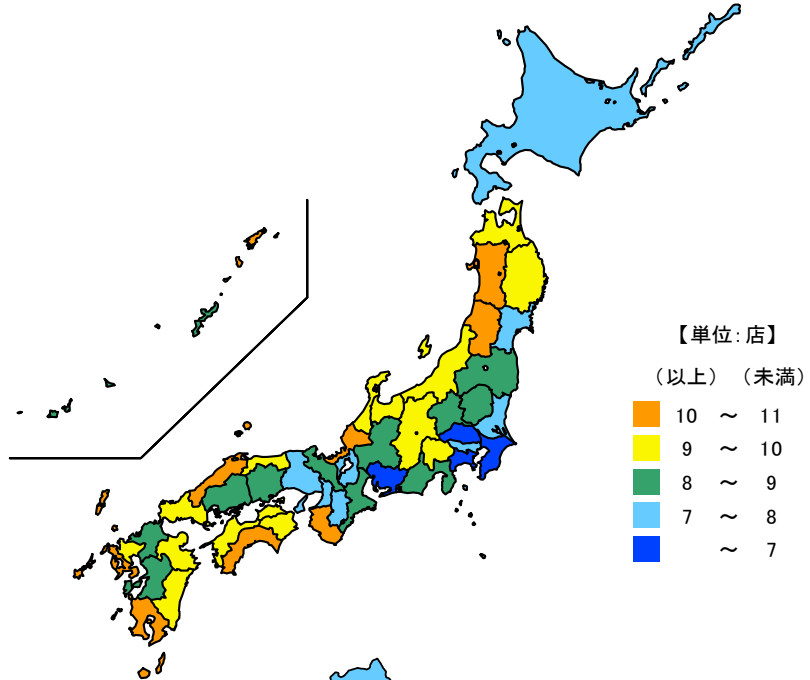
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額も無い事業所。

● 小売店数(人口千人当たり)

平成28年6月1日

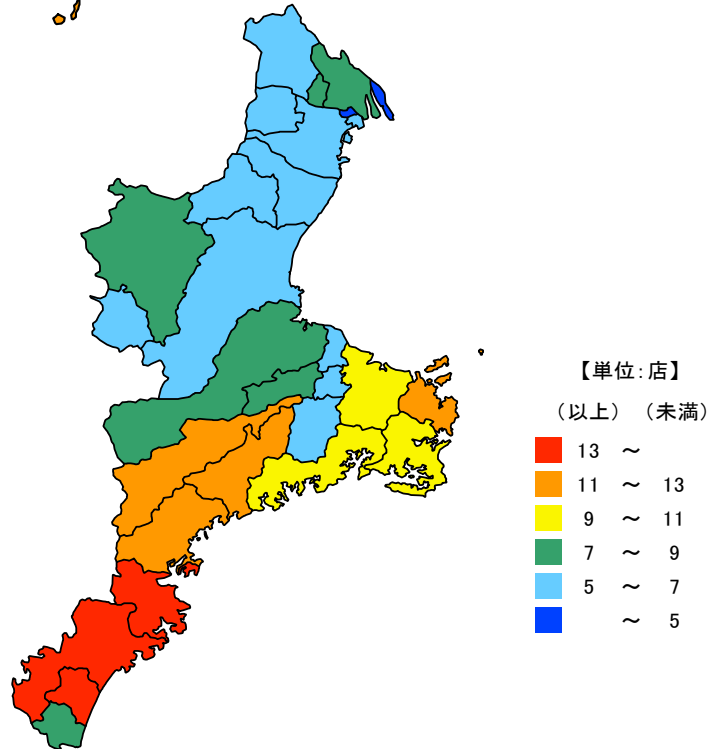
単位：店

都道府県	値	順位
全 国	7.80	
高 知 県	10.94	1
島 根 県	10.79	2
和歌山県	10.60	3
秋 田 県	10.20	4
山 形 県	10.19	5
三 重 県	8.50	29
東 京 都	7.10	43
愛 知 県	6.93	44
千 葉 県	5.82	45
埼 玉 県	5.81	46
神 奈 川 県	5.57	47



単位：店

市 町	値	順位
尾 鷲 市	15.22	1
熊 野 市	13.73	2
御 浜 町	13.33	3
大 紀 町	12.28	4
紀 北 町	12.25	5
大 台 町	12.00	6
鳥 羽 市	11.78	7
南伊勢町	10.14	8
志 摩 市	10.13	9
伊 勢 市	9.68	10
桑 名 市	7.98	11
多 気 町	7.93	12
伊 賀 市	7.40	13
松 阪 市	7.28	14
東 員 町	7.24	15
紀 宝 町	7.05	16
度 会 町	6.83	17
いなべ市	6.26	18
明 和 町	6.25	19
玉 城 町	6.22	20
四 日 市 市	6.14	21
鈴 鹿 市	6.14	22
名 張 市	6.12	23
津 市	5.92	24
亀 山 市	5.61	25
菰 野 町	5.42	26
川 越 町	5.14	27
朝 日 町	4.11	28
木 曽 岬 町	3.16	29



平成28年6月1日現在の三重県の人口千人当たりの小売店数は8.50店で、全国順位は29位となっています。
 県内では、尾鷲市、熊野市、御浜町の順に多くなっているなど、県南部地域で多い傾向があります。

【資料出所】

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】小売業事業所数÷総人口×1,000

【備考】全国・都道府県の小売業事業所数は、産業大分類「I-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計しているが、三重県市町の小売業事業所数はその内、以下の全てに該当する事業所を集計している。

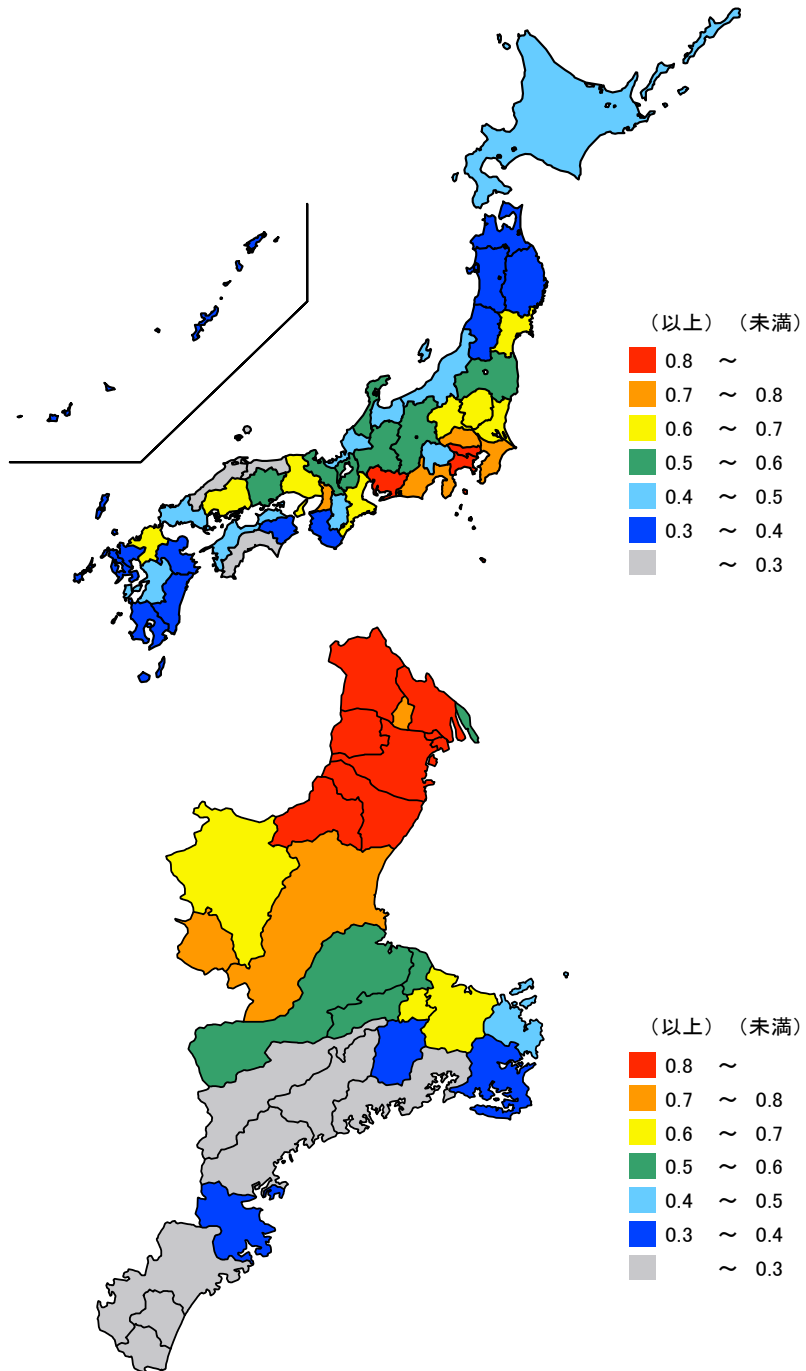
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所ではないこと。
- ・産業細分類の格付に必要な事項の数値が得られた事業所であること。

● 財政力指数

令和2年度

都道府県	値	順位
平均	0.523	
東京都	1.150	1
愛知県	0.912	2
神奈川県	0.889	3
大阪府	0.792	4
千葉県	0.778	5
三重県	0.609	15
徳島県	0.327	43
秋田県	0.322	44
鳥取県	0.287	45
高知県	0.274	46
島根県	0.266	47

市町	値	順位
川越町	1.331	1
四日市市	1.215	2
鈴鹿市	0.907	3
亀山市	0.898	4
桑名市	0.844	5
朝日町	0.841	6
いなべ市	0.838	7
菟野町	0.809	8
東員町	0.779	9
津市	0.710	10
名張市	0.701	11
伊賀市	0.636	12
伊勢市	0.606	13
玉城町	0.603	14
木曾岬町	0.594	15
松阪市	0.583	16
明和町	0.566	17
多気町	0.538	18
鳥羽市	0.442	19
志摩市	0.389	20
尾鷲市	0.368	21
度会町	0.360	22
紀宝町	0.293	23
御浜町	0.289	24
紀北町	0.284	25
熊野市	0.258	26
大台町	0.246	27
南伊勢町	0.214	28
大紀町	0.188	29
市町平均	0.598	



令和2年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.609で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、次いで鈴鹿市、亀山市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力を表す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。この値が高いほど財源に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

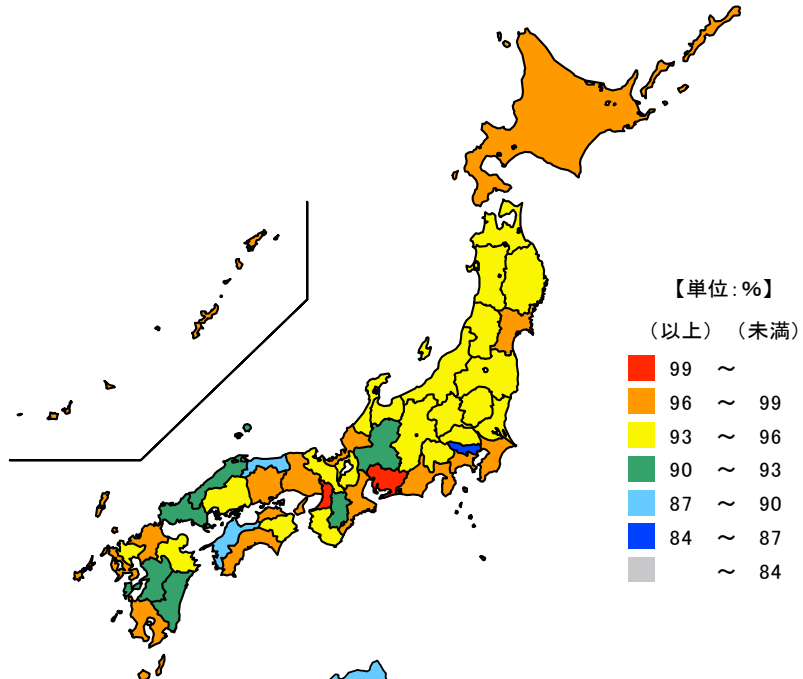
※基準財政収入額及び基準財政需要額は、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

● 経常収支比率

令和2年度

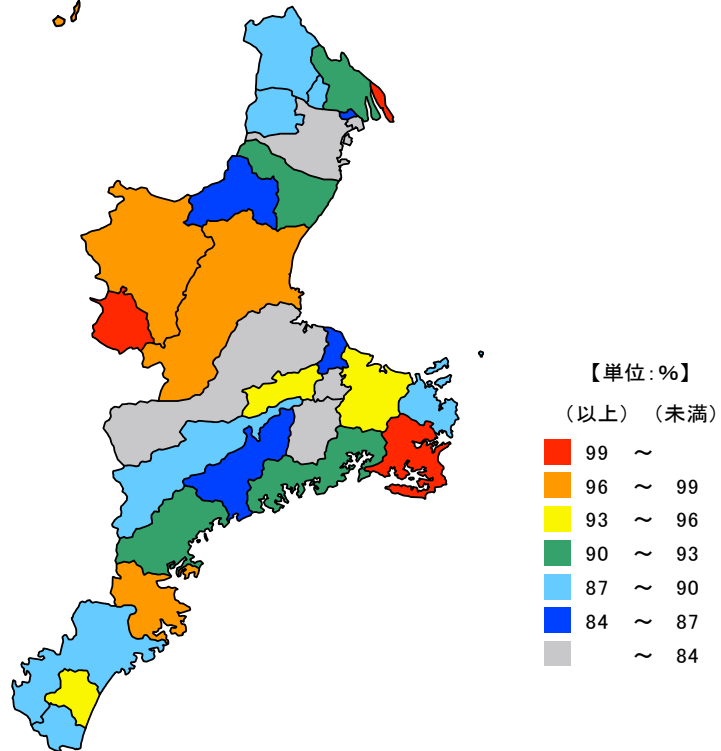
単位：％

都道府県	値	順位
平均	94.4	
大阪府	100.8	1
愛知県	100.0	2
神奈川県	98.4	3
北海道	98.2	4
千葉県	98.2	4
三重県	96.3	12
山口県	91.2	43
島根県	90.0	44
鳥取県	89.2	45
愛媛県	88.9	46
東京都	84.9	47



単位：％

市町	値	順位
志摩市	101.7	1
名張市	100.1	2
木曾岬町	99.6	3
尾鷲市	98.8	4
津市	97.5	5
伊賀市	97.1	6
御浜町	95.2	7
伊勢市	95.1	8
多気町	93.5	9
南伊勢町	92.8	10
鈴鹿市	92.1	11
紀北町	91.6	12
桑名市	90.0	13
紀宝町	89.8	14
菟野町	89.1	15
大台町	89.1	16
東員町	89.1	17
熊野市	89.0	18
いなべ市	88.5	19
鳥羽市	87.9	20
大紀町	85.8	21
明和町	85.7	22
亀山市	85.5	23
朝日町	85.3	24
松阪市	80.3	25
四日市市	78.1	26
玉城町	74.1	27
度会町	69.0	28
川越町	68.9	29
市町平均	89.2	



令和2年度の三重県の経常収支比率は96.3%で、全国順位は12位となっています。

県内市町の経常収支比率は、志摩市、名張市、木曾岬町の順に高くなっています。一方、川越町、度会町等の1市3町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 経常収支比率とは、地方税、地方交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当されたものが占める割合。

財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

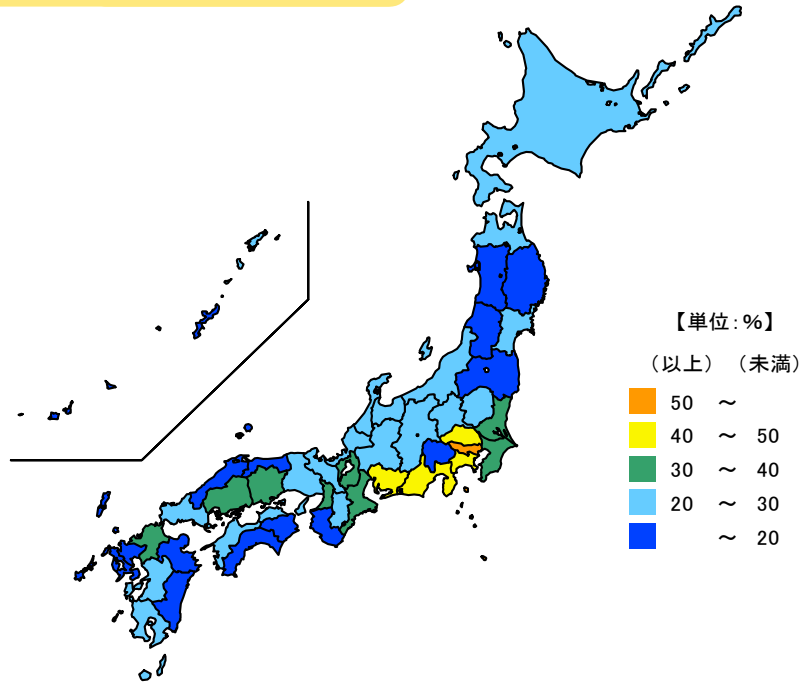
都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

● 地方税割合(対歳入決算総額)

令和2年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	33.2	
東京都	58.5	1
愛知県	46.4	2
神奈川県	46.3	3
埼玉県	43.7	4
静岡県	40.6	5
三重県	33.3	8
秋田県	17.4	43
徳島県	17.1	44
高知県	16.2	45
島根県	15.4	46
岩手県	14.6	47

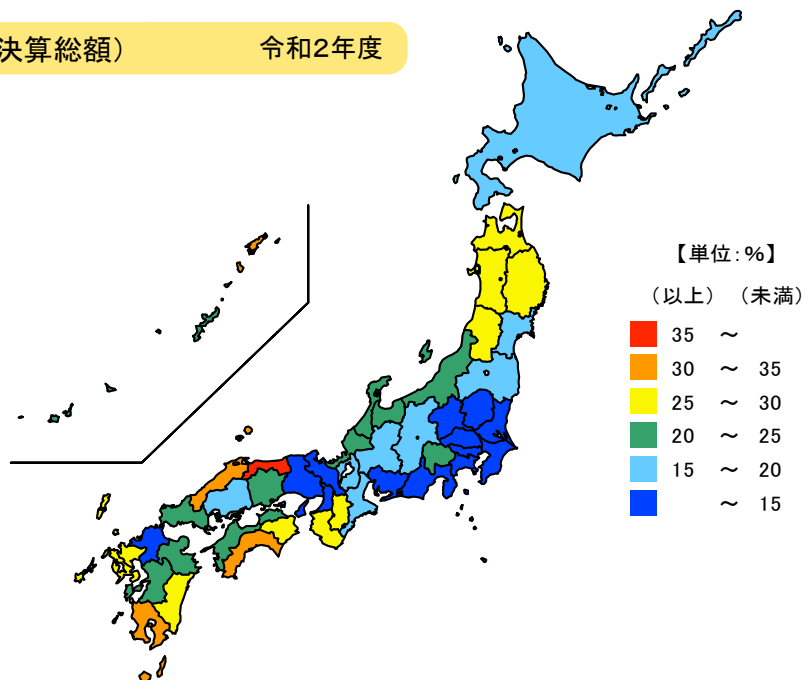


● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

令和2年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	14.3	
鳥取県	35.7	1
高知県	34.8	2
島根県	33.9	3
鹿児島県	30.8	4
青森県	29.2	5
三重県	17.8	32
千葉県	8.5	43
大阪府	6.8	44
神奈川県	4.7	45
愛知県	3.7	46
東京都	-	47



令和2年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は33.3%で、全国順位は8位となっており、地方交付税割合は17.8%で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

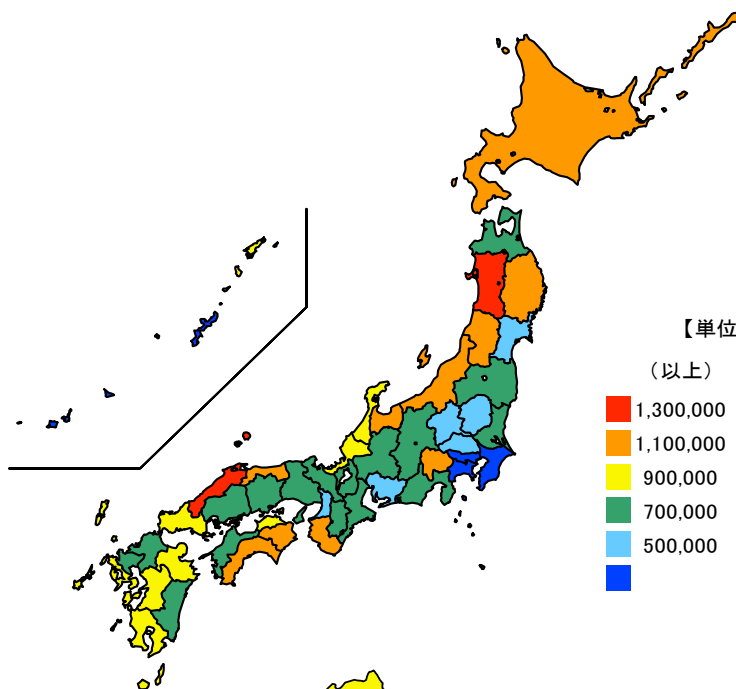
【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

● 地方債現在高(人口1人当たり)

令和2年度

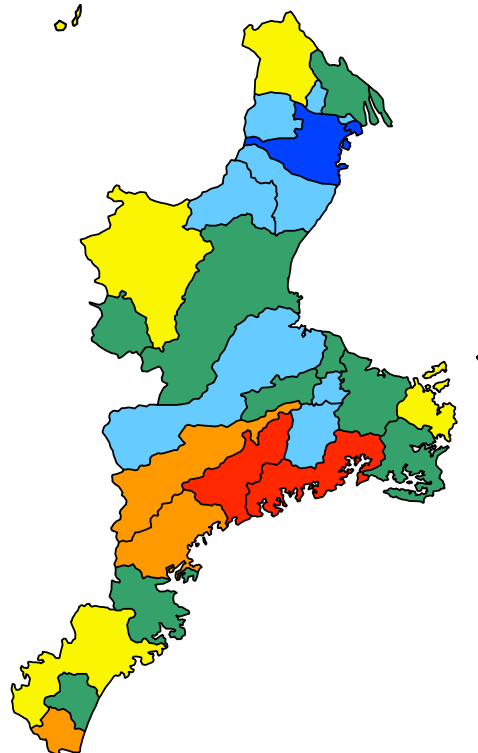
単位：円

都道府県	値	順位
平均	695,063	
島根県	1,369,127	1
秋田県	1,310,540	2
高知県	1,287,621	3
山梨県	1,161,104	4
和歌山県	1,144,602	5
三重県	817,909	24
埼玉県	526,129	43
千葉県	491,175	44
沖縄県	407,396	45
神奈川県	369,574	46
東京都	283,957	47



単位：円

市町	値	順位
大紀町	1,314,607	1
南伊勢町	1,149,824	2
大台町	920,183	3
紀北町	897,437	4
紀宝町	826,093	5
熊野市	751,190	6
鳥羽市	704,278	7
いなべ市	663,815	8
伊賀市	600,036	9
尾鷲市	599,367	10
御浜町	546,585	11
木曾岬町	542,121	12
明和町	514,027	13
志摩市	510,890	14
桑名市	499,897	15
伊勢市	483,076	16
名張市	455,675	17
多気町	427,105	18
津市	405,548	19
朝日町	395,595	20
度会町	360,616	21
玉城町	354,730	22
亀山市	316,458	23
松阪市	276,751	24
菟野町	259,708	25
東員町	250,476	26
鈴鹿市	241,476	27
四日市市	160,259	28
川越町	22,148	29



令和2年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は81万7,909円で、全国順位は24位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町、南伊勢町が100万円以上と多く、川越町は2万円台と、特に少なくなっています。

【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」「市町村別決算状況調」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

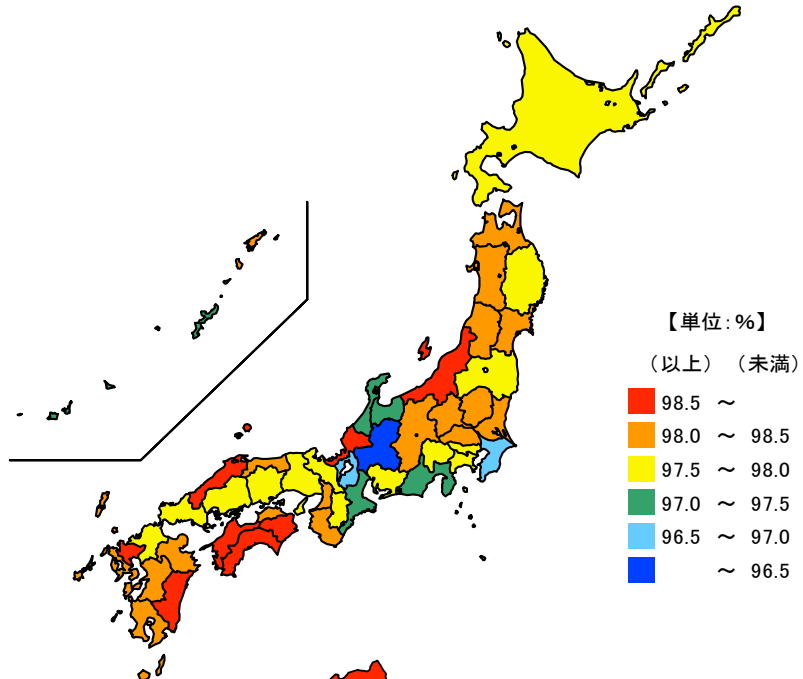
地方債現在高÷総人口

● 地方税徴収率

令和2年度

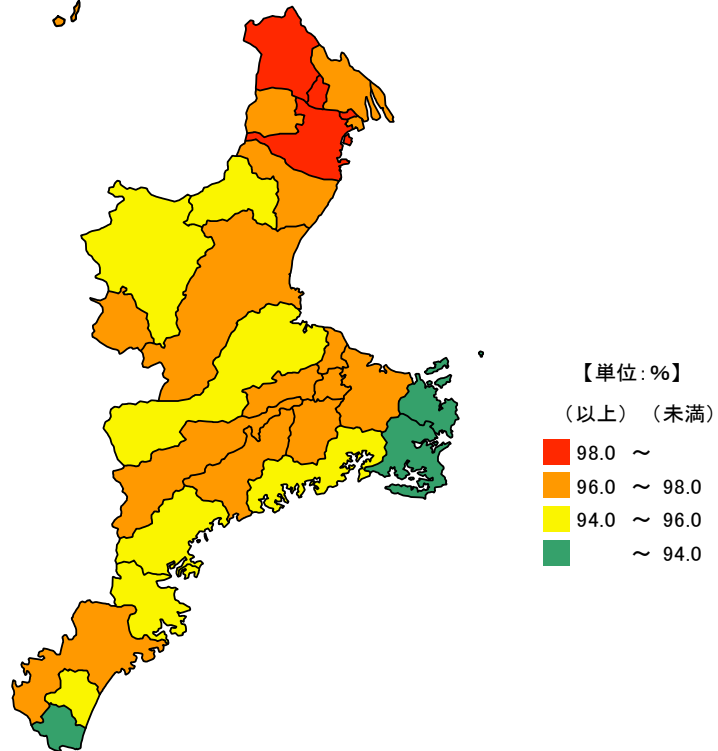
単位：％

都道府県	値	順位
合計	97.9	
愛媛県	99.0	1
高知県	98.7	2
徳島県	98.7	3
島根県	98.6	4
佐賀県	98.5	5
三重県	97.3	43
静岡県	97.2	44
滋賀県	96.8	45
千葉県	96.8	46
岐阜県	96.4	47



単位：％

市町	値	順位
東員町	99.1	1
朝日町	98.4	2
四日市市	98.2	3
いなべ市	98.2	4
菟野町	97.9	5
川越町	97.8	6
玉城町	97.8	7
多気町	97.7	8
大紀町	97.7	9
名張市	97.6	10
津市	97.1	11
鈴鹿市	96.9	12
伊勢市	96.7	13
桑名市	96.4	14
木曾岬町	96.3	15
熊野市	96.3	16
度会町	96.2	17
明和町	96.1	18
大台町	96.0	19
伊賀市	95.7	20
紀北町	95.5	21
亀山市	95.3	22
尾鷲市	94.8	23
御浜町	94.6	24
南伊勢町	94.6	25
松阪市	94.3	26
紀宝町	93.5	27
志摩市	93.1	28
鳥羽市	92.0	29



令和2年度の三重県の地方税（道府県税）の徴収率は97.3%で、全国順位は43位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、東員町、朝日町等が高く、鳥羽市、志摩市等が低くなっています。

【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

【算出方法】

収入済額 ÷ 調定済額（収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。）

【備考】

道府県税は、地方消費税を除いた額で算出。

東京都については、都が徴収する市町村税相当分を道府県税収入から控除したものの。

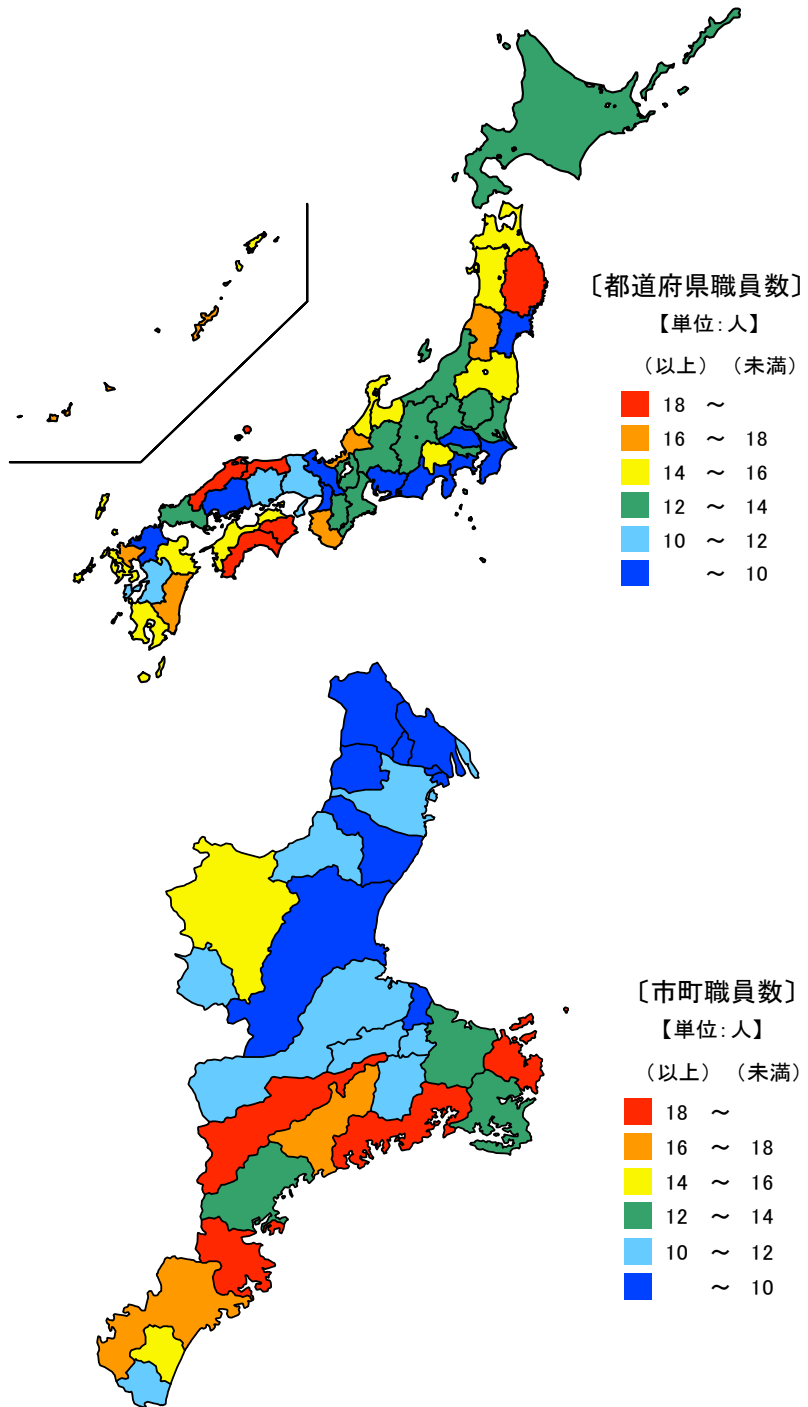
● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 令和2年4月1日

都道府県職員数 単位：人

都道府県	値	順位
平均	11.1	
鳥取県	21.3	1
島根県	20.6	2
岩手県	19.8	3
高知県	19.6	4
徳島県	18.0	5
三重県	12.4	31
愛知県	8.3	43
大阪府	8.3	44
埼玉県	8.2	45
福岡県	8.1	46
神奈川県	5.8	47

市町職員数 単位：人

市町	値	順位
南伊勢町	25.7	1
尾鷲市	24.9	2
大台町	19.8	3
鳥羽市	19.3	4
熊野市	17.6	5
大紀町	17.4	6
御浜町	14.8	7
伊賀市	14.7	8
志摩市	14.0	9
紀北町	13.6	10
伊勢市	12.6	11
松阪市	12.0	12
玉城町	12.0	13
龜山市	11.9	14
紀宝町	11.8	15
度会町	11.5	16
名張市	10.9	17
多気町	10.6	18
木曽岬町	10.3	19
四日市市	10.2	20
朝日町	9.6	21
津市	9.5	22
明和町	9.0	23
菰野町	8.9	24
東員町	8.6	25
川越町	8.2	26
いなべ市	8.1	27
桑名市	7.9	28
鈴鹿市	7.3	29
市町平均	10.7	



令和2年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は12.4人で、全国順位は31位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、南伊勢町、尾鷲市、大台町の順に多く、鈴鹿市、桑名市等は少なくなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「国勢調査」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

職員総数÷総人口×1,000

● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

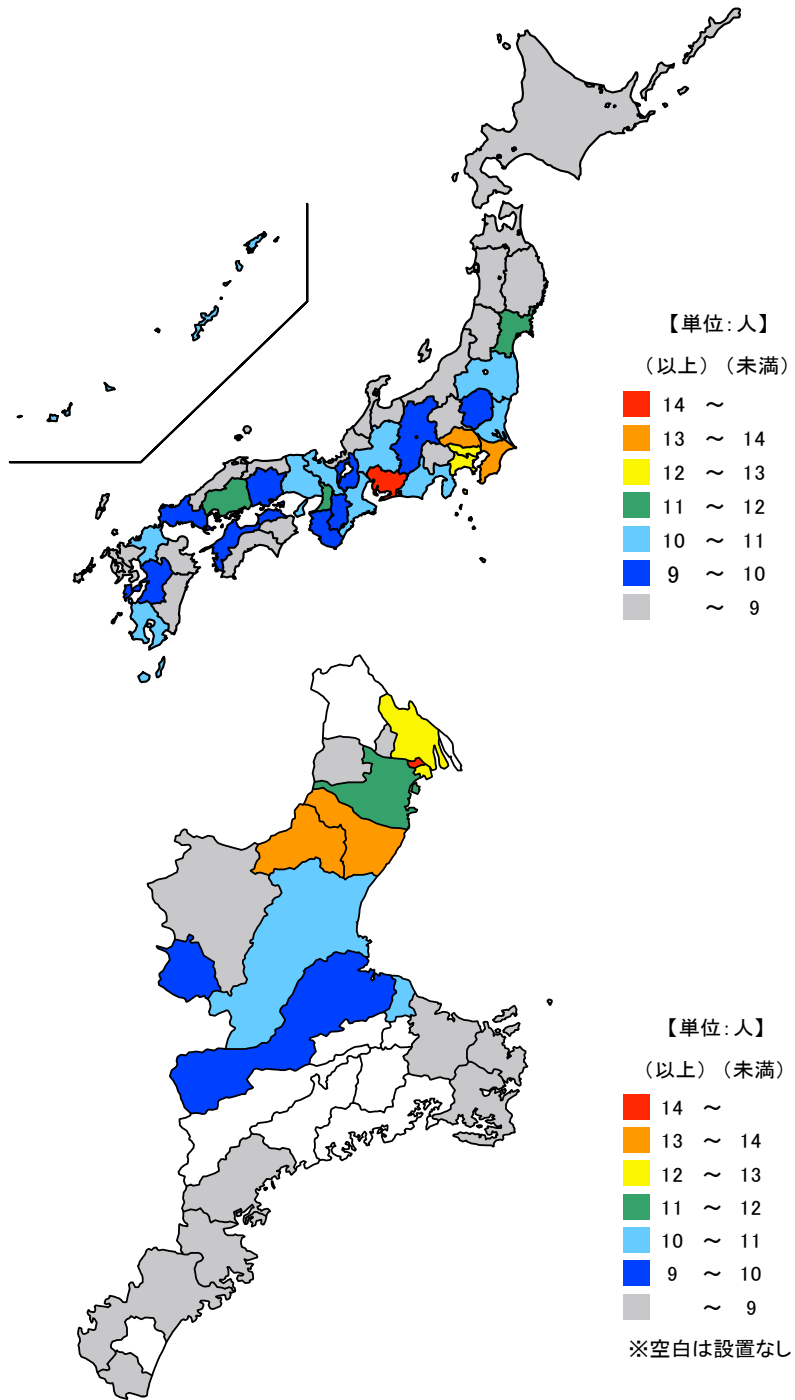
令和3年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	11.19	
愛 知 県	14.40	1
千 葉 県	13.63	2
埼 玉 県	13.42	3
神 奈 川 県	12.94	4
東 京 都	12.60	5
三 重 県	10.69	13
新 潟 県	6.93	43
島 根 県	6.92	44
青 森 県	6.45	45
秋 田 県	6.30	46
福 井 県	5.54	47

単位：人

市 町	値	順位
朝 日 町	14.43	1
亀 山 市	13.78	2
鈴 鹿 市	13.12	3
桑 名 市	12.64	4
川 越 町	12.46	5
四 日 市 市	11.63	6
明 和 町	10.80	7
津 市	10.45	8
松 阪 市	9.41	9
名 張 市	9.13	10
志 摩 市	8.90	11
紀 宝 町	8.00	12
菰 野 町	7.78	13
東 員 町	7.62	14
伊 賀 市	7.00	15
伊 勢 市	6.82	16
熊 野 市	5.43	17
紀 北 町	5.00	18
鳥 羽 市	4.83	19
尾 鷲 市	2.25	20
いなべ市	-	-
木曾岬町	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
御 浜 町	-	-



令和3年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は10.69人で、全国順位は13位となっています。

県内では、朝日町、亀山市、鈴鹿市等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

幼稚園園児数÷幼稚園教員数(本務者)

【備考】

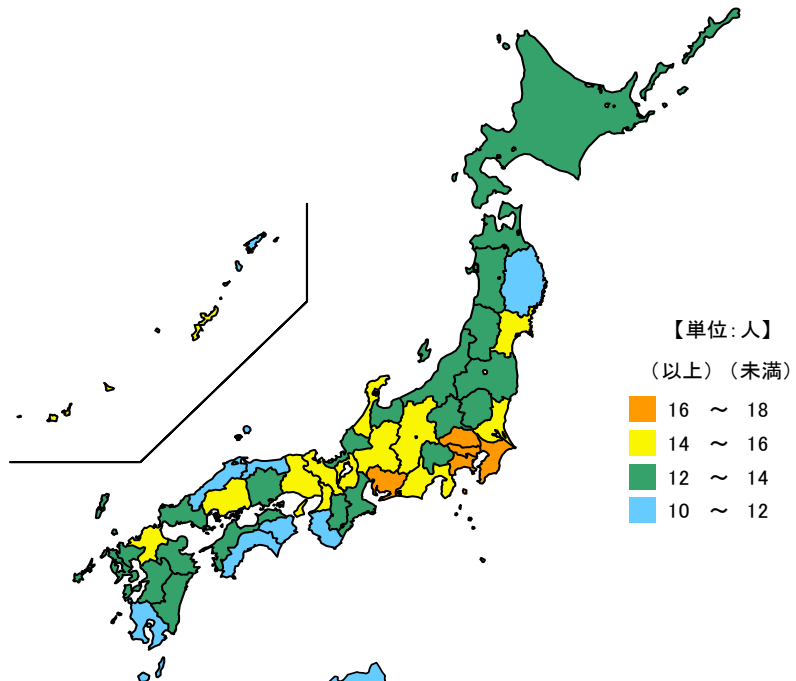
幼保連携型認定こども園は含まない。

● 小学校児童数(教員1人当たり)

令和3年5月1日

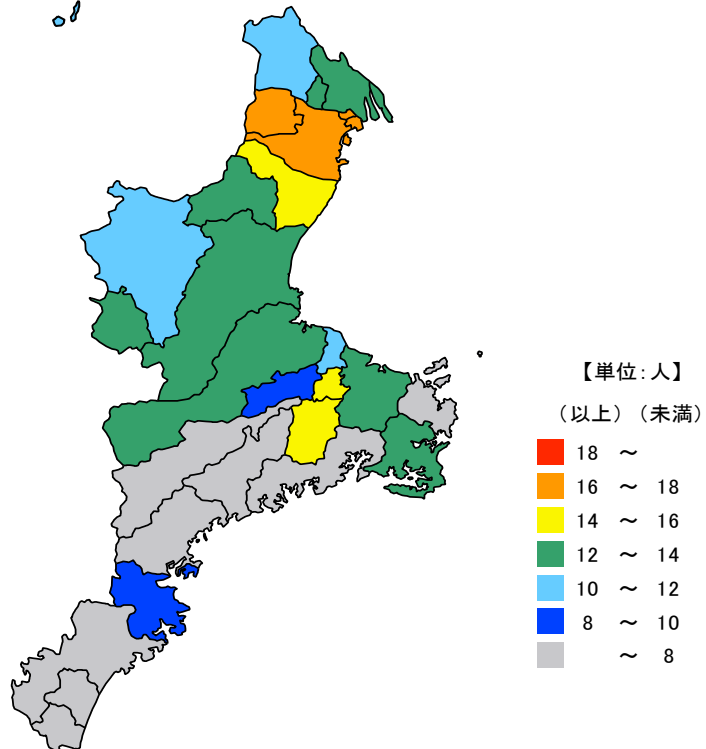
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	14.72	
埼 玉 県	17.39	1
東 京 都	17.24	2
神 奈 川 県	17.20	3
千 葉 県	16.59	4
愛 知 県	16.41	5
三 重 県	13.28	26
鳥 取 県	11.62	43
徳 島 県	11.36	44
和 歌 山 県	11.22	45
島 根 県	10.71	46
高 知 県	10.65	47



単位：人

市 町	値	順位
朝 日 町	17.57	1
菰 野 町	16.89	2
四 日 市 市	16.74	3
川 越 町	16.07	4
度 会 町	15.29	5
玉 城 町	14.97	6
鈴 鹿 市	14.78	7
東 員 町	13.83	8
伊 勢 市	13.83	9
桑 名 市	13.55	10
津 市	13.46	11
志 摩 市	13.46	12
名 張 市	13.26	13
亀 山 市	12.74	14
木 曾 岬 町	12.56	15
松 阪 市	12.12	16
い な べ 市	11.78	17
明 和 町	11.09	18
伊 賀 市	10.67	19
多 気 町	9.51	20
尾 鷲 市	9.12	21
紀 宝 町	7.85	22
御 浜 町	7.70	23
南 伊 勢 町	7.62	24
鳥 羽 市	7.57	25
熊 野 市	7.41	26
大 台 町	7.10	27
紀 北 町	6.19	28
大 紀 町	5.74	29



令和3年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は13.28人で、全国順位は26位となっています。

県内では、少ない方から、大紀町、紀北町、大台町の順となっており、一方、朝日町、菰野町、四日市市等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

【備考】

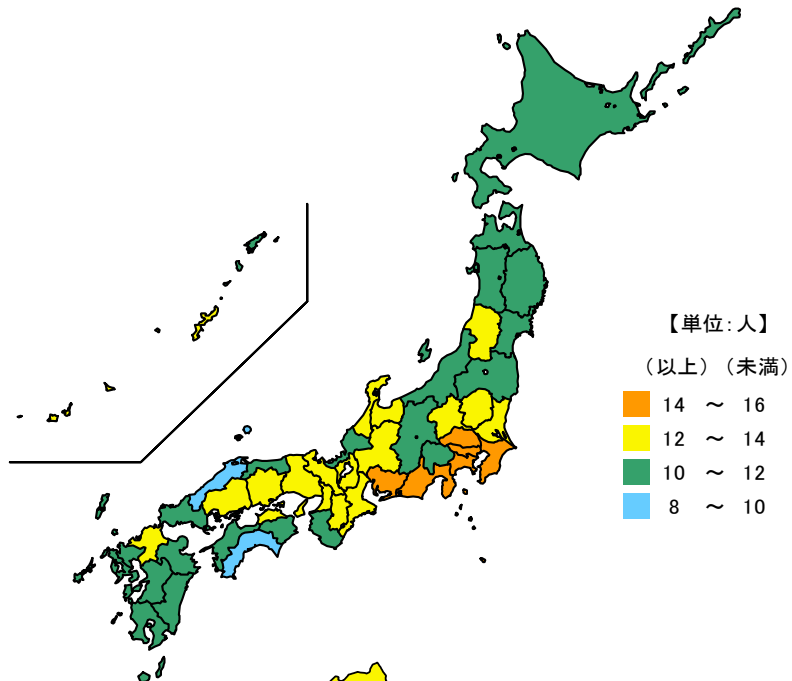
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)は含まない。

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

令和3年5月1日

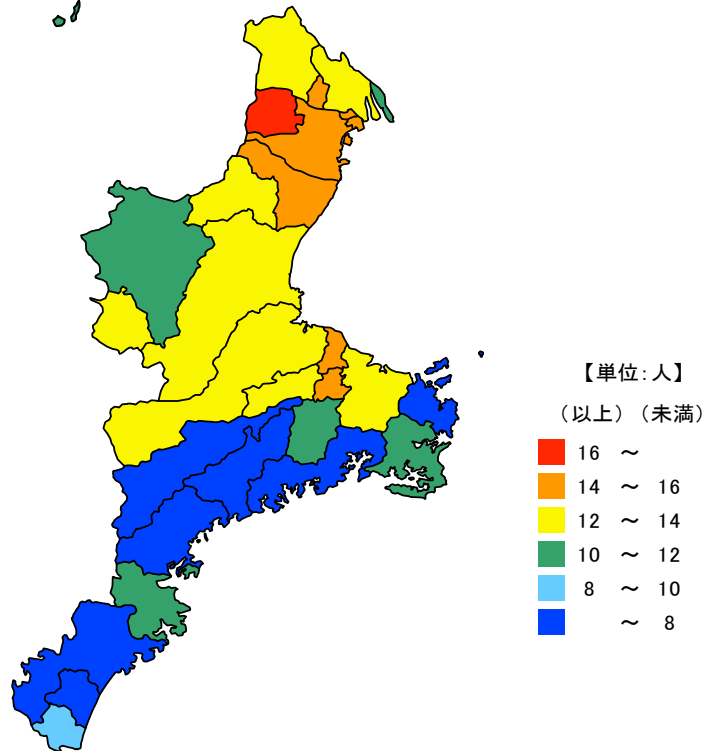
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.01	
東京都	15.41	1
神奈川県	15.33	2
愛知県	15.04	3
埼玉県	14.91	4
千葉県	14.61	5
三重県	12.60	17
秋田県	10.12	43
青森県	10.08	44
徳島県	10.01	45
島根県	9.35	46
高知県	8.38	47



単位：人

市 町	値	順位
菰野町	16.59	1
玉城町	15.86	2
朝日町	15.36	3
川越町	14.96	4
鈴鹿市	14.91	5
四日市市	14.35	6
東員町	14.30	7
明和町	14.02	8
名張市	13.50	9
伊勢市	13.46	10
龜山市	12.93	11
桑名市	12.93	12
松阪市	12.76	13
津市	12.61	14
いなべ市	12.30	15
多気町	12.00	16
度会町	11.50	17
志摩市	10.69	18
木曽岬町	10.20	19
尾鷲市	10.17	20
伊賀市	10.03	21
紀宝町	8.16	22
南伊勢町	7.17	23
大台町	7.00	24
大紀町	6.29	25
御浜町	5.91	26
熊野市	5.61	27
紀北町	5.59	28
鳥羽市	5.47	29



令和3年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は12.60人で、全国順位は17位となっています。

県内では、少ない方から、鳥羽市、紀北町、熊野市の順となっており、一方、菰野町、玉城町、朝日町等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

【備考】

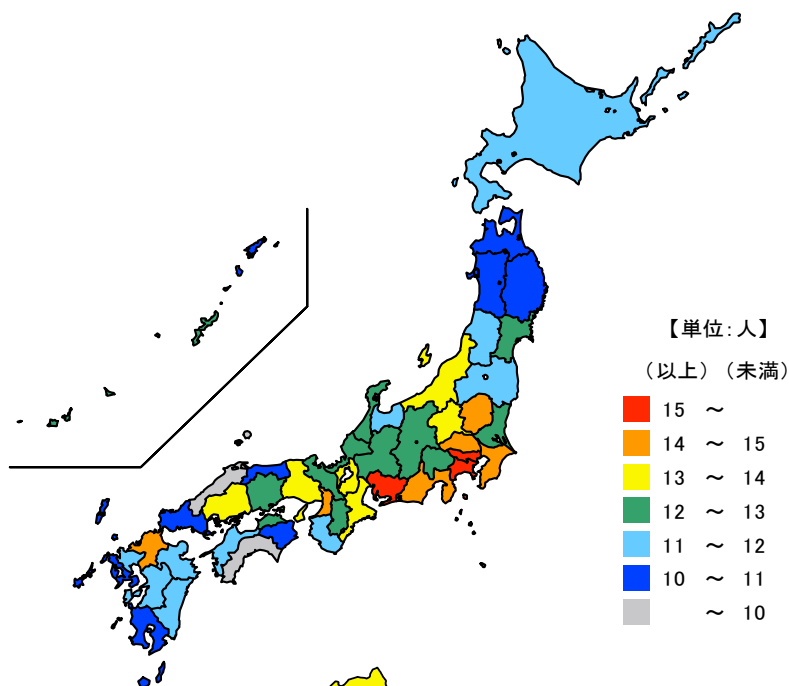
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)及び中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校生徒数(教員1人当たり)

令和3年5月1日

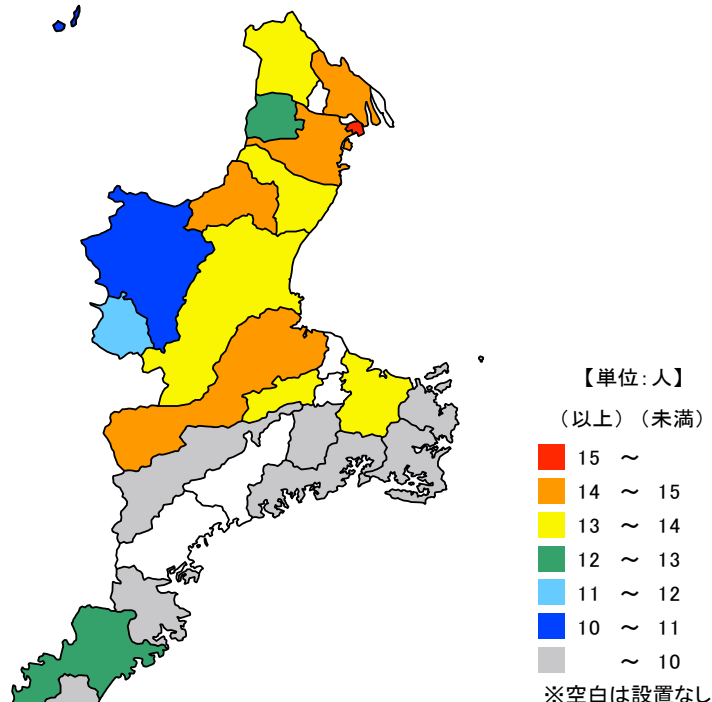
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.27	
東京都	15.68	1
愛知県	15.17	2
神奈川県	15.03	3
埼玉県	14.87	4
福岡県	14.69	5
三重県	13.11	15
岩手県	10.38	43
鹿児島県	10.33	44
鳥取県	10.30	45
島根県	9.92	46
高知県	8.75	47



単位：人

市 町	値	順位
川越町	15.83	1
松阪市	14.31	2
四日市市	14.13	3
桑名市	14.07	4
亀山市	14.00	5
津市	13.83	6
いなべ市	13.79	7
伊勢市	13.46	8
鈴鹿市	13.45	9
多気町	13.30	10
熊野市	12.55	11
菰野町	12.32	12
名張市	11.86	13
伊賀市	10.26	14
度会町	8.63	15
尾鷲市	8.41	16
志摩市	8.09	17
御浜町	6.52	18
鳥羽市	5.24	19
大台町	5.09	20
南伊勢町	1.73	21
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
朝日町	-	-
明和町	-	-
玉城町	-	-
大紀町	-	-
紀北町	-	-
紀宝町	-	-



令和3年5月1日現在の三重県高等学校の教員1人当たり生徒数は13.11人で、全国順位は15位となっています。
県内では、川越町、松阪市、四日市市等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

【備考】

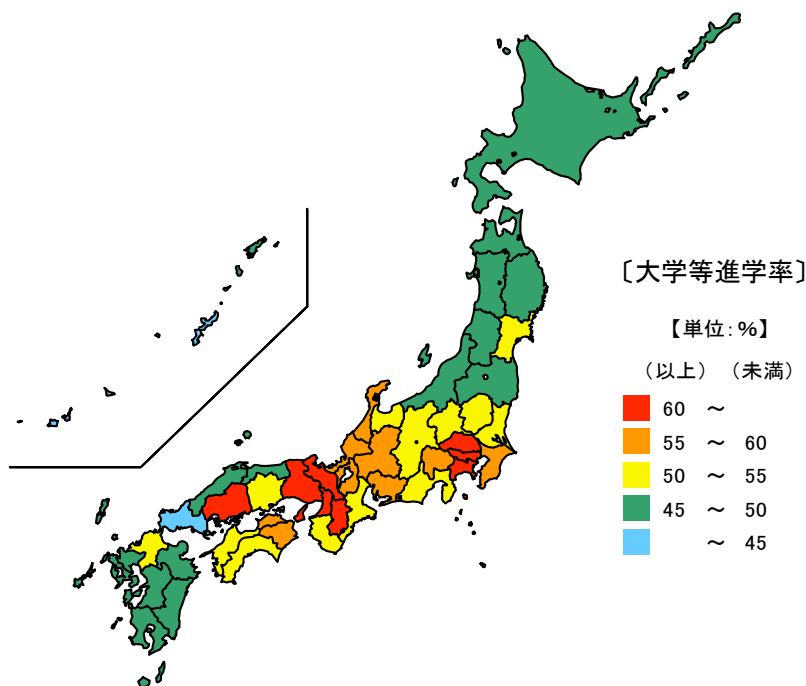
通信制課程は含まない。また、中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校卒業者の進学率

令和3年3月卒業

大学等進学率 単位：％

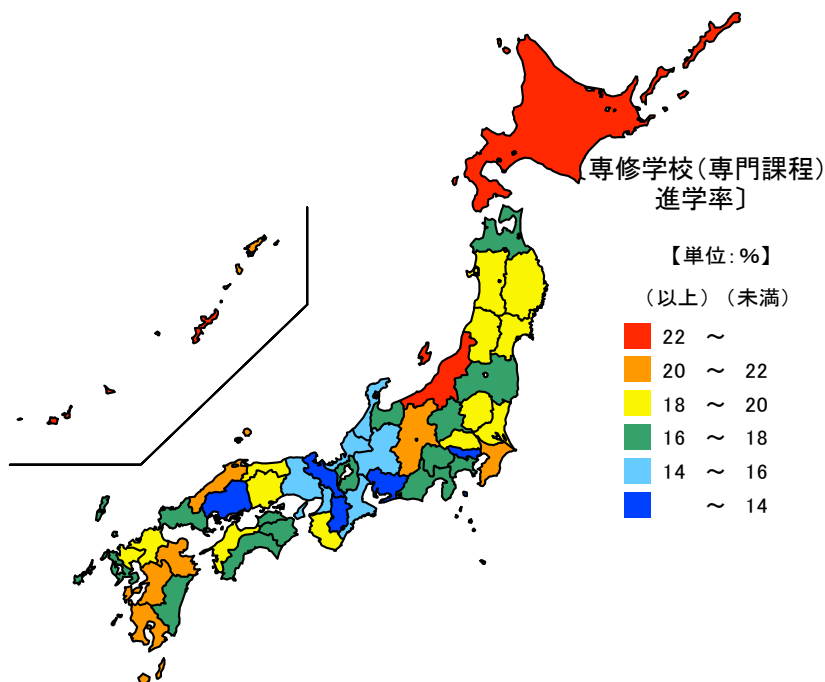
都道府県	値	順位
全 国	57.4	
京 都 府	69.8	1
東 京 都	69.0	2
兵 庫 県	64.3	3
大 阪 府	64.3	4
神 奈 川 県	63.1	5
三 重 県	52.6	27
佐 賀 県	45.7	43
岩 手 県	45.4	44
鹿 児 島 県	45.1	45
山 口 県	44.2	46
沖 縄 県	40.8	47



専修学校（専門課程）進学率

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	17.3	
新 潟 県	28.2	1
沖 縄 県	27.9	2
北 海 道	23.9	3
鹿 児 島 県	22.0	4
長 野 県	21.9	5
三 重 県	14.8	39
愛 知 県	13.9	43
京 都 府	13.8	44
奈 良 県	13.0	45
広 島 県	12.4	46
東 京 都	12.4	47



令和3年3月の三重県の高等学校卒業者（全日制、定時制）の大学等進学率は52.6%で、全国順位は27位、専修学校（専門課程）進学率は14.8%で、全国順位は39位となっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【備考】

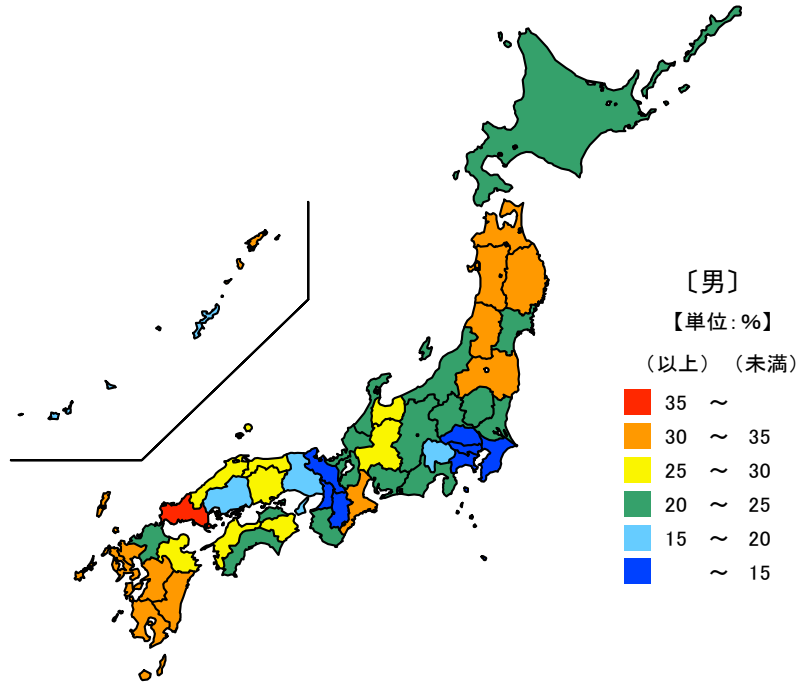
大学等：大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の通信教育部（正規の課程）及び放送大学（全科履修生）、大学・短期大学（別科）、高等学校（専攻科）、特別支援学校高等部（専攻科）

● 高等学校卒業者に占める就職者の割合

令和3年3月卒業

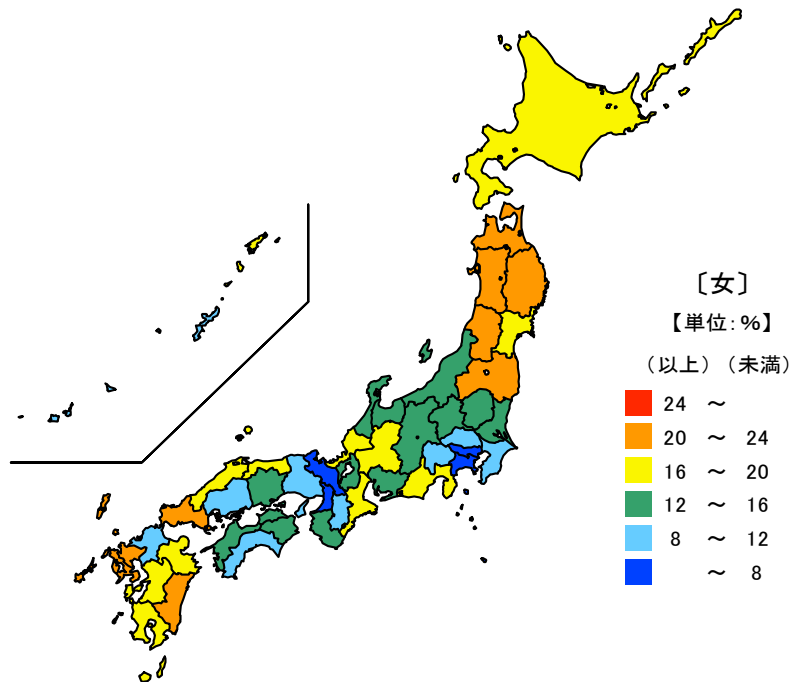
男 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	19.5	
山 口 県	37.8	1
秋 田 県	34.5	2
佐 賀 県	34.2	3
宮 崎 県	34.2	4
長 崎 県	33.0	5
三 重 県	31.1	11
埼 玉 県	13.1	43
大 阪 府	12.7	44
神 奈 川 県	9.6	45
京 都 府	9.3	46
東 京 都	6.8	47



女 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	11.9	
佐 賀 県	23.1	1
山 口 県	22.3	2
山 形 県	21.7	3
岩 手 県	21.6	4
秋 田 県	21.1	5
三 重 県	20.0	10
奈 良 県	8.0	43
大 阪 府	7.2	44
神 奈 川 県	5.5	45
京 都 府	5.3	46
東 京 都	3.9	47



令和3年3月の三重県の高等学校卒業生（全日制、定時制）に占める就職者の割合は男が31.1%、女が20.0%で、男女とも全国平均より高く、全国順位は男が11位、女が10位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

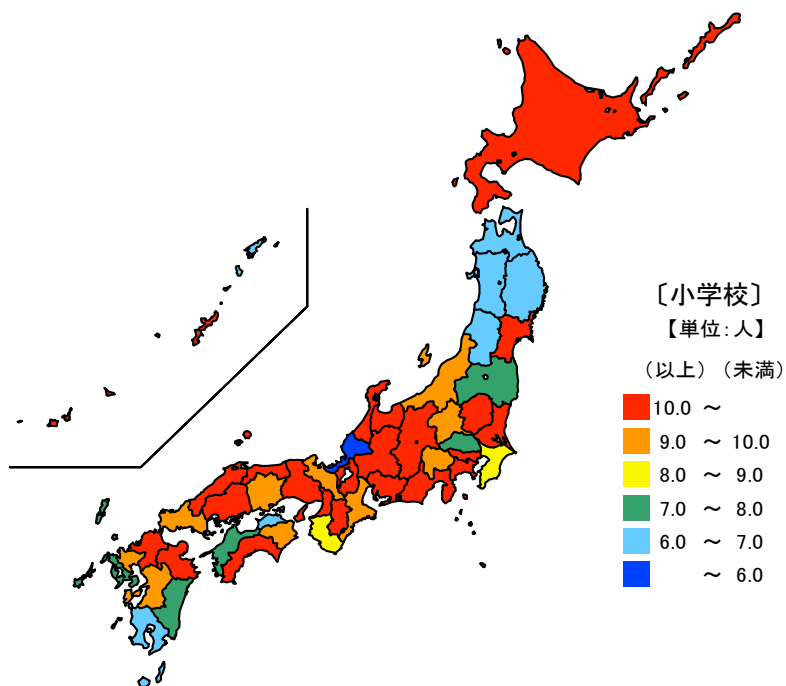
● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)

令和2年度

小学校(児童千人当たり)

単位:人

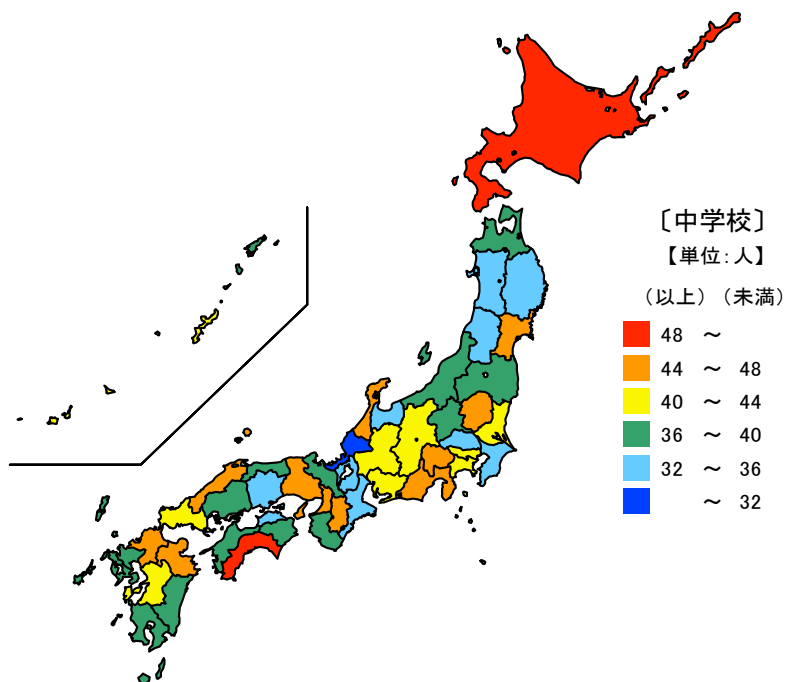
都道府県	値	順位
全 国	10.05	
沖 縄 県	15.35	1
島 根 県	14.83	2
長 野 県	13.17	3
鳥 取 県	12.15	4
福 岡 県	11.92	5
三 重 県	9.05	32
鹿 児 島 県	6.71	43
青 森 県	6.41	44
香 川 県	6.30	45
岩 手 県	6.27	46
福 井 県	6.00	47



中学校(生徒千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	41.35	
北 海 道	50.74	1
高 知 県	50.65	2
兵 庫 県	47.18	3
大 分 県	47.04	4
福 岡 県	46.93	5
三 重 県	35.56	37
富 山 県	33.84	43
岩 手 県	33.43	44
岡 山 県	32.89	45
山 形 県	32.10	46
福 井 県	29.52	47



令和2年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が9.05人、中学校が35.56人で、全国順位は、小学校が32位、中学校が37位となっています。

【資料出所】

不登校による長期欠席児童・生徒数:文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

小学校児童数、中学校生徒数:文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

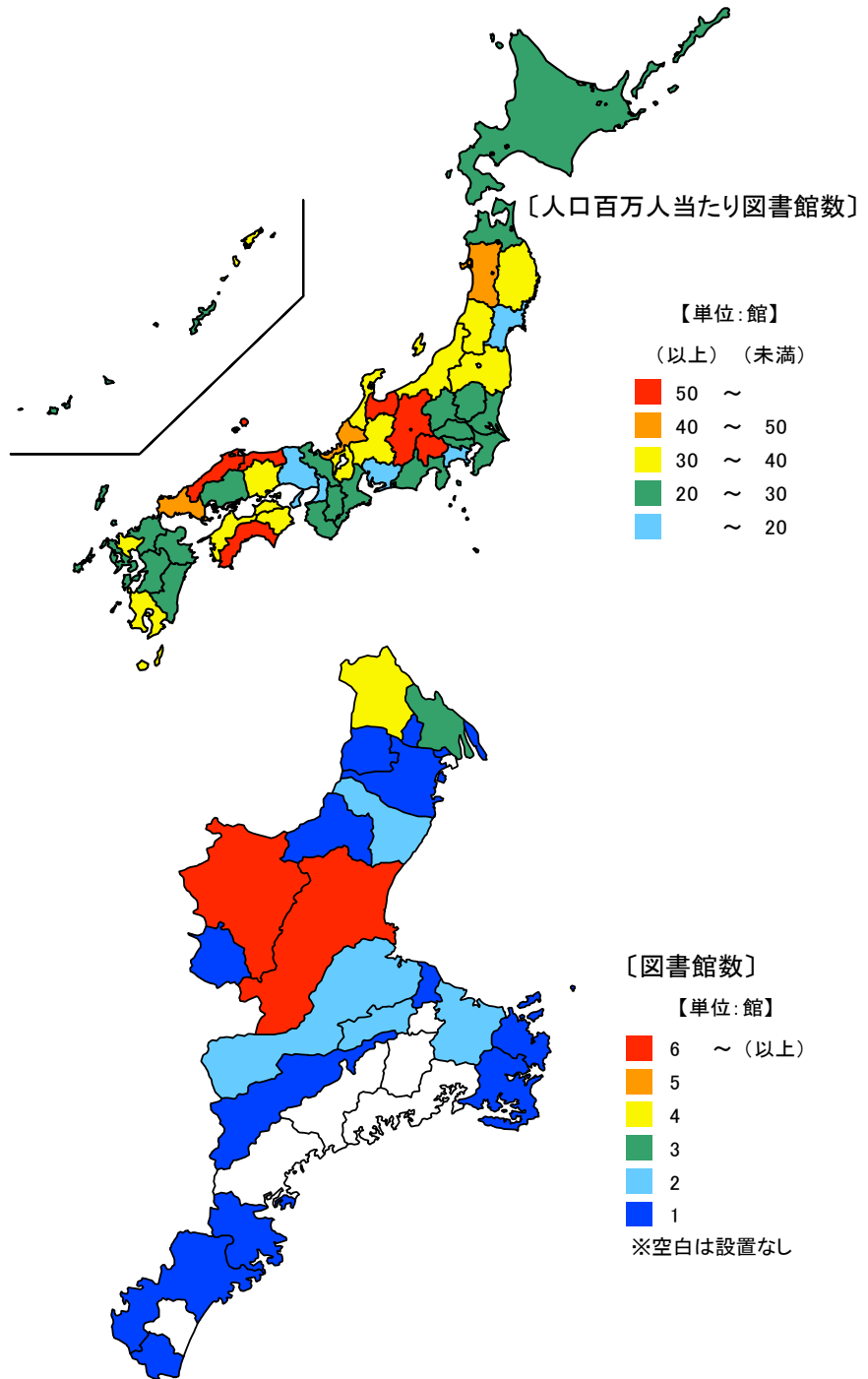
不登校による長期欠席児童・生徒数÷児童・生徒数×1,000

人口百万人当たり図書館数
単位：館

● 図書館数

平成30年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	26.6	
山 梨 県	64.9	1
長 野 県	61.1	2
島 根 県	58.8	3
高 知 県	58.1	4
富 山 県	54.3	5
三 重 県	26.2	36
兵 庫 県	19.5	43
大 阪 府	16.7	44
宮 城 県	15.1	45
愛 知 県	13.0	46
神 奈 川 県	9.3	47



図書館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	12	1
伊 賀 市	6	2
いなべ市	4	3
桑 名 市	3	4
伊 勢 市	2	5
松 阪 市	2	5
鈴 鹿 市	2	5
多 気 町	2	5
四 日 市 市	1	9
名 張 市 市	1	9
尾 鷲 市 市	1	9
亀 山 市 市	1	9
鳥 羽 市 市	1	9
熊 野 市 市	1	9
志 摩 市 市	1	9
木 曾 岬 町	1	9
東 員 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
明 和 町	1	9
大 台 町	1	9
紀 宝 町	1	9
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	47	

平成30年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は26.2館で、全国順位は36位となっています。

県内の図書館数は、津市が12館と最も多く、次に伊賀市が多く、6館あります。一方、図書館がない町が7町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

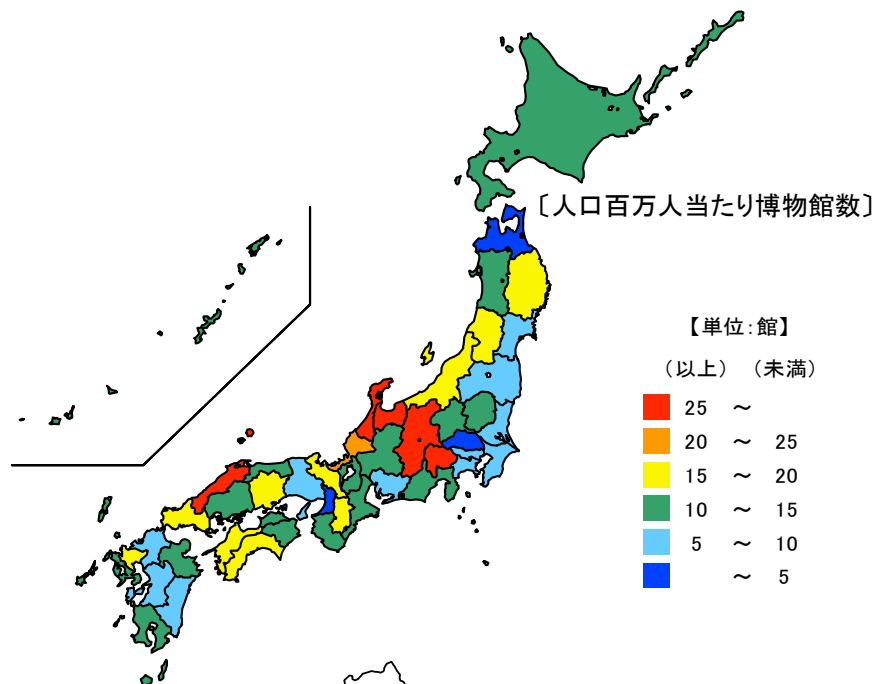
全国・都道府県：人口百万人当たり図書館数＝図書館数÷総人口×1,000,000
三重県市町：図書館の実数

人口百万人当たり博物館数
単位：館

● 博物館数

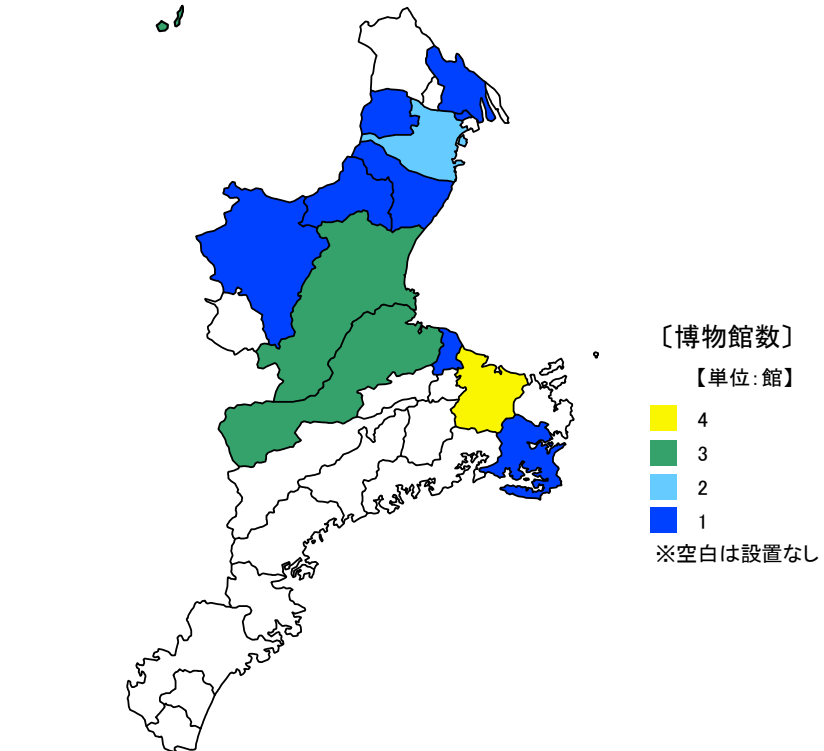
平成30年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	10.2	
長野 県	40.2	1
富山 県	35.2	2
島根 県	32.4	3
山梨 県	31.8	4
石川 県	26.2	5
三重 県	11.2	27
神奈川 県	6.0	43
愛知 県	5.6	44
大阪 府	4.2	45
青森 県	4.0	46
埼玉 県	3.4	47



博物館数 単位：館

市 町	値	順位
伊勢 市	4	1
津 市	3	2
松阪 市	3	2
四日市 市	2	4
桑名 市	1	5
鈴鹿 市	1	5
亀山 市	1	5
志摩 市	1	5
伊賀 市	1	5
菟野 町	1	5
朝日 町	1	5
明和 町	1	5
名張 市	-	-
尾鷲 市	-	-
鳥羽 市	-	-
熊野 市	-	-
いなべ 市	-	-
木曾岬 町	-	-
東員 町	-	-
川越 町	-	-
多気 町	-	-
大台 町	-	-
玉城 町	-	-
度会 町	-	-
大紀 町	-	-
南伊勢 町	-	-
紀北 町	-	-
御浜 町	-	-
紀宝 町	-	-
三 重 県	20	



平成30年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は11.2館で、全国順位は27位となっています。

県内の博物館数は、伊勢市に4館、津市と松阪市が3館、四日市市が2館で、12市町に存在しています。一方、博物館がない市町が17市町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

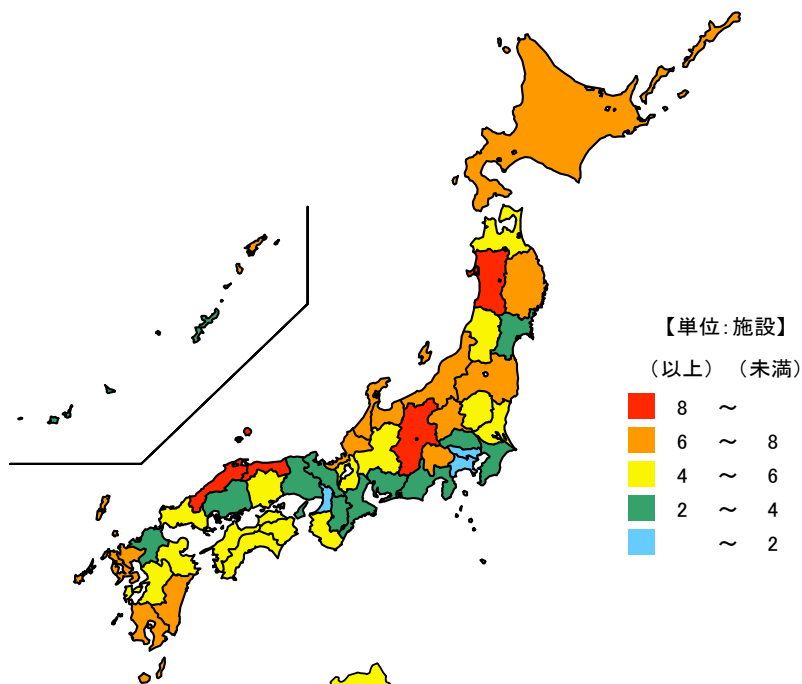
全国・都道府県：人口百万人当たり博物館数＝博物館数÷総人口×1,000,000
三重県市町：博物館の実数

● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

平成30年10月1日

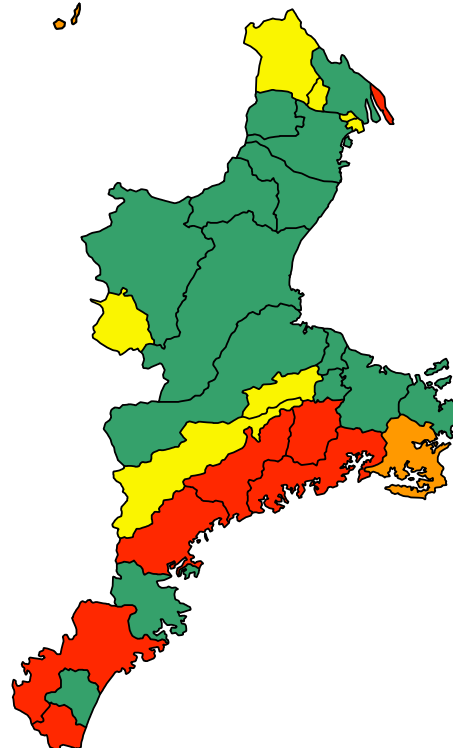
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.72	
鳥 取 県	9.61	1
長 野 県	9.59	2
秋 田 県	8.81	3
島 根 県	8.46	4
山 梨 県	7.58	5
三 重 県	3.66	36
埼 玉 県	2.25	43
兵 庫 県	2.12	44
神 奈 川 県	1.60	45
東 京 都	1.56	46
大 阪 府	1.34	47



単位：施設

市 町	値	順位
南伊勢町	15.41	1
度会町	13.71	2
木曾岬町	12.90	3
紀宝町	9.34	4
熊野市	9.11	5
紀北町	8.54	6
大紀町	8.52	7
志摩市	7.55	8
多気町	5.54	9
朝日町	5.50	10
川越町	5.38	11
名張市	5.19	12
いなべ市	5.07	13
東員町	4.73	14
大台町	4.40	15
亀山市	4.00	16
玉城町	3.92	17
菰野町	3.70	18
御浜町	3.61	19
尾鷲市	3.58	20
伊賀市	3.52	21
鳥羽市	3.28	22
伊勢市	3.21	23
松阪市	3.17	24
四日市市	3.15	25
津市	3.07	26
桑名市	2.86	27
明和町	2.65	28
鈴鹿市	2.14	29



平成30年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.66施設で、全国順位は36位となっています。県内では、南伊勢町、度会町、木曾岬町の順に多くなっています。一方、鈴鹿市、明和町、桑名市等は少なくなっています。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

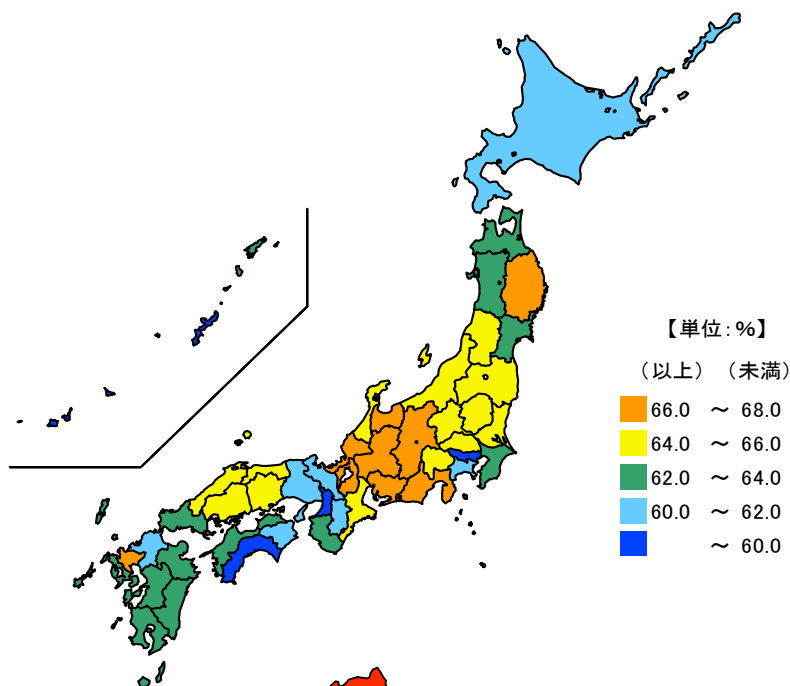
社会体育施設 ÷ 総人口 × 10,000

● 就業率〔男〕

平成27年

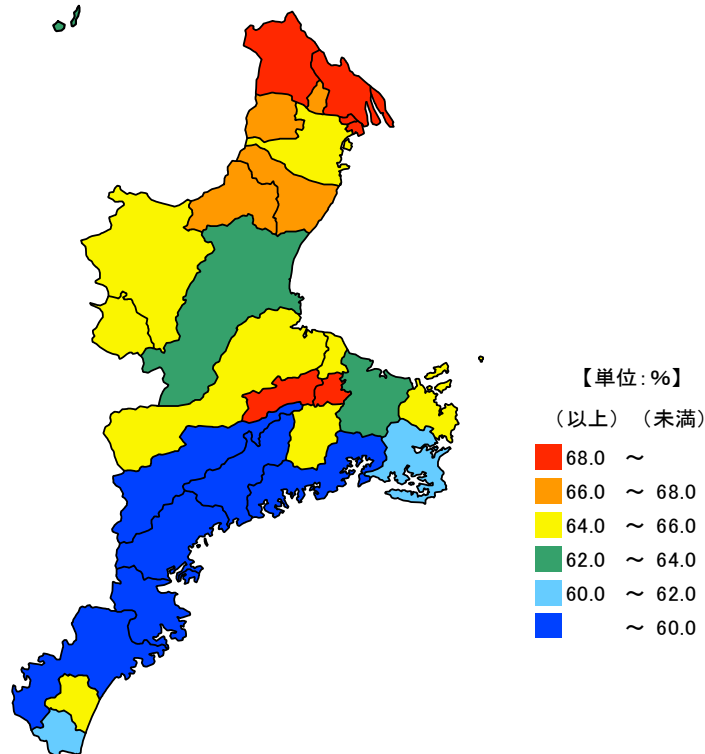
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	62.6	
長 野 県	68.0	1
静 岡 県	67.6	2
福 井 県	67.4	3
岐 阜 県	67.0	4
愛 知 県	66.9	5
三 重 県	65.0	17
奈 良 県	60.1	43
大 阪 府	58.2	44
高 知 県	57.3	45
東 京 都	57.2	46
沖 縄 県	57.0	47



単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	72.3	1
川 越 町	71.8	2
木 曾 岬 町	70.4	3
い な べ 市	69.4	4
多 気 町	69.0	5
桑 名 市	68.6	6
玉 城 町	68.4	7
菰 野 町	67.4	8
東 員 町	67.3	9
鈴 鹿 市	67.1	10
亀 山 市	66.5	11
伊 賀 市	65.8	12
度 会 町	65.6	13
四 日 市 市	65.6	14
明 和 町	65.2	15
御 浜 町	64.6	16
松 阪 市	64.2	17
鳥 羽 市	64.1	18
名 張 市	64.1	19
伊 勢 市	63.2	20
津 市	62.9	21
紀 宝 町	60.8	22
志 摩 市	60.0	23
尾 鷲 市	59.3	24
大 台 町	59.1	25
紀 北 町	57.7	26
大 紀 町	57.6	27
南 伊 勢 町	56.4	28
熊 野 市	55.2	29



平成27年国勢調査による三重県の実業率（男）は65.0%で、全国順位は17位となっています。

県内では、朝日町、川越町、木曾岬町が70%以上と高い一方、熊野市、南伊勢町等の6市町は60%未満と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

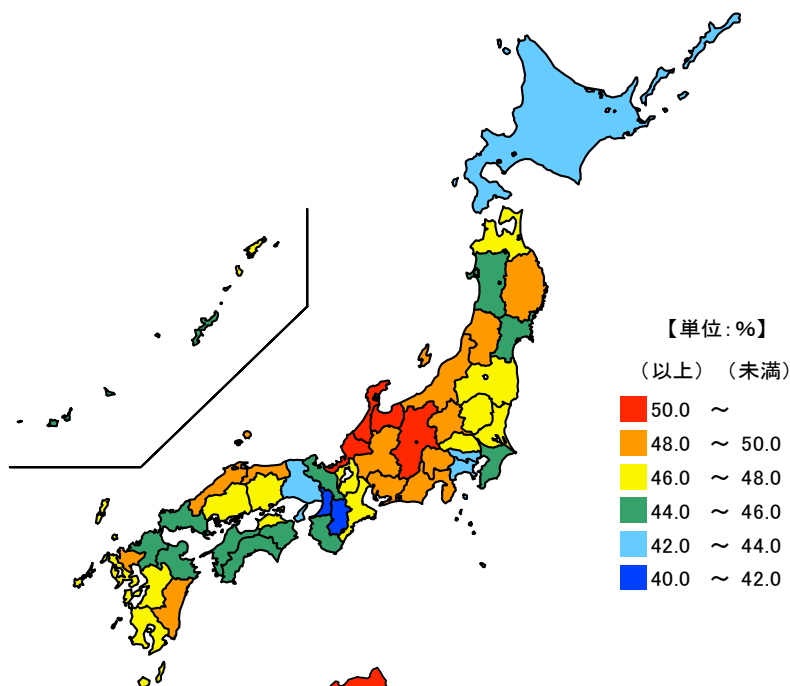
ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成27年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 就業率〔女〕

平成27年

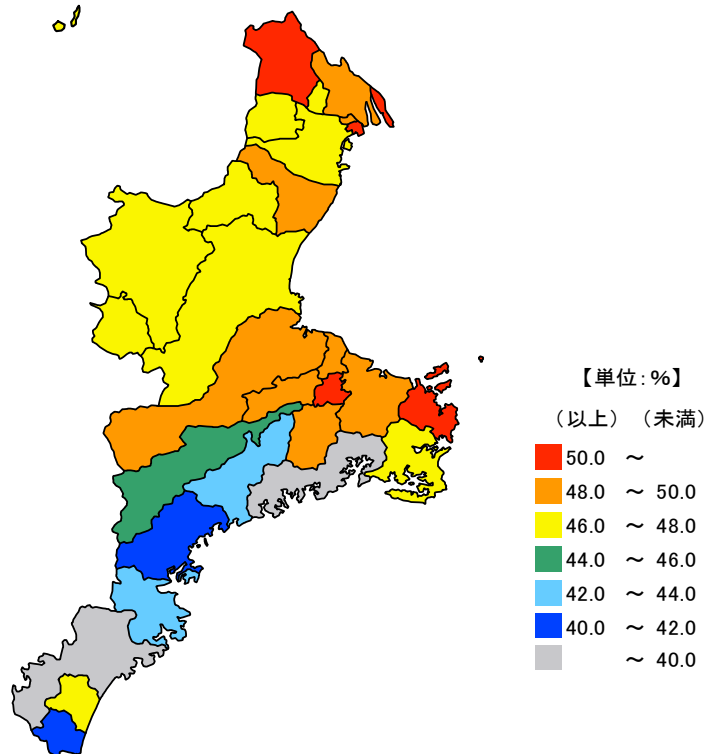
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	45.4	
福 井 県	51.7	1
長 野 県	50.6	2
石 川 県	50.5	3
富 山 県	50.1	4
佐 賀 県	49.9	5
三 重 県	47.4	20
北 海 道	42.9	43
東 京 都	42.9	44
兵 庫 県	42.7	45
大 阪 府	41.8	46
奈 良 県	40.9	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	53.0	1
玉 城 町	52.0	2
川 越 町	51.5	3
鳥 羽 市	51.0	4
いなべ市	50.9	5
明 和 町	49.3	6
多 気 町	49.2	7
桑 名 市	49.0	8
朝 日 町	49.0	9
度 会 町	49.0	10
鈴 鹿 市	48.8	11
伊 勢 市	48.5	12
松 阪 市	48.0	13
菰 野 町	48.0	14
亀 山 市	47.9	15
東 員 町	47.9	16
志 摩 市	47.0	17
伊 賀 市	47.0	18
四 日 市 市	46.8	19
御 浜 町	46.5	20
名 張 市	46.3	21
津 市	46.2	22
大 台 町	44.2	23
尾 鷲 市	42.6	24
大 紀 町	42.0	25
紀 宝 町	41.2	26
紀 北 町	40.7	27
熊 野 市	39.2	28
南伊勢町	35.9	29



平成27年国勢調査による三重県の実業率（女）は47.4%で、全国順位は20位となっています。全国的には北陸の県が高い状況です。

県内では、木曾岬町、玉城町、川越町等の5市町が50%以上と高く、南伊勢町、熊野市が40%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

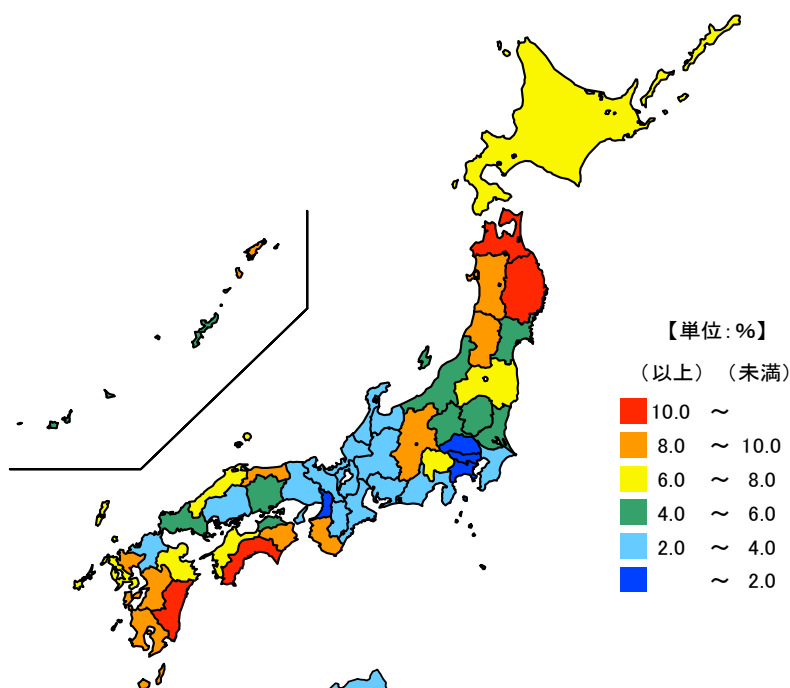
ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成27年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 第1次産業就業者比率

平成27年

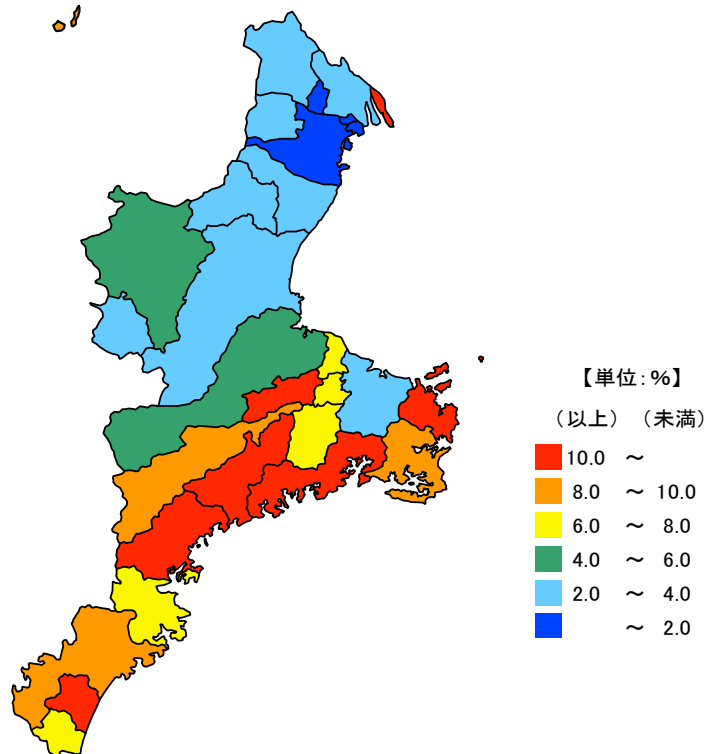
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.0	
青 森 県	12.4	1
高 知 県	11.8	2
宮 崎 県	11.0	3
岩 手 県	10.8	4
熊 本 県	9.8	5
三 重 県	3.7	32
兵 庫 県	2.1	43
埼 玉 県	1.7	44
神 奈 川 県	0.9	45
大 阪 府	0.6	46
東 京 都	0.4	47



単位：％

市 町	値	順位
御 浜 町	23.2	1
南伊勢町	20.8	2
鳥 羽 市	14.8	3
木曾岬町	11.4	4
多 気 町	11.4	5
大 紀 町	10.7	6
紀 北 町	10.2	7
志 摩 市	9.0	8
大 台 町	8.2	9
熊 野 市	8.0	10
紀 宝 町	7.4	11
玉 城 町	7.2	12
度 会 町	6.8	13
尾 鷲 市	6.4	14
明 和 町	6.0	15
伊 賀 市	6.0	16
松 阪 市	4.1	17
亀 山 市	3.1	18
鈴 鹿 市	3.0	19
津 市	2.8	20
伊 勢 市	2.7	21
名 張 市	2.5	22
菰 野 町	2.5	23
いなべ市	2.3	24
桑 名 市	2.0	25
四 日 市 市	1.4	26
東 員 町	1.2	27
朝 日 町	1.0	28
川 越 町	0.8	29



平成27年の三重県の第1次産業就業者比率は3.7%で、全国順位は32位となっています。

県内では、御浜町、南伊勢町が20%以上と高く、川越町、朝日町、東員町等の5市町は2%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

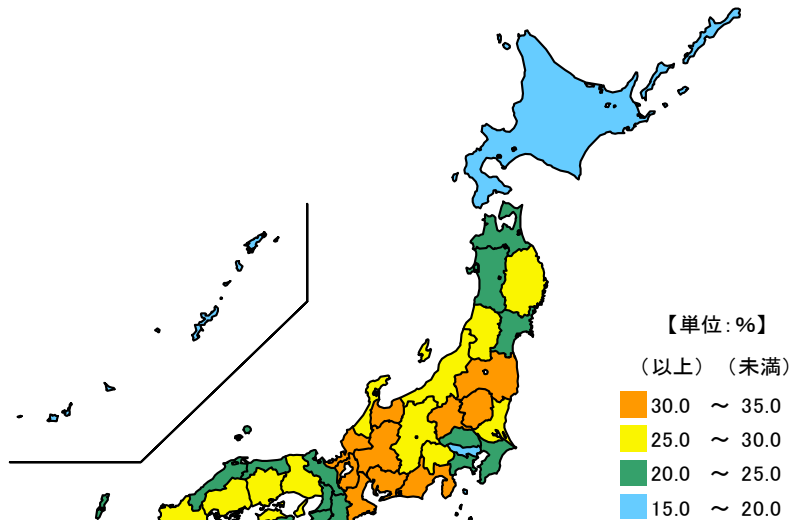
第1次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

● 第2次産業就業者比率

平成27年

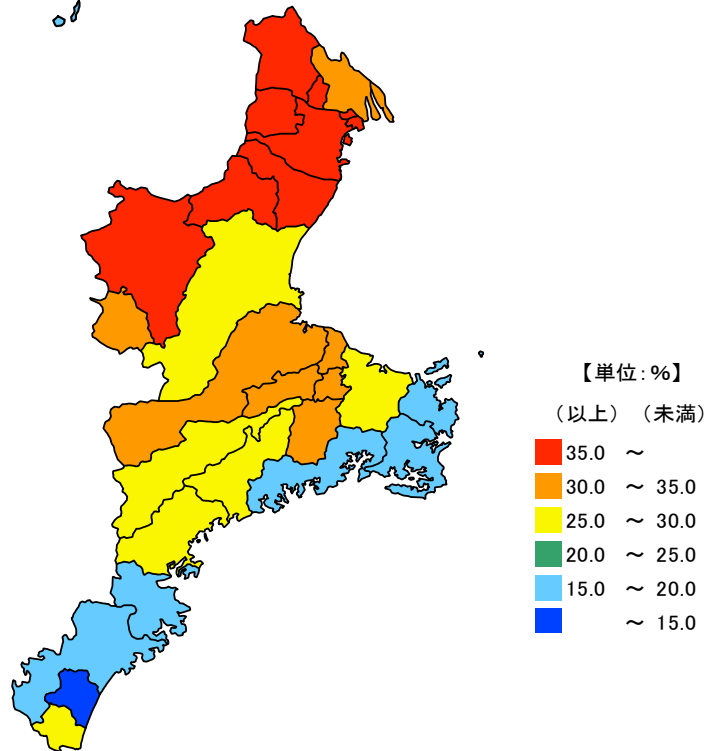
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
滋 賀 県	33.8	1
富 山 県	33.6	2
愛 知 県	33.6	3
静 岡 県	33.2	4
岐 阜 県	33.1	5
三 重 県	32.0	6
鹿 児 島 県	19.4	43
北 海 道	17.9	44
東 京 都	17.5	45
高 知 県	17.2	46
沖 縄 県	15.1	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	46.7	1
亀山市	39.5	2
伊賀市	39.3	3
東員町	38.9	4
菟野町	38.4	5
川越町	36.8	6
朝日町	36.7	7
鈴鹿市	35.8	8
四日市市	35.1	9
度会町	34.5	10
玉城町	33.8	11
桑名市	33.5	12
名張市	33.2	13
木曾岬町	32.7	14
多気町	32.5	15
明和町	30.8	16
松阪市	30.2	17
大紀町	29.7	18
大台町	28.2	19
伊勢市	26.9	20
津市	26.6	21
紀北町	26.5	22
紀宝町	26.1	23
尾鷲市	19.5	24
南伊勢町	19.5	25
志摩市	18.7	26
鳥羽市	17.5	27
熊野市	17.4	28
御浜町	14.7	29



平成27年の三重県の第2次産業就業者比率は32.0%で、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、亀山市、伊賀市、東員町等9市町が、35%以上と高く、御浜町、熊野市、鳥羽市等6市町は20%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

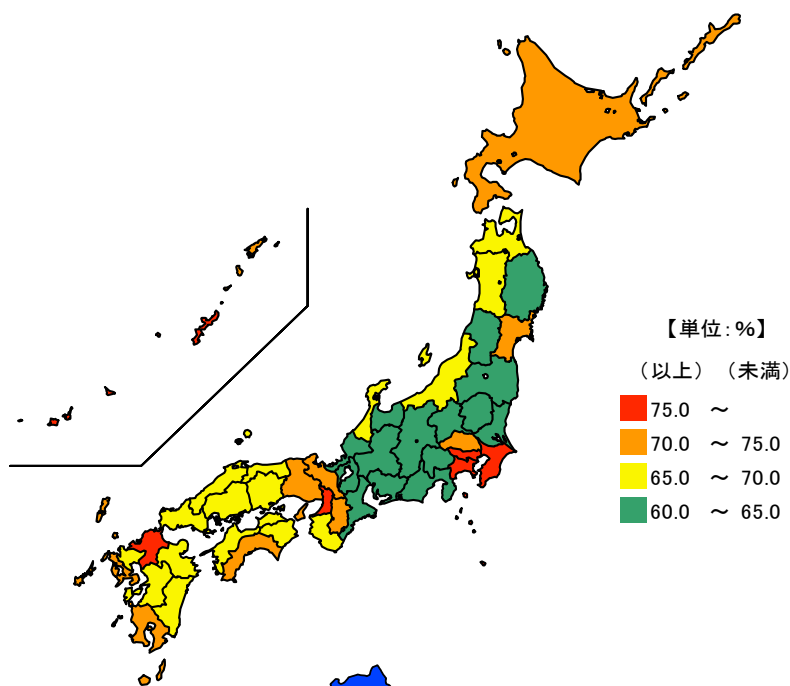
第2次産業就業者数 ÷ 全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く) × 100

● 第3次産業就業者比率

平成27年

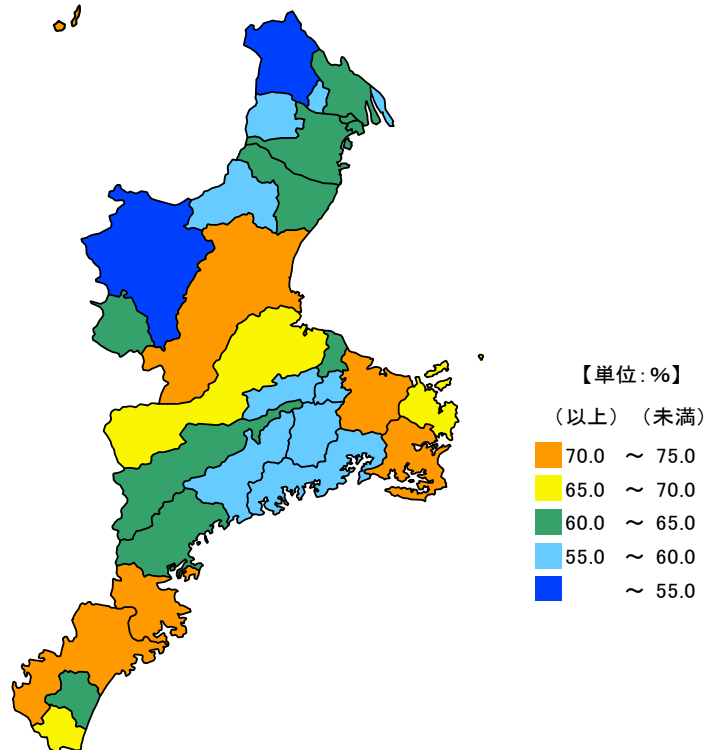
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	71.0	
東 京 都	82.1	1
沖 縄 県	80.0	2
神 奈 川 県	76.7	3
千 葉 県	76.5	4
福 岡 県	75.9	5
三 重 県	64.3	37
静 岡 県	62.9	43
福 島 県	62.6	44
栃 木 県	62.4	45
長 野 県	61.6	46
山 形 県	61.5	47



単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	74.5	1
尾 鷲 市	74.0	2
志 摩 市	72.3	3
津 市	70.6	4
伊 勢 市	70.4	5
鳥 羽 市	67.7	6
紀 宝 町	66.6	7
松 阪 市	65.7	8
桑 名 市	64.4	9
名 張 市	64.3	10
大 台 町	63.6	11
四 日 市 市	63.4	12
紀 北 町	63.3	13
明 和 町	63.1	14
川 越 町	62.4	15
朝 日 町	62.3	16
御 浜 町	62.2	17
鈴 鹿 市	61.2	18
東 員 町	59.9	19
南 伊 勢 町	59.7	20
大 紀 町	59.6	21
菰 野 町	59.1	22
玉 城 町	59.0	23
度 会 町	58.7	24
亀 山 市	57.4	25
多 気 町	56.1	26
木 曽 岬 町	55.8	27
伊 賀 市	54.7	28
いなべ市	51.1	29



平成27年の三重県の第3次産業就業者比率は64.3%で、全国順位は37位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市の他5市が高く、70%を超えており、一方、いなべ市、伊賀市は55%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

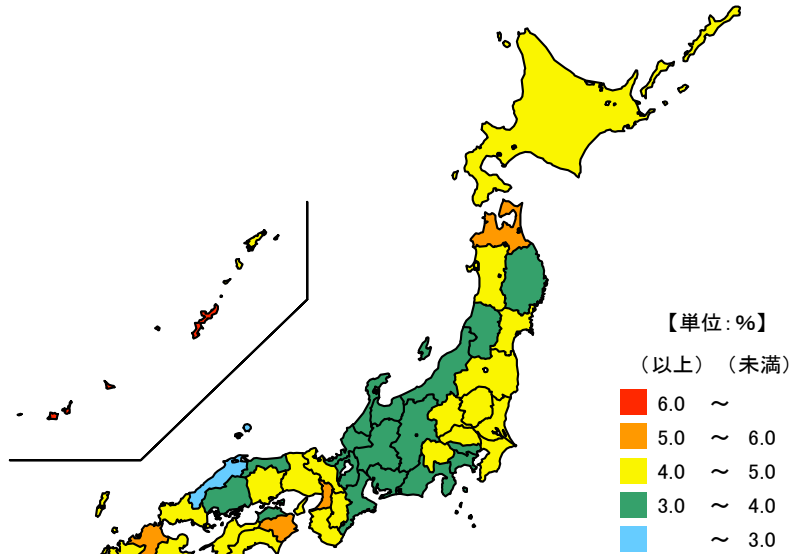
第3次産業就業者数÷全就業者数（「分類不能の産業」就業者を除く）×100

● 完全失業率

平成27年

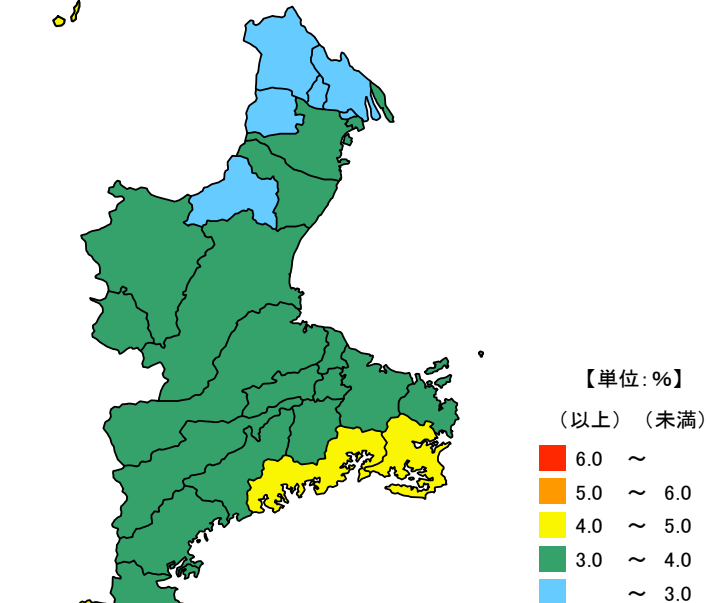
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.2	
沖 縄 県	6.3	1
青 森 県	5.3	2
大 阪 府	5.3	3
福 岡 県	5.3	4
徳 島 県	5.0	5
三 重 県	3.4	42
岐 阜 県	3.4	43
石 川 県	3.4	44
福 井 県	3.3	45
富 山 県	3.1	46
島 根 県	2.9	47



単位：％

市 町	値	順位
紀 宝 町	6.1	1
熊 野 市	4.8	2
南伊勢町	4.3	3
志 摩 市	4.2	4
松 阪 市	4.0	5
尾 鷲 市	4.0	6
紀 北 町	3.9	7
名 張 市	3.8	8
大 紀 町	3.7	9
明 和 町	3.7	10
度 会 町	3.7	11
伊 勢 市	3.7	12
大 台 町	3.7	13
伊 賀 市	3.7	14
木 曾 岬 町	3.5	15
玉 城 町	3.5	16
鈴 鹿 市	3.5	17
川 越 町	3.4	18
津 市	3.4	19
鳥 羽 市	3.2	20
多 気 町	3.0	21
四 日 市 市	3.0	22
御 浜 町	3.0	23
桑 名 市	3.0	24
いなべ市	2.9	25
亀 山 市	2.9	26
東 員 町	2.9	27
朝 日 町	2.5	28
菰 野 町	2.5	29



平成27年国勢調査による三重県の完全失業率は3.4%で、全国順位は42位となっています。

県内では、紀宝町、熊野市、南伊勢町等が高くなっており、一方、菰野町、朝日町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

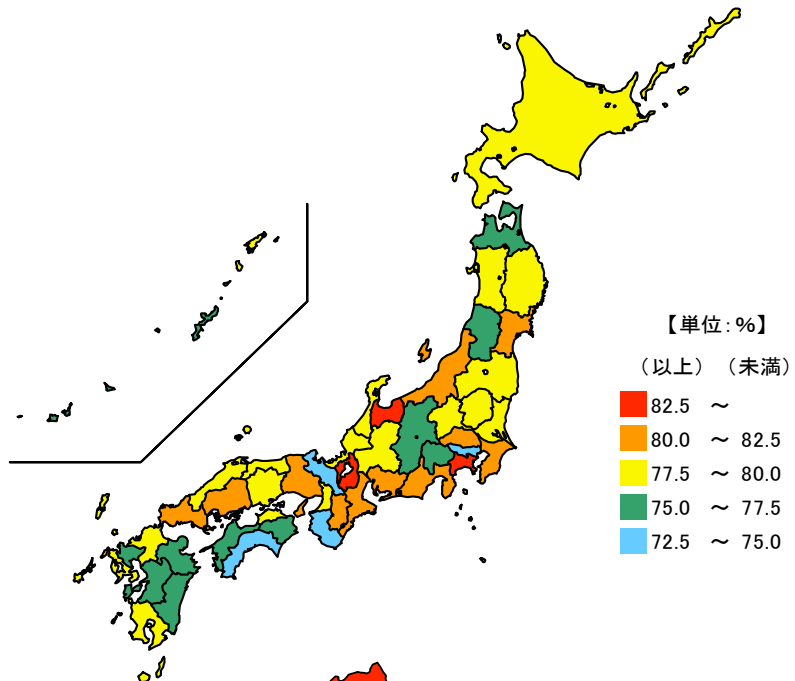
完全失業者数÷労働力人口×100

● 雇用者比率

平成27年

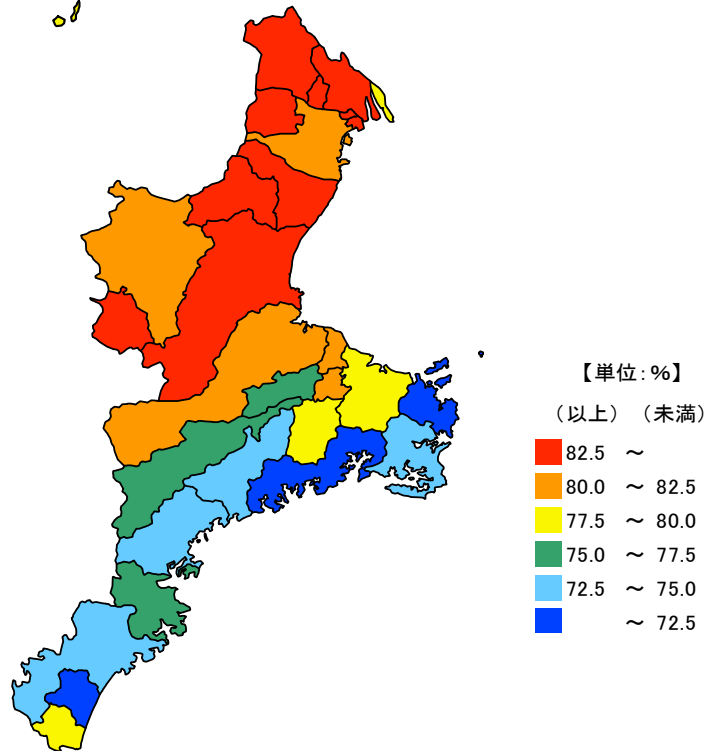
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	79.1	
滋 賀 県	83.1	1
神 奈 川 県	83.0	2
富 山 県	82.6	3
宮 城 県	82.4	4
兵 庫 県	81.9	5
三 重 県	81.7	8
徳 島 県	75.4	43
京 都 府	75.0	44
東 京 都	74.2	45
和 歌 山 県	74.1	46
高 知 県	72.9	47



単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	87.2	1
川 越 町	86.6	2
いなべ市	85.4	3
東 員 町	85.2	4
名 張 市	84.8	5
鈴 鹿 市	84.5	6
亀 山 市	84.4	7
津 市	83.5	8
菰 野 町	83.0	9
桑 名 市	82.9	10
四 日 市 市	82.1	11
明 和 町	81.6	12
伊 賀 市	81.5	13
玉 城 町	81.0	14
松 阪 市	80.8	15
度 会 町	79.1	16
伊 勢 市	79.1	17
木 曽 岬 町	79.1	18
紀 宝 町	78.1	19
多 気 町	76.5	20
尾 鷲 市	75.9	21
大 台 町	75.0	22
大 紀 町	74.6	23
熊 野 市	74.0	24
紀 北 町	73.9	25
志 摩 市	73.8	26
鳥 羽 市	66.6	27
南 伊 勢 町	66.2	28
御 浜 町	65.5	29



平成27年の三重県の雇用者比率は81.7%で、全国順位は8位となっています。

県内では、朝日町、川越町、いなべ市の順に高く、一方、御浜町、南伊勢町、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

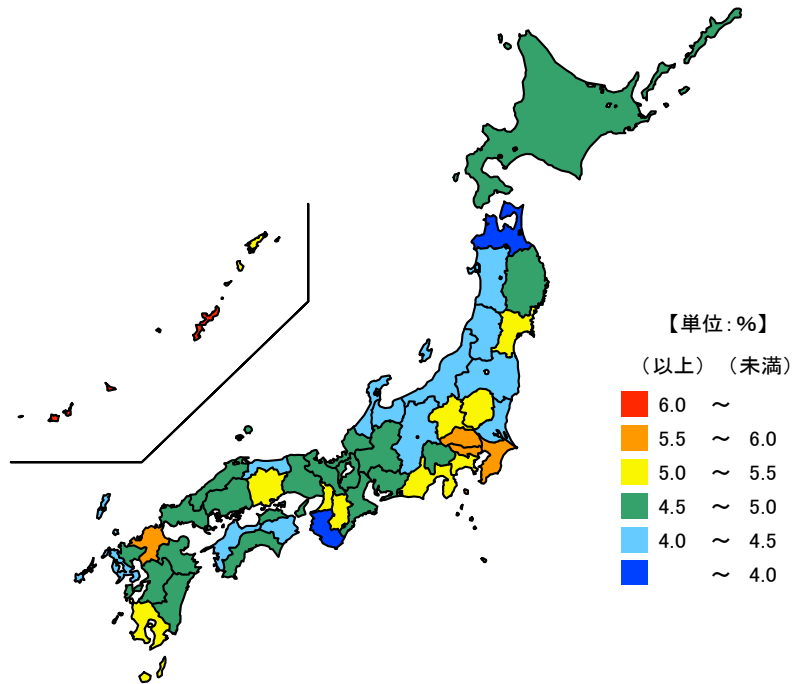
雇用者数÷就業者数×100

● 転職者比率

平成29年10月1日

単位：％

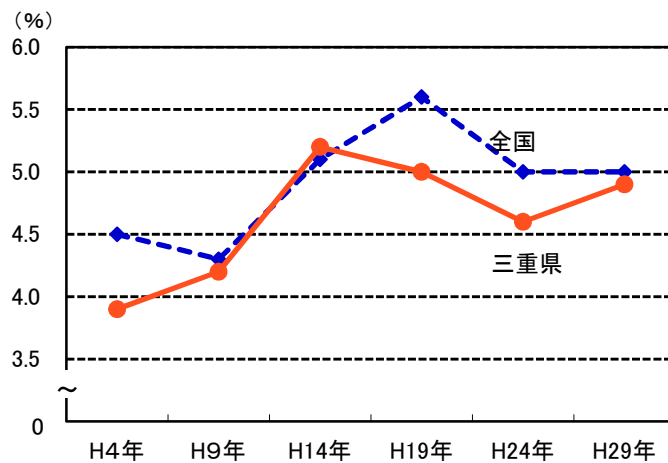
都道府県	値	順位
全 国	5.0	
沖 縄 県	6.7	1
千 葉 県	5.8	2
東 京 都	5.7	3
埼 玉 県	5.6	4
福 岡 県	5.5	5
三 重 県	4.9	15
山 形 県	4.1	43
長 野 県	4.1	43
秋 田 県	4.0	45
青 森 県	3.7	46
和 歌 山 県	3.6	47



● 転職者比率の推移

単位：％

	全国	三重県
H4年	4.5	3.9
H9年	4.3	4.2
H14年	5.1	5.2
H19年	5.6	5.0
H24年	5.0	4.6
H29年	5.0	4.9



平成29年10月1日現在の三重県の転職者比率は4.9%で、全国順位は15位となっています。年次別の推移をみると、三重県は平成29年調査で増加に転じています。

【資料出所】

総務省統計局「就業構造基本調査」

【備考】

転職者比率とは、転職者数(1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者の数。)、有業者数(ふだん収入を得る目的で仕事をしている者の数。)で除して比べた割合。

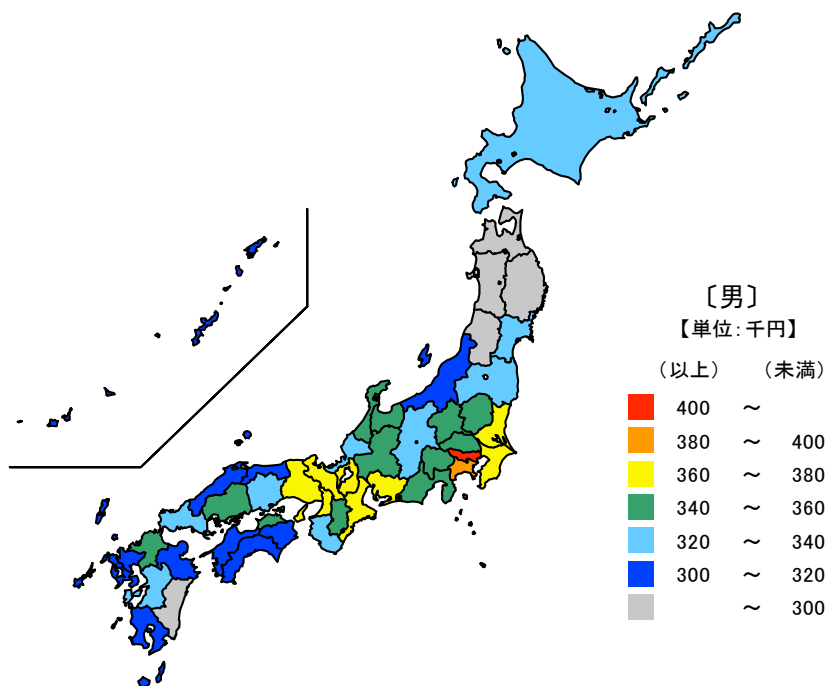
● きまって支給する現金給与額

令和2年

男

単位：千円

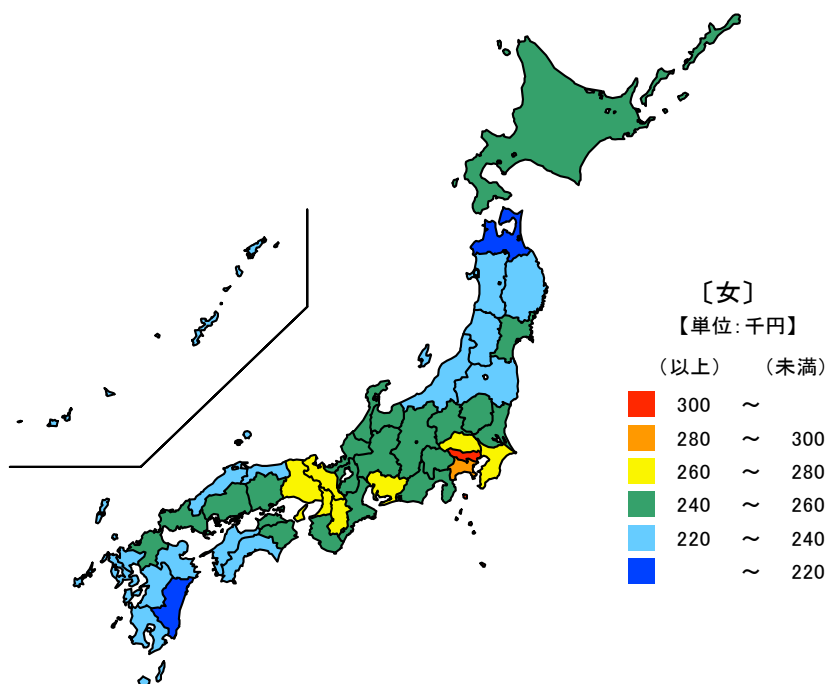
都道府県	値	順位
全 国	366.6	
東京都	435.5	1
神奈川県	397.3	2
大阪府	379.7	3
愛知県	371.0	4
京都府	369.9	5
三重県	362.8	8
山形県	299.4	43
宮崎県	297.3	44
秋田県	293.8	45
青森県	292.4	46
岩手県	290.9	47



女

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	265.9	
東京都	320.8	1
神奈川県	294.3	2
大阪府	274.6	3
京都府	273.2	4
兵庫県	268.4	5
三重県	246.0	21
山形県	222.4	43
秋田県	220.8	44
岩手県	220.4	45
宮崎県	219.1	46
青森県	216.6	47



令和2年の三重県のきまって支給する現金給与額は男が36万2,800円、女が24万6,000円で、全国順位は男が8位、女が21位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

【備考】

きまって支給する現金給与額とは、労働契約、就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方式によって調査年の6月分として支給された現金給与額をいう。手取り額ではなく、所得税、社会保険料などを控除する前の額。

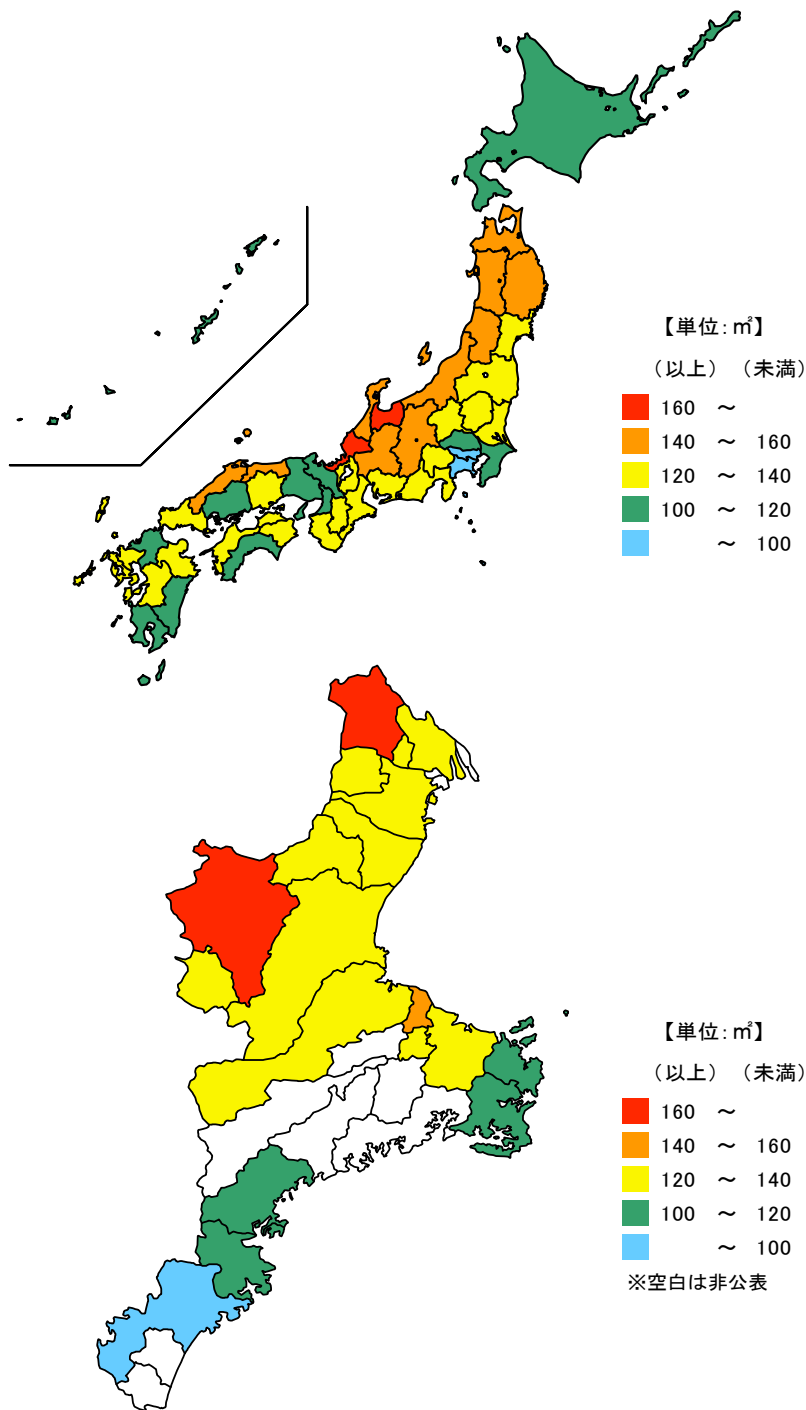
● 専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）平成30年10月1日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	119.07	
富 山 県	170.79	1
福 井 県	163.77	2
山 形 県	159.71	3
石 川 県	156.69	4
新 潟 県	153.52	5
三 重 県	131.32	20
埼 玉 県	105.94	43
沖 縄 県	104.95	44
大 阪 府	101.09	45
神 奈 川 県	99.20	46
東 京 都	92.52	47

単位：㎡

市 町	値	順位
いなべ市	166.54	1
伊賀市	162.04	2
明和町	140.01	3
玉城町	139.47	4
東員町	138.19	5
菰野町	135.13	6
桑名市	134.64	7
亀山市	133.69	8
津 市	130.65	9
名張市	130.57	10
鈴鹿市	130.29	11
松阪市	128.54	12
伊勢市	126.49	13
四日市市	125.77	14
志摩市	119.34	15
鳥羽市	116.84	16
尾鷲市	106.81	17
紀北町	106.44	18
熊野市	97.91	19
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
川越町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



平成30年10月1日現在の三重県の専用住宅1住宅当たり延べ面積は131.32㎡で、全国順位は20位となっています。全国的には日本海側の各県が広がっています。

県内では、いなべ市、伊賀市は160㎡以上と広く、熊野市は100㎡以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

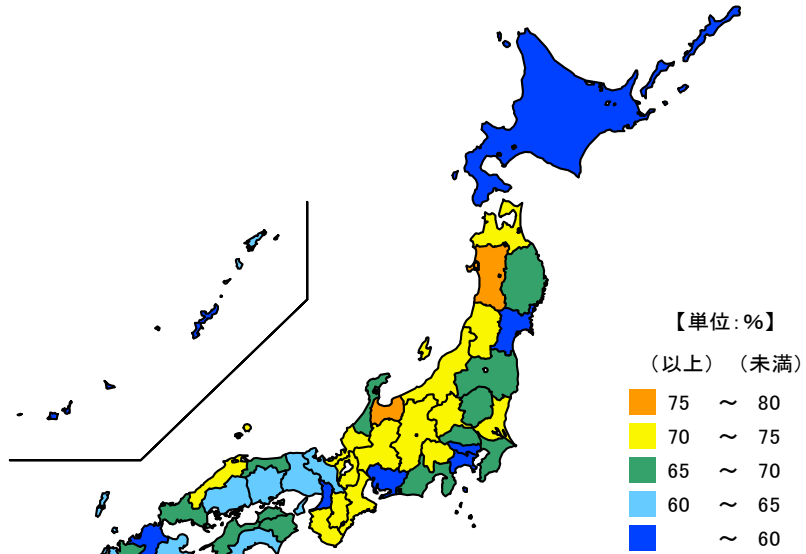
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 持ち家率

平成30年10月1日

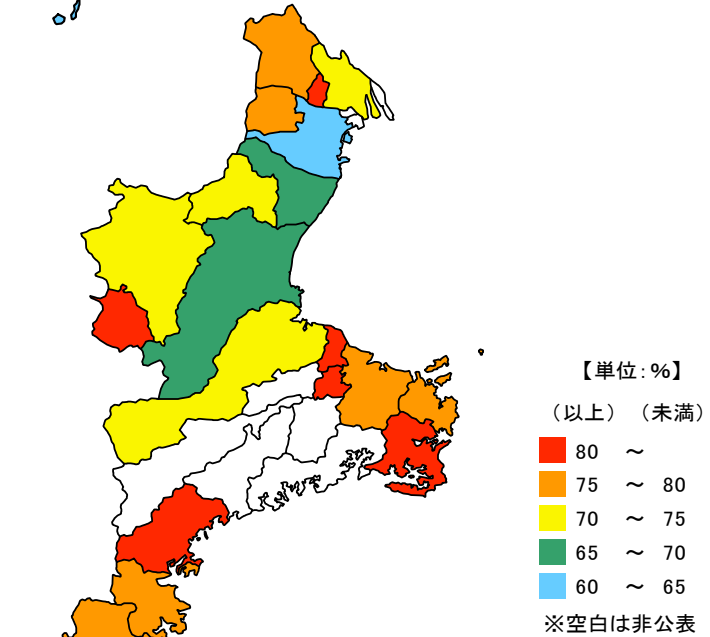
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.2	
秋 田 県	77.3	1
富 山 県	76.8	2
山 形 県	74.9	3
福 井 県	74.9	4
岐 阜 県	74.3	5
三 重 県	72.0	9
北 海 道	56.3	43
大 阪 府	54.7	44
福 岡 県	52.8	45
東 京 都	45.0	46
沖 縄 県	44.4	47



単位：％

市 町	値	順位
玉 城 町	89.3	1
東 員 町	86.4	2
志 摩 市	86.3	3
明 和 町	85.7	4
紀 北 町	82.6	5
名 張 市	82.0	6
熊 野 市	79.5	7
鳥 羽 市	79.5	8
尾 鷲 市	79.0	9
菰 野 町	77.7	10
伊 勢 市	77.1	11
いなべ市	77.0	12
桑 名 市	73.6	13
伊 賀 市	72.8	14
亀 山 市	72.5	15
松 阪 市	70.9	16
津 市	69.1	17
鈴 鹿 市	65.9	18
四 日 市 市	62.5	19
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成30年10月1日現在の三重県の持ち家率は72.0%で、全国順位は9位となっています。

県内では、玉城町、東員町等6市町が80%を上回っています。一方、四日市市、鈴鹿市、津市の3市は70%未満と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

持ち家数 ÷ 住宅総数 × 100

【備考】

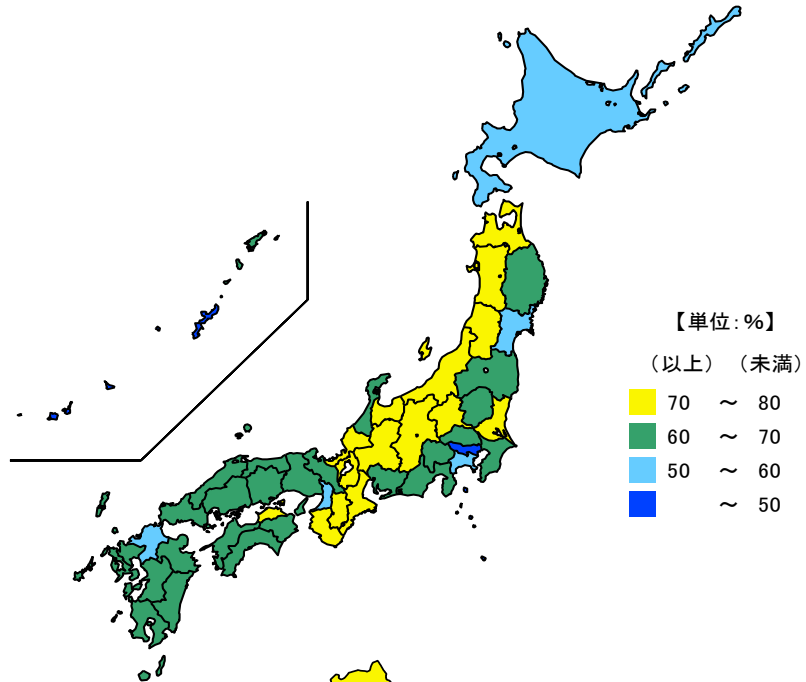
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 持ち家に住む一般世帯の割合

令和2年10月1日

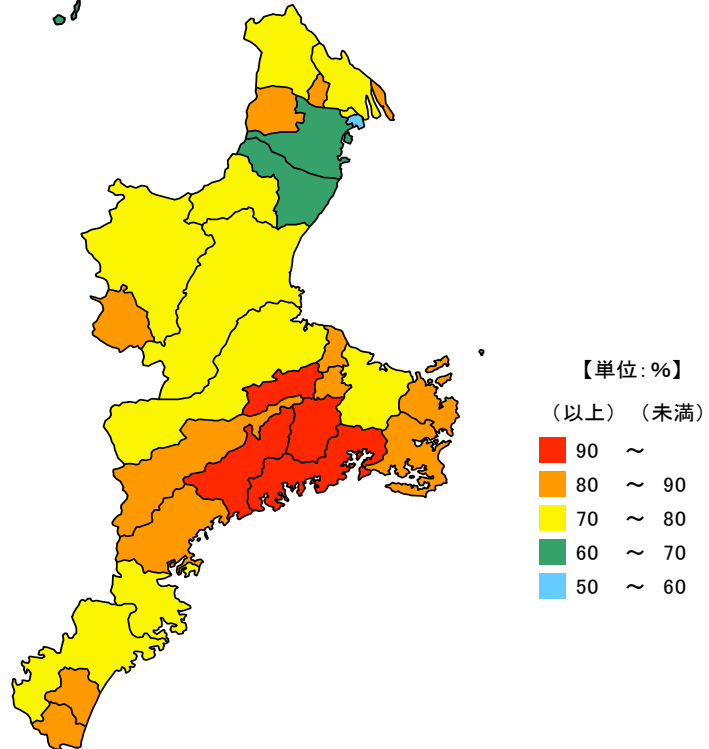
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.4	
秋 田 県	77.6	1
富 山 県	76.6	2
山 形 県	74.8	3
新 潟 県	74.2	4
和歌山県	74.2	5
三 重 県	72.4	9
北 海 道	56.4	43
大 阪 府	55.0	44
福 岡 県	52.6	45
沖 縄 県	46.4	46
東 京 都	46.1	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	94.1	1
度会町	94.1	2
大紀町	94.1	3
多気町	92.9	4
木曾岬町	89.5	5
大台町	88.5	6
明和町	88.3	7
東員町	87.6	8
御浜町	87.1	9
志摩市	86.5	10
玉城町	85.7	11
紀北町	84.2	12
鳥羽市	82.6	13
紀宝町	82.6	14
名張市	80.3	15
菰野町	80.2	16
尾鷲市	79.3	17
熊野市	78.4	18
いなべ市	77.4	19
伊勢市	74.9	20
朝日町	73.0	21
桑名市	72.9	22
松阪市	72.1	23
伊賀市	72.1	24
亀山市	70.2	25
津 市	70.2	26
鈴 鹿 市	67.2	27
四日市市	63.6	28
川 越 町	54.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合は72.4%で、全国順位は9位となっています。

県内では、南伊勢町、度会町、大紀町の順に高く、4町が90%を上回っています。一方、川越町、四日市市、鈴鹿市は低く、70%未満となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

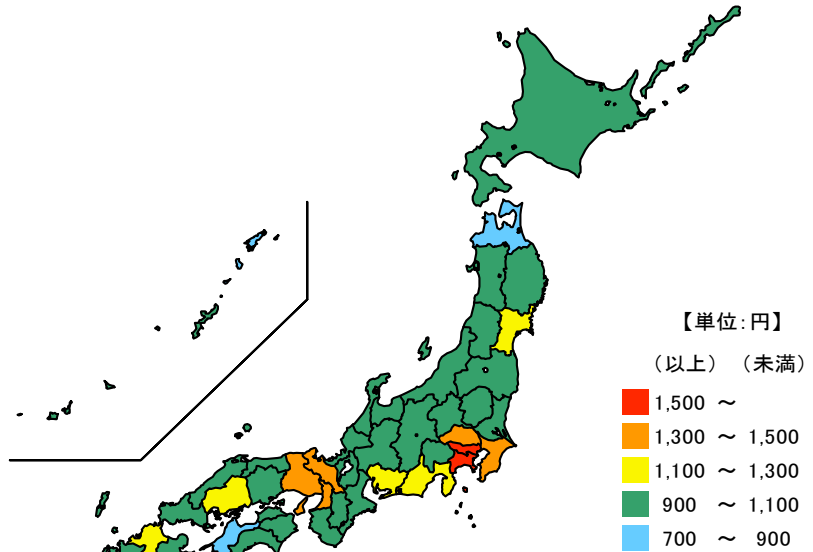
【算出方法】

持ち家に住む一般世帯÷住宅に住む一般世帯×100

● 民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)平成30年10月1日

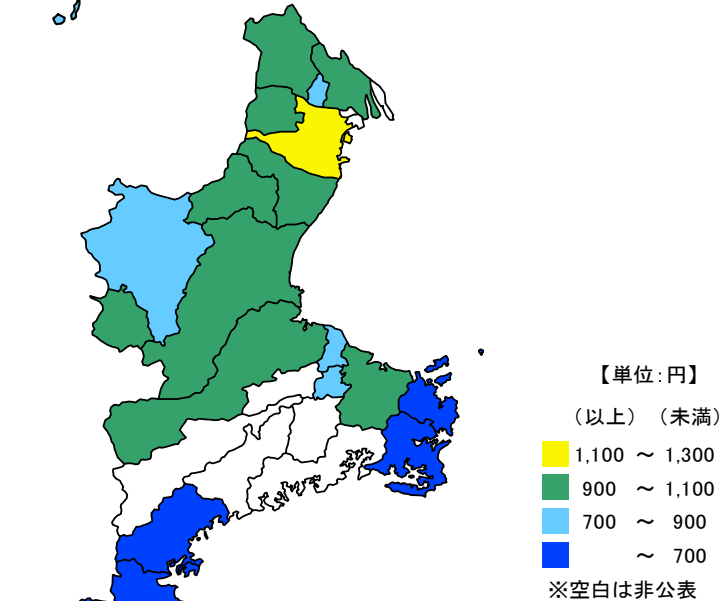
単位：円

都道府県	値	順位
全 国	1,343	
東京都	2,271	1
神奈川県	1,669	2
大阪府	1,429	3
京都府	1,393	4
埼玉県	1,383	5
三重県	965	28
秋田県	900	43
鹿児島県	896	44
宮崎県	885	45
愛媛県	882	46
青森県	808	47



単位：円

市 町	値	順位
四日市市	1,112	1
亀山市	1,005	2
津市	991	3
菰野町	987	4
松阪市	985	5
名張市	983	6
桑名市	955	7
鈴鹿市	948	8
いなべ市	929	9
伊勢市	902	10
東員町	897	11
伊賀市	857	12
玉城町	764	13
明和町	755	14
熊野市	665	15
鳥羽市	611	16
志摩市	587	17
尾鷲市	488	18
紀北町	407	19
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
川越町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



平成30年10月1日現在の三重県の民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)は965円で、全国順位は28位となっています。

県内では四日市市、亀山市、津市の順に高く、一方、紀北町、尾鷲市、志摩市等は安くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

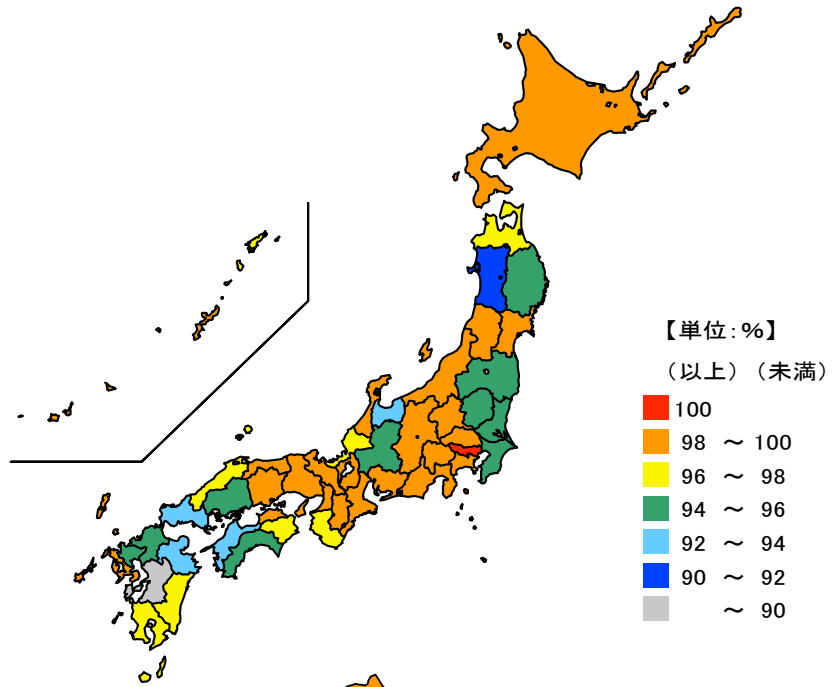
- ・敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まない。
- ・市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 水道普及率

令和2年3月31日

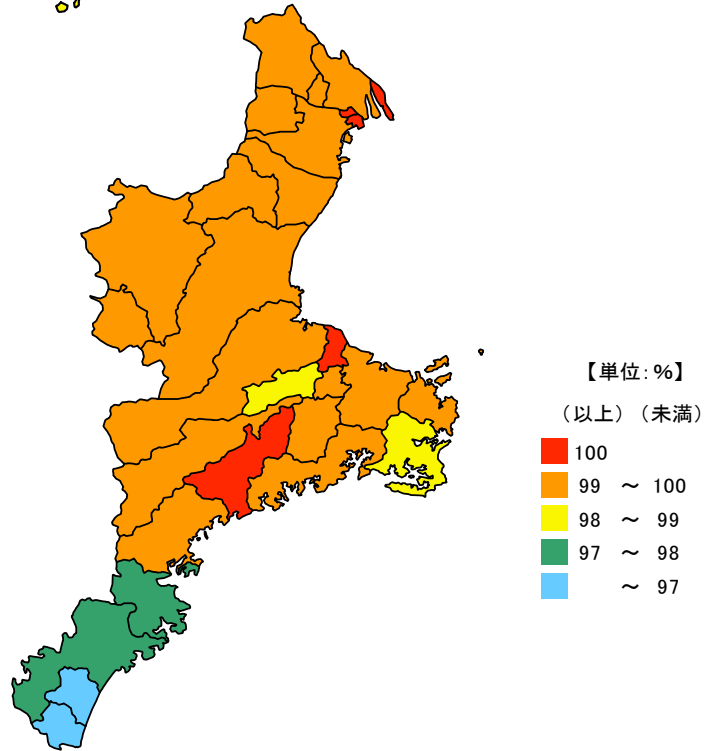
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	98.1	
東 京 都	100.0	1
大 阪 府	100.0	2
沖 縄 県	100.0	3
神 奈 川 県	99.9	4
兵 庫 県	99.9	5
三 重 県	99.6	10
愛 媛 県	93.3	43
富 山 県	93.3	44
大 分 県	92.2	45
秋 田 県	91.7	46
熊 本 県	88.5	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
朝日町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	100.0	1
大紀町	100.0	1
四日市市	100.0	6
桑名市	100.0	7
南伊勢町	99.9	8
菰野町	99.9	9
鈴鹿市	99.9	10
紀北町	99.9	11
亀山市	99.9	12
鳥羽市	99.9	13
度会町	99.9	14
いなべ市	99.9	15
玉城町	99.8	16
東員町	99.7	17
名張市	99.6	18
津市	99.5	19
伊賀市	99.5	20
伊勢市	99.5	21
松阪市	99.2	22
大台町	99.0	23
志摩市	98.5	24
多気町	98.2	25
尾鷲市	97.6	26
熊野市	97.3	27
御浜町	96.7	28
紀宝町	96.3	29



令和2年3月31日現在の三重県の水道普及率は99.6%で、全国順位は10位となっています。

県内では、木曾岬町、朝日町等7市町が100.0%となっています。一方、紀宝町、御浜町、熊野市等で低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「水道の基本統計」

三重県市町：三重県環境生活部大気・水環境課「三重県の水道概況」

【備考】

水道普及率＝現在給水人口÷(行政区域内)総人口

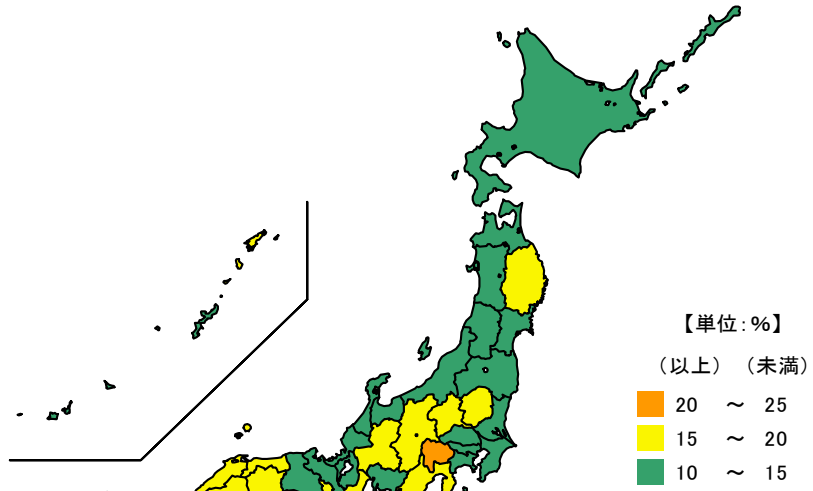
福島県の一部市町村において、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故による災害、避難指示等の影響で計上されていないデータがある。

● 空き家率

平成30年10月1日

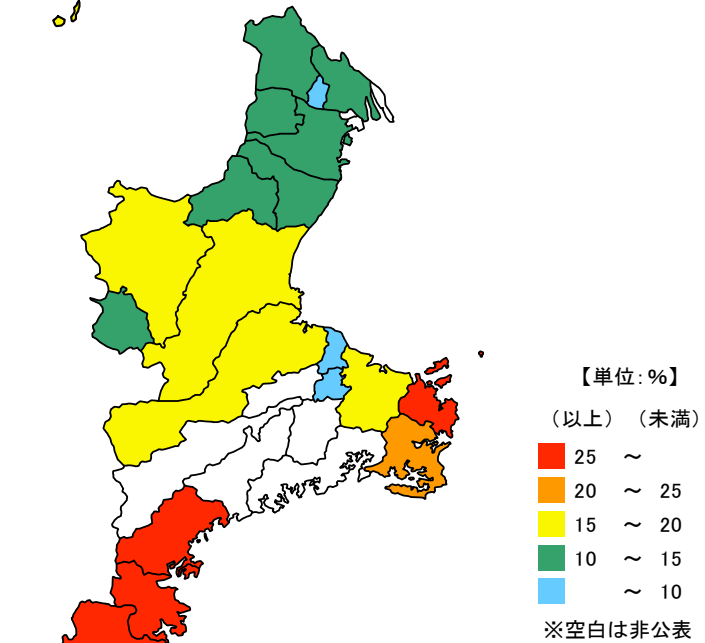
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	13.6	
山 梨 県	21.3	1
和 歌 山 県	20.3	2
長 野 県	19.6	3
徳 島 県	19.5	4
高 知 県	19.1	5
三 重 県	15.2	21
愛 知 県	11.3	43
神 奈 川 県	10.8	44
東 京 都	10.6	45
沖 縄 県	10.4	46
埼 玉 県	10.2	47



単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	30.6	1
尾 鷲 市	27.1	2
鳥 羽 市	27.0	3
紀 北 町	26.3	4
志 摩 市	24.8	5
伊 賀 市	18.4	6
津 市	17.0	7
松 阪 市	16.4	8
伊 勢 市	15.2	9
名 張 市	14.2	10
亀 山 市	12.5	11
いなべ市	12.2	12
四 日 市 市	12.1	13
菰 野 町	11.6	14
桑 名 市	11.0	15
鈴 鹿 市	10.7	16
玉 城 町	9.6	17
明 和 町	8.6	18
東 員 町	6.3	19
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成30年10月1日現在の三重県の空き家率は15.2%で、全国順位は21位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、鳥羽市等5市町が20%を上回っています。一方、東員町、明和町、玉城町の3町は10%未満と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

空き家数 ÷ 総住宅数 × 100

【備考】

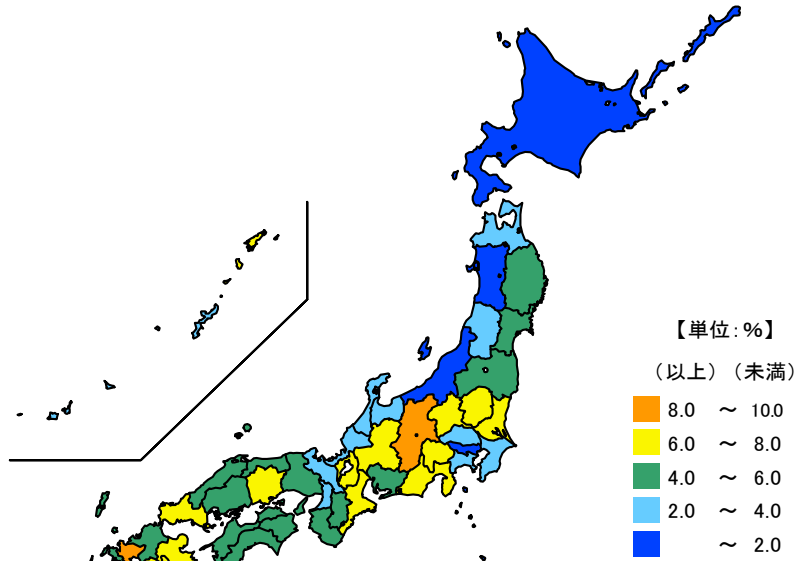
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 住宅の太陽光発電設置率

平成30年10月1日

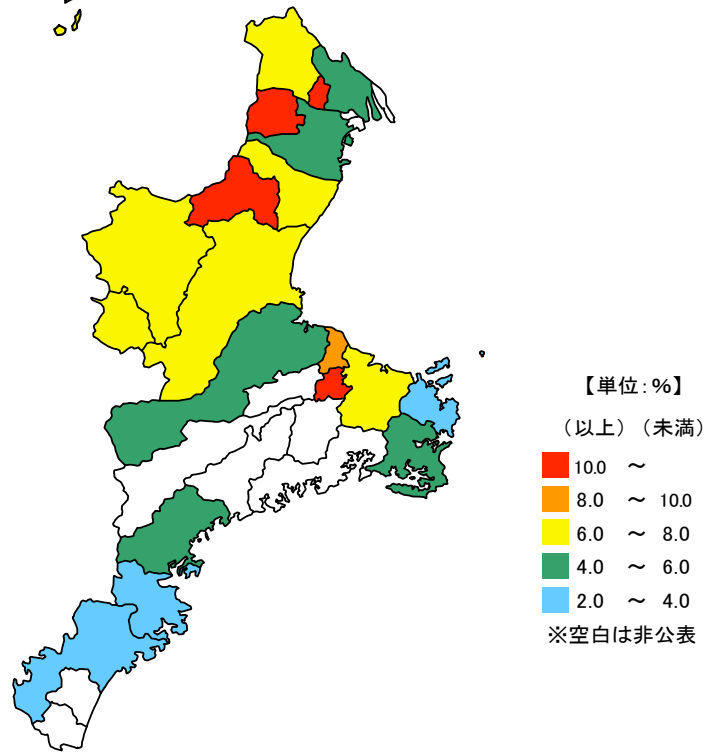
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.08	
佐 賀 県	9.36	1
長 野 県	8.52	2
宮 崎 県	7.95	3
山 梨 県	7.84	4
栃 木 県	7.79	5
三 重 県	6.33	13
青 森 県	2.11	43
新 潟 県	1.81	44
秋 田 県	1.75	45
東 京 都	1.36	46
北 海 道	1.29	47



単位：％

市 町	値	順位
菰野町	11.78	1
玉城町	11.26	2
東員町	10.83	3
亀山市	10.36	4
明和町	9.89	5
いなべ市	7.39	6
鈴鹿市	6.48	7
伊勢市	6.44	8
津市	6.40	9
名張市	6.38	10
伊賀市	6.13	11
桑名市	5.92	12
松阪市	5.77	13
四日市市	5.20	14
紀北町	4.31	15
志摩市	4.02	16
鳥羽市	3.51	17
尾鷲市	3.34	18
熊野市	2.53	19
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
川越町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



平成30年10月1日現在の三重県の住宅の太陽光発電設置率は6.33%で、全国順位は13位となっています。全国的には九州、甲信の各県で設置率が高くなっています。

県内では、菰野町、玉城町、東員町の順に高く、熊野市、尾鷲市、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

太陽光を利用した発電機器設置住宅数÷住宅総数×100

【備考】

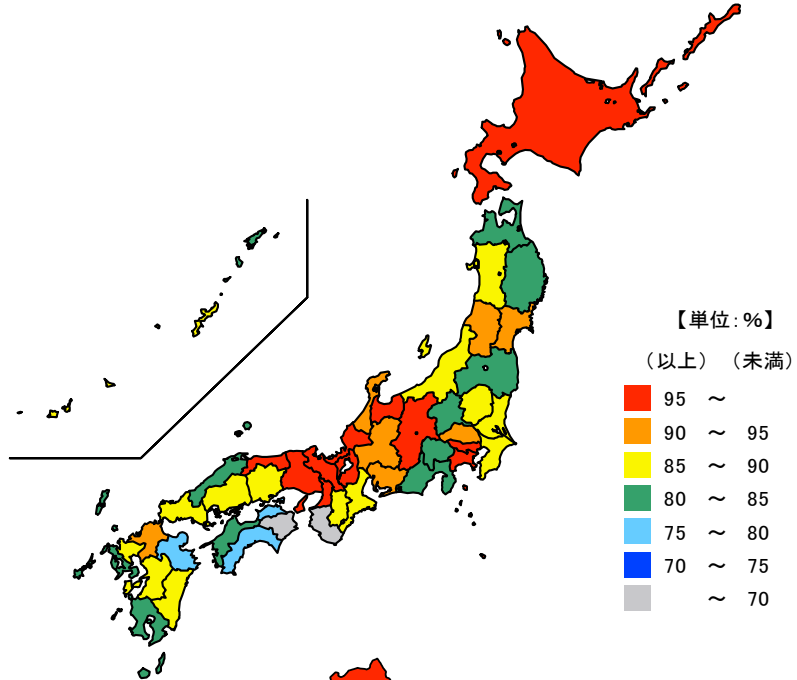
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 汚水処理人口普及率

令和3年3月31日

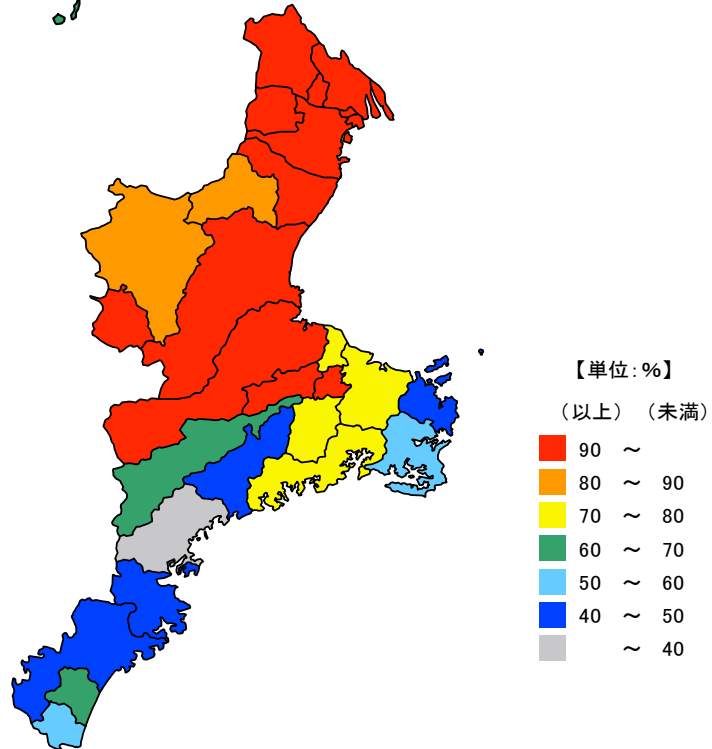
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	92.1	
東 京 都	99.8	1
滋 賀 県	99.0	2
兵 庫 県	98.9	3
京 都 府	98.4	4
神 奈 川 県	98.2	5
三 重 県	87.6	29
香 川 県	79.6	43
大 分 県	79.0	44
高 知 県	75.8	45
和 歌 山 県	67.6	46
徳 島 県	64.6	47



単位：％

市町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
いなべ市	99.8	2
朝日町	99.7	3
川越町	99.7	4
東員町	99.5	5
名張市	99.2	6
玉城町	98.5	7
多気町	94.2	8
鈴鹿市	93.2	9
菟野町	92.8	10
四日市市	92.3	11
津市	91.7	12
桑名市	91.6	13
松阪市	91.1	14
亀山市	88.6	15
伊賀市	83.0	16
伊勢市	79.5	17
明和町	76.0	18
南伊勢町	75.1	19
度会町	70.1	20
大台町	69.7	21
御浜町	61.1	22
紀宝町	58.7	23
志摩市	56.5	24
大紀町	49.2	25
鳥羽市	41.9	26
尾鷲市	41.2	27
熊野市	40.7	28
紀北町	37.8	29



令和3年3月31日現在の三重県の汚水処理人口普及率は87.6%で、全国順位は29位となっています。

県内では、木曾岬町、いなべ市等6市町が99%以上と高く、一方、紀北町、熊野市等は低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：国土交通省水管理・国土保全局「都道府県別汚水処理人口普及状況」
三重県市町：三重県県土整備部下水道事業課「みえの下水道」

【備考】

汚水処理人口普及率は、汚水処理人口（下水道、農業集落排水施設等、浄化槽等の整備人口）を総人口（住民基本台帳人口）で除した割合。

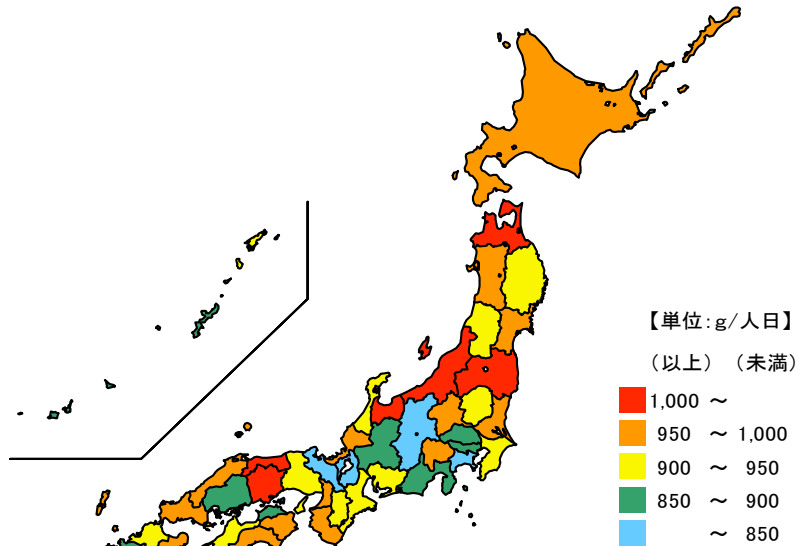
福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いた集計データを用いている。

● ごみ総排出量(1人1日当たり)

令和元年度

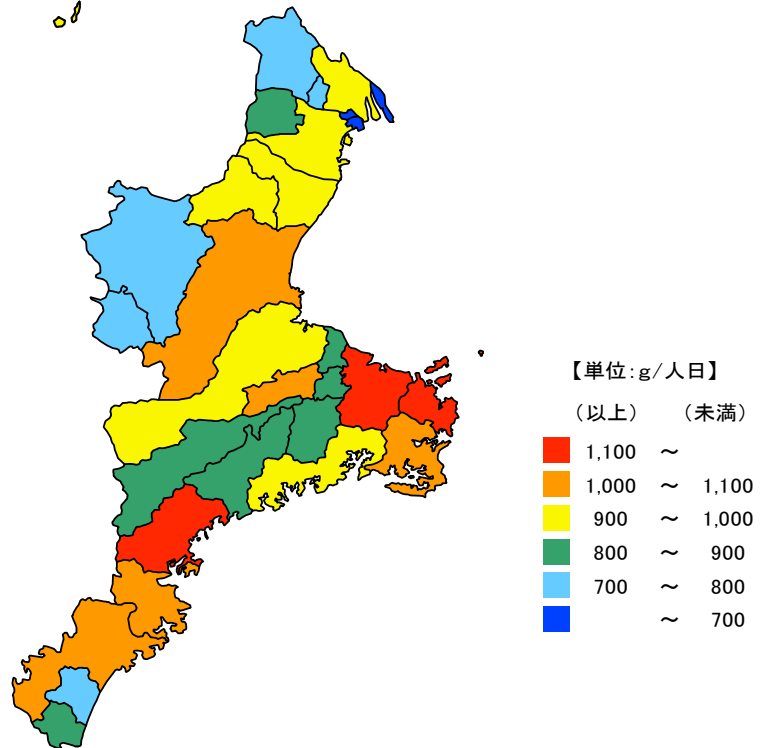
単位：g/人日

都道府県	値	順位
全 国	918	
富 山 県	1,046	1
福 島 県	1,035	2
新 潟 県	1,034	3
鳥 取 県	1,031	4
青 森 県	1,003	5
三 重 県	947	23
埼 玉 県	861	43
神 奈 川 県	848	44
滋 賀 県	837	45
京 都 府	836	46
長 野 県	816	47



単位：g/人日

市 町	値	順位
鳥 羽 市	1,383	1
紀 北 町	1,214	2
伊 勢 市	1,121	3
多 気 町	1,065	4
志 摩 市	1,065	5
熊 野 市	1,055	6
尾 鷲 市	1,041	7
津 市	1,020	8
南伊勢町	995	9
松 阪 市	984	10
四 日 市 市	952	11
鈴 鹿 市	944	12
亀 山 市	941	13
桑 名 市	940	14
紀 宝 町	889	15
大 台 町	886	16
玉 城 町	885	17
明 和 町	855	18
度 会 町	823	19
大 紀 町	820	20
菟 野 町	805	21
伊 賀 市	786	22
いなべ市	757	23
東 員 町	736	24
名 張 市	730	25
御 浜 町	708	26
木 曾 岬 町	686	27
川 越 町	586	28
朝 日 町	533	29



令和元年度の三重県の1人1日当たりごみ総排出量は947グラムで、全国順位は23位となっています。

県内では鳥羽市、紀北町、伊勢市の順に多く、一方、朝日町、川越町、木曾岬町等は少なくなっています。

【資料出所】

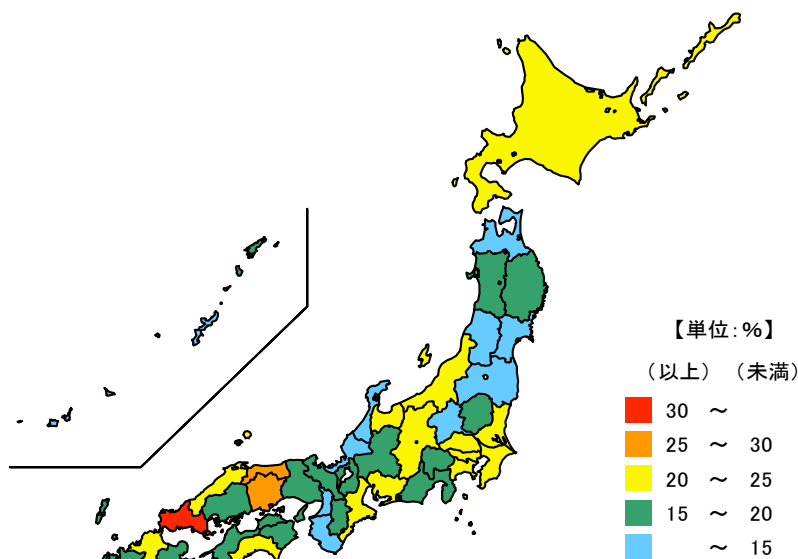
環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

● ごみのリサイクル率

令和元年度

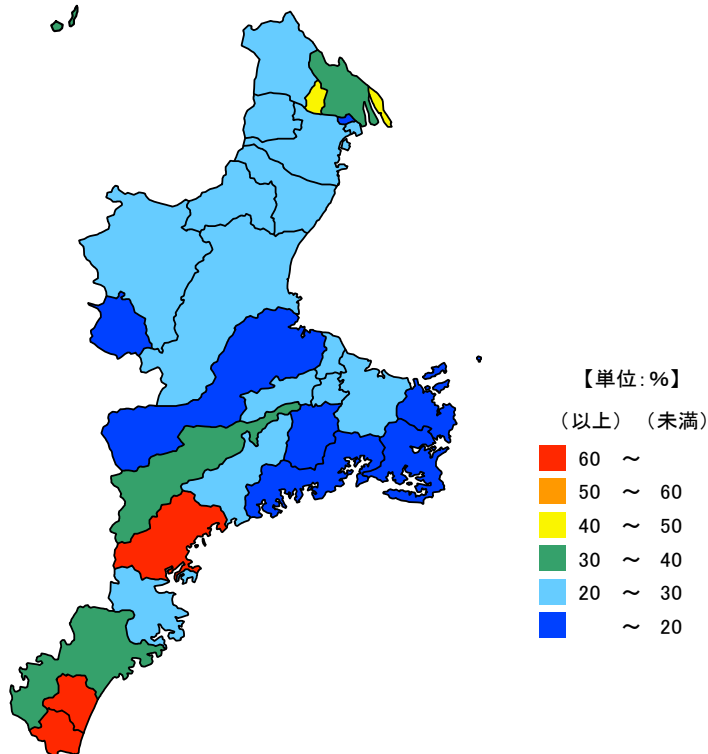
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	19.6	
山 口 県	32.7	1
鳥 取 県	29.2	2
岡 山 県	29.0	3
神 奈 川 県	24.1	4
埼 玉 県	23.7	5
三 重 県	23.1	7
福 井 県	14.3	43
青 森 県	14.3	44
大 阪 府	13.1	45
福 島 県	12.7	46
和 歌 山 県	12.2	47



単位：％

市 町	値	順位
紀 宝 町	61.7	1
御 浜 町	60.7	2
紀 北 町	60.3	3
東 員 町	45.9	4
木 曾 岬 町	43.6	5
桑 名 市	36.4	6
熊 野 市	35.6	7
大 台 町	32.4	8
亀 山 市	30.0	9
菰 野 町	27.3	10
大 紀 町	26.2	11
多 気 町	25.6	12
伊 賀 市	25.1	13
伊 勢 市	24.8	14
尾 鷲 市	23.1	15
玉 城 町	22.6	16
川 越 町	22.3	17
四 日 市 市	22.2	18
津 市	22.1	19
明 和 町	21.1	20
鈴 鹿 市	20.8	21
いなべ市	20.3	22
朝 日 町	19.4	23
鳥 羽 市	19.3	24
度 会 町	18.5	25
志 摩 市	17.0	26
松 阪 市	10.7	27
名 張 市	7.9	28
南 伊 勢 町	7.7	29



令和元年度の三重県のごみのリサイクル率は23.1%で、全国7位となっています。

県内では、紀宝町、御浜町、紀北町の順に高く、一方、南伊勢町、名張市、松阪市等は低くなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

【備考】

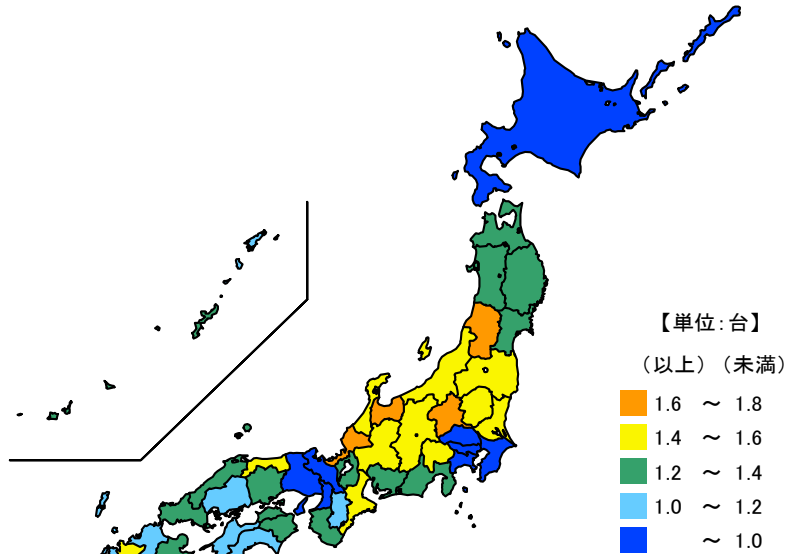
ごみのリサイクル率(リサイクル率 R)：(直接資源化量＋中間処理後再生利用量＋集団回収量)÷(ごみ処理量＋集団回収量)×100

● 自家用乗用車保有台数(1世帯当たり)

令和3年3月31日

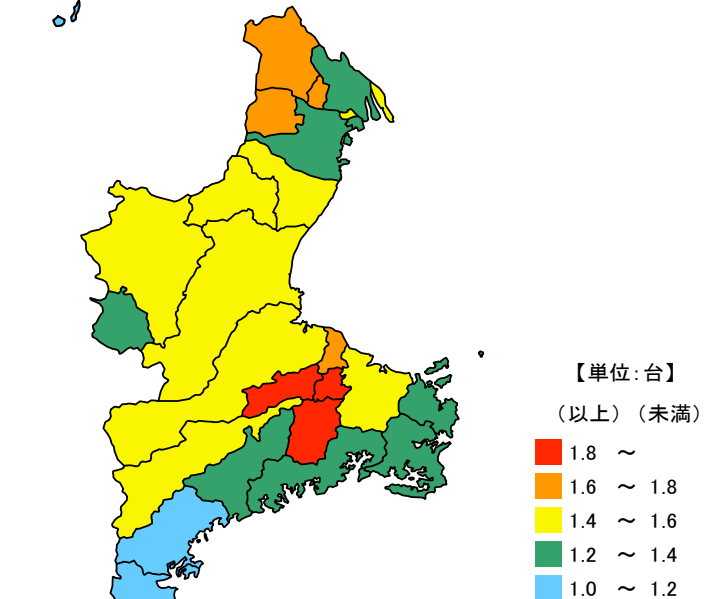
単位：台

都道府県	値	順位
全 国	1.037	
福 井 県	1.715	1
富 山 県	1.660	2
山 形 県	1.654	3
群 馬 県	1.602	4
栃 木 県	1.581	5
三 重 県	1.443	15
兵 庫 県	0.899	43
京 都 府	0.810	44
神 奈 川 県	0.689	45
大 阪 府	0.633	46
東 京 都	0.422	47



単位：台

市 町	値	順位
多 気 町	1.867	1
度 会 町	1.824	2
玉 城 町	1.805	3
いなべ市	1.707	4
東 員 町	1.678	5
菰 野 町	1.661	6
明 和 町	1.639	7
木曾岬町	1.596	8
亀 山 市	1.562	9
鈴 鹿 市	1.537	10
伊 賀 市	1.482	11
朝 日 町	1.464	12
松 阪 市	1.459	13
伊 勢 市	1.438	14
津 市	1.430	15
大 台 町	1.400	16
桑 名 市	1.399	17
川 越 町	1.397	18
四 日 市 市	1.384	19
志 摩 市	1.354	20
名 張 市	1.353	21
大 紀 町	1.321	22
鳥 羽 市	1.269	23
紀 宝 町	1.265	24
南伊勢町	1.236	25
紀 北 町	1.194	26
御 浜 町	1.186	27
尾 鷲 市	1.093	28
熊 野 市	1.084	29



令和3年3月31日現在の三重県の1世帯当たり自家用乗用車保有台数は1.443台で、全国順位は15位となっています。

県内では、多気町、度会町、玉城町の順に多くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：一般財団法人自動車検査登録情報協会

三重県市町：一般社団法人日本自動車販売協会連合会三重県支部「三重県自動車数要覧」

【算出方法】

自家用乗用車保有車両数(乗用軽自動車も含む)÷世帯数

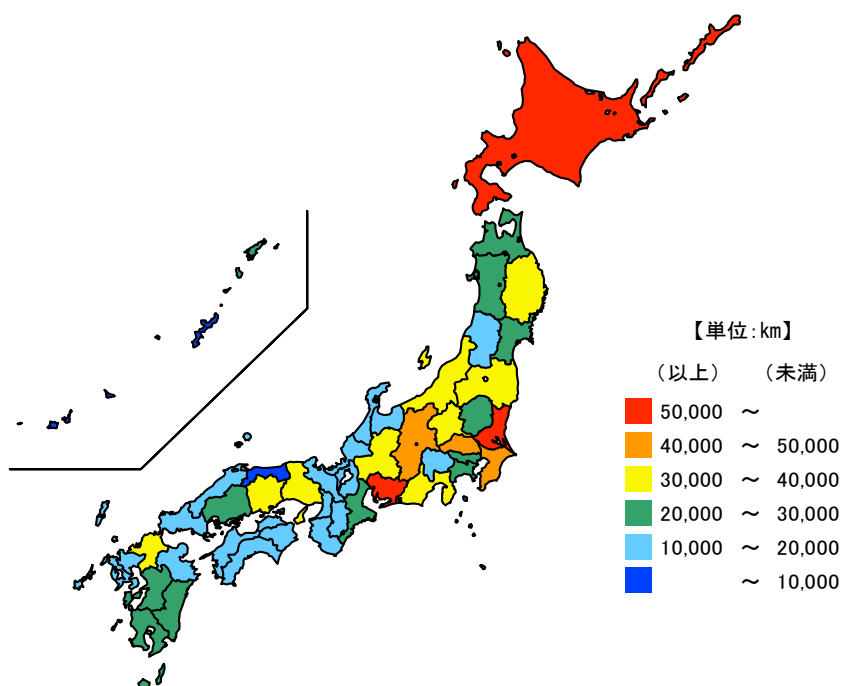
※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による令和3年1月1日現在の値

● 道路実延長

令和2年3月31日

単位：km

都道府県	値	順位
全 国	1,218,372	
北 海 道	89,887	1
茨 城 県	55,507	2
愛 知 県	50,337	3
長 野 県	47,791	4
埼 玉 県	47,176	5
三 重 県	25,269	22
佐 賀 県	10,960	43
福 井 県	10,839	44
香 川 県	10,247	45
鳥 取 県	8,877	46
沖 縄 県	8,152	47



令和2年3月31日現在の三重県の道路実延長は25,269kmで、全国順位は22位となっています。

【資料出所】

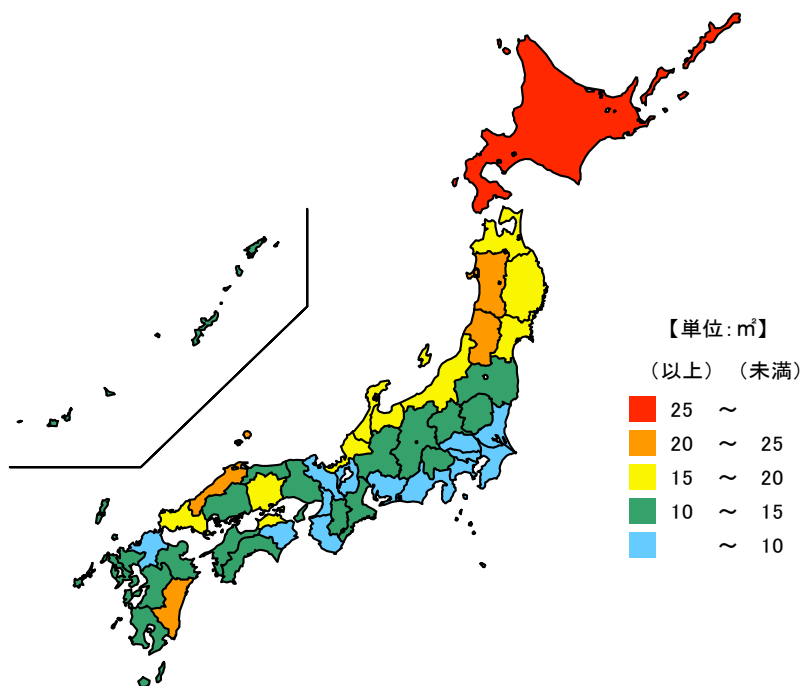
国土交通省「道路統計調査」

● 都市公園面積(1人当たり)

令和2年3月31日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	10.6	
北 海 道	29.0	1
秋 田 県	22.1	2
山 形 県	20.6	3
宮 崎 県	20.6	4
島 根 県	20.1	5
三 重 県	10.5	34
埼 玉 県	7.0	43
千 葉 県	7.0	44
神 奈 川 県	5.6	45
大 阪 府	5.6	46
東 京 都	4.3	47



令和2年3月31日現在の三重県の1人当たり都市公園面積は10.5㎡で、全国順位は34位となっています。

【資料出所】

国土交通省「都市公園データベース 都市公園整備現況一覧表」

【算出方法】

都道府県の都市公園面積÷都道府県の都市計画区域人口（面積、人口とも政令指定都市分を含む）

【備考】

市民緑地、特定地区公園(カントリーパーク)は含まない。

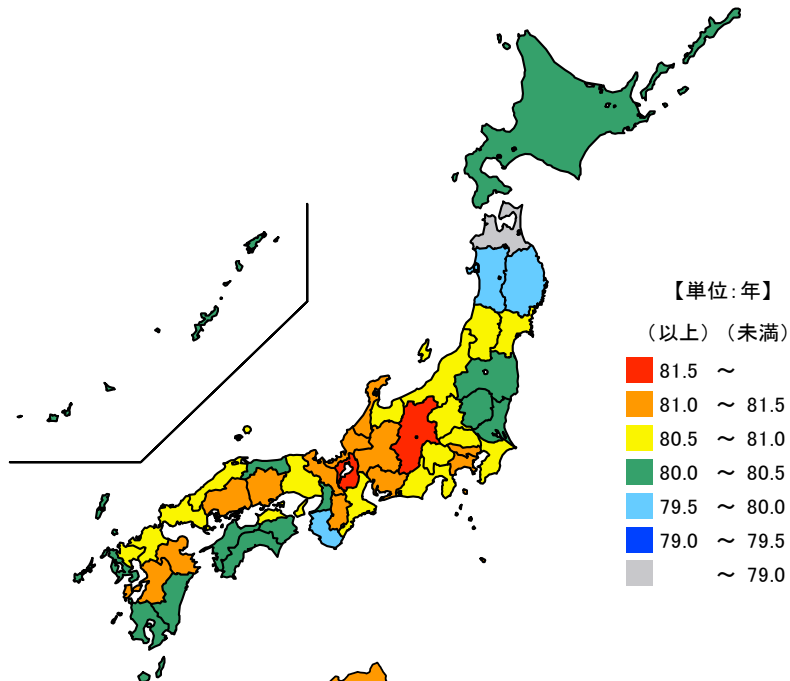
東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県、福島県の一部地域は平成21年度末の数値を使用している。

● 平均寿命〔男〕

平成27年

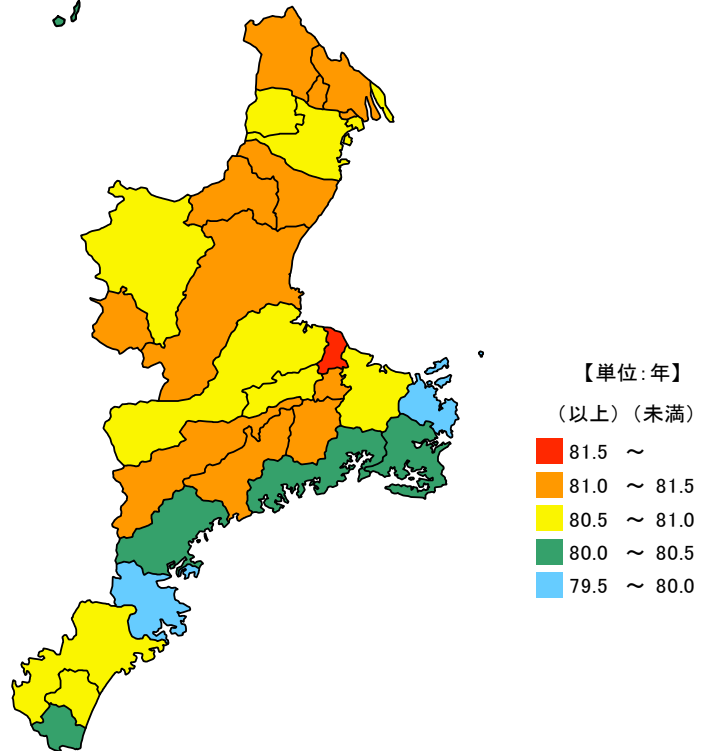
単位：年

都道府県	値	順位
全 国	80.77	
滋 賀 県	81.78	1
長 野 県	81.75	2
京 都 府	81.40	3
奈 良 県	81.36	4
神 奈 川 県	81.32	5
三 重 県	80.86	19
鹿 児 島 県	80.02	43
和 歌 山 県	79.94	44
岩 手 県	79.86	45
秋 田 県	79.51	46
青 森 県	78.67	47



単位：年

市 町	値	順位
明 和 町	81.5	1
津 市	81.3	2
鈴 鹿 市	81.3	2
桑 名 市	81.2	4
朝 日 町	81.2	4
大 台 町	81.2	4
名 張 市	81.1	7
東 員 町	81.1	7
玉 城 町	81.1	7
度 会 町	81.1	7
亀 山 市	81.0	11
いなべ市	81.0	11
大 紀 町	81.0	11
松 阪 市	80.9	14
木 曾 岬 町	80.9	14
四 日 市 市	80.8	16
多 気 町	80.8	16
御 浜 町	80.8	16
伊 勢 市	80.7	19
伊 賀 市	80.7	19
川 越 町	80.7	19
菰 野 町	80.6	22
熊 野 市	80.5	23
紀 宝 町	80.4	24
南 伊 勢 町	80.3	25
志 摩 市	80.0	26
紀 北 町	80.0	26
鳥 羽 市	79.9	28
尾 鷲 市	79.7	29



平成27年の三重県の男の平均寿命は80.86年で、全国平均よりやや長く、全国順位は19位となっています。

県内では、明和町、津市、鈴鹿市等で長く、尾鷲市、鳥羽市等で短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

【備考】

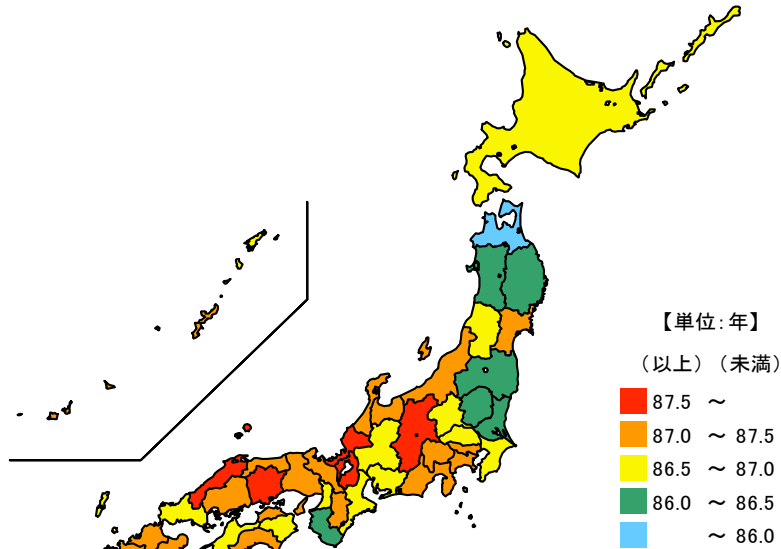
平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるか(0歳の平均余命)を示した値。

● 平均寿命〔女〕

平成27年

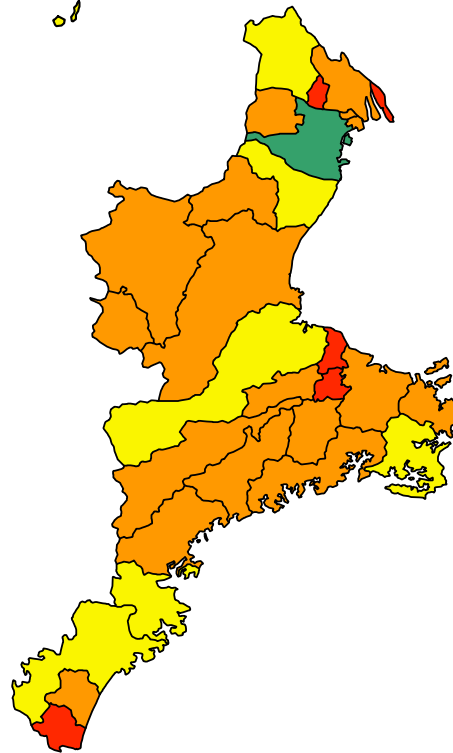
単位：年

都道府県	値	順位
全 国	87.01	
長 野 県	87.67	1
岡 山 県	87.67	2
島 根 県	87.64	3
滋 賀 県	87.57	4
福 井 県	87.54	5
三 重 県	86.99	27
福 島 県	86.40	43
秋 田 県	86.38	44
茨 城 県	86.33	45
栃 木 県	86.24	46
青 森 県	85.93	47



単位：年

市町	値	順位
東 員 町	87.6	1
明 和 町	87.6	1
玉 城 町	87.6	1
木曾岬町	87.5	4
紀 宝 町	87.5	4
津 市	87.4	6
亀 山 市	87.3	7
紀 北 町	87.3	7
朝 日 町	87.2	9
多 気 町	87.2	9
御 浜 町	87.2	9
桑 名 市	87.1	12
伊 賀 市	87.1	12
川 越 町	87.1	12
大 台 町	87.1	12
度 会 町	87.1	12
伊 勢 市	87.0	17
名 張 市	87.0	17
鳥 羽 市	87.0	17
菰 野 町	87.0	17
大 紀 町	87.0	17
南伊勢町	87.0	17
鈴 鹿 市	86.9	23
いなべ市	86.9	23
志 摩 市	86.8	25
松 阪 市	86.7	26
熊 野 市	86.6	27
尾 鷲 市	86.5	28
四 日 市 市	86.4	29



平成27年の三重県の女の平均寿命は86.99年で、全国平均よりやや短く、全国順位は27位となっています。

県内では、東員町、明和町、玉城町等が長く、四日市市、尾鷲市、熊野市等が短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

【備考】

平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるか(0歳の平均余命)を示した値。

● 一般病院数(人口10万人当たり)

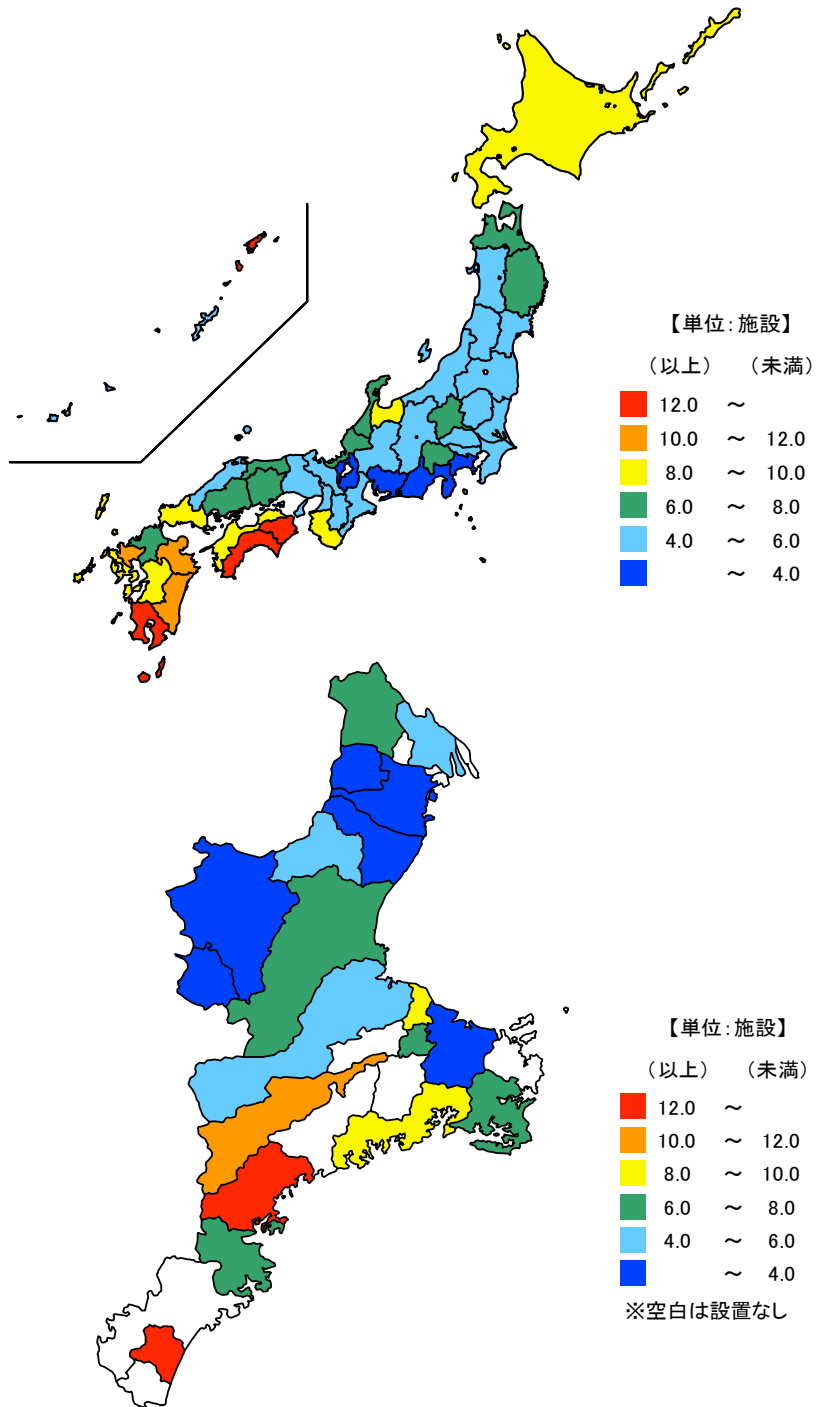
令和元年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.7	
高 知 県	16.2	1
鹿 児 島 県	12.7	2
徳 島 県	12.6	3
大 分 県	11.5	4
宮 崎 県	11.2	5
三 重 県	4.5	39
埼 玉 県	4.0	43
静 岡 県	4.0	44
愛 知 県	3.8	45
滋 賀 県	3.5	46
神 奈 川 県	3.1	47

単位：施設

市 町	値	順位
紀 北 町	13.5	1
御 浜 町	12.3	2
大 台 町	11.2	3
南伊勢町	8.9	4
明 和 町	8.9	5
津 市	6.9	6
いなべ市	6.6	7
玉 城 町	6.6	8
志 摩 市	6.4	9
尾 鷲 市	6.1	10
亀 山 市	6.0	11
桑 名 市	5.7	12
松 阪 市	4.4	13
四 日 市 市	3.9	14
鈴 鹿 市	3.6	15
伊 賀 市	3.4	16
伊 勢 市	3.2	17
名 張 市	2.6	18
菰 野 町	2.5	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和元年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般病院数は4.5施設で、全国順位は39位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】一般病院数÷総人口×100,000

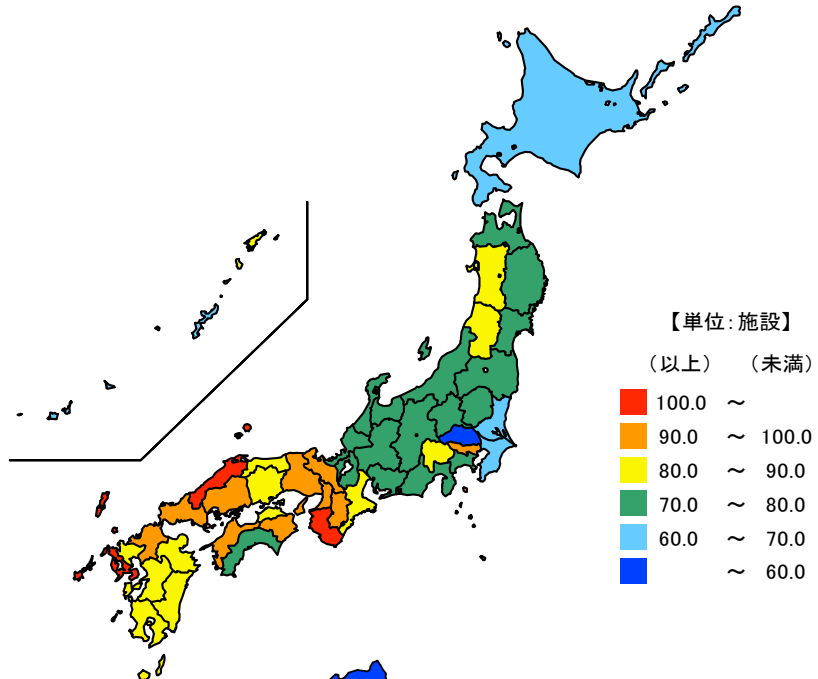
【備考】一般病院とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有し、精神科病院(精神病床のみを有する病院)以外のものをいう。

● 一般診療所数(人口10万人当たり)

令和元年10月1日

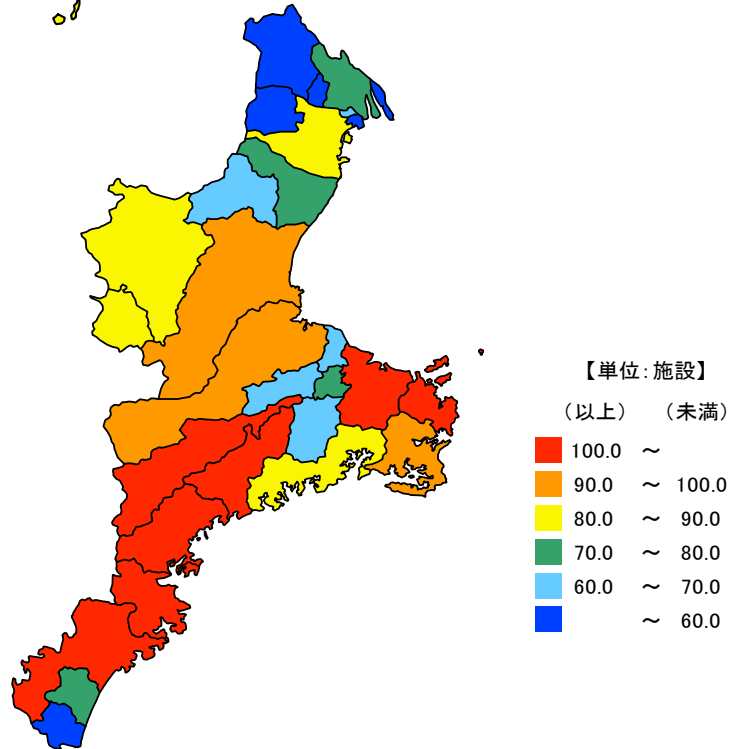
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	81.3	
和歌山県	110.8	1
島根県	106.1	2
長崎県	103.3	3
徳島県	99.9	4
東京都	98.5	5
三重県	85.3	19
北海道	64.7	43
沖縄県	62.0	44
茨城県	61.2	45
千葉県	61.0	46
埼玉県	59.6	47



単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	168.1	1
尾 鷲 市	133.8	2
大 紀 町	113.4	3
伊 勢 市	106.8	4
鳥 羽 市	106.0	5
大 台 町	101.2	6
紀 北 町	101.0	7
津 市	98.9	8
志 摩 市	94.3	9
松 阪 市	93.9	10
南伊勢町	89.0	11
名 張 市	86.1	12
四日市市	83.9	13
伊 賀 市	81.5	14
鈴 鹿 市	76.6	15
御 浜 町	73.9	16
玉 城 町	72.4	17
桑 名 市	70.3	18
亀 山 市	69.9	19
朝 日 町	63.8	20
度 会 町	63.4	21
多 気 町	63.0	22
明 和 町	62.0	23
菰 野 町	59.3	24
紀 宝 町	56.8	25
いなべ市	55.0	26
東 員 町	50.8	27
木曾岬町	48.8	28
川 越 町	46.4	29



令和元年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般診療所数は85.3施設で、全国順位は19位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 一般診療所数÷総人口×100,000

【備考】 一般診療所とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

● 歯科診療所数(人口10万人当たり)

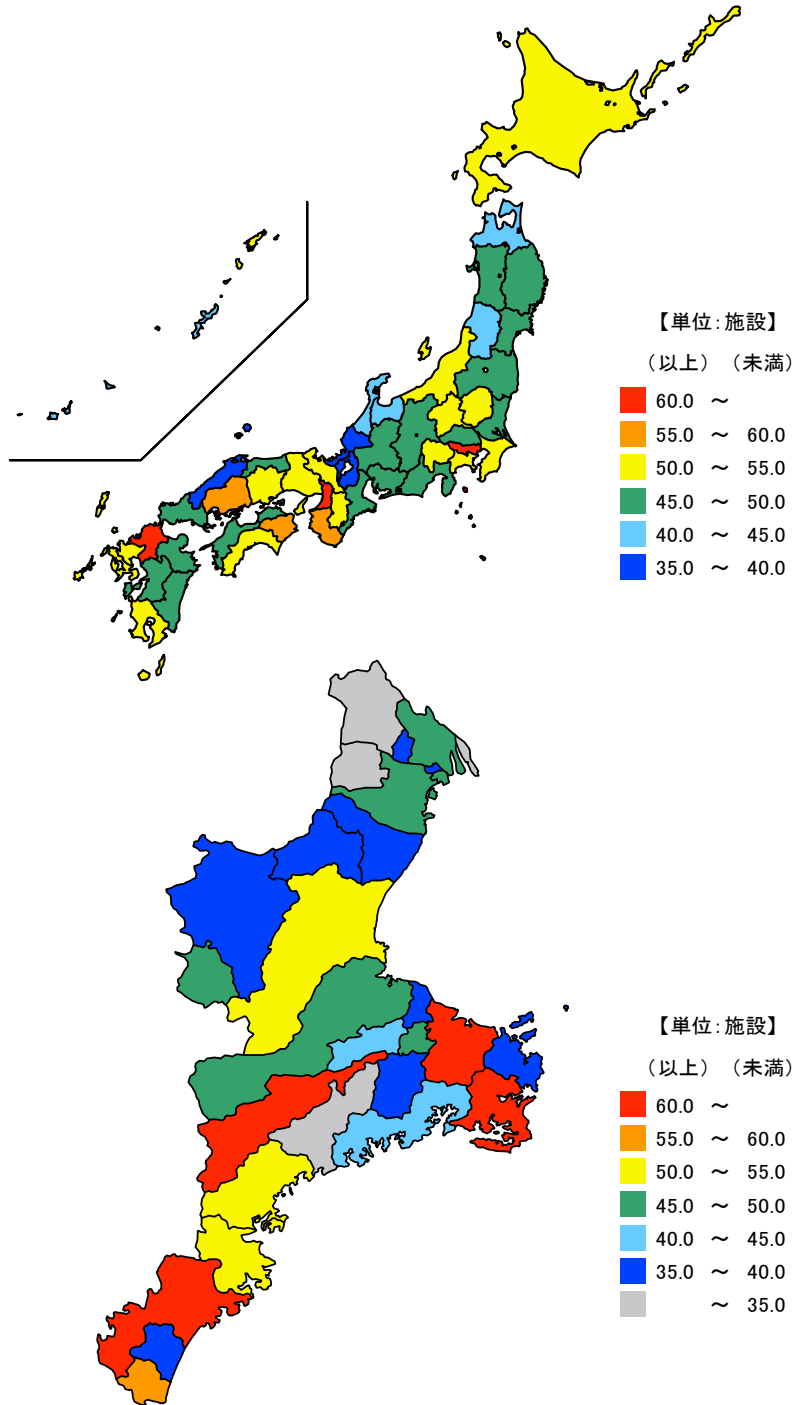
令和元年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	54.3	
東 京 都	76.6	1
大 阪 府	62.6	2
福 岡 県	60.4	3
徳 島 県	59.2	4
和 歌 山 県	57.0	5
三 重 県	46.2	37
沖 縄 県	42.2	43
青 森 県	41.7	44
滋 賀 県	40.0	45
島 根 県	39.8	46
福 井 県	39.1	47

単位：施設

市 町	値	順位
大 台 町	67.5	1
熊 野 市	62.3	2
伊 勢 市	61.5	3
志 摩 市	60.0	4
紀 宝 町	56.8	5
尾 鷲 市	54.7	6
紀 北 町	53.9	7
津 市	50.2	8
名 張 市	49.6	9
桑 名 市	48.1	10
四 日 市 市	46.5	11
川 越 町	46.4	12
玉 城 町	46.1	13
松 阪 市	45.7	14
南 伊 勢 町	44.5	15
多 気 町	42.0	16
鈴 鹿 市	39.8	17
東 員 町	39.1	18
鳥 羽 市	39.1	19
度 会 町	38.0	20
御 浜 町	36.9	21
伊 賀 市	36.7	22
朝 日 町	36.4	23
亀 山 市	35.9	24
明 和 町	35.4	25
いなべ市	33.0	26
木 曽 岬 町	32.6	27
菰 野 町	32.1	28
大 紀 町	12.6	29



令和元年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり歯科診療所数は46.2施設で、全国順位は37位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

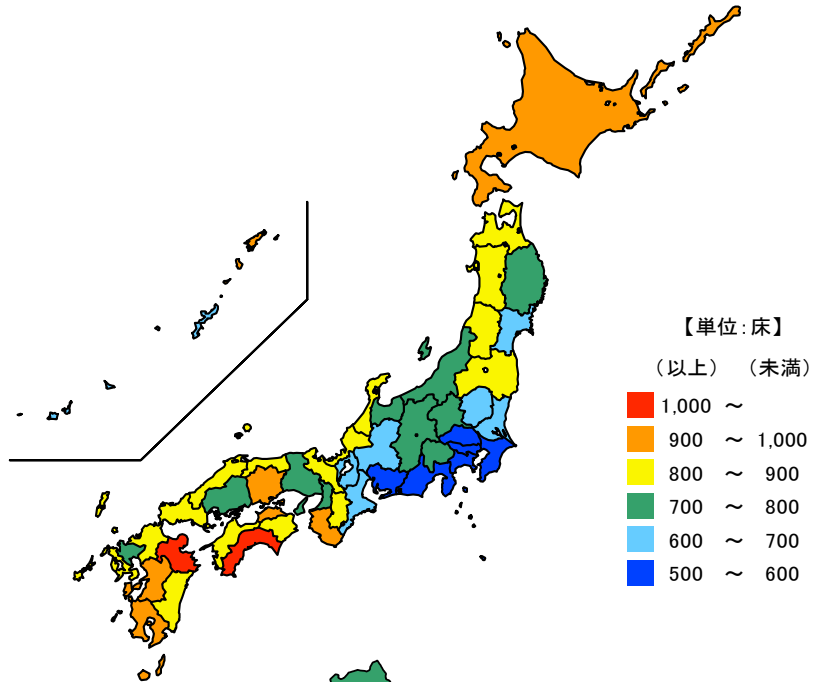
【算出方法】

歯科診療所数÷総人口×100,000

● 病院の一般病床数(人口10万人当たり) 令和元年10月1日

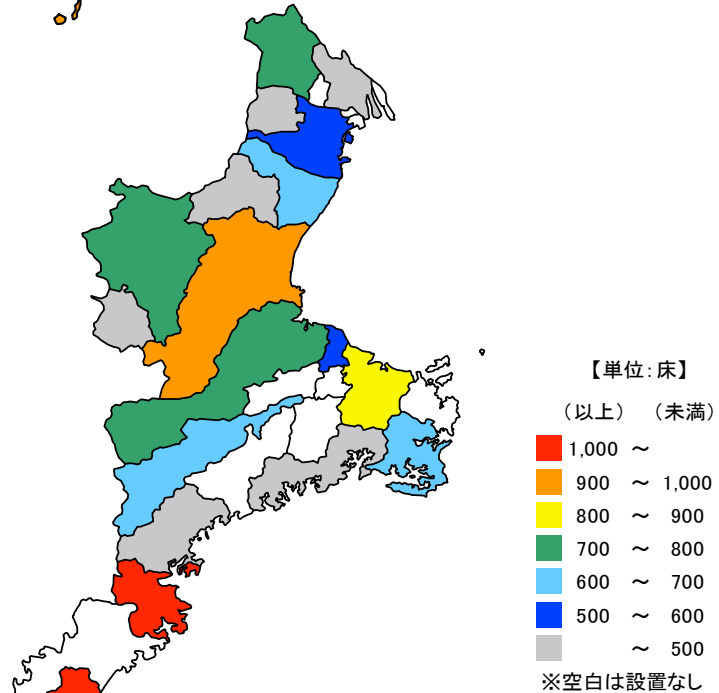
単位：床

都道府県	値	順位
全 国	703.7	
高 知 県	1,114.8	1
大 分 県	1,047.8	2
北 海 道	997.4	3
鹿 児 島 県	964.0	4
熊 本 県	949.4	5
三 重 県	617.7	40
千 葉 県	577.2	43
静 岡 県	576.3	44
愛 知 県	527.6	45
神 奈 川 県	509.4	46
埼 玉 県	508.8	47



単位：床

市 町	値	順位
御 浜 町	2,461.8	1
尾 鷲 市	1,210.3	2
津 市	955.3	3
伊 勢 市	844.4	4
松 阪 市	795.5	5
伊 賀 市	721.2	6
いなべ市	717.1	7
鈴 鹿 市	651.3	8
大 台 町	641.2	9
志 摩 市	606.4	10
四 日 市 市	592.0	11
明 和 町	571.2	12
南 伊 勢 町	445.2	13
桑 名 市	398.8	14
菰 野 町	361.0	15
名 張 市	332.8	16
亀 山 市	183.7	17
紀 北 町	181.9	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和元年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の一般病床数は617.7床で、全国順位は40位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

病院の一般病床数÷総人口×100,000

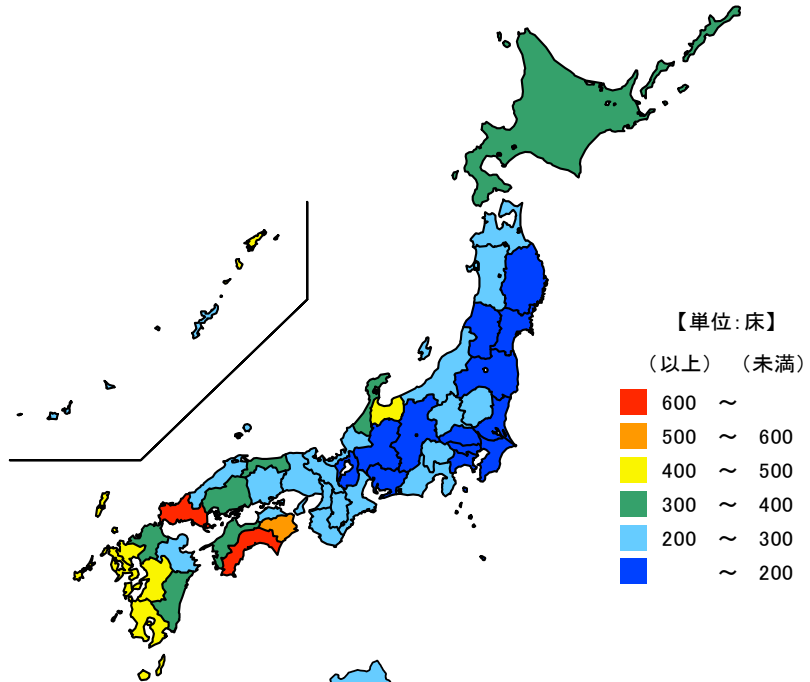
【備考】

一般病床とは、精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床以外の病床をいう。

● 病院の療養病床数(人口10万人当たり) 令和元年10月1日

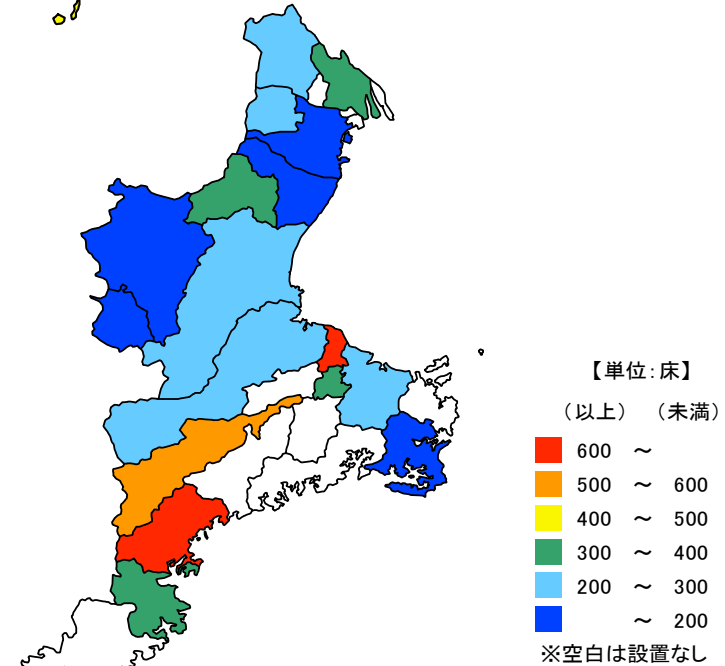
単位：床

都道府県	値	順位
全 国	244.5	
高 知 県	870.8	1
山 口 県	640.1	2
徳 島 県	566.1	3
鹿 児 島 県	497.4	4
佐 賀 県	495.1	5
三 重 県	220.5	29
千 葉 県	170.2	43
岐 阜 県	157.8	44
埼 玉 県	154.1	45
宮 城 県	148.8	46
神 奈 川 県	142.9	47



単位：床

市 町	値	順位
紀 北 町	2,216.1	1
明 和 町	797.0	2
大 台 町	596.2	3
御 浜 町	492.4	4
桑 名 市	351.4	5
尾 鷲 市	340.6	6
玉 城 町	329.1	7
亀 山 市	309.5	8
津 市	281.3	9
いなべ市	215.6	10
伊 勢 市	214.3	11
菰 野 町	207.7	12
松 阪 市	201.5	13
志 摩 市	192.9	14
四 日 市 市	188.4	15
鈴 鹿 市	121.1	16
名 張 市	104.4	17
伊 賀 市	45.9	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和元年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の療養病床数は220.5床で、全国順位は29位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

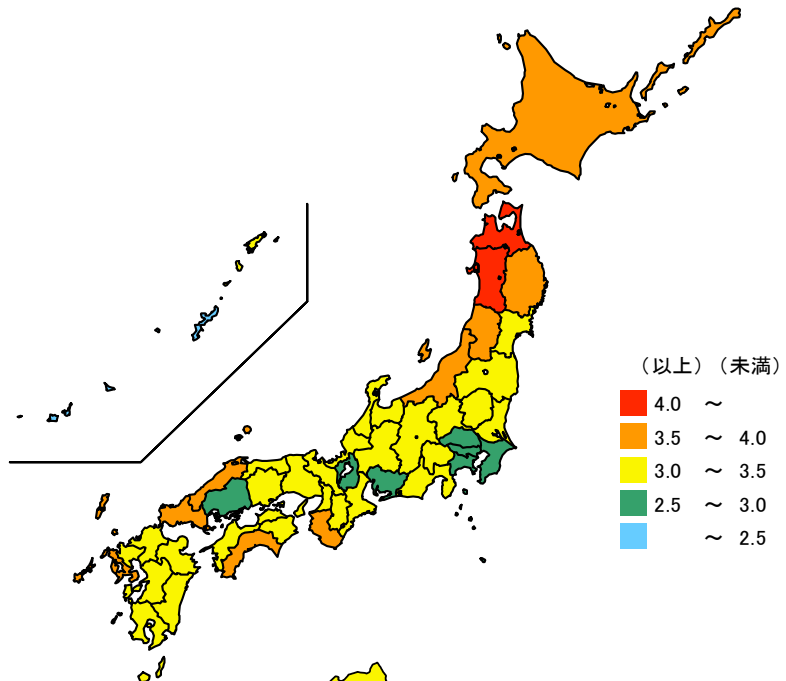
【算出方法】

病院の療養病床数÷総人口×100,000

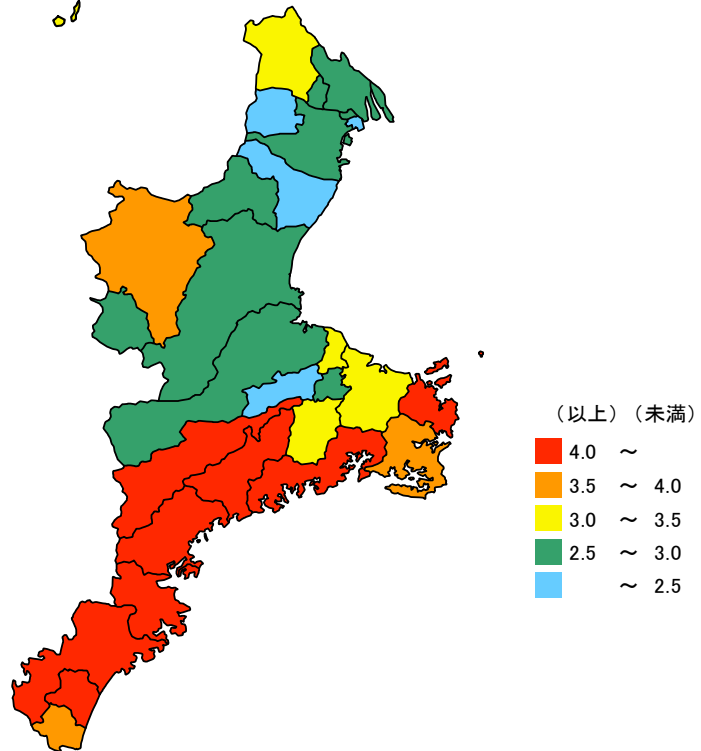
● 悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	3.07	
秋 田 県	4.33	1
青 森 県	4.05	2
北 海 道	3.81	3
岩 手 県	3.81	4
高 知 県	3.71	5
三 重 県	3.04	38
神 奈 川 県	2.72	43
愛 知 県	2.72	44
滋 賀 県	2.68	45
東 京 都	2.54	46
沖 縄 県	2.26	47



市 町	値	順位
大 紀 町	5.63	1
尾 鷲 市	5.23	2
御 浜 町	5.07	3
紀 北 町	4.86	4
大 台 町	4.61	5
南伊勢町	4.55	6
鳥 羽 市	4.45	7
熊 野 市	4.38	8
紀 宝 町	3.78	9
伊 賀 市	3.76	10
志 摩 市	3.76	11
度 会 町	3.44	12
明 和 町	3.12	13
伊 勢 市	3.06	14
いなべ市	3.05	15
名 張 市	3.00	16
木 曽 岬 町	2.99	17
松 阪 市	2.85	18
亀 山 市	2.85	19
東 員 町	2.79	20
津 市	2.78	21
玉 城 町	2.73	22
桑 名 市	2.71	23
四 日 市 市	2.71	24
朝 日 町	2.54	25
多 気 町	2.50	26
菰 野 町	2.49	27
鈴 鹿 市	2.44	28
川 越 町	2.12	29



令和2年の三重県の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)は3.04で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

三重県市町の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

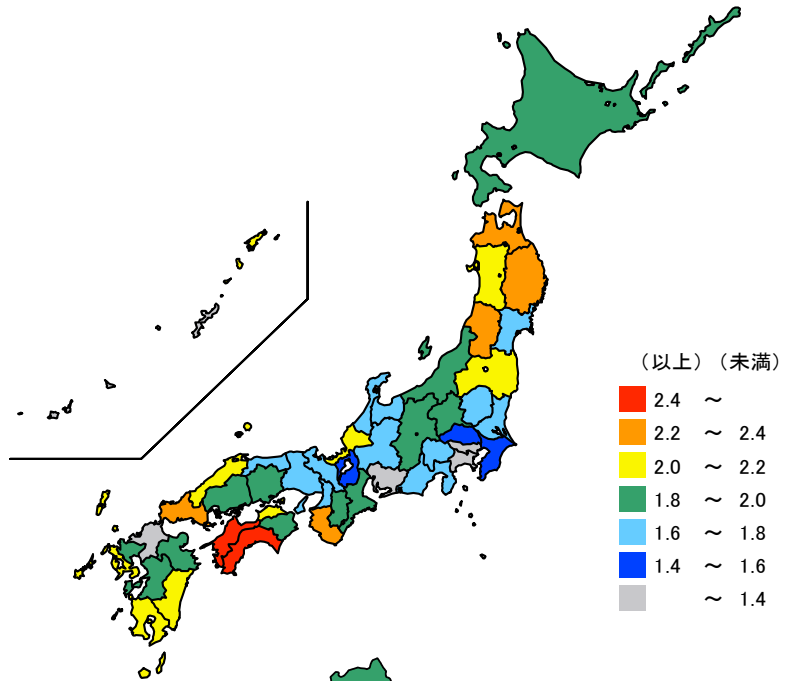
全国・都道府県：悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷総人口×1,000

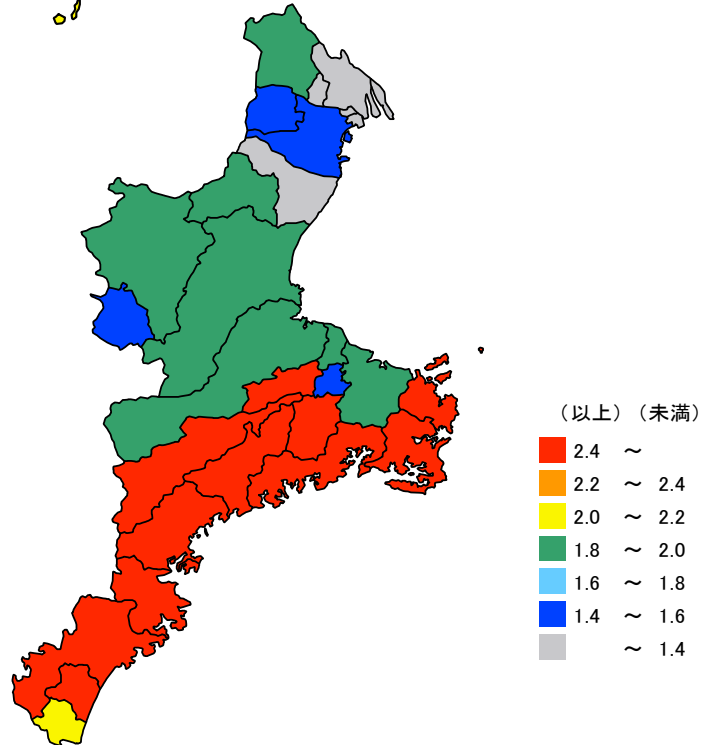
● 心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり）

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	1.67	
高 知 県	2.43	1
愛 媛 県	2.42	2
山 口 県	2.36	3
和 歌 山 県	2.29	4
岩 手 県	2.27	5
三 重 県	1.81	26
神 奈 川 県	1.39	43
東 京 都	1.36	44
福 岡 県	1.28	45
愛 知 県	1.17	46
沖 縄 県	1.15	47



市 町	値	順位
紀 北 町	5.07	1
南伊勢町	4.91	2
大 紀 町	3.97	3
尾 鷲 市	3.45	4
熊 野 市	2.88	5
鳥 羽 市	2.85	6
志 摩 市	2.76	7
御 浜 町	2.72	8
多 気 町	2.57	9
度 会 町	2.55	10
大 台 町	2.42	11
紀 宝 町	2.03	12
伊 賀 市	1.95	13
いなべ市	1.93	14
亀 山 市	1.91	15
伊 勢 市	1.88	16
松 阪 市	1.83	17
明 和 町	1.83	18
津 市	1.82	19
四 日 市 市	1.51	20
名 張 市	1.48	21
玉 城 町	1.46	22
菰 野 町	1.41	23
鈴 鹿 市	1.27	24
桑 名 市	1.22	25
木 曽 岬 町	1.16	26
東 員 町	1.09	27
川 越 町	1.06	28
朝 日 町	0.82	29



令和2年の三重県の心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり）は1.81で、全国順位は26位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の心疾患（高血圧性除く）の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「国勢調査」（不詳補完値）

三重県市町の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

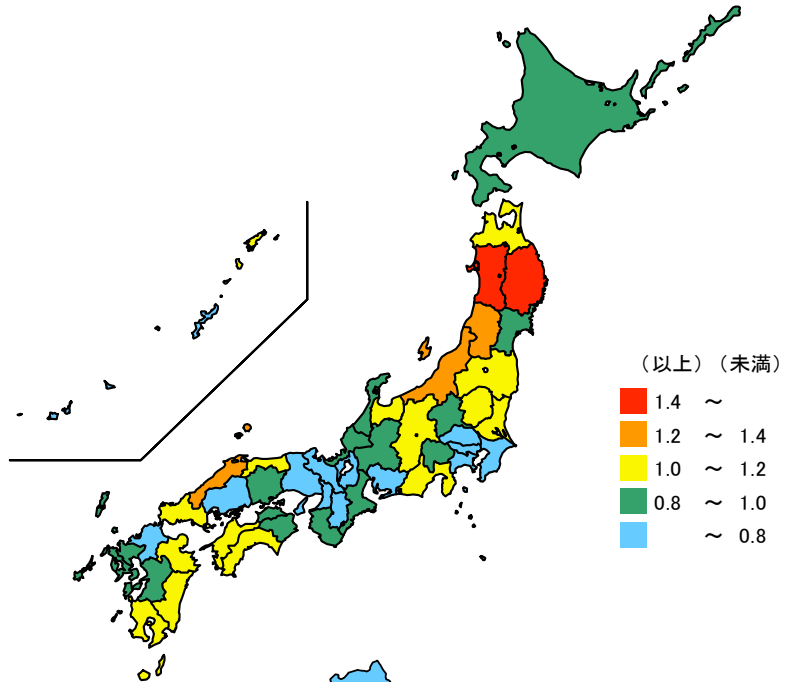
全国・都道府県：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数 ÷ 日本人人口 × 1,000

三重県市町：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数 ÷ 総人口 × 1,000

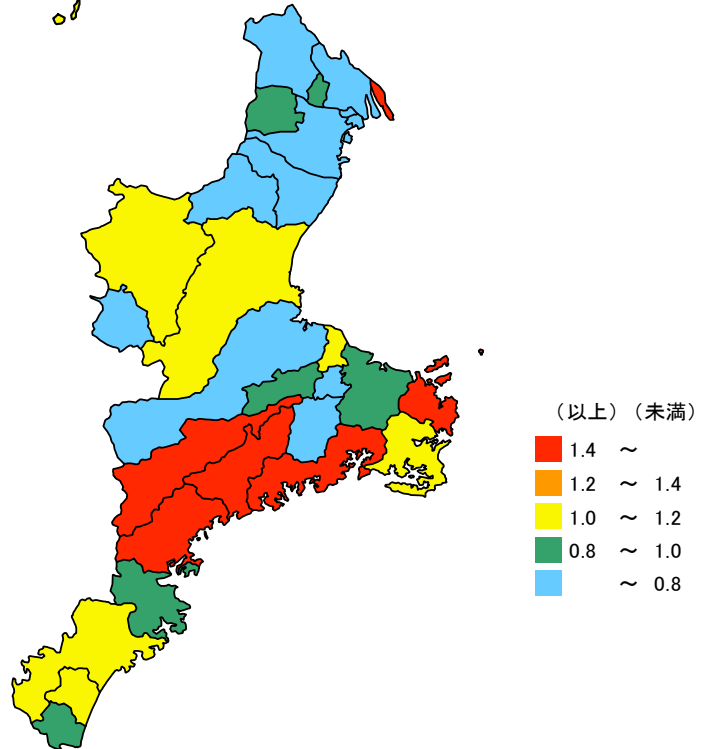
● 脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	0.83	
岩 手 県	1.56	1
秋 田 県	1.54	2
山 形 県	1.36	3
新 潟 県	1.24	4
島 根 県	1.20	5
三 重 県	0.88	30
愛 知 県	0.66	43
東 京 都	0.65	44
神 奈 川 県	0.65	45
大 阪 府	0.63	46
滋 賀 県	0.63	47



市 町	値	順位
紀 北 町	2.26	1
大 紀 町	1.92	2
木 曽 岬 町	1.83	3
南 伊 勢 町	1.82	4
大 台 町	1.73	5
鳥 羽 市	1.43	6
志 摩 市	1.17	7
伊 賀 市	1.16	8
御 浜 町	1.11	9
明 和 町	1.07	10
津 市	1.04	11
熊 野 市	1.00	12
多 気 町	0.93	13
尾 鷲 市	0.92	14
紀 宝 町	0.87	15
菰 野 町	0.86	16
東 員 町	0.85	17
伊 勢 市	0.85	18
度 会 町	0.76	19
松 阪 市	0.76	20
玉 城 町	0.73	21
四 日 市 市	0.72	22
亀 山 市	0.72	23
鈴 鹿 市	0.67	24
桑 名 市	0.66	25
いなべ市	0.62	26
名 張 市	0.62	27
朝 日 町	0.45	28
川 越 町	0.40	29



令和2年の三重県の脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)は0.88で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の脳血管疾患の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

三重県市町の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

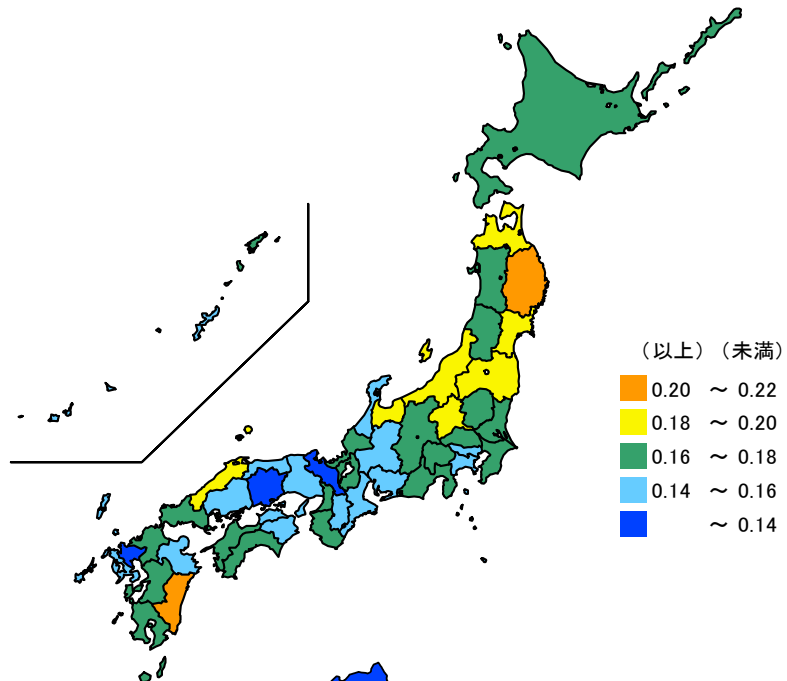
全国・都道府県：脳血管疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：脳血管疾患の死亡者数÷総人口×1,000

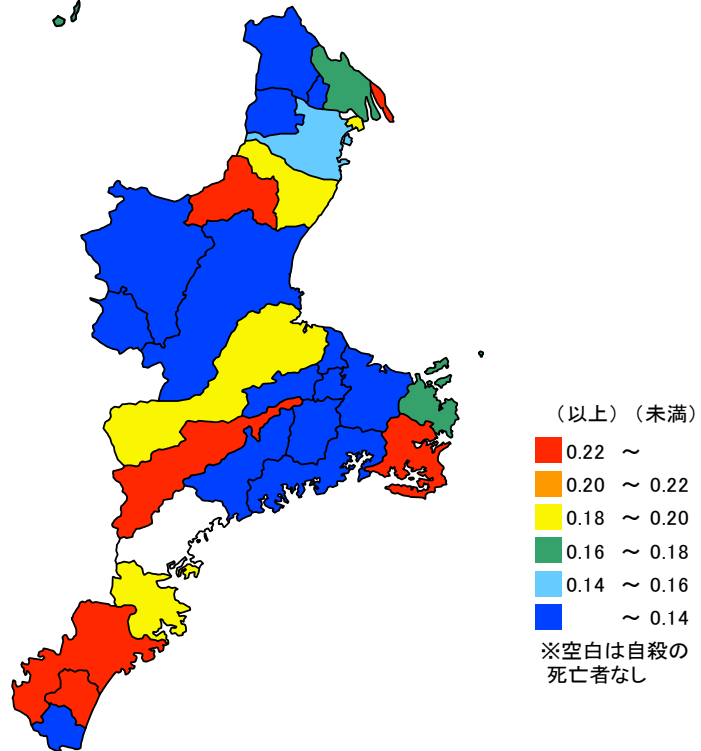
● 自殺の死亡率(人口千人当たり)

令和2年

都道府県	値	順位
全 国	0.164	
岩 手 県	0.213	1
宮 崎 県	0.204	2
福 島 県	0.196	3
青 森 県	0.193	4
群 馬 県	0.193	5
三 重 県	0.157	33
沖 縄 県	0.142	43
長 崎 県	0.140	44
京 都 府	0.138	45
岡 山 県	0.138	46
佐 賀 県	0.134	47



市 町	値	順位
大 台 町	0.461	1
木 曽 岬 町	0.332	2
亀 山 市	0.321	3
志 摩 市	0.282	4
熊 野 市	0.251	5
御 浜 町	0.248	6
川 越 町	0.198	7
尾 鷲 市	0.185	8
鈴 鹿 市	0.184	9
松 阪 市	0.182	10
鳥 羽 市	0.171	11
桑 名 市	0.166	12
四 日 市 市	0.157	13
津 市	0.135	14
いなべ市	0.133	15
玉 城 町	0.133	16
大 紀 町	0.128	17
度 会 町	0.127	18
東 員 町	0.116	19
伊 賀 市	0.101	20
紀 宝 町	0.097	21
南伊勢町	0.091	22
伊 勢 市	0.090	23
明 和 町	0.089	24
名 張 市	0.079	25
多 気 町	0.071	26
菰 野 町	0.049	27
朝 日 町	-	-
紀 北 町	-	-



令和2年の三重県の自殺の死亡率(人口千人当たり)は0.157で、全国順位は33位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の自殺の死亡者数:厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口:総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

三重県市町の総人口:総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

全国・都道府県:自殺の死亡者数÷日本人人口×1,000

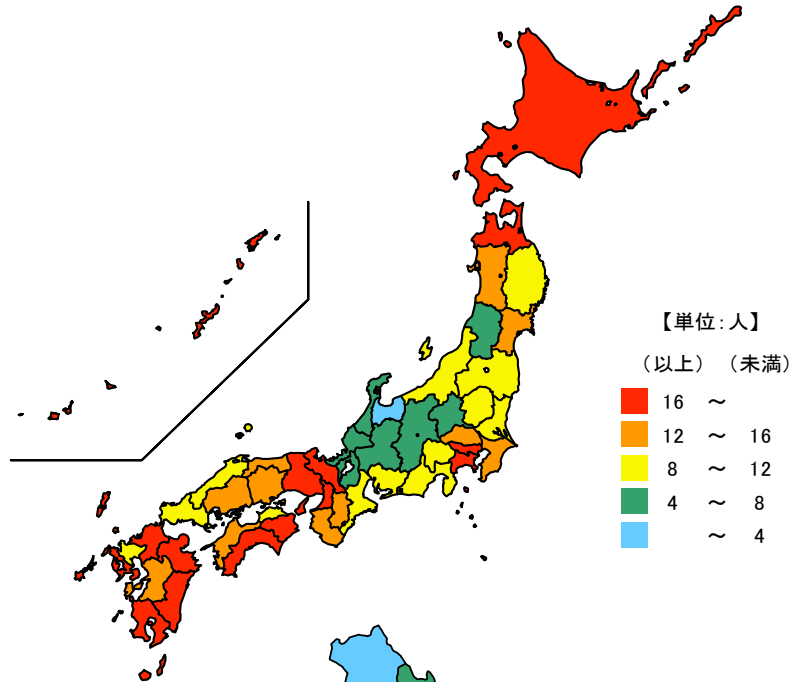
三重県市町:自殺の死亡者数÷総人口×1,000

● 生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)

令和2年度

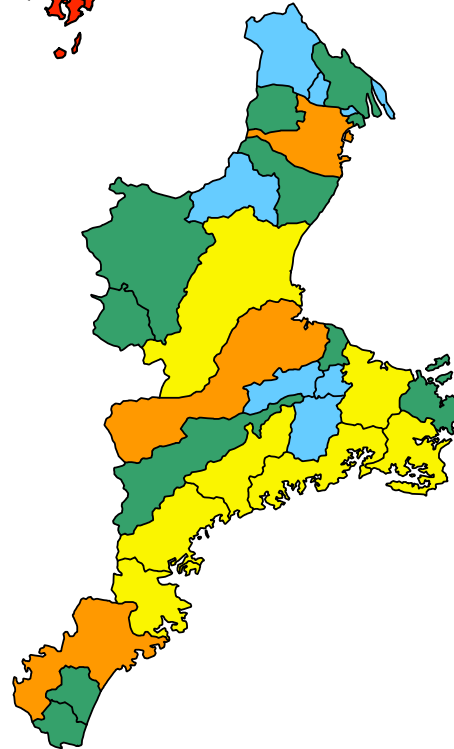
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	16.27	
大 阪 府	31.00	1
北 海 道	29.78	2
高 知 県	26.17	3
沖 縄 県	26.07	4
福 岡 県	23.70	5
三 重 県	8.84	36
石 川 県	6.21	43
岐 阜 県	5.87	44
福 井 県	5.43	45
長 野 県	5.37	46
富 山 県	3.70	47



単位：人

市 町	値	順位
松 阪 市	13.67	1
熊 野 市	13.28	2
四 日 市 市	12.49	3
尾 鷲 市	11.81	4
大 紀 町	11.52	5
志 摩 市	11.05	6
津 市	10.66	7
紀 北 町	9.59	8
伊 勢 市	8.81	9
南伊勢町	8.10	10
伊 賀 市	7.65	11
紀 宝 町	7.27	12
大 台 町	7.15	13
桑 名 市	6.72	14
御 浜 町	6.68	15
名 張 市	6.52	16
鳥 羽 市	6.39	17
川 越 町	5.95	18
鈴 鹿 市	5.23	19
明 和 町	4.99	20
菰 野 町	4.91	21
亀 山 市	3.99	22
玉 城 町	3.79	23
度 会 町	3.70	24
いなべ市	3.34	25
木曾岬町	3.32	26
朝 日 町	3.27	27
多 気 町	2.42	28
東 員 町	2.09	29



令和2年度の三重県の生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)は8.84人で、全国順位は36位となっています。

県内では、松阪市が最も多く、次いで熊野市、四日市市の順となっています。一方、東員町、多気町、朝日町等は少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「被保護者調査」
三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課
総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

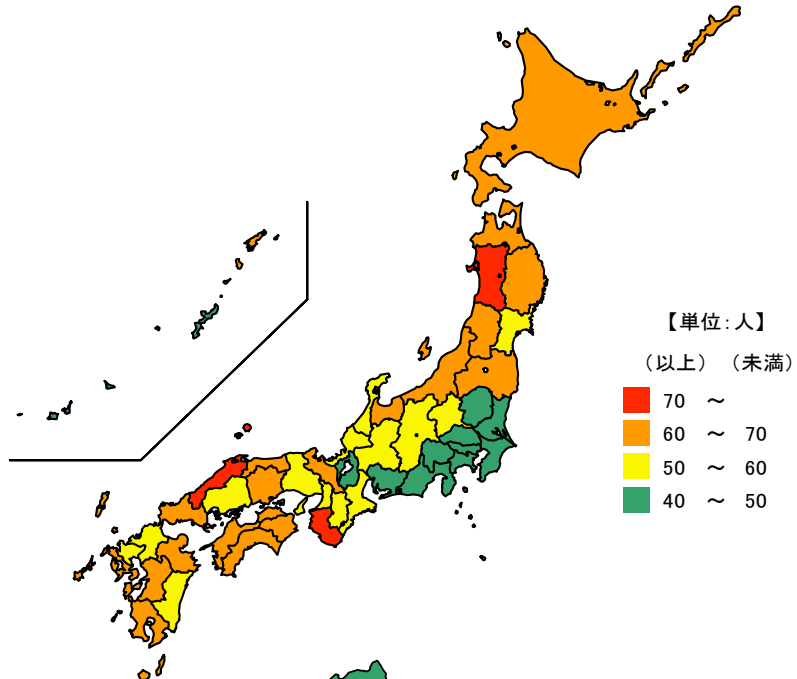
生活保護被保護実人員(年度月平均)(政令指定都市及び中核市の値を含む)÷総人口×1,000

【備考】 都道府県の数値には指定都市・中核市分も含まれる。

● 要介護（要支援）認定者数（人口千人当たり） 令和2年3月31日

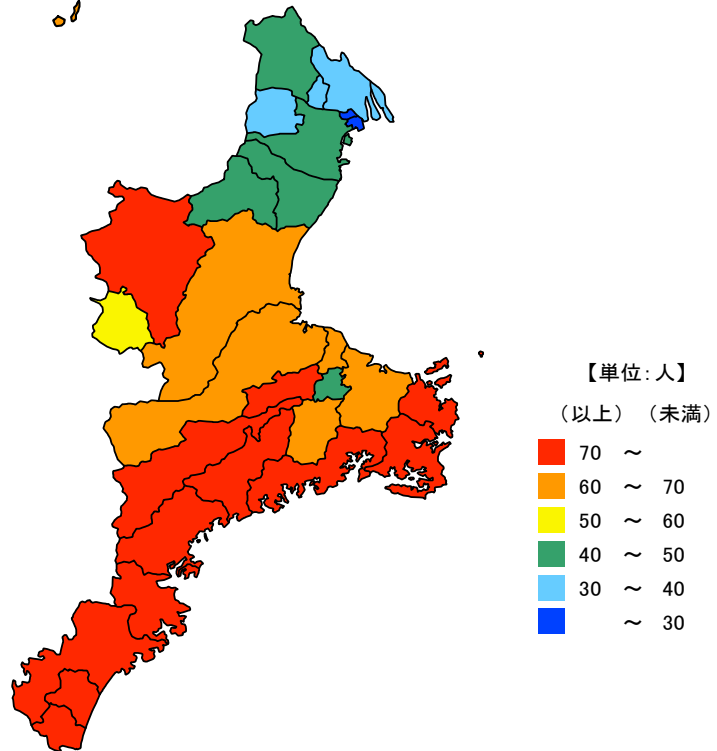
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	53.0	
秋 田 県	76.1	1
和歌山県	73.9	2
島 根 県	71.6	3
愛 媛 県	70.0	4
徳 島 県	67.7	5
三 重 県	55.9	27
神奈川県	45.1	43
東 京 都	44.6	44
愛 知 県	42.2	45
埼 玉 県	41.6	46
沖 縄 県	40.8	47



単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	117.4	1
尾 鷲 市	99.6	2
紀 北 町	99.6	2
熊 野 市	99.2	4
御 浜 町	99.2	4
紀 宝 町	99.2	4
大 紀 町	98.6	7
大 台 町	93.3	8
志 摩 市	85.7	9
鳥 羽 市	76.0	10
多 気 町	72.5	11
伊 賀 市	70.7	12
松 阪 市	68.7	13
伊 勢 市	66.7	14
津 市	63.5	15
明 和 町	60.5	16
度 会 町	60.2	17
名 張 市	56.2	18
玉 城 町	46.8	19
鈴 鹿 市	44.2	20
亀 山 市	44.2	20
いなべ市	43.4	22
四日市市	40.6	23
木曾岬町	39.9	24
菰 野 町	39.4	25
桑 名 市	37.1	26
東 員 町	32.0	27
朝 日 町	28.9	28
川 越 町	24.6	29



令和2年3月31日現在の三重県の人口千人当たりの要介護（要支援）認定者数は55.9人で、全国順位は27位となっています。県内では、県南部地域が多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護保険事業状況報告」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 要介護（要支援）認定者数 ÷ 総人口 × 1,000

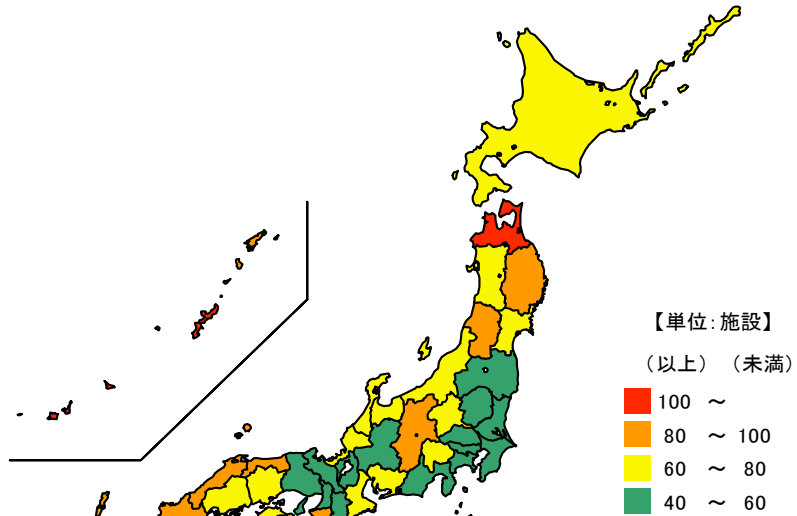
【備考】 鈴鹿市・亀山市については鈴鹿亀山地区広域連合、尾鷲市・紀北町については紀北広域連合、熊野市・御浜町・紀宝町については紀南介護保険広域連合のデータを採用しています。

● 社会福祉施設等数(人口10万人当たり)

令和2年10月1日

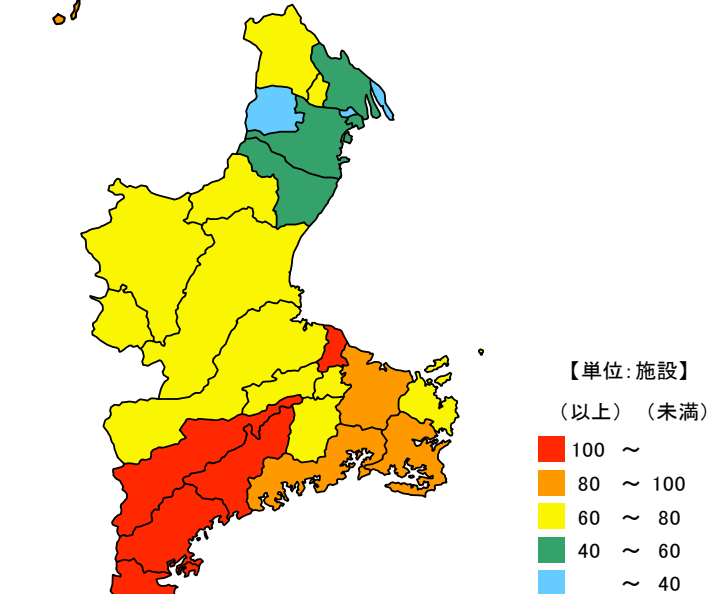
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	64.0	
宮 崎 県	120.2	1
青 森 県	106.1	2
沖 縄 県	105.6	3
鳥 取 県	98.7	4
高 知 県	93.3	5
三 重 県	65.0	30
東 京 都	52.4	43
埼 玉 県	52.1	44
奈 良 県	51.9	45
神 奈 川 県	51.9	46
静 岡 県	49.2	47



単位：施設

市 町	値	順位
大 紀 町	153.6	1
紀 宝 町	135.6	2
尾 鷲 市	104.6	3
大 台 町	103.8	4
紀 北 町	102.7	5
明 和 町	102.5	6
熊 野 市	94.0	7
南伊勢町	91.0	8
志 摩 市	82.5	9
伊 勢 市	81.5	10
名 張 市	79.9	11
度 会 町	76.5	12
鳥 羽 市	74.2	13
玉 城 町	73.1	14
多 気 町	71.3	15
津 市	70.3	16
亀 山 市	70.2	17
松 阪 市	62.8	18
いなべ市	62.3	19
東 員 町	62.1	20
伊 賀 市	62.0	21
御 浜 町	61.9	22
桑 名 市	57.0	23
川 越 町	52.9	24
四 日 市 市	51.7	25
鈴 鹿 市	49.6	26
菰 野 町	39.4	27
朝 日 町	36.3	28
木 曽 岬 町	33.2	29



令和2年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの社会福祉施設等数は65.0施設で、全国順位は30位となっています。
県内では、大紀町、紀宝町、尾鷲市の順に多くなっています。一方、木曽岬町、朝日町、菰野町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
総人口：総務省統計局「国勢調査」

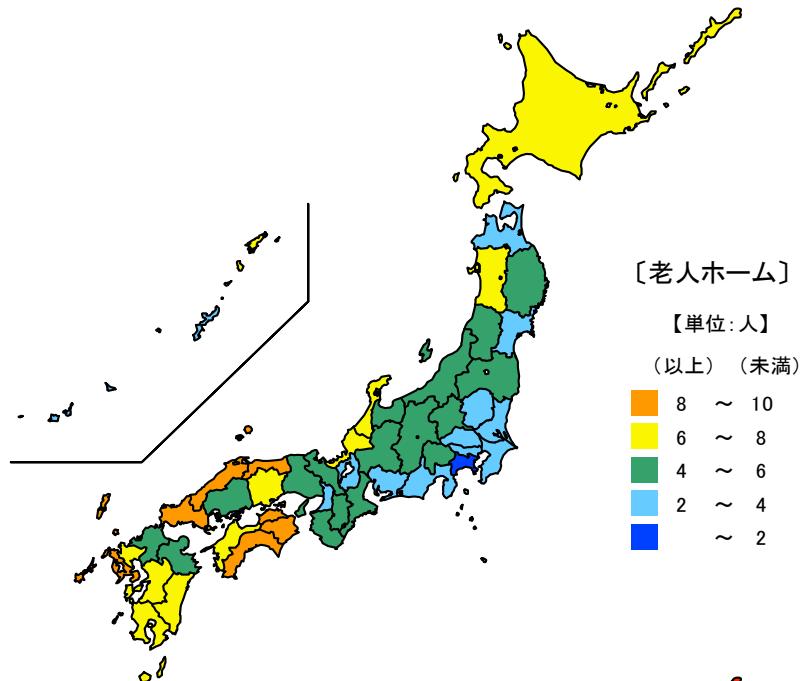
【算出方法】 社会福祉施設等数÷総人口×100,000

【備考】 社会福祉施設等：保護施設、老人福祉施設、障害者支援施設等、身体障害者社会参加支援施設、
婦人保護施設、児童福祉施設等、母子・父子福祉施設、その他の社会福祉施設等 の合計

● 老人ホーム等定員数(65歳以上人口千人当たり) 令和2年10月1日

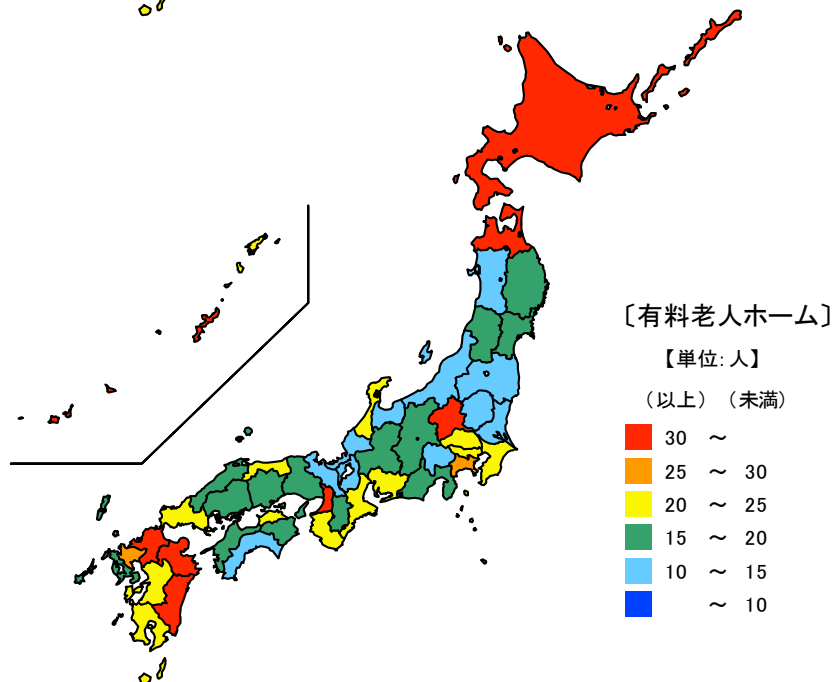
老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	4.39	
徳 島 県	9.93	1
島 根 県	9.89	2
鳥 取 県	8.78	3
高 知 県	8.40	4
山 口 県	8.34	5
三 重 県	5.32	23
滋 賀 県	2.96	43
埼 玉 県	2.74	44
東 京 都	2.38	45
沖 縄 県	2.26	46
神 奈 川 県	1.48	47



有料老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	22.24	
宮 崎 県	38.48	1
大 分 県	37.99	2
沖 縄 県	36.65	3
青 森 県	32.29	4
福 岡 県	31.70	5
三 重 県	21.45	17
滋 賀 県	12.37	43
秋 田 県	12.06	44
山 梨 県	10.98	45
新 潟 県	10.55	46
福 井 県	10.51	47



令和2年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの老人ホーム等の定員数は、老人ホームが5.32人で、全国順位は23位、有料老人ホームが21.45人で、全国順位は17位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口):総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】定員数÷65歳以上人口×1,000

【備考】老人ホーム:養護老人ホーム及び軽費老人ホームの合計

有料老人ホーム:サービス付き高齢者向け住宅を含む

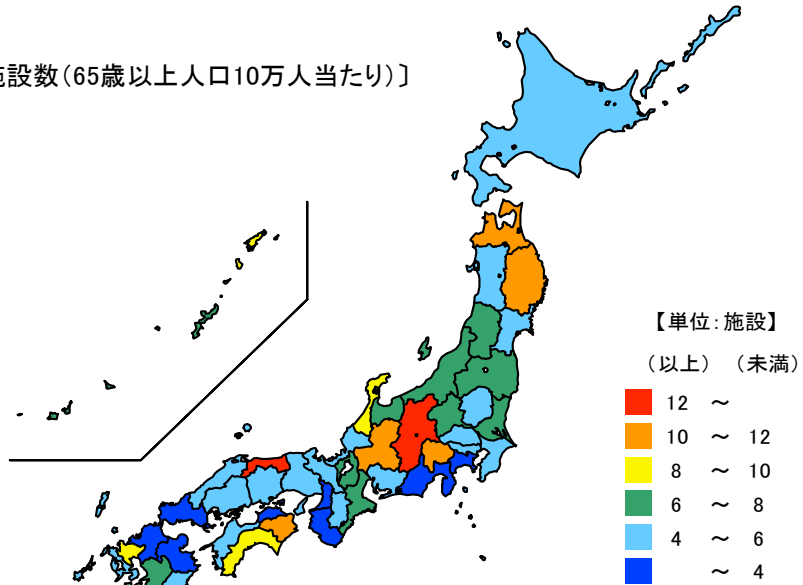
● 老人福祉センター数

令和2年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.44	
鳥 取 県	13.44	1
長 野 県	12.07	2
山 梨 県	11.21	3
青 森 県	11.01	4
岐 阜 県	10.62	5
三 重 県	6.04	21
静 岡 県	3.29	43
福 岡 県	2.72	44
神 奈 川 県	2.71	45
和 歌 山 県	0.97	46
大 分 県	0.80	47

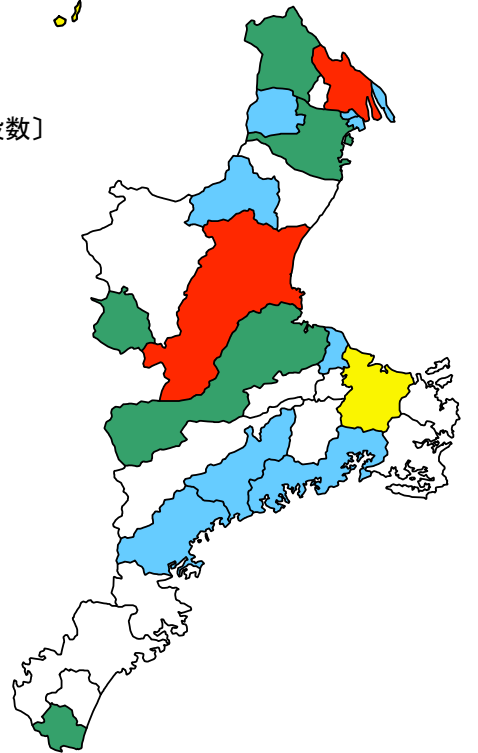
〔施設数(65歳以上人口10万人当たり)〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	5	1
桑 名 市	5	1
伊 勢 市	3	3
名 張 市	2	4
松 阪 市	2	4
四 日 市 市	2	4
紀 宝 町	2	4
い な べ 市	2	4
木 曽 岬 町	1	9
明 和 町	1	9
南 伊 勢 町	1	9
朝 日 町	1	9
大 紀 町	1	9
川 越 町	1	9
菰 野 町	1	9
亀 山 市	1	9
紀 北 町	1	9
鈴 鹿 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
東 員 町	-	-
度 会 町	-	-
鳥 羽 市	-	-
大 台 町	-	-
多 気 町	-	-
志 摩 市	-	-
御 浜 町	-	-
熊 野 市	-	-
玉 城 町	-	-
伊 賀 市	-	-
三 重 県	32	

〔施設数〕



令和2年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの老人福祉センター数は6.04施設で、全国順位は21位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口):総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】 全国・都道府県:施設数÷65歳以上人口×100,000

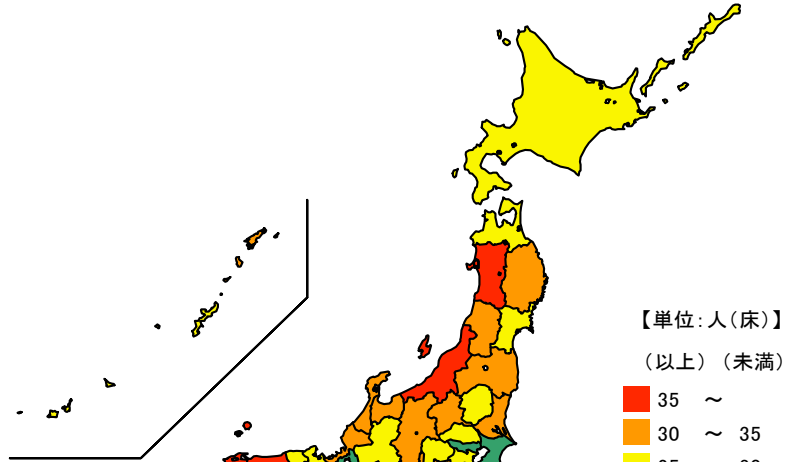
三重県市町:施設の実数

【備考】 老人福祉センターとは、老人に関する各種の相談に応ずるとともに、老人に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する施設のこと。

● 介護保険施設定員（病床）数（65歳以上人口千人当たり） 令和2年10月1日

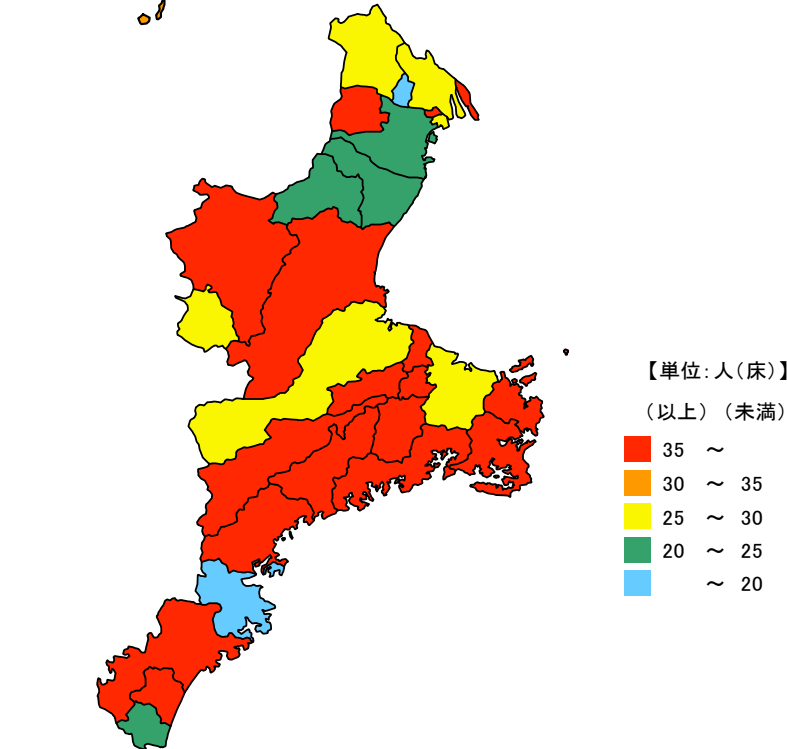
単位：人（床）

都道府県	値	順位
全 国	27.8	
新潟県	37.8	1
鳥取県	36.1	2
島根県	35.5	3
秋田県	35.3	4
徳島県	35.2	5
三重県	31.5	16
千葉県	24.8	43
滋賀県	24.3	44
愛知県	23.7	45
東京都	23.6	46
大阪府	22.8	47



単位：人（床）

市 町	値	順位
木曾岬町	67.9	1
多気町	65.8	2
大紀町	60.5	3
紀北町	59.6	4
玉城町	56.3	5
大台町	53.2	6
度会町	52.9	7
朝日町	47.3	8
菟野町	45.7	9
御浜町	45.4	10
鳥羽市	44.7	11
伊賀市	41.8	12
熊野市	39.0	13
南伊勢町	37.2	14
明和町	37.0	15
志摩市	35.3	16
津市	35.2	17
伊勢市	29.4	18
名張市	28.1	19
川越町	28.0	20
松阪市	27.9	21
桑名市	27.2	22
いなべ市	25.1	23
亀山市	24.5	24
鈴鹿市	24.3	25
四日市市	24.2	26
紀宝町	21.2	27
尾鷲市	17.8	28
東員町	11.2	29



令和2年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの介護保険施設定員（病床）数は31.5人（床）で、全国順位は16位となっています。

県内では、木曾岬町、多気町、大紀町は60人（床）を上回っており、東員町、尾鷲市は20人（床）未満となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

総人口（うち65歳以上人口）：総務省統計局「国勢調査」（不詳補完値）

【算出方法】 定員（病床）数 ÷ 65歳以上人口 × 1,000

【備考】 介護保険施設：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設の合計

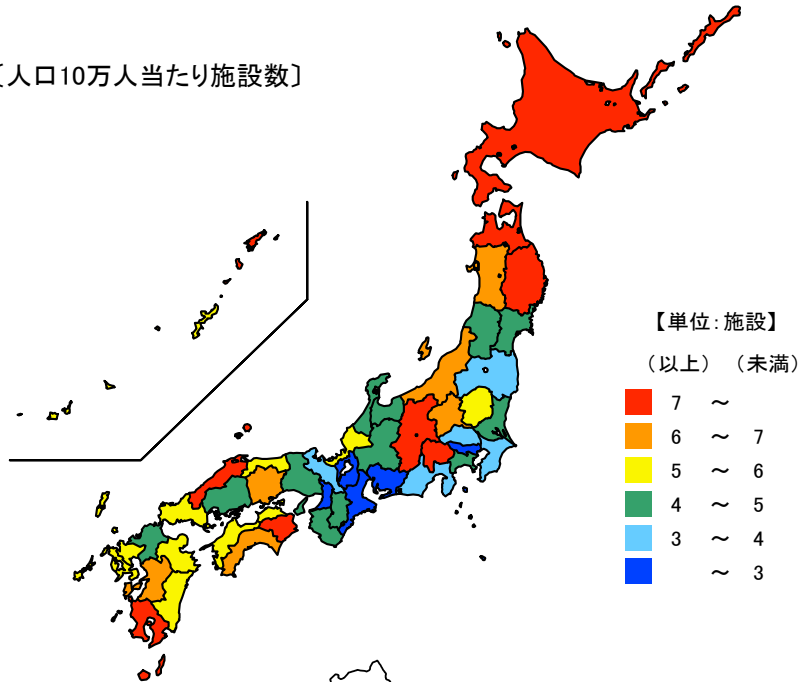
● 障害者支援施設等数

令和2年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	4.40	
島 根 県	9.24	1
岩 手 県	9.17	2
徳 島 県	8.89	3
鹿 児 島 県	8.56	4
青 森 県	7.92	5
愛 知 県	3.00	43
三 重 県	2.88	44
大 阪 府	2.76	45
滋 賀 県	2.62	46
東 京 都	1.89	47

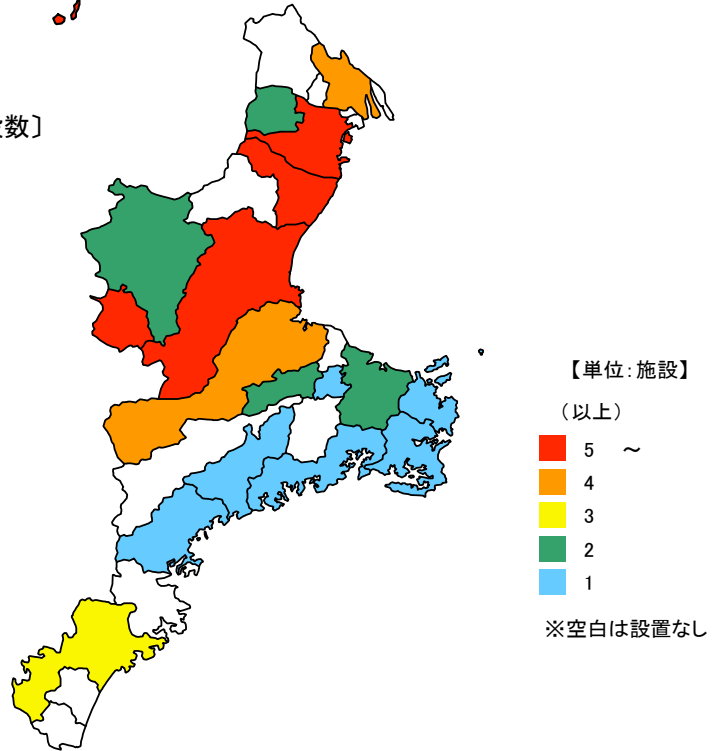
〔人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	10	1
名 張 市	6	2
四 日 市 市	5	3
鈴 鹿 市 市	5	3
松 阪 市 市	4	5
桑 名 市 市	4	5
熊 野 市 市	3	7
伊 勢 市 市	2	8
伊 賀 市 市	2	8
菰 野 町 町	2	8
多 気 町 町	2	8
鳥 羽 市 市	1	12
志 摩 市 市	1	12
玉 城 町 町	1	12
大 紀 町 町	1	12
南 伊 勢 町 町	1	12
紀 北 町 町	1	12
尾 鷲 市 市	-	-
亀 山 市 市	-	-
いなべ市 市	-	-
木 曾 岬 町 町	-	-
東 員 町 町	-	-
朝 日 町 町	-	-
川 越 町 町	-	-
明 和 町 町	-	-
大 台 町 町	-	-
度 会 町 町	-	-
御 浜 町 町	-	-
紀 宝 町 町	-	-
三 重 県	51	

〔施設数〕



令和2年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの障害者支援施設等数は2.88施設で、全国順位は44位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 全国・都道府県：施設数÷総人口×100,000

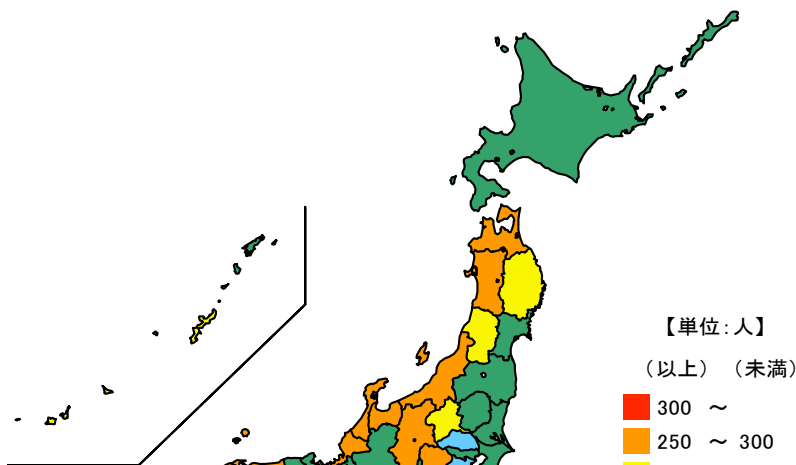
三重県市町：施設の実数

【備考】 障害者支援施設等：障害者支援施設，地域活動支援センター，福祉ホームの合計

● 保育所等定員数(年少(15歳未満)人口千人当たり) 令和2年10月1日

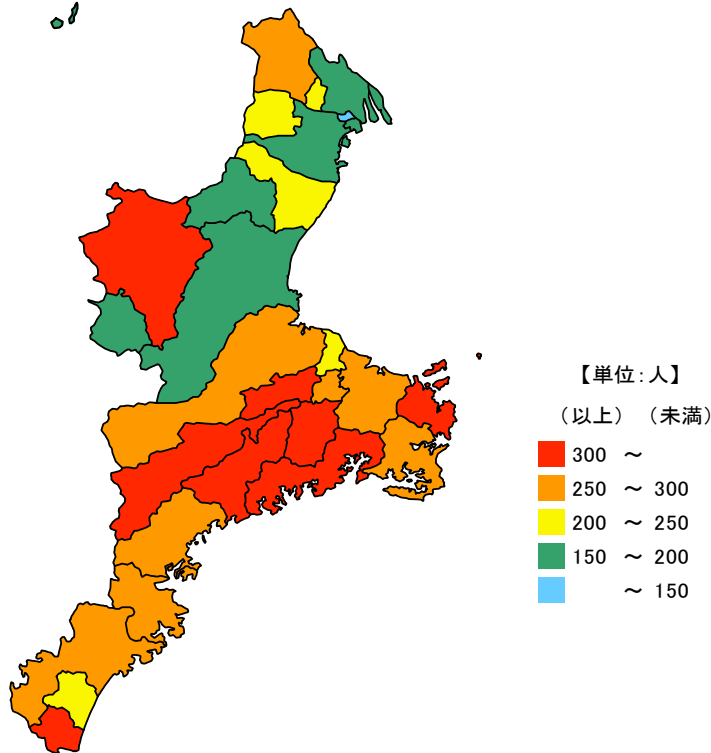
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	190.5	
高 知 県	348.9	1
福 井 県	296.6	2
新 潟 県	286.7	3
島 根 県	284.2	4
富 山 県	282.7	5
三 重 県	215.2	21
兵 庫 県	155.5	43
宮 城 県	154.4	44
北 海 道	151.9	45
神 奈 川 県	148.6	46
埼 玉 県	141.1	47



単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	509.3	1
大 台 町	481.5	2
大 紀 町	477.9	3
多 気 町	376.7	4
度 会 町	364.5	5
紀 宝 町	352.8	6
鳥 羽 市	337.3	7
伊 賀 市	312.0	8
熊 野 市	294.5	9
玉 城 町	294.3	10
尾 鷲 市	291.4	11
志 摩 市	287.2	12
紀 北 町	274.7	13
いなべ市	269.8	14
松 阪 市	261.8	15
伊 勢 市	250.3	16
明 和 町	239.8	17
御 浜 町	220.0	18
菰 野 町	214.5	19
東 員 町	214.2	20
鈴 鹿 市	204.6	21
津 市	198.1	22
名 張 市	186.5	23
川 越 町	174.9	24
四 日 市 市	161.5	25
亀 山 市	160.8	26
桑 名 市	158.1	27
木 曾 岬 町	157.3	28
朝 日 町	120.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口千人当たりの保育所等定員数は215.2人で、全国順位は21位となっています。

県内では、南伊勢町、大台町、大紀町の順に多く、一方、朝日町、木曾岬町、桑名市等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】 定員数÷年少(15歳未満)人口×1,000

【備考】 保育所等:保育所、幼保連携型認定こども園及び保育所型認定こども園の合計

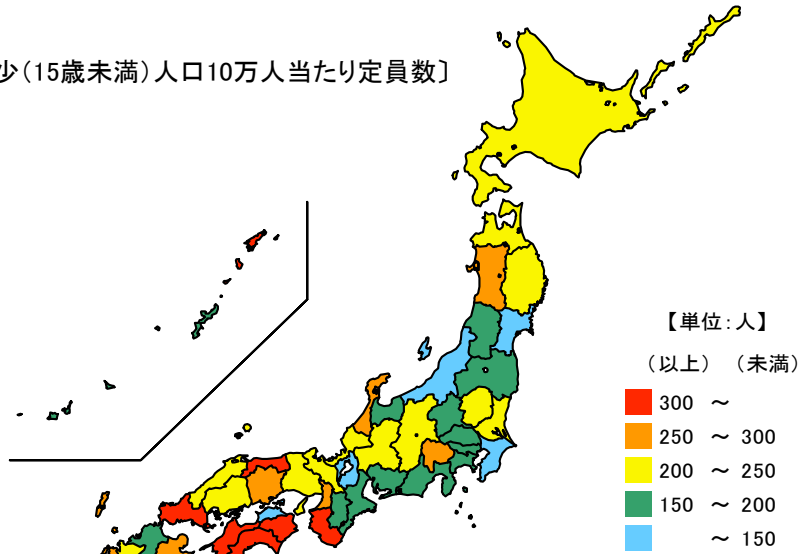
● 児童養護施設定員数

令和2年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	205.6	
高 知 県	542.8	1
徳 島 県	433.9	2
鹿 児 島 県	379.1	3
和 歌 山 県	355.1	4
宮 崎 県	330.7	5
三 重 県	192.2	32
香 川 県	140.4	43
千 葉 県	140.2	44
宮 城 県	139.1	45
新 潟 県	83.9	46
滋 賀 県	81.7	47

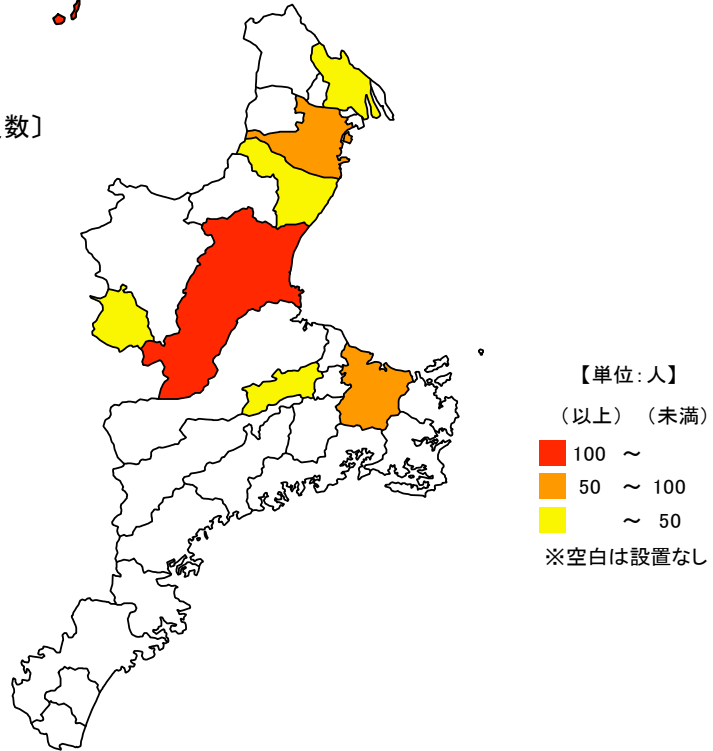
[年少(15歳未満)人口10万人当たり定員数]



単位：人

市 町	値	順位
津 市	168	1
四日市市	62	2
伊 勢 市	60	3
名 張 市	36	4
桑 名 市	30	5
鈴 鹿 市	30	5
多 気 町	24	7
松 阪 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
志 摩 市	-	-
伊 賀 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	410	

[定員数]



令和2年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口10万人当たりの児童養護施設定員数は192.2人で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口)：総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】 全国・都道府県：定員数÷年少(15歳未満)人口×100,000

三重県市町：定員数

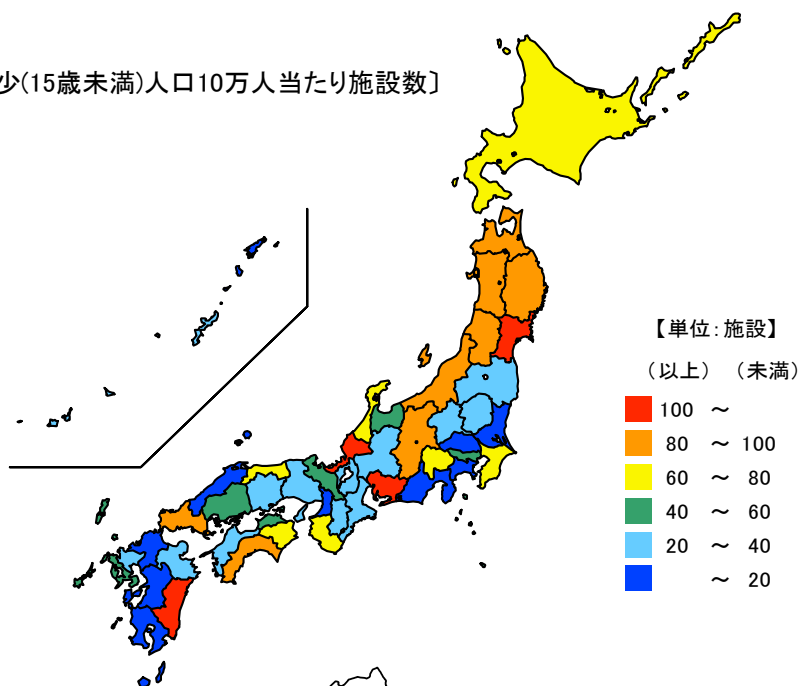
● 児童館・児童遊園数

令和2年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	43.7	
宮 城 県	124.2	1
福 井 県	107.5	2
宮 崎 県	102.6	3
愛 知 県	100.8	4
高 知 県	99.8	5
三 重 県	23.9	36
鹿 児 島 県	16.9	43
神 奈 川 県	16.2	44
静 岡 県	15.9	45
島 根 県	11.0	46
大 阪 府	4.7	47

〔年少(15歳未満)人口10万人当たり施設数〕



【単位：施設】

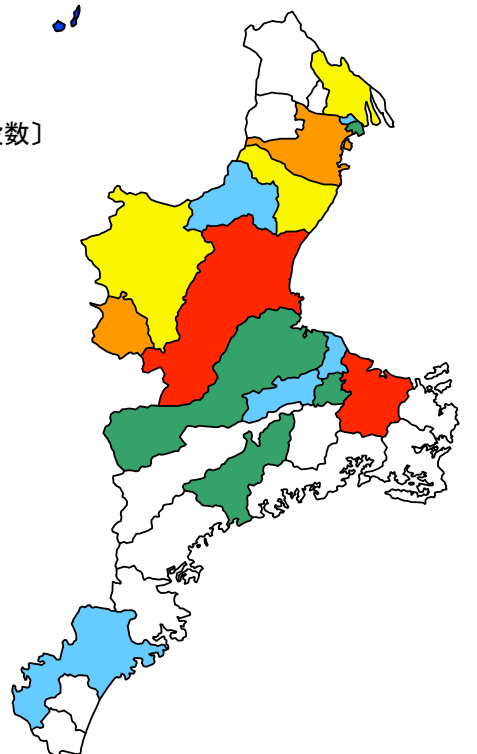
(以上) (未満)



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
伊 勢 市	10	2
四 日 市 市	4	3
名 張 市 市	4	3
桑 名 市 市	3	5
鈴 鹿 市 市	3	5
伊 賀 市 市	3	5
松 阪 市 市	2	8
川 越 町 町	2	8
玉 城 町 町	2	8
大 紀 町 町	2	8
亀 山 市 市	1	12
熊 野 市 市	1	12
朝 日 町 町	1	12
多 気 町 町	1	12
明 和 町 町	1	12
尾 鷲 市 市	-	-
鳥 羽 市 市	-	-
いなべ市 市	-	-
志 摩 市 市	-	-
木 曾 岬 町 町	-	-
東 員 町 町	-	-
菰 野 町 町	-	-
大 台 町 町	-	-
度 会 町 町	-	-
南 伊 勢 町 町	-	-
紀 北 町 町	-	-
御 浜 町 町	-	-
紀 宝 町 町	-	-
三 重 県	51	

〔施設数〕



【単位：施設】

(以上) (未満)



※空白は設置なし

令和2年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口10万人当たりの児童館及び児童遊園数は23.9施設で、全国順位は36位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口（うち15歳未満人口）：総務省統計局「国勢調査」（不詳補完値）

【算出方法】 全国・都道府県：施設数÷年少（15歳未満）人口×100,000

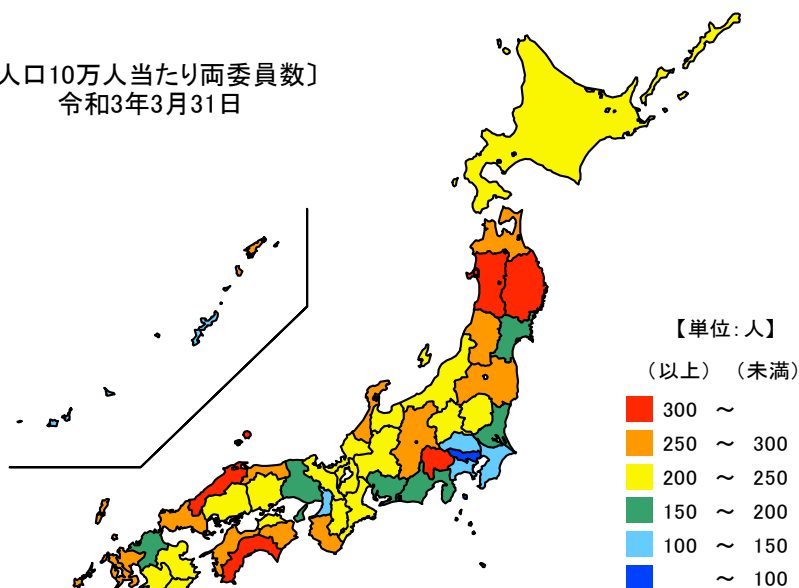
三重県市町：施設の実数

【備考】 児童館・児童遊園：児童センター、小型児童館、大型児童館、その他の児童館、児童遊園の合計

● 民生委員・児童委員数

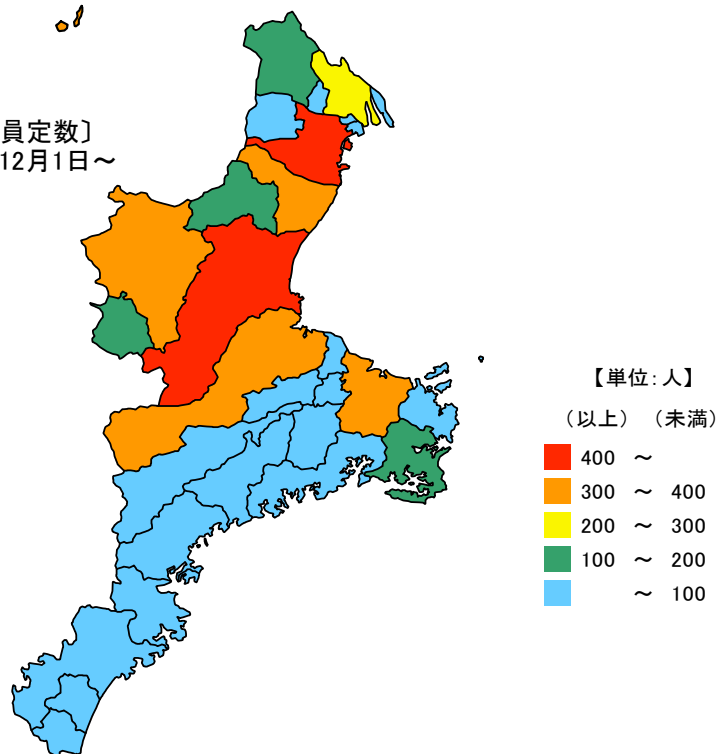
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	182.9	
秋 田 県	343.9	1
高 知 県	339.7	2
島 根 県	333.9	3
山 梨 県	310.9	4
岩 手 県	302.5	5
三 重 県	230.6	26
埼 玉 県	143.4	43
千 葉 県	141.7	44
沖 縄 県	133.8	45
神 奈 川 県	122.6	46
東 京 都	71.6	47

〔人口10万人当たり両委員数〕
令和3年3月31日

単位：人

市町	値	順位
津 市	617	1
四日市市	609	2
松 阪 市	388	3
鈴 鹿 市	375	4
伊 賀 市	309	5
伊 勢 市	308	6
桑 名 市	257	7
名 張 市	189	8
志 摩 市	141	9
いなべ市	104	10
亀 山 市	102	11
熊 野 市	82	12
菰 野 町	77	13
紀 北 町	70	14
南伊勢町	60	15
尾 鷲 市	59	16
鳥 羽 市	56	17
東 員 町	52	18
明 和 町	51	19
大 台 町	50	20
多 気 町	41	21
大 紀 町	41	21
紀 宝 町	41	21
玉 城 町	35	24
御 浜 町	32	25
度 会 町	29	26
川 越 町	28	27
朝 日 町	20	28
木 曽 岬 町	13	29
三 重 県	4,236	

〔両委員定数〕
令和元年12月1日～

令和3年3月31日現在の三重県の人口10万人当たりの民生委員・児童委員数は230.6人で、全国順位は26位となっています。
令和元年12月1日以降、県内の定数は4,236人で、津市、四日市市、松阪市の順になっています。

【資料出所】

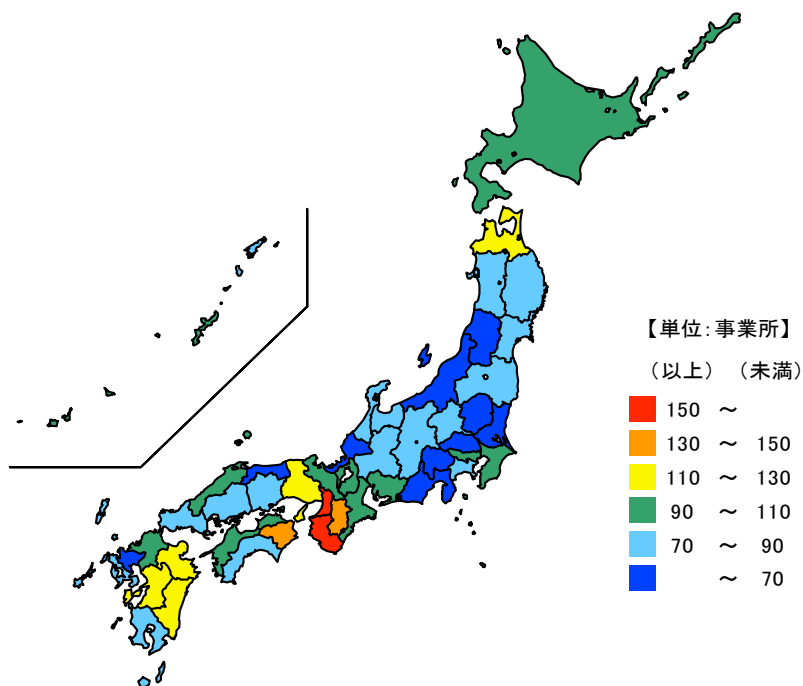
全国・都道府県：厚生労働省「福祉行政報告例」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「国勢調査」
 三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課調べ

【算出方法】 全国・都道府県：民生委員・児童委員数÷総人口×100,000
 三重県市町：民生委員・児童委員の定員数

● 訪問介護事業所数(65歳以上人口10万人当たり) 令和2年10月1日

単位：事業所

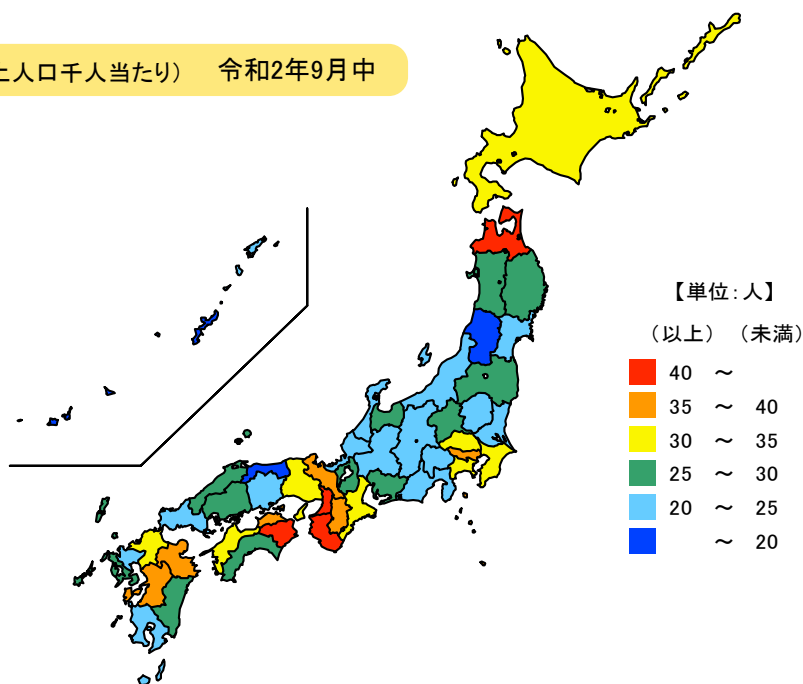
都道府県	値	順位
全 国	97.4	
大 阪 府	205.3	1
和歌山県	171.9	2
徳 島 県	133.3	3
奈 良 県	131.4	4
大 分 県	124.9	5
三 重 県	106.5	10
福 井 県	65.1	43
茨 城 県	62.8	44
静 岡 県	62.5	45
山 形 県	59.8	46
新 潟 県	54.8	47



● 訪問介護利用者数(65歳以上人口千人当たり) 令和2年9月中

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	32.1	
大 阪 府	57.6	1
和歌山県	51.1	2
青 森 県	49.2	3
徳 島 県	41.7	4
東 京 都	39.1	5
三 重 県	34.6	12
栃 木 県	20.6	43
福 井 県	20.4	44
鳥 取 県	19.7	45
山 形 県	19.5	46
沖 縄 県	18.6	47



令和2年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの訪問介護事業所数は106.5事業所で、全国順位は10位となっています。また、令和2年9月中の三重県の65歳以上人口千人当たりの訪問介護利用者数34.6人で、全国順位は12位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

総人口(うち65歳以上人口)：総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

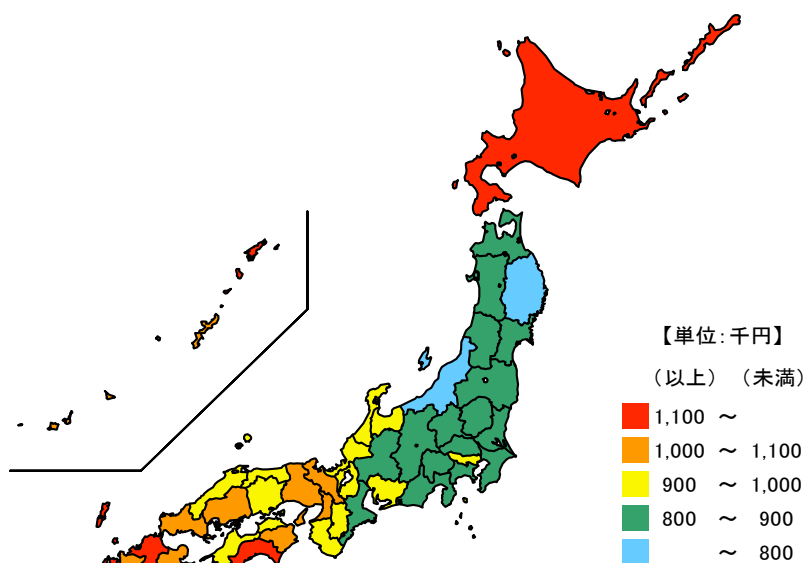
【算出方法】 事業所数(65歳以上人口10万人当たり)：事業所数÷65歳以上人口×100,000
利用者数(65歳以上人口千人当たり)：利用者数÷65歳以上人口×1,000

● 後期高齢者医療費(被保険者1人当たり)

令和元年度

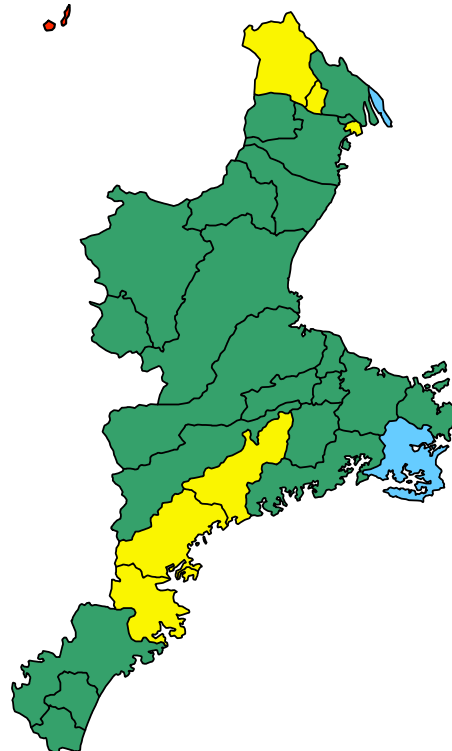
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	954	
福 岡 県	1,187	1
高 知 県	1,184	2
鹿 児 島 県	1,118	3
長 崎 県	1,109	4
北 海 道	1,102	5
三 重 県	859	33
青 森 県	827	43
静 岡 県	820	44
秋 田 県	813	45
岩 手 県	772	46
新 潟 県	768	47



単位：千円

市 町	値	順位
紀 北 町	966	1
いなべ市	944	2
大 紀 町	940	3
東 員 町	932	4
川 越 町	918	5
尾 鷲 市	913	6
大 台 町	898	7
朝 日 町	893	8
松 阪 市	892	9
桑 名 市	883	10
熊 野 市	880	11
津 市	875	12
伊 賀 市	871	13
御 浜 町	865	14
明 和 町	861	15
四 日 市 市	852	16
菰 野 町	839	17
鈴 鹿 市	836	18
鳥 羽 市	831	19
南 伊 勢 町	830	20
紀 宝 町	829	21
玉 城 町	825	22
伊 勢 市	821	23
亀 山 市	820	24
多 気 町	810	25
名 張 市	806	26
度 会 町	803	27
木 曽 岬 町	787	28
志 摩 市	778	29



令和元年度の三重県の被保険者1人当たりの後期高齢者医療費は85万9千円で、全国順位は33位となっています。

県内では、紀北町が96万6千円で最も多く、志摩市は77万8千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

三重県市町：三重県医療保健部国民健康保険課

【備考】

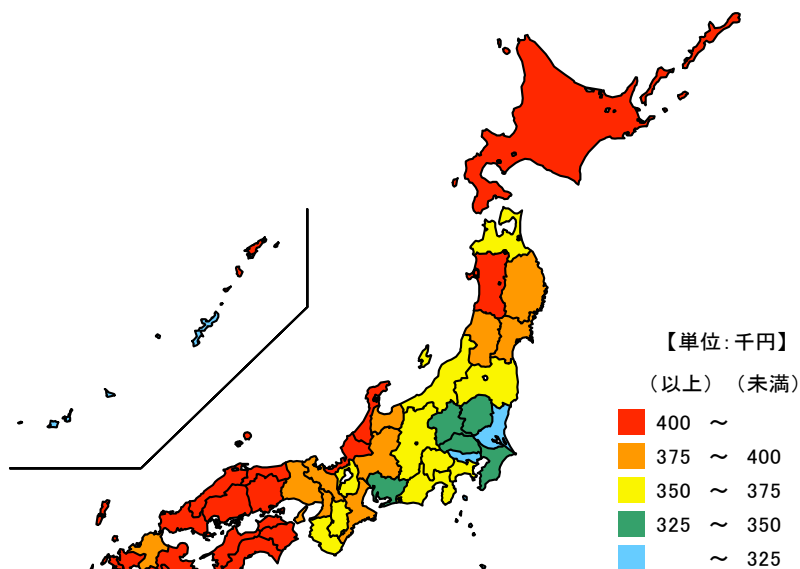
市町の数値は速報値によります。

後期高齢者医療制度の被保険者は、75歳以上の方及び65歳以上75歳未満で一定の障がいがあり、認定を受けた方が対象。

● 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり) 平成30年度

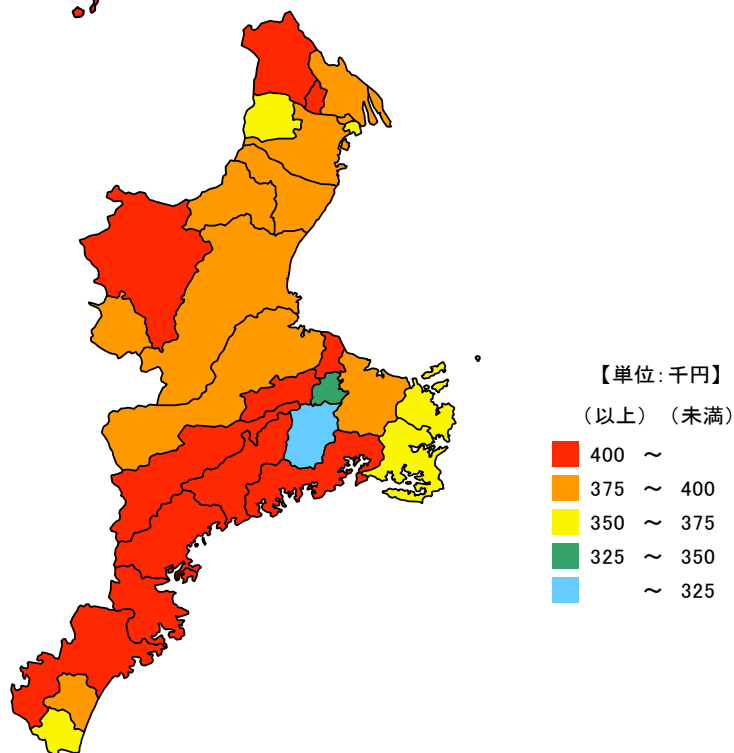
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	353	
島 根 県	457	1
山 口 県	452	2
佐 賀 県	447	3
香 川 県	445	4
鹿 児 島 県	442	5
三 重 県	389	20
埼 玉 県	338	43
愛 知 県	334	44
沖 縄 県	323	45
東 京 都	322	46
茨 城 県	321	47



単位：千円

市 町	値	順位
紀 北 町	458	1
大 紀 町	452	2
南 伊 勢 町	446	3
尾 鷲 市	443	4
大 台 町	436	5
多 気 町	431	6
東 員 町	428	7
熊 野 市	419	8
いなべ市	416	9
伊 賀 市	415	10
明 和 町	404	11
津 市	400	12
木 曽 岬 町	391	13
名 張 市	389	14
御 浜 町	387	15
亀 山 市	384	16
松 阪 市	383	17
朝 日 町	381	18
四 日 市 市	380	19
伊 勢 市 市	379	20
桑 名 市 市	379	21
鈴 鹿 市 市	378	22
志 摩 市 市	373	23
川 越 町	368	24
鳥 羽 市 市	368	25
菰 野 町	367	26
紀 宝 町	361	27
玉 城 町	327	28
度 会 町	310	29



平成30年度の三重県の被保険者1人当たり国民健康保険医療費は38万9千円で、全国順位は20位となっています。
県内では、紀北町、大紀町、南伊勢町の順に多く、度会町は31万円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

三重県市町：三重県医療保健部国民健康保険課「国民健康保険及び後期高齢者医療・福祉医療事業状況」

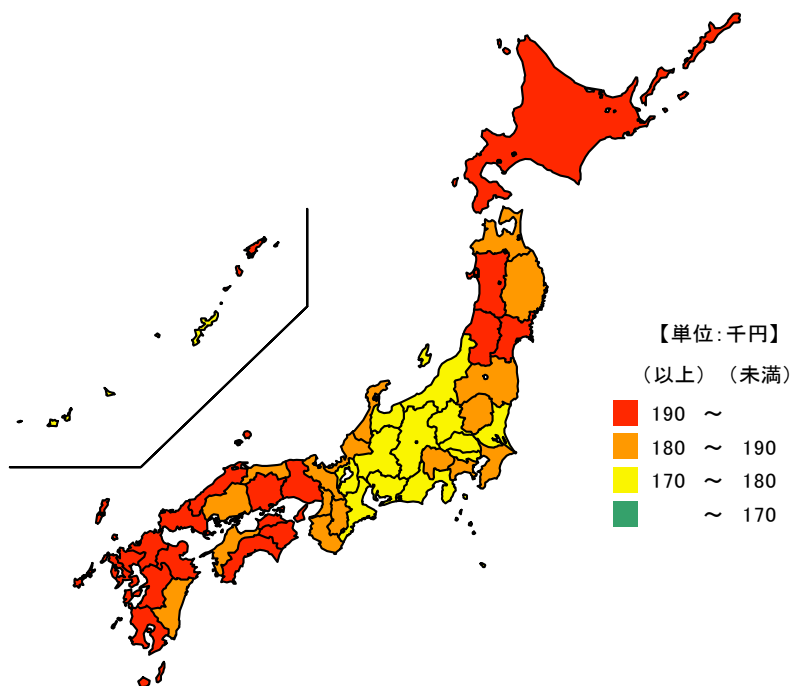
【備考】

全国値には、国民健康保険組合分の値も含まれる。

● 全国健康保険協会管掌健康保険医療費(加入者1人当たり) 令和元年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	186	
佐 賀 県	213	1
秋 田 県	207	2
北 海 道	207	3
長 崎 県	200	4
徳 島 県	199	5
三 重 県	178	36
富 山 県	176	43
愛 知 県	175	44
長 野 県	175	45
沖 縄 県	174	46
新 潟 県	174	47



令和元年度の三重県の加入者1人当たり全国健康保険協会管掌健康保険医療費は17万8千円で、全国順位は36位となっています。

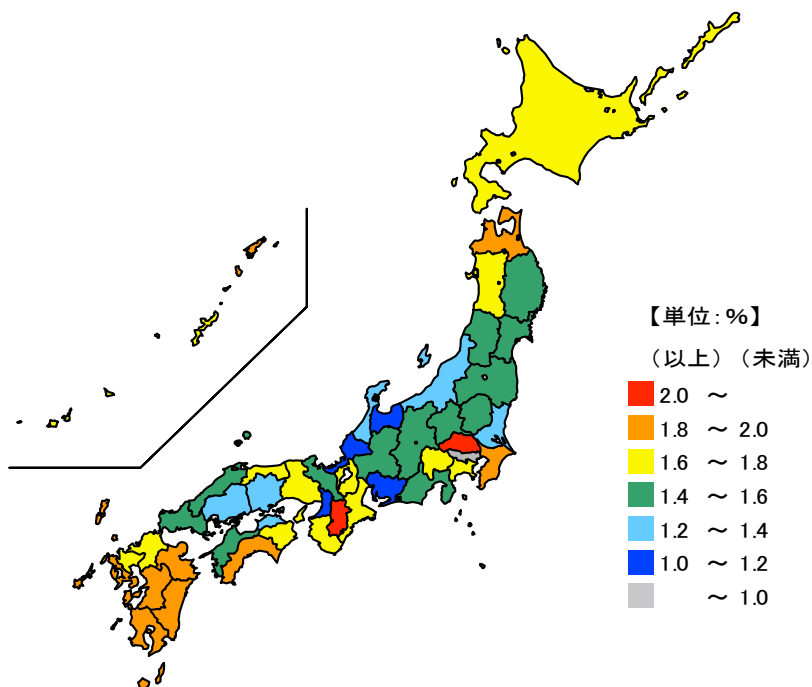
【資料出所】
全国健康保険協会「都道府県医療費の状況」

● 雇用保険基本受給率

令和2年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	1.31	
奈 良 県	2.20	1
埼 玉 県	2.05	2
千 葉 県	1.99	3
大 分 県	1.97	4
青 森 県	1.96	5
三 重 県	1.67	17
福 井 県	1.17	43
大 阪 府	1.16	44
富 山 県	1.13	45
愛 知 県	1.13	46
東 京 都	0.59	47



令和2年度の三重県の雇用保険基本受給率は1.67%で、全国順位は17位となっています。

【資料出所】 厚生労働省「雇用保険事業統計」

【算出方法】 基本手当受給者実人員（延長給付を含む）÷（一般被保険者数＋基本手当受給者実人員（延長給付を含む））×100

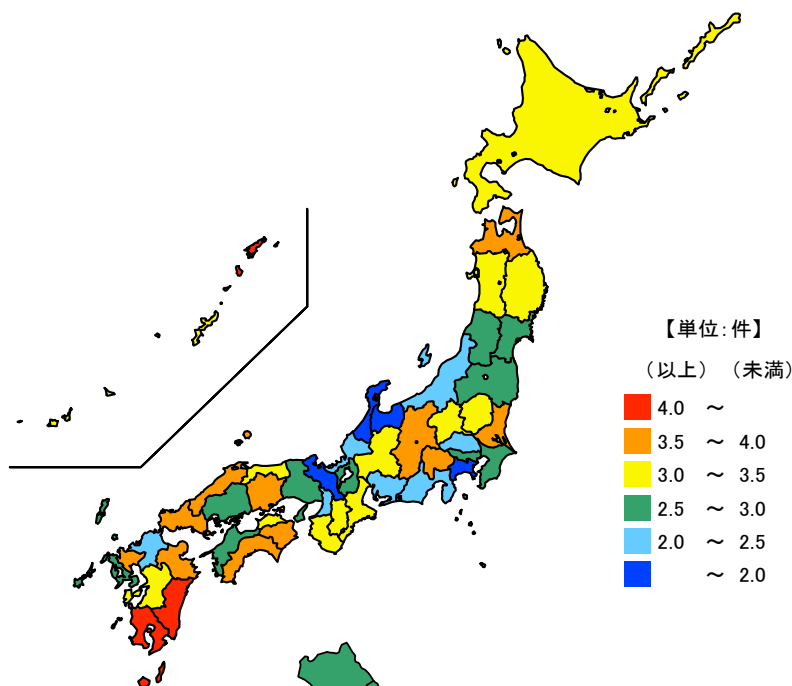
【備考】 基本手当とは、雇用保険の一般被保険者であった方が離職した場合において、働く意思と能力を有し、求職活動を行っているにもかかわらず就職できない場合に支給されるもの。

● 出火件数(人口1万人当たり)

令和2年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.73	
鹿児島県	4.09	1
宮崎県	4.03	2
島根県	3.96	3
大分県	3.93	4
徳島県	3.85	5
三重県	3.39	15
埼玉県	2.15	43
神奈川県	1.96	44
京都府	1.91	45
石川県	1.89	46
富山県	1.63	47



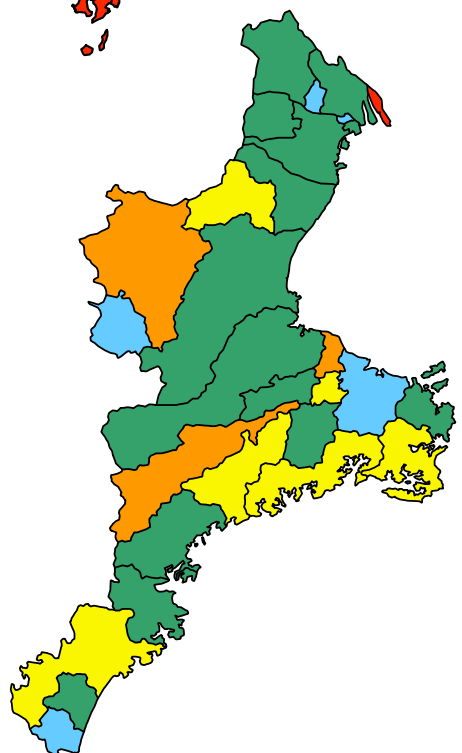
【単位：件】

(以上) (未満)



単位：件

市 町	値	順位
木曾岬町	28.77	1
伊賀市	7.67	2
明和町	7.35	3
大台町	6.54	4
大紀町	5.99	5
南伊勢町	5.67	6
亀山市	5.63	7
熊野市	4.79	8
玉城町	4.53	9
志摩市	4.46	10
尾鷲市	3.98	11
川越町	3.94	12
いなべ市	3.94	13
紀北町	3.82	14
津市	3.70	15
度会町	3.68	16
御浜町	3.53	17
鳥羽市	3.24	18
松阪市	2.88	19
多気町	2.75	20
鈴鹿市	2.70	21
四日市市	2.63	22
菰野町	2.40	23
桑名市	2.39	24
名張市	1.91	25
伊勢市	1.83	26
朝日町	1.83	27
東員町	1.16	28
紀宝町	0.92	29



【単位：件】

(以上) (未満)



令和2年1月～12月の三重県の人1万人当たりの出火件数は3.39件で、全国順位は15位となっています。

県内では、木曾岬町、伊賀市、明和町等で多く、一方、紀宝町、東員町、朝日町等では少なくなっています。

市町でみると、実数が少ないため年により大きく変動することがあります。

【資料出所】

全国・都道府県の出火件数(出火率)：消防庁「令和2年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」

三重県市町の出火件数：三重県防災対策部消防・保安課調べ

三重県市町の人口：三重県地域連携部市町行財政課「三重県の住民基本台帳人口・世帯数の状況」

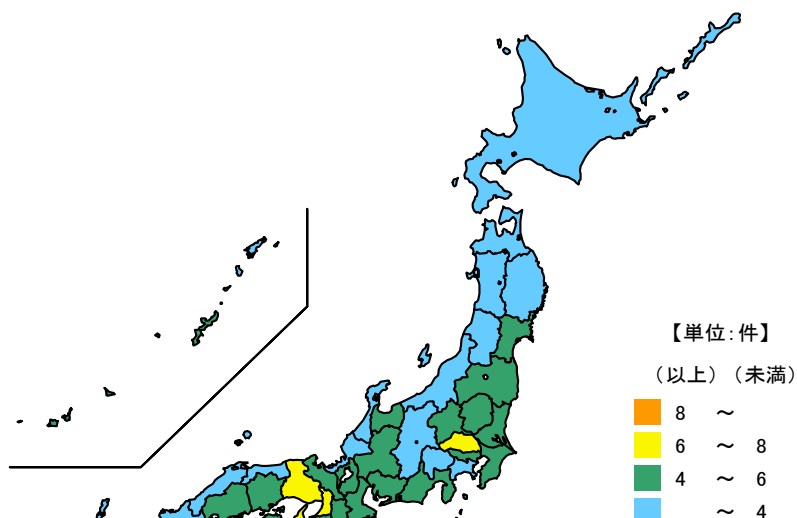
【算出方法】 出火件数÷人口×10,000

● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

令和2年

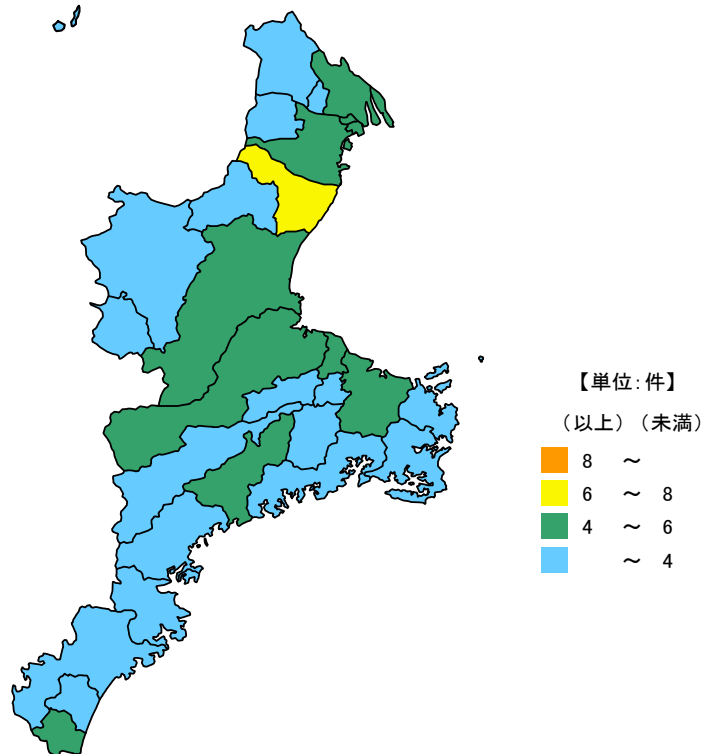
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	4.9	
大 阪 府	7.7	1
兵 庫 県	6.3	2
埼 玉 県	6.1	3
東 京 都	5.9	4
茨 城 県	5.7	5
三 重 県	4.8	11
青 森 県	2.8	43
大 分 県	2.7	44
秋 田 県	2.5	45
長 崎 県	2.1	46
岩 手 県	2.1	47



単位：件

市 町	値	順位
鈴 鹿 市	6.6	1
川 越 町	5.8	2
朝 日 町	5.6	3
津 市	5.6	4
四日市市	5.5	5
木曾岬町	5.5	6
紀 宝 町	5.4	7
松 阪 市	5.1	8
伊 勢 市	4.5	9
桑 名 市	4.5	10
大 紀 町	4.5	11
明 和 町	4.0	12
玉 城 町	4.0	13
尾 鷲 市	3.9	14
亀 山 市	3.9	15
多 気 町	3.8	16
紀 北 町	3.8	17
伊 賀 市	3.7	18
南伊勢町	3.6	19
いなべ市	3.5	20
御 浜 町	3.5	21
東 員 町	3.3	22
志 摩 市	3.2	23
大 台 町	3.2	24
名 張 市	3.1	25
菰 野 町	3.0	26
熊 野 市	2.9	27
鳥 羽 市	2.2	28
度 会 町	1.5	29



令和2年1月～12月の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は4.8件で、全国順位は11位となっています。

県内では、鈴鹿市、川越町、朝日町等で多く、度会町、鳥羽市、熊野市等では少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」
三重県市町：三重県警察本部「犯罪統計書」
総人口：総務省統計局「国勢調査」

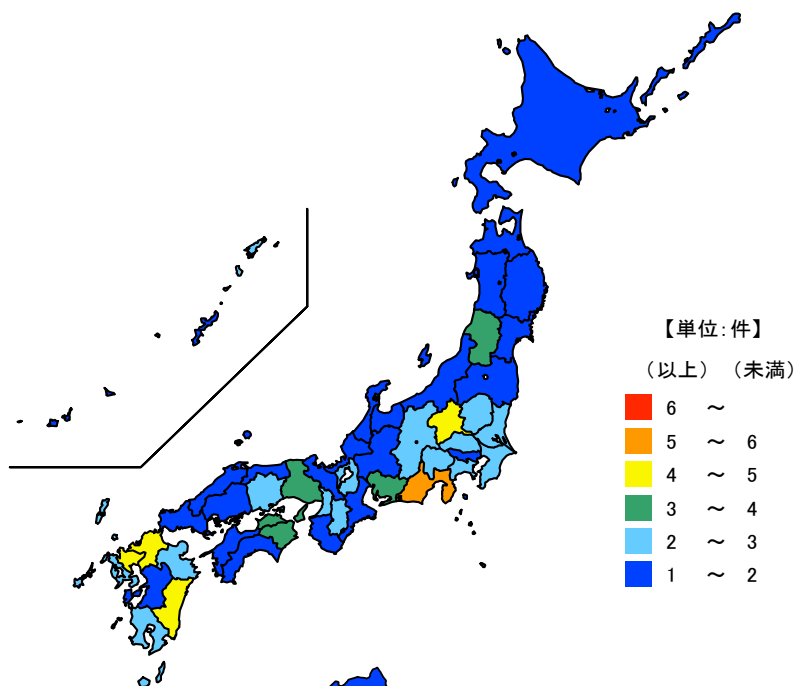
【算出方法】 刑法犯認知件数 ÷ 総人口 × 1,000

● 交通事故（人身事故）発生件数（人口千人当たり）

令和2年

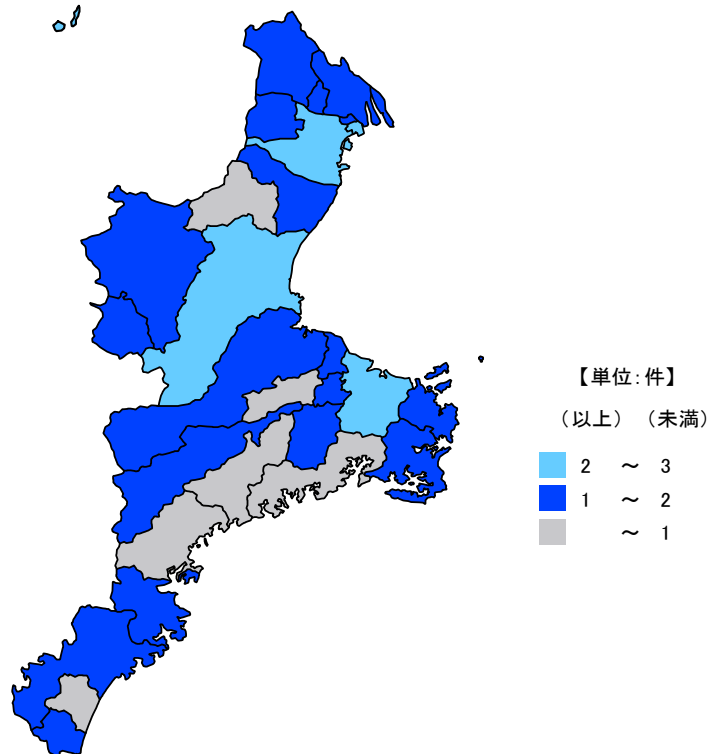
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.45	
静岡県	5.69	1
宮崎県	4.79	2
群馬県	4.78	3
佐賀県	4.63	4
福岡県	4.19	5
三重県	1.68	38
新潟県	1.40	43
岩手県	1.37	44
鳥取県	1.13	45
福井県	1.13	46
島根県	1.10	47



単位：件

市 町	値	順位
伊勢市	2.15	1
川越町	2.05	2
四日市市	2.05	3
津市	2.04	4
木曽岬町	1.99	5
玉城町	1.80	6
桑名市	1.76	7
鈴鹿市	1.47	8
熊野市	1.44	9
尾鷲市	1.42	10
東員町	1.40	11
大台町	1.38	12
菰野町	1.38	13
松阪市	1.37	14
いなべ市	1.33	15
伊賀市	1.32	16
志摩市	1.28	17
朝日町	1.27	18
明和町	1.20	19
紀宝町	1.16	20
度会町	1.15	21
名張市	1.13	22
鳥羽市	1.03	23
御浜町	0.99	24
亀山市	0.96	25
南伊勢町	0.64	26
紀北町	0.55	27
多気町	0.50	28
大紀町	0.38	29



令和2年1月～12月の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は1.68件で、全国順位は38位となっています。県内では、伊勢市や川越町など3市1町が2件以上となっています。一方、大紀町や多気町など1市5町では1件未満となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」
三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 発生件数÷総人口×1,000

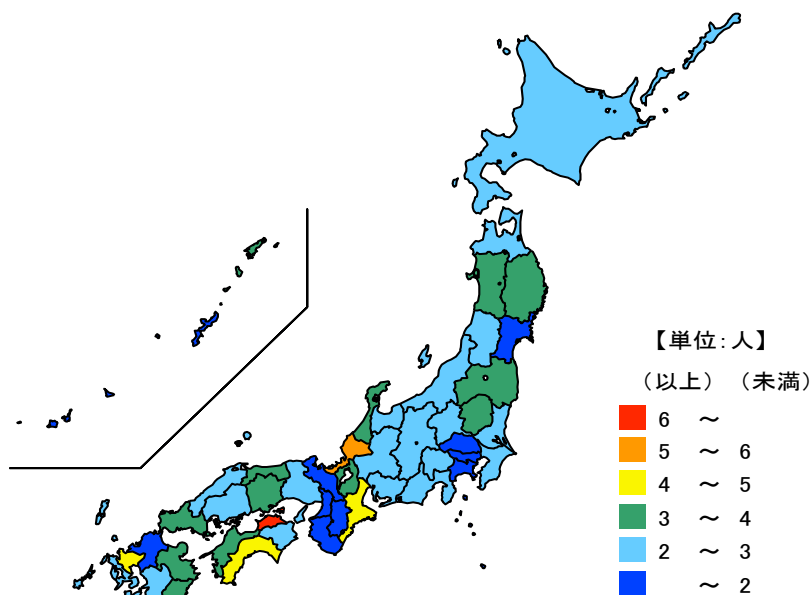
110 交通事故死者数

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

令和2年

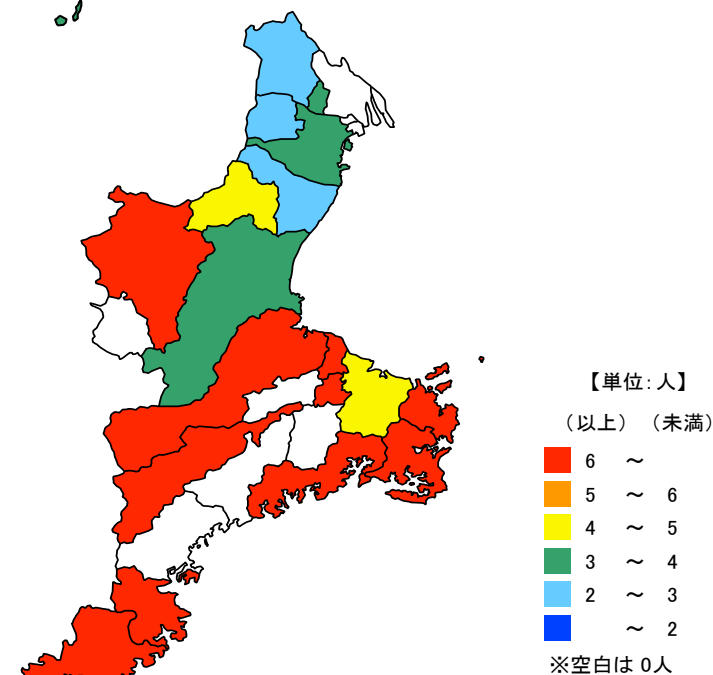
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.25	
香 川 県	6.21	1
福 井 県	5.35	2
高 知 県	4.92	3
三 重 県	4.12	4
佐 賀 県	4.07	5
埼 玉 県	1.65	43
神 奈 川 県	1.52	44
沖 縄 県	1.50	45
大 阪 府	1.40	46
東 京 都	1.10	47



単位：人

市 町	値	順位
大 台 町	23.07	1
熊 野 市	18.79	2
鳥 羽 市	11.41	3
南伊勢町	9.10	4
明 和 町	8.91	5
松 阪 市	7.54	6
伊 賀 市	6.76	7
玉 城 町	6.65	8
志 摩 市	6.51	9
尾 鷲 市	6.15	10
伊 勢 市	4.07	11
亀 山 市	4.01	12
東 員 町	3.88	13
津 市	3.64	14
四 日 市 市	3.60	15
鈴 鹿 市	2.56	16
菰 野 町	2.47	17
いなべ市	2.22	18
桑 名 市	—	—
名 張 市	—	—
木 曾 岬 町	—	—
朝 日 町	—	—
川 越 町	—	—
多 気 町	—	—
度 会 町	—	—
大 紀 町	—	—
紀 北 町	—	—
御 浜 町	—	—
紀 宝 町	—	—



令和2年1月~12月の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は4.12人で、全国順位は4位となっています。

県内では、大台町等で多くなっていますが、実数が少ないため、年により大きく変動することがあります。一方、桑名市、名張市等、11市町ではゼロとなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」
三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
総人口：総務省統計局「国勢調査」

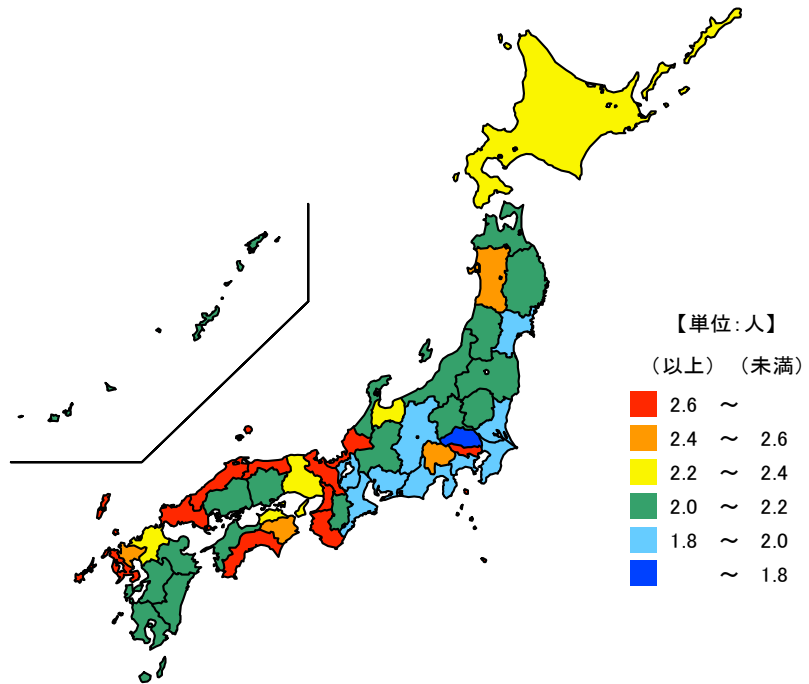
【算出方法】 死者数÷総人口×100,000

● 警察官数(人口千人当たり)

令和2年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.30	
東 京 都	3.43	1
高 知 県	2.78	2
京 都 府	2.76	3
和 歌 山 県	2.74	4
島 根 県	2.73	5
三 重 県	1.95	39
宮 城 県	1.89	43
茨 城 県	1.89	44
神 奈 川 県	1.88	45
滋 賀 県	1.85	46
埼 玉 県	1.75	47



令和2年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は1.95人で、全国順位は39位となっています。

東京都は、警察官の実数が最も多く（約4万8千人）、人口千人当たりの警察官数も全国1位となっています。

【資料出所】

警察官数：総務省「地方公共団体定員管理調査」

総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

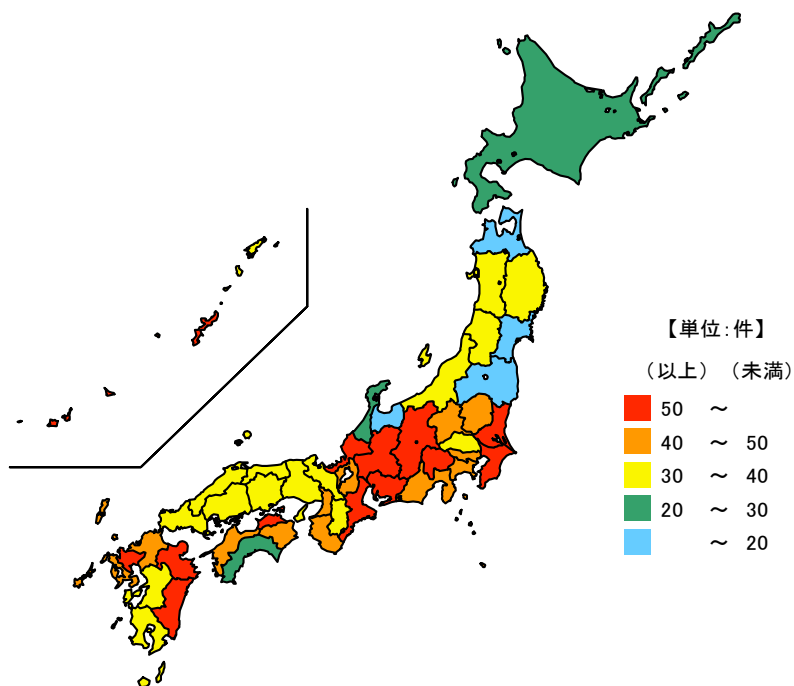
112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

令和2年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	44.5	
茨 城 県	69.5	1
三 重 県	65.8	2
宮 崎 県	65.6	3
愛 知 県	65.5	4
千 葉 県	64.0	5
北 海 道	20.2	43
福 島 県	19.5	44
宮 城 県	18.9	45
青 森 県	17.6	46
富 山 県	17.6	47



令和2年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は65.8件で、全国順位は2位となっています。

【資料出所】

公害等調整委員会「公害苦情調査」
総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

件数 ÷ 総人口 × 100,000

【備考】

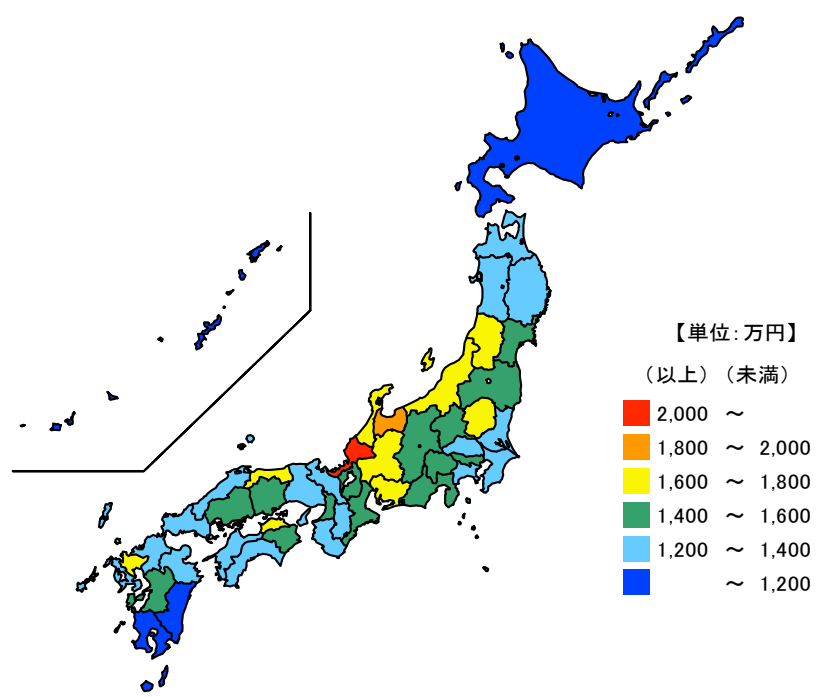
※典型7公害：大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭

113 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額

● 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額(1世帯当たり) 令和3年3月31日

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,410.0	
福 井 県	2,237.9	1
富 山 県	1,975.8	2
山 形 県	1,790.6	3
石 川 県	1,728.5	4
鳥 取 県	1,705.8	5
三 重 県	1,485.7	22
青 森 県	1,218.8	43
鹿 児 島 県	1,127.1	44
宮 崎 県	1,097.7	45
北 海 道	975.6	46
沖 縄 県	858.6	47



令和3年3月31日現在の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,485万7千円で、全国順位は22位となっています。
 福井県、富山県及び石川県と北陸地方の各県が上位を占めています。

【資料出所】
 一般社団法人生命保険協会「生命保険の動向」

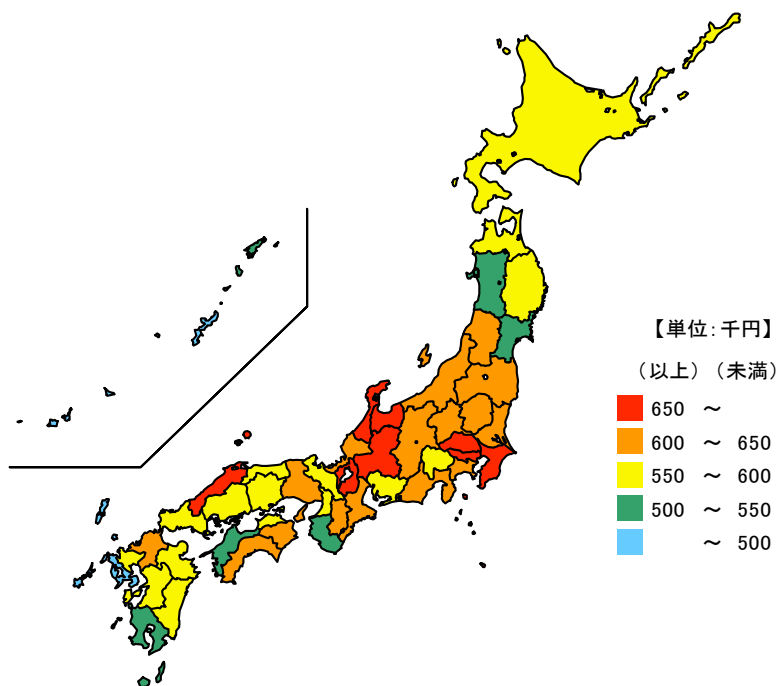
114 実収入及び可処分所得

● 実収入(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和3年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	605	
東 京 都	749	1
埼 玉 県	732	2
石 川 県	693	3
富 山 県	692	4
岐 阜 県	683	5
三 重 県	607	22
秋 田 県	535	43
宮 城 県	524	44
愛 媛 県	522	45
長 崎 県	495	46
沖 縄 県	489	47

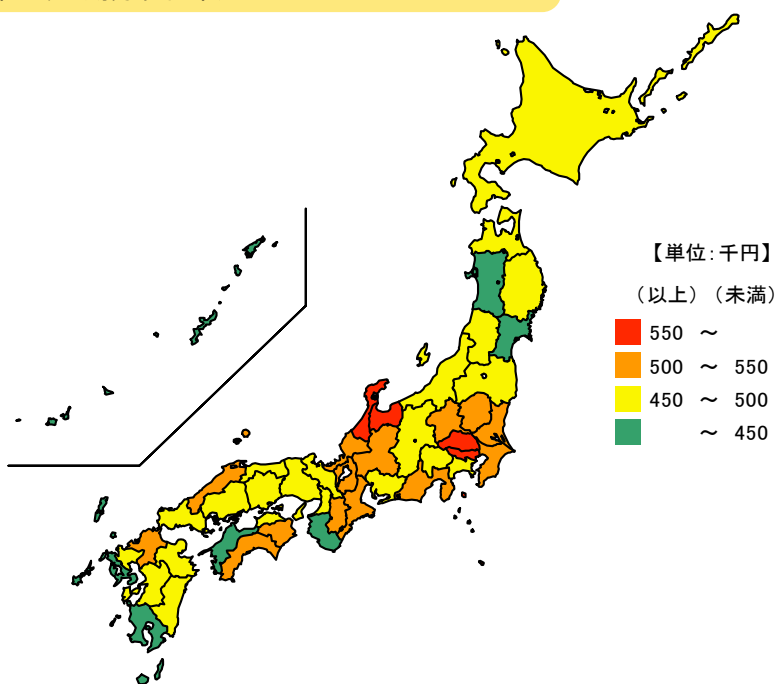


● 可処分所得(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和3年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	493	
東 京 都	598	1
埼 玉 県	593	2
富 山 県	572	3
石 川 県	559	4
岐 阜 県	550	5
三 重 県	501	18
鹿 児 島 県	441	43
和 歌 山 県	436	44
宮 城 県	434	45
沖 縄 県	412	46
長 崎 県	405	47



令和3年の三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の年平均1か月間の実収入は60万7千円で、全国順位は22位となっています。また、可処分所得は50万1千円で、全国順位は18位となっています。

【資料出所】

総務省「家計調査」

【備考】

各値は各都道府県庁所在市のデータ

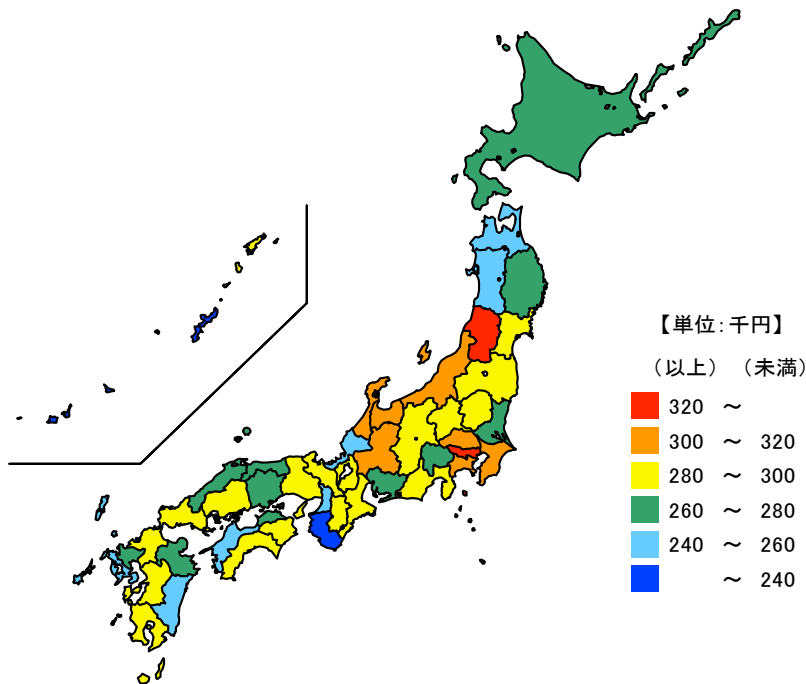
115 消費支出及び平均消費性向

● 消費支出(二人以上の世帯)

令和3年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	279	
東京都	323	1
山形県	321	2
富山県	318	3
埼玉県	315	4
新潟県	314	5
三重県	296	13
秋田県	248	43
青森県	245	44
愛媛県	244	45
沖縄県	228	46
和歌山県	226	47

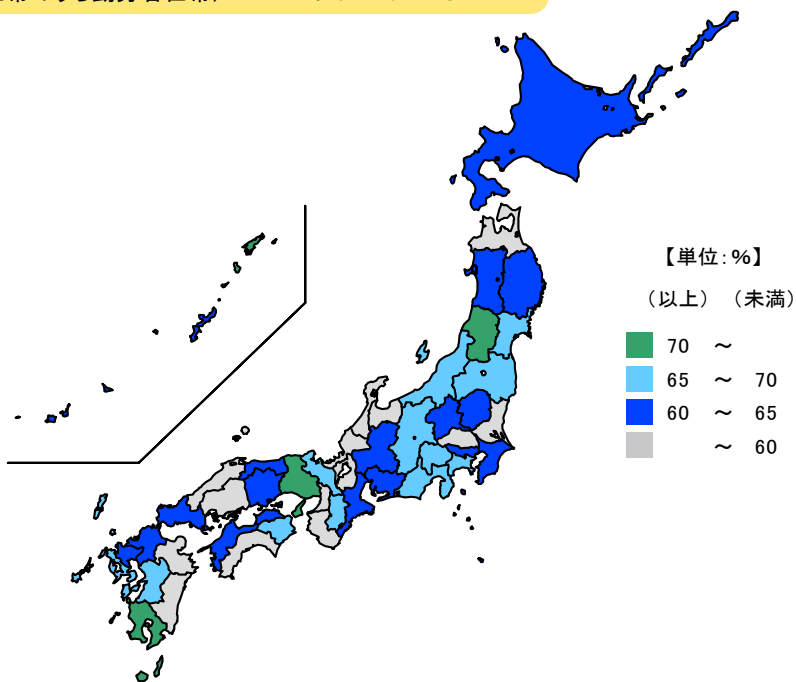


● 平均消費性向(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和3年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	62.8	
山形県	71.6	1
兵庫県	71.3	2
鹿児島県	71.2	3
徳島県	69.1	4
新潟県	69.0	5
三重県	64.4	16
宮崎県	57.1	43
大阪府	56.3	44
島根県	56.0	45
広島県	55.9	46
福井県	55.1	47



令和3年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均1か月間の消費支出は29万6千円で、全国順位は13位となっています。また、三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の平均消費性向は64.4%で全国順位は16位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

平均消費性向は可処分所得に対する消費支出の割合

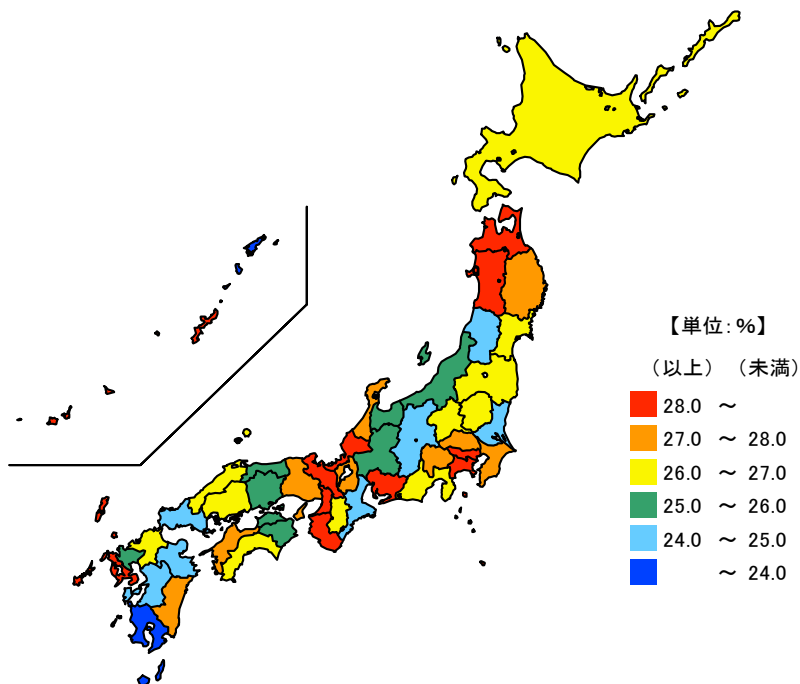
116 エンゲル係数及び住居費割合

● エンゲル係数(二人以上世帯)

令和3年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	27.2	
大 阪 府	31.4	1
沖 縄 県	29.3	2
秋 田 県	29.2	3
神 奈 川 県	28.8	4
和 歌 山 県	28.8	5
三 重 県	24.8	41
茨 城 県	24.7	43
山 形 県	24.7	44
長 野 県	24.5	45
山 口 県	24.5	46
鹿 児 島 県	23.6	47

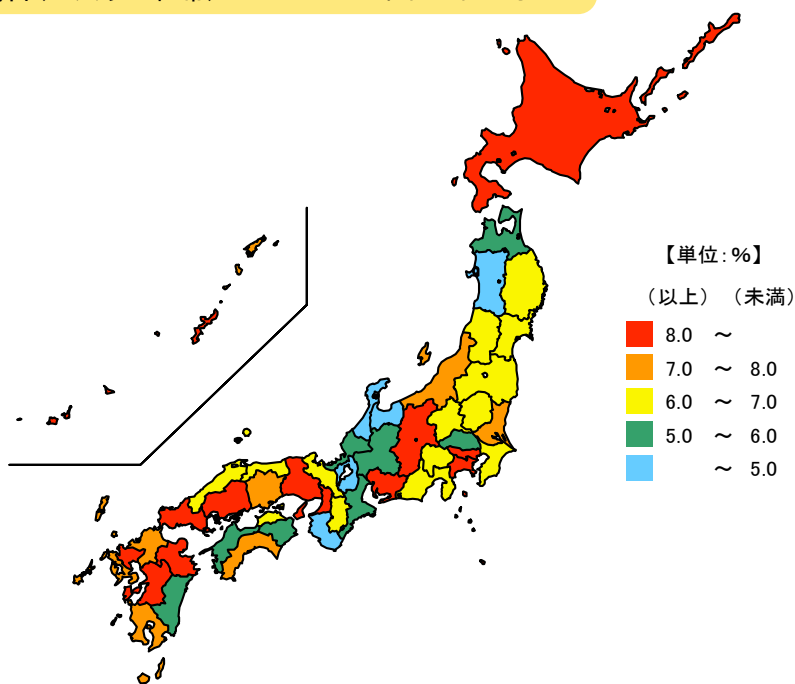


● 消費支出に対する住居費割合(二人以上世帯)

令和3年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	6.57	
沖 縄 県	11.95	1
大 阪 府	9.32	2
佐 賀 県	9.29	3
神 奈 川 県	9.23	4
熊 本 県	9.17	5
三 重 県	5.22	40
石 川 県	4.97	43
和 歌 山 県	4.83	44
滋 賀 県	4.57	45
富 山 県	4.41	46
秋 田 県	4.17	47



令和3年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均エンゲル係数は24.8%で、全国順位は41位となっています。また、消費支出に対する住居費割合は5.22%で、全国順位は40位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 エンゲル係数：食料費÷消費支出×100

消費支出に対する住居費割合：住居費÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

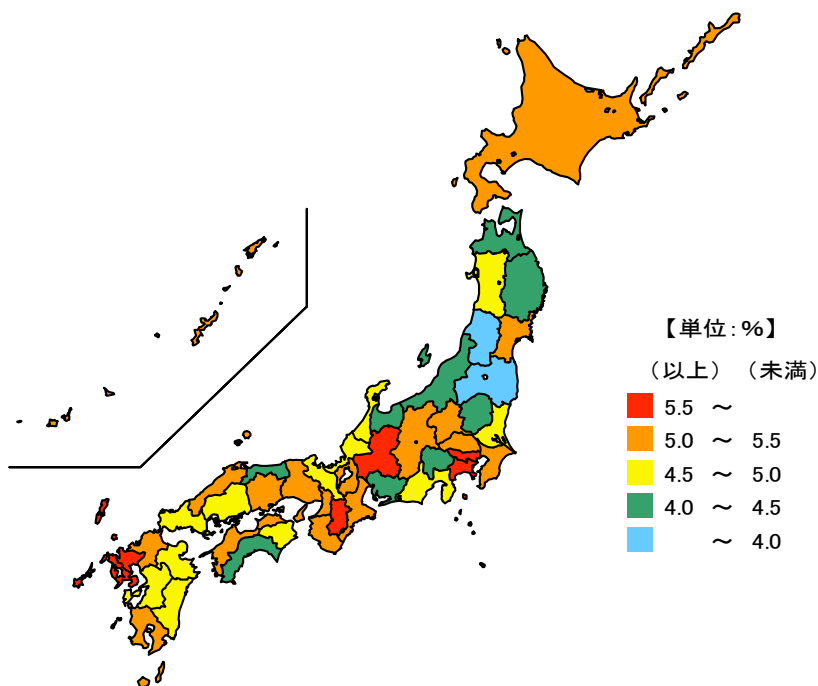
117 保健医療費及び教育関係費割合

● 消費支出に対する保健医療費割合(二人以上世帯)

令和3年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.10	
長 崎 県	5.75	1
東 京 都	5.70	2
奈 良 県	5.62	3
岐 阜 県	5.60	4
佐 賀 県	5.56	5
三 重 県	5.23	12
鳥 取 県	4.33	43
富 山 県	4.26	44
高 知 県	4.24	45
山 形 県	3.97	46
福 島 県	3.83	47

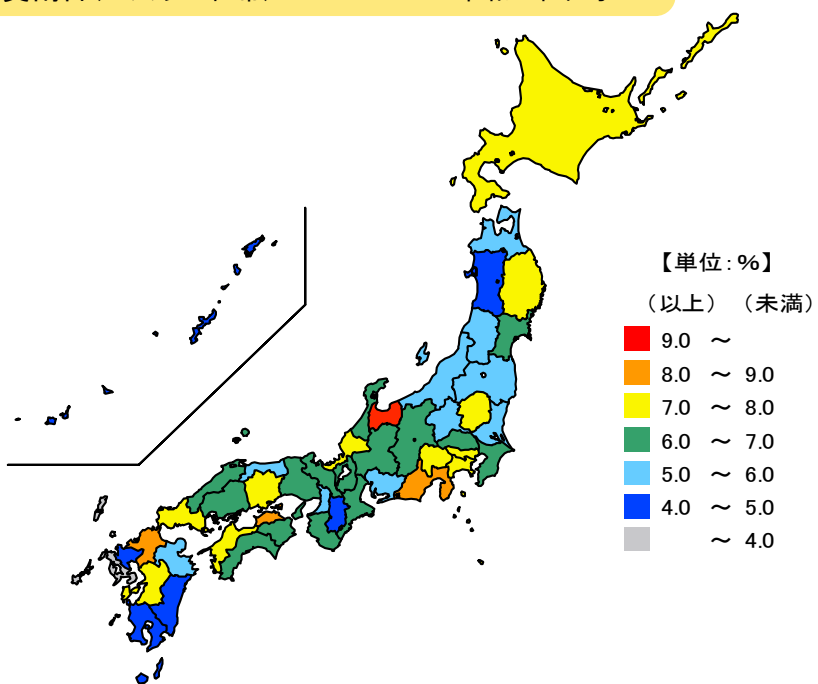


● 消費支出に対する教育関係費割合(二人以上世帯)

令和3年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	6.64	
富 山 県	9.87	1
福 岡 県	8.98	2
静 岡 県	8.54	3
香 川 県	8.16	4
愛 媛 県	8.00	5
三 重 県	6.70	20
鹿 児 島 県	4.48	43
奈 良 県	4.37	44
沖 縄 県	4.33	45
秋 田 県	4.27	46
長 崎 県	3.46	47



令和3年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の消費支出に対する保健医療費割合は5.23%で、全国順位は12位となっています。また、教育関係費割合は6.70%で、全国順位は20位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 各費用支出÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

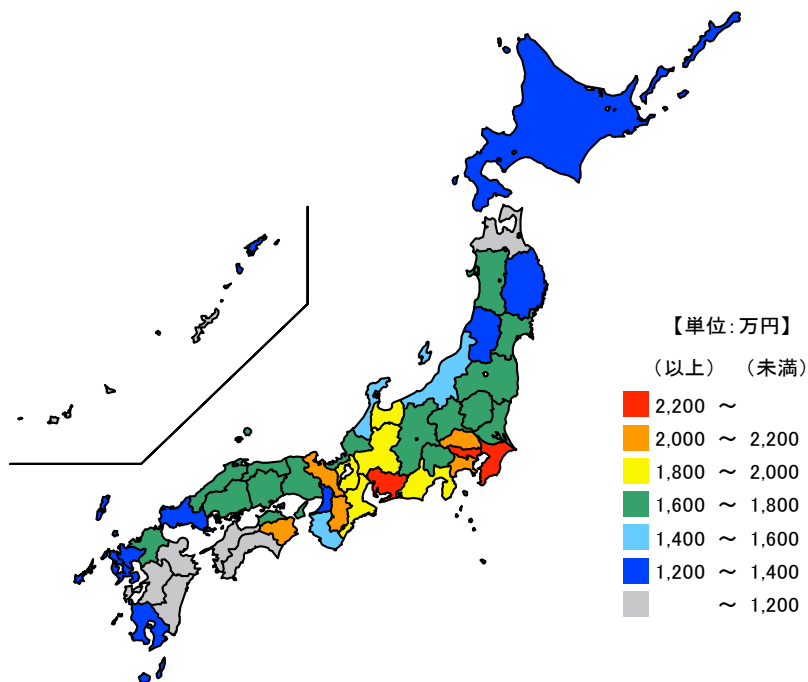
118 貯蓄及び負債

● 貯蓄(二人以上世帯)

令和2年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,791	
東 京 都	2,542	1
愛 知 県	2,333	2
千 葉 県	2,207	3
神 奈 川 県	2,163	4
徳 島 県	2,098	5
三 重 県	1,927	11
高 知 県	1,135	43
熊 本 県	1,098	44
宮 崎 県	1,022	45
青 森 県	1,013	46
沖 縄 県	734	47

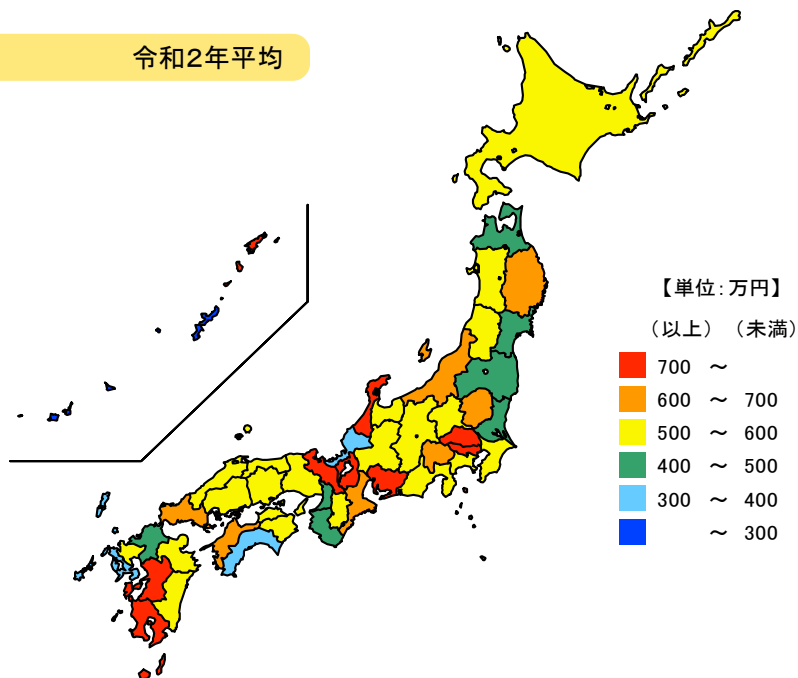


● 負債(二人以上世帯)

令和2年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	572	
埼 玉 県	968	1
滋 賀 県	945	2
愛 知 県	845	3
石 川 県	831	4
京 都 府	822	5
三 重 県	645	12
福 島 県	423	43
高 知 県	393	44
福 井 県	358	45
長 崎 県	304	46
沖 縄 県	236	47



令和2年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の貯蓄現在高は1,927万円
で全国順位は11位となっています。また、負債現在高は645万円
で全国順位は12位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

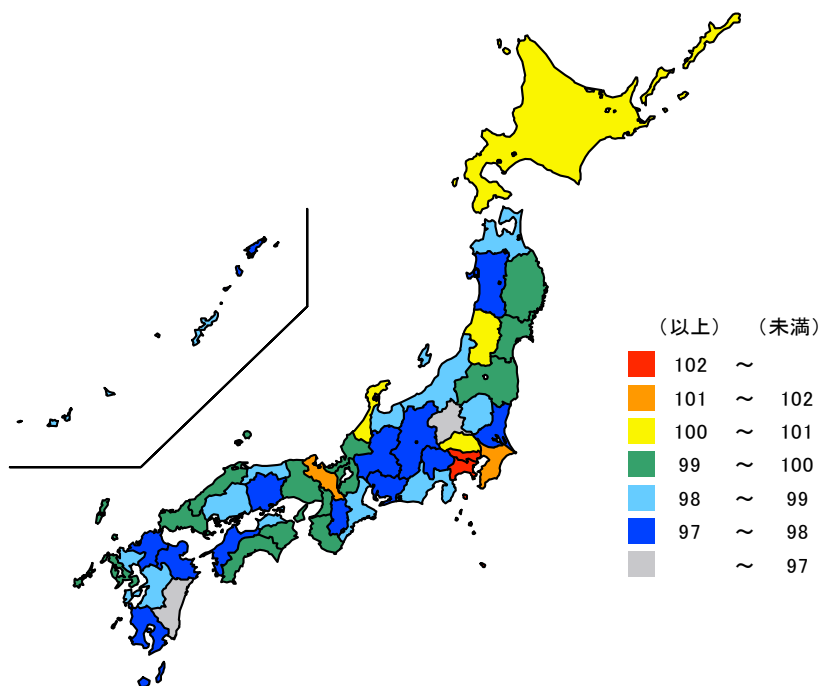
【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

119 消費者物価指数

● 消費者物価地域差指数(総合)

令和2年平均

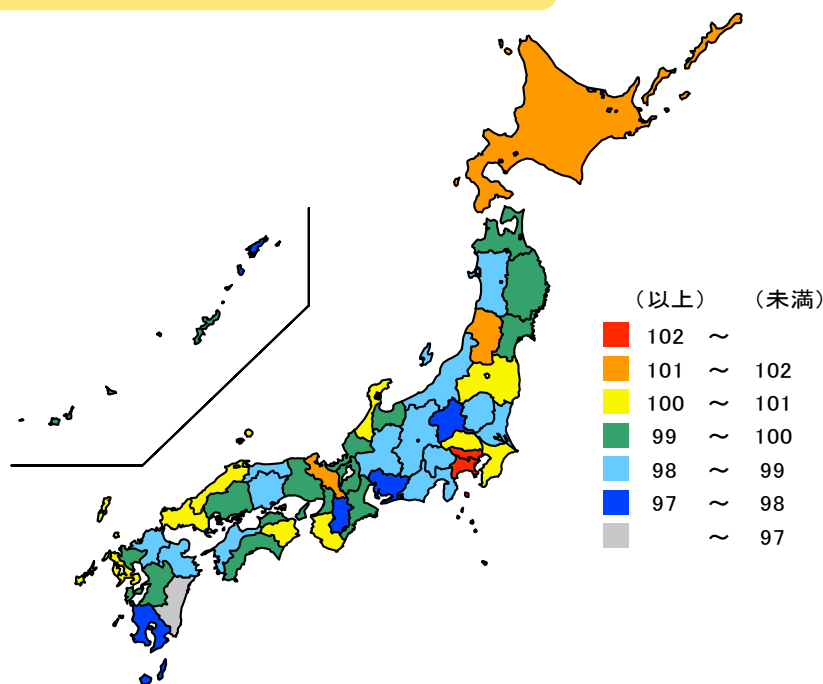
都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	105.2	1
神奈川県	103.2	2
京都府	101.6	3
千葉県	101.0	4
埼玉県	100.6	5
三重県	98.8	22
岐阜県	97.4	42
福岡県	97.4	42
奈良県	97.3	44
鹿児島県	97.2	45
群馬県	96.7	46
宮崎県	95.9	47



● 消費者物価地域差指数(家賃を除く総合)

令和2年平均

都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	103.4	1
神奈川県	102.7	2
京都府	101.4	3
北海道	101.1	4
山形県	101.0	5
三重県	99.2	24
愛知県	97.8	43
奈良県	97.8	43
鹿児島県	97.7	45
群馬県	97.3	46
宮崎県	96.9	47



令和2年平均の三重県(津市)の消費者物価地域差指数の総合指数は98.8で、全国順位は22位となっています。また、家賃を除く総合は99.2で、全国順位は24位となっています。

【資料出所】

総務省「小売物価統計調査(構造編)」

【備考】各値は各都道府県庁所在市のデータ

総合指数は、持家の帰属家賃(持家を借家とみなした場合に見積もられる家賃)を除いた指数

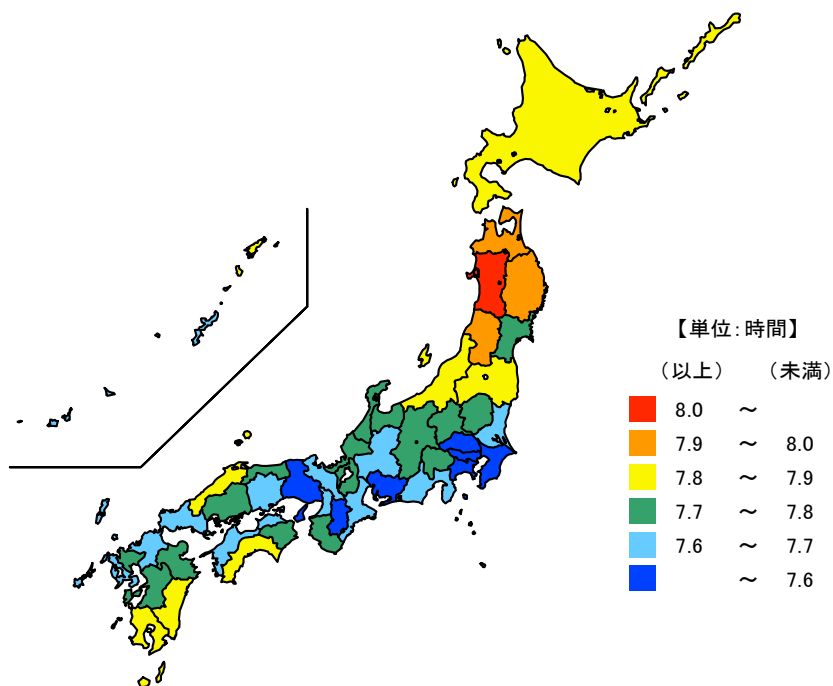
120 睡眠及び食事の平均時間

● 睡眠の平均時間

平成28年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	7.67	
秋 田 県	8.03	1
青 森 県	7.98	2
山 形 県	7.93	3
岩 手 県	7.90	4
島 根 県	7.88	5
宮 崎 県	7.88	5
三 重 県	7.67	32
東 京 都	7.58	41
愛 知 県	7.58	41
兵 庫 県	7.58	41
奈 良 県	7.58	41
神 奈 川 県	7.55	45
千 葉 県	7.53	46
埼 玉 県	7.52	47

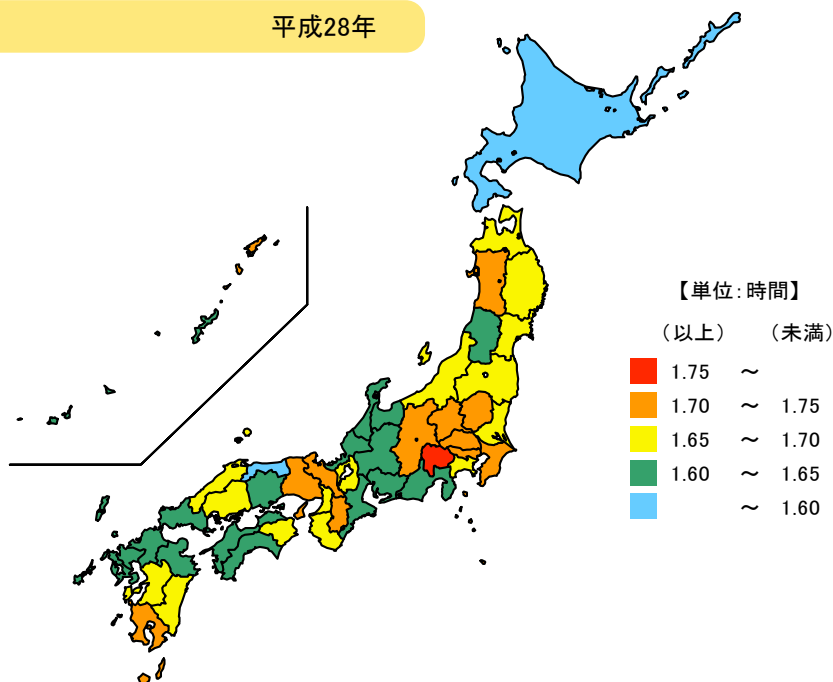


● 食事の平均時間

平成28年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.67	
山 梨 県	1.75	1
秋 田 県	1.73	2
埼 玉 県	1.73	2
東 京 都	1.73	2
長 野 県	1.72	5
鹿 児 島 県	1.72	5
三 重 県	1.60	42
岐 阜 県	1.60	42
佐 賀 県	1.60	42
大 分 県	1.60	42
鳥 取 県	1.58	46
北 海 道	1.57	47



平成28年の三重県の週全体の1日平均睡眠時間は7.67時間（7時間40分）で、全国順位は32位、食事時間は1.60時間（1時間36分）で、全国順位は42位となっています。

【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

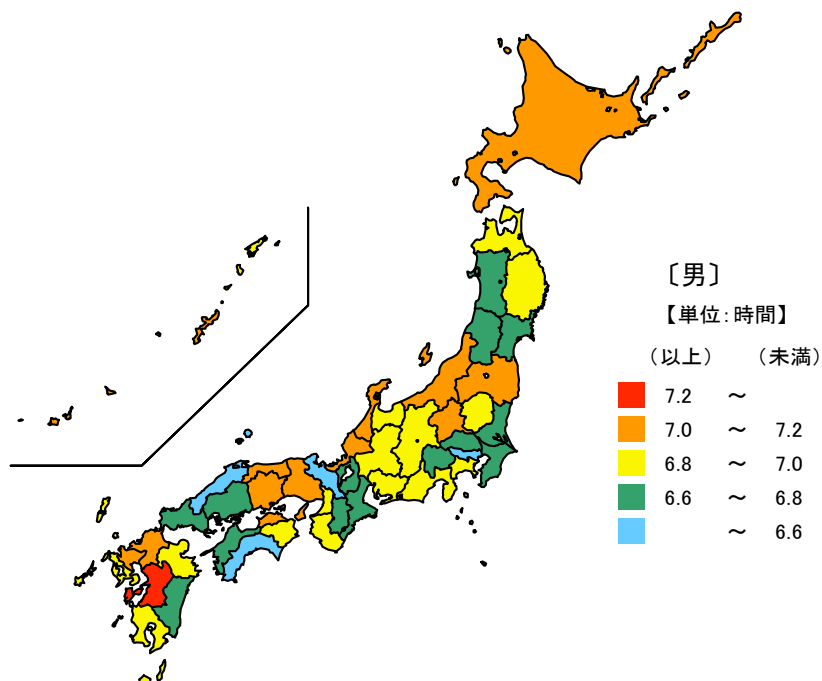
【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる10歳以上の人について、該当する種類の行動の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

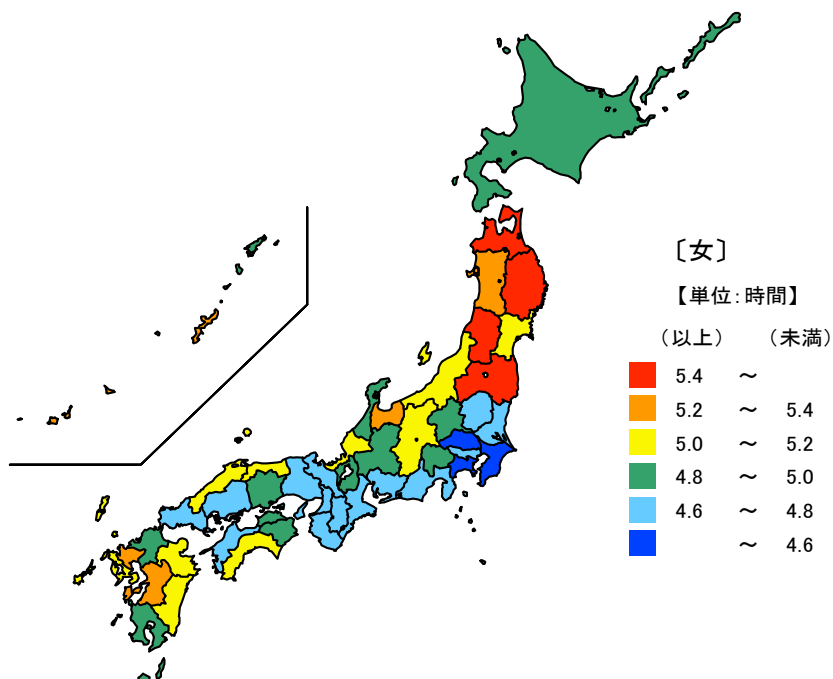
● 仕事の平均時間(15歳以上有業者)

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	6.82	
熊 本 県	7.40	1
北 海 道	7.12	2
石 川 県	7.10	3
福 岡 県	7.08	4
兵 庫 県	7.07	5
沖 縄 県	7.07	5
三 重 県	6.65	38
宮 崎 県	6.62	43
高 知 県	6.52	44
東 京 都	6.48	45
京 都 府	6.48	45
島 根 県	6.32	47



都道府県	値	順位
全 国	4.78	
岩 手 県	5.60	1
青 森 県	5.58	2
山 形 県	5.48	3
福 島 県	5.48	3
熊 本 県	5.35	5
三 重 県	4.70	35
兵 庫 県	4.62	42
山 口 県	4.62	42
東 京 都	4.60	44
神 奈 川 県	4.55	45
千 葉 県	4.53	46
埼 玉 県	4.40	47



平成28年の三重県の15歳以上有業者の週全体の1日平均仕事時間は男が6.65時間（6時間39分）で、全国順位が38位、女が4.70時間（4時間42分）で、全国順位が35位と男女ともに短くなっています。

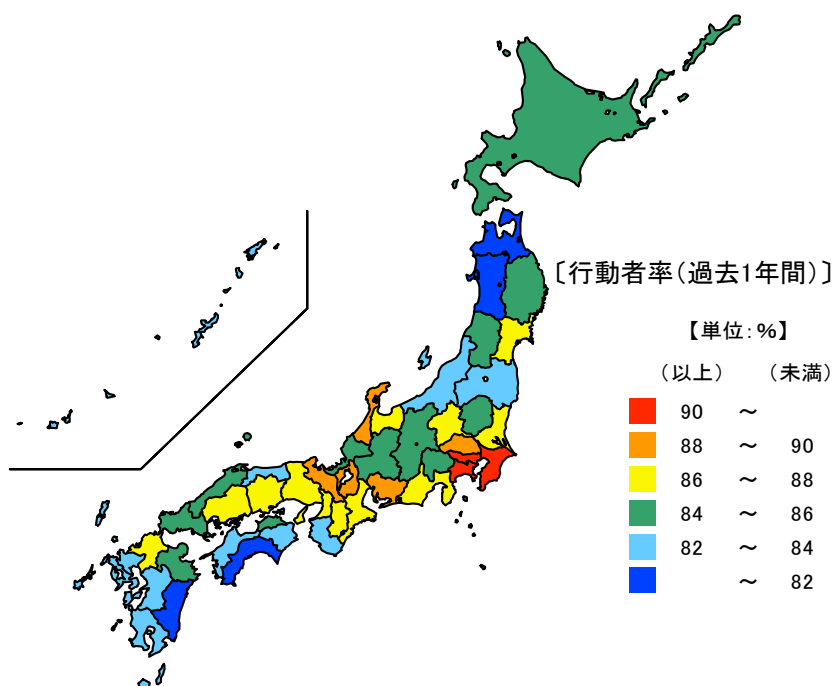
【資料出所】
総務省「社会生活基本調査」

【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる15歳以上の人について、仕事の行動の1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

行動者率 単位：％

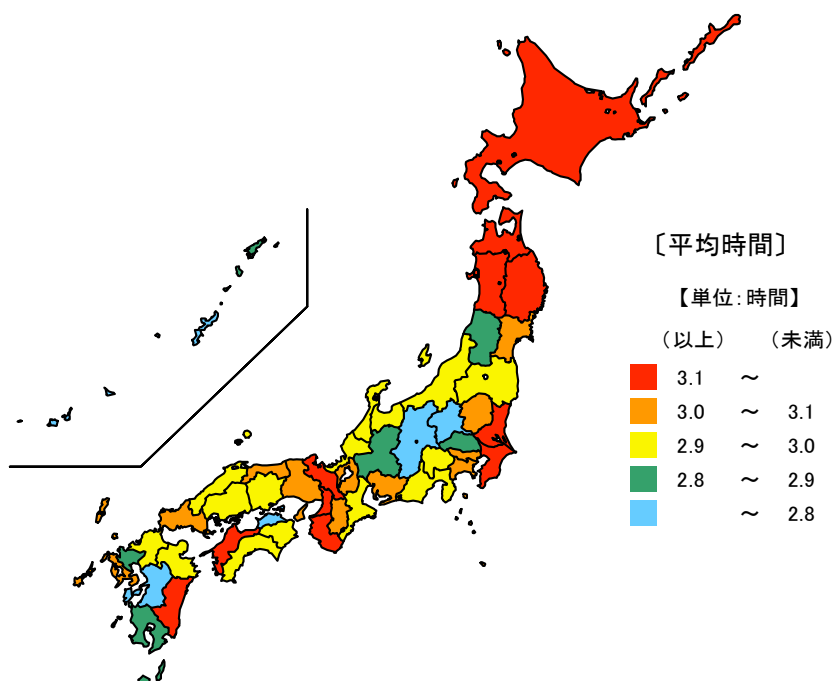
都道府県	値	順位
全 国	87.0	
千葉県	90.6	1
東京都	90.1	2
神奈川県	90.1	2
埼玉県	89.3	4
愛知県	88.8	5
三重県	86.6	16
徳島県	82.1	43
宮崎県	81.0	44
青森県	80.7	45
高知県	80.5	46
秋田県	80.3	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	3.02	
青森県	3.40	1
京都府	3.18	2
愛媛県	3.17	3
宮崎県	3.17	3
秋田県	3.15	5
茨城県	3.15	5
三重県	2.95	27
香川県	2.77	43
群馬県	2.73	44
長野県	2.70	45
熊本県	2.70	45
沖縄県	2.67	47



平成28年の三重県の趣味・娯楽の行動者率（過去1年間）は86.6%で、全国順位は16位、行動者の週全体の1日平均時間は2.95時間（2時間57分）で、全国順位が27位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

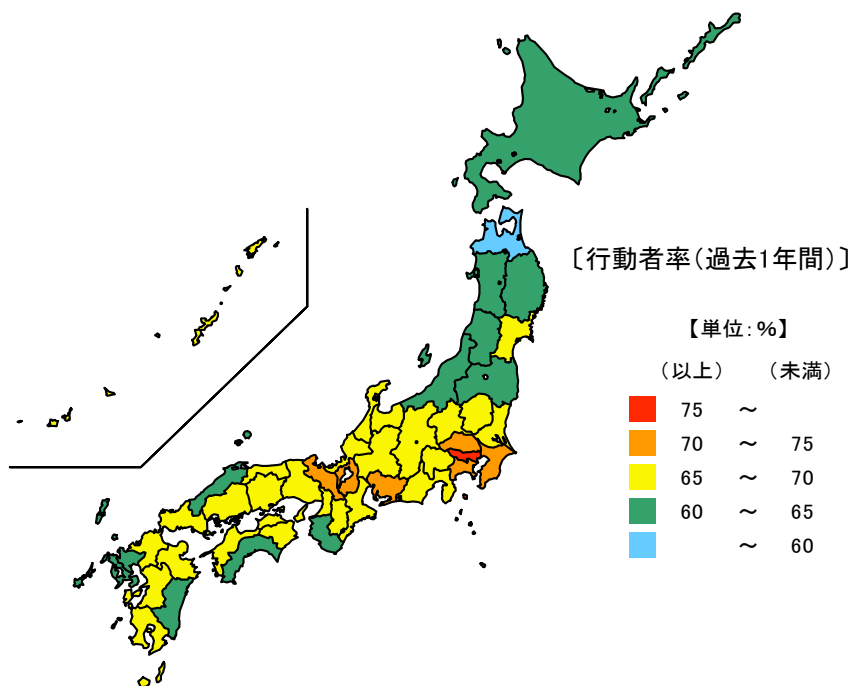
行動者率は、「趣味・娯楽」について、過去1年間（平成27年10月20日～28年10月19日）に何らかの種類の活動を行った人（10歳以上）の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の活動をした人のみについて1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

● スポーツの行動者率及び行動者平均時間

平成28年

行動者率 単位：％

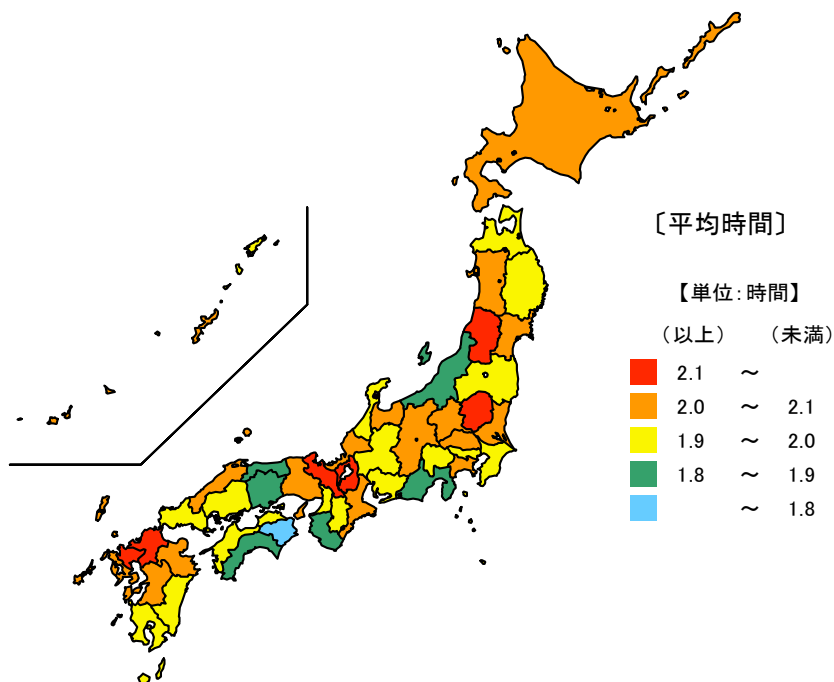
都道府県	値	順位
全 国	68.8	
東京都	75.7	1
埼玉県	72.6	2
神奈川県	72.4	3
千葉県	71.6	4
滋賀県	71.6	4
三重県	66.9	22
新潟県	62.6	43
山形県	61.6	44
岩手県	60.6	45
秋田県	60.6	45
青森県	56.0	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	2.00	
山形県	2.18	1
滋賀県	2.18	1
佐賀県	2.18	1
京都府	2.17	4
福岡県	2.15	5
三重県	2.03	14
新潟県	1.83	43
鳥取県	1.83	43
岡山県	1.83	43
静岡県	1.80	46
徳島県	1.78	47



平成28年の三重県のスポーツの行動者率（過去1年間）は66.9%で、全国順位は22位です。また、行動者の週全体の1日平均時間は2.03時間（2時間2分）で、全国順位は14位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

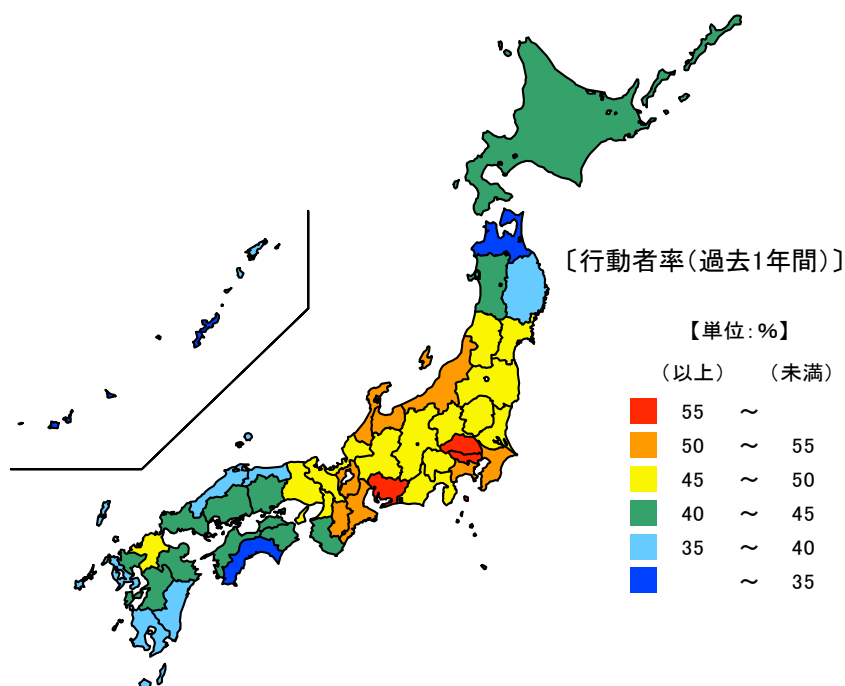
行動者率は、「スポーツ」について、過去1年間(平成27年10月20日～28年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の行動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率

平成28年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	48.9	
東 京 都	56.8	1
埼 玉 県	55.2	2
愛 知 県	55.0	3
富 山 県	54.5	4
神 奈 川 県	54.3	5
三 重 県	51.3	9
岩 手 県	37.7	43
長 崎 県	36.4	44
高 知 県	33.0	45
青 森 県	32.9	46
沖 縄 県	28.3	47

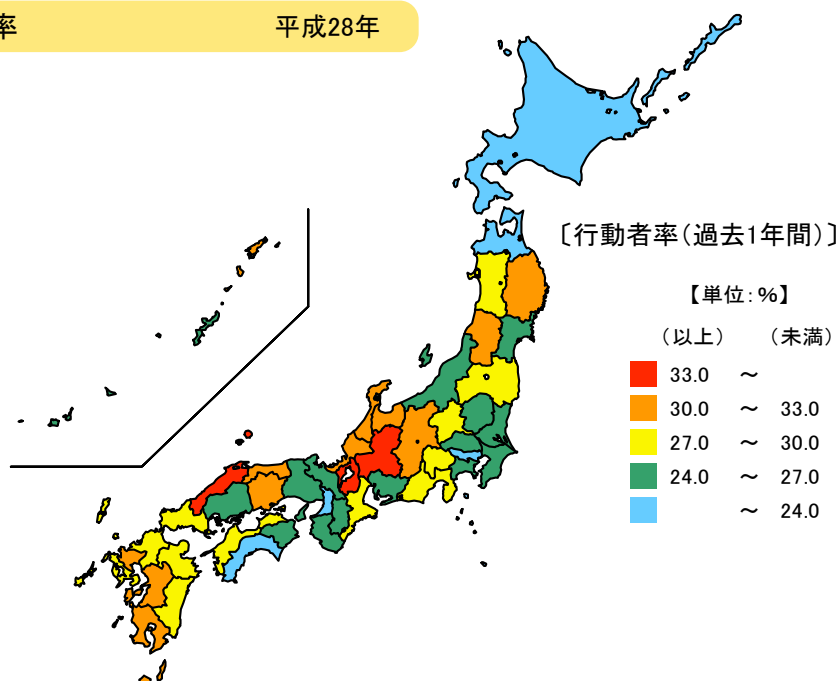


● ボランティア活動の行動者率

平成28年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	26.0	
滋 賀 県	33.9	1
岐 阜 県	33.4	2
島 根 県	33.1	3
熊 本 県	32.7	4
佐 賀 県	32.6	5
鹿 児 島 県	32.6	5
三 重 県	29.0	19
北 海 道	22.6	43
高 知 県	22.6	43
青 森 県	22.4	45
東 京 都	21.6	46
大 阪 府	20.6	47



平成28年の三重県の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率(過去1年間)は51.3%で、全国順位は9位、ボランティア活動の行動者率(過去1年間)は29.0%で、全国順位は19位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、該当の行動について、過去1年間(平成27年10月20日～28年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。

《参考資料》

三重県の日本一

製造品出荷金額日本一(平成30年)

品目名	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	調査名
その他の軟質プラスチックフィルム (厚さ0.2mm未満で軟質のもの)	98,437	13.0	工業統計調査
強化プラスチック製容器・浴槽・浄化槽	8,671	9.5	
陶磁器製台所・調理用品	2,001	68.6	
炭素・黒鉛質ブラシ	21,671	74.3	
銅被覆線	144,696	21.2	
錠・かぎ	34,119	48.2	
自動販売機の部分品・取付具・附属品	9,734	30.3	
液晶パネル	552,628	56.0	
接続器	63,056	57.2	
他に分類されない通信関連機械器具	69,698	33.6	

農林産物日本一

品目名	三重県値	全国 シェア(%)	調査名
なばな(主として葉茎を食するもの)収穫量(H30)	527トン	30.5	地域特産野菜生産状況調査
ツツジ出荷量(H30)	2,777千本	51.1	花木等生産状況調査
サツキ出荷量(H30)	3,931千本	65.2	
ジャノヒゲ類出荷量(H30)	3,273千本・ 鉢	41.0	
かぶせ茶生産量(R1)	2,235トン	67.7	全国茶生産団体連合会調査
乳用牛飼養頭数(農家一戸当たり飼養頭数)(R2)	173頭	-	畜産統計調査

水産物日本一

品目名	三重県値	全国 シェア(%)	調査名
ばらのり収穫量(製品形態別収穫量)(R1)	393トン	56.2	海面漁業生産統計調査
いせえび漁獲量(R1)	288トン	25.8	
養殖用マハタ種苗生産量(R1)	232千尾	78.9	栽培漁業用等種苗の生産・ 入手・放流実績

その他の日本一

項目名	三重県値	全国値
海女の人数(H30)	647人	1,390人
日本一古い「いろは歌」墨書土器(H22)	約900年前	—
ナローゲージ(レールの間がJR在来線よりも狭いもの)の旅客営業キロ(R3)	27.4km	47.5km
中小企業による事業継続力強化計画の認定率(R3年3月末現在)	1.36%	0.72%
日本一短い地名・駅名「津(つ)」	—	—

資料出所：三重県HP 統計情報/みえDATABOX「三重県の日本一」

「統計でみる三重のすがた」

令和4年5月発行

編 集 三重県戦略企画部統計課

発 行 三重県

〒514-0004 津市栄町1丁目954番地

電 話 : (059)224-3051

FAX : (059)224-2046

E-mail : tokei@pref.mie.lg.jp

ホームページアドレス:

<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

